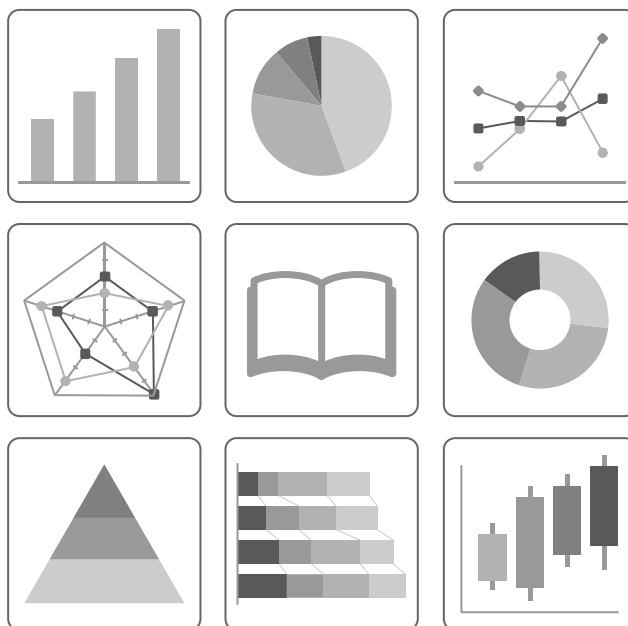




令和4年度 日進市市民意識調査 報告書



令和5年2月
日 進 市

目 次

★マークのある設問は、令和4年度に新たに設けた設問

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
7	標本誤差	3
II	調査結果	4
第1章	回答者属性	4
(1)	性別（問1）	4
(2)	年齢（問2）	5
(3)	職業（問3）	7
(4)	通勤・通学先（問3－2）	8
(5)	住宅種類（問4）	9
(6)	同居している人（問5）	13
(7)	居住小学校区（問6）	15
(8)	居住年数（問7）	15
(9)	出生地（問8）	17
(10)	転入理由（問8－2）	19
(11)	日進市を選んだ理由（問8－3）	21
(12)	幸福度（問9）	24
第2章	日進のまちについて	25
(1)	日進市への愛着（問10）	25
(2)	日進市の良い印象（問11）	28
(3)	日進市の悪い印象（問12）	31
(4)	居留意向（問13）	34
(5)	日進市に住みたい理由（問13－2）	37
(6)	日進市から転出したい理由（問13－3）	38

第3章 暮らしやすさの評価について..... 39

(1) 満足度 (問 14)	39
(2) 重要度 (問 14)	41
(3) 満足度・重要度の得点化.....	43
(4) ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価.....	48
(5) 「満足度・重要度の得点」(これまでの調査との比較).....	53
(6) 市政全般に対する満足度 (問 15)	56
(7) 日進市の住みよさ (問 16)	59

第4章 福祉・健康に関連することについて..... 62

(1) 子育て環境についての評価 (問 17)	62
(2) 暮らしにおける生きがいの意識 (問 18)	63
(3) 介護サービスについて (問 19)	64
(4) 地域の支えあい (問 20)	65
(5) 地域福祉活動への参加 (問 21)	67
(6) 障害のある人が社会参加できるまち (問 22)	69
(7) 健康に対する実感 (問 23)	70
(8) 健康を意識した行動 (問 24)	71
(9) 健康診断の受診 (問 25)	72
(10) ストレス・悩みについて相談できる人の有無 (問 26)	73
(11) かかりつけ医の有無 (問 27)	74
(12) 救急医療の認知度 (問 28)	75

第5章 安全・安心に関連することについて..... 76

(1) 家庭における災害対策 (問 29)	76
-----------------------	----

第6章 環境共生に関連することについて..... 78

(1) ESDの認知 (問 30)	78
(2) 環境問題の学習活動 (問 31)	79
(3) 環境を意識した行動 (問 32)	80
(4) 温室効果ガス削減に対する意識 (問 33)	81
(5) 4R活動の実施状況 (問 34)	82
(6) 身近な緑の有無 (問 35)	83
(7) 身近な水辺環境の有無 (問 36)	84
(8) 生物多様性に対する意識 (問 37)	85

第7章 都市基盤に関連することについて	86
（1）自宅周辺の居住環境（問38）	86
（2）自宅周辺の公園の利用しやすさ（問39）	88
（3）自宅の浸水における不安意識（問40）	89
第8章 産業振興に関連することについて	90
（1）日進市内での農業体験（問41）	90
（2）紹介したい観光資源（問42）	92
（3）食育への関心（問43）	95
第9章 生涯学習に関連することについて	96
（1）芸術文化活動への参加（問44）	96
（2）市内の指定文化財などの認知度（問45）	98
（3）過去1年間にスポーツをした頻度（問46）	99
（4）過去1年間にスポーツをしなかった理由（問46-2）	101
第10章 行政運営・市民協働に関連することについて	102
（1）日進市自治基本条例の認知度（問47）	102
（2）第6次日進市総合計画の認知度（問48）	103
（3）SDGsの認知度（問49）★	104
（4）SDGsを意識した行動（問49-2）★	105
（5）市民の声の市政への反映（問50）	106
（6）地域活動への参加経験（問51）	107
（7）地域活動への役員などとしての参加経験（問52）	110
（8）地域活動の状況（問53）	113
（9）NPO・ボランティアへの参加経験（問54）	115
（10）NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験（問55）	118
（11）人権尊重についての評価（問56）	121
（12）各分野における男女の地位（問57）	123
（13）「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方（問58）	132
（14）異文化理解の機会（問59）	134

第 11 章 情報及び広報に関連することについて 135

- (1) 情報化推進のため向上させるべき市民サービス (問 60) 135
- (2) 市政情報の入手によく利用する情報媒体 (問 61) 137
- (3) 「広報にっしん」の配達について (問 62) ★..... 139
- (4) 日進市を推奨する気持ち (問 63) ★..... 141
- (5) 日進市をよりよくするための気持ち (問 64) ★..... 142
- (6) 日進市をよりよくしようと活動している人への感謝の気持ち (問 65) ★..... 143

Ⅲ 参考資料..... 144

- 自由回答 144
- 調査票・回答用紙 151

I 調査の概要

1 調査の目的

日進市では、令和2年度に策定した「第6次日進市総合計画（計画期間：令和3年度～令和12年度）」に基づき、将来都市像である「ともに暮らす 私たちがつないで創る 人とみどりを大切にするまち 日進」の実現に向けてまちづくりを進めています。

本調査は、市民の皆さまの多様なニーズを把握するとともに、各施策の成果を確認するために実施するものです。

2 調査対象

日進市在住の18歳以上を無作為抽出

3 調査期間

令和4年6月30日から令和4年7月19日まで

4 調査方法

郵送・インターネット

5 回収状況

配 布 数	回収数	有効回答数	有効回答率
3,000 通	1,293 通	1,292 通	43.1%

【小学校区別回収状況】

小学校区	配布数	有効回答数	有効回答率
西小学校区	458 通	178 通	38.9%
東小学校区	290 通	114 通	39.3%
北小学校区	337 通	131 通	38.9%
南小学校区	508 通	213 通	41.9%
相野山小学校区	143 通	64 通	44.8%
香久山小学校区	431 通	177 通	41.1%
梨の木小学校区	349 通	159 通	45.6%
赤池小学校区	330 通	145 通	43.9%
竹の山小学校区	154 通	79 通	51.3%
全体	3,000 通	1,292 通	43.1%

※無回答・校区不明 32 件含む

【小学校区分図】



6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。
- ・グラフ中の「0.0」は省略しています。

7 標本誤差

本来、アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際には適当な人数を選んで精度の高い調査結果を得なければなりません。そのため、アンケートの回答結果が、どの程度の精度を持った回答結果であるのかを検証することが必要であり、その精度は標本誤差を算出することで把握できます。

標本誤差とは、ある設問の回答割合に対する誤差を示しており、これは以下の式で表すことができます。

$$\sigma = k \sqrt{\frac{M-n}{M-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団

n：有効回答数

p：結果の比率

k：信頼度による定数

σ：標本誤差

※kは信頼度を決めると自動的に決まる定数で、信頼度は統計的な慣習として95%とすることが多く、信頼度95%ならばkは1.96となります。

※信頼度95%とは100回同じ調査を行えば、95回はその誤差の範囲内に収まるということを意味します。国などの公的機関が行うアンケート調査では95%の信頼度を用いることが一般的となっています。

今回の市民意識調査の回答結果について、回答者全体の標本誤差の範囲を設定すると、以下の表になります。

下表の見方は、例えば、ある設問で「A」という回答が50%、「B」という回答が20%であった場合、仮に、同じ質問を全市民にたずねた時の回答との誤差の範囲は、「A」が50±2.70%、「B」は20±2.16%となります。

したがって、本調査において回答が最も分散した場合でも、全体の結果は2.70%の誤差しか生じないと考えられ、統計学上有効な調査であるといえます。

母集団	有効回答数	10% 90%	20% 80%	30% 70%	40% 60%	50%
75,107	1,292	±1.62%	±2.16%	±2.48%	±2.65%	±2.70%

Ⅱ 調査結果

第 1 章 回答者属性

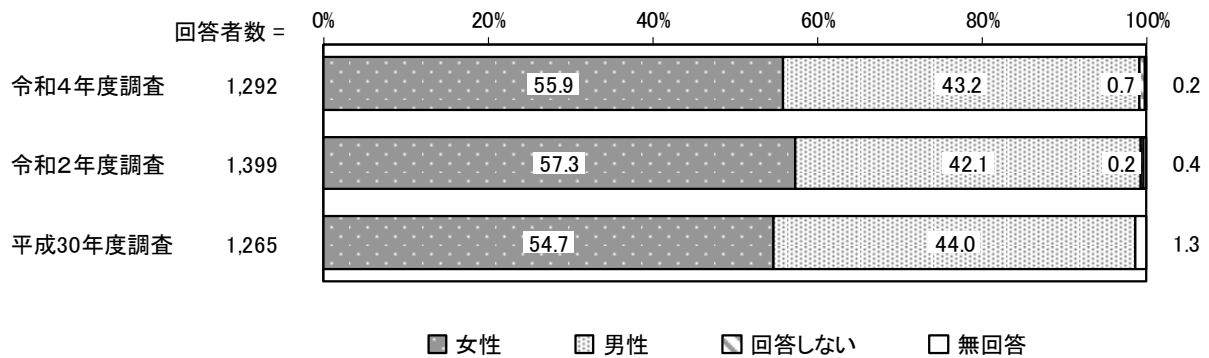
(1) 性別

問 1 あなたの性別を教えてください。

「女性」と回答した人は 55.9%、「男性」と回答した人は 43.2%となっています。

【回答者の「性別」の傾向】

前回の調査と比べて、「女性」と回答した人は減少しており、「男性」と回答した人は増加しています。



(参考) 日進市の住民基本台帳上の性別割合 (満 18 歳以上)

	女性	男性	全体
人口 (人)	37,962	37,145	75,107
割合 (%)	50.5	49.5	100.0

(令和 4 年 4 月 1 日現在 住民基本台帳)

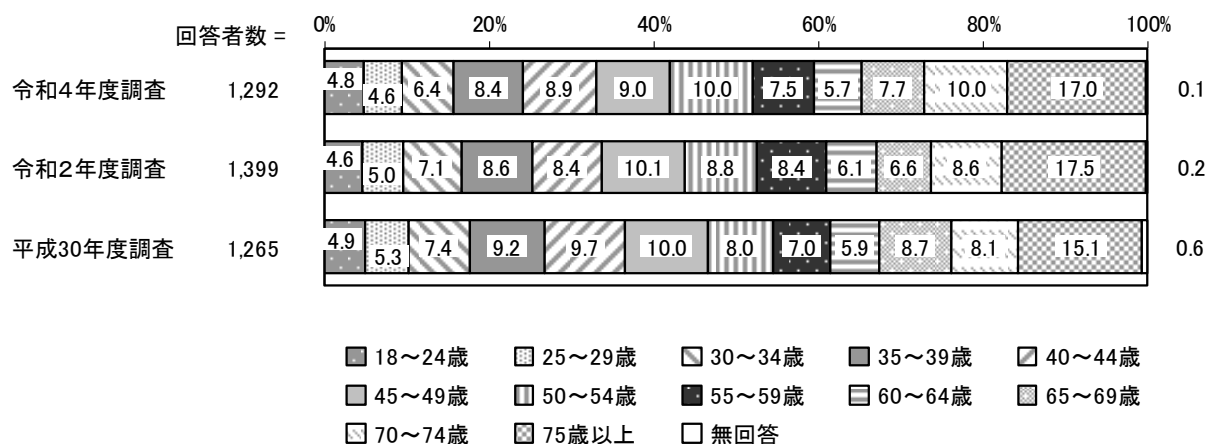
(2) 年齢

問2 あなたの年齢を教えてください。

「75歳以上」の割合が17.0%と最も高く、次いで「50～54歳」、「70～74歳」の割合が10.0%となっています。

【回答者の「年齢」の傾向】

これまでの調査と比べて、「50～54歳」、「70～74歳」と回答した人は増加傾向にあり、「30～34歳」、「35～39歳」と回答した人は減少傾向にあります。



(参考) 日進市の年齢割合 (満18歳以上)

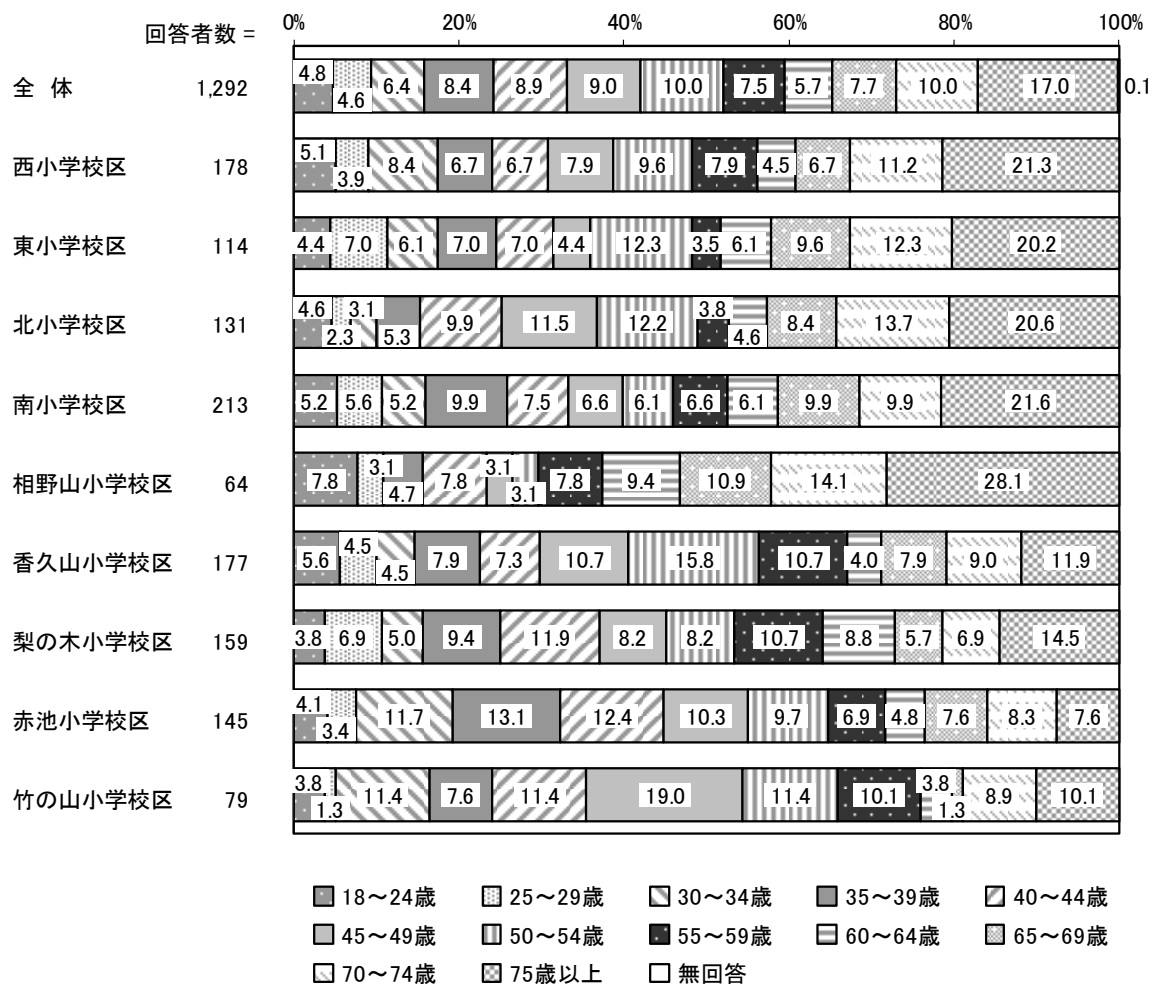
	18～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75歳 以上	全体
人口(人)	6,752	5,244	5,583	6,294	6,904	7,871	7,498	5,758	4,368	3,881	4,887	10,067	75,107
割合(%)	9.0%	7.0%	7.4%	8.4%	9.2%	10.5%	10.0%	7.7%	5.8%	5.2%	6.5%	13.4%	100.0

(令和4年4月1日現在 住民基本台帳)

【居住小学校区別にみた「年齢」の傾向】

65歳未満と回答した人は、竹の山小学校区で79.8%と最も高く、次いで赤池小学校区で76.4%、梨の木小学校区で72.9%となっています。

65歳以上と回答した人は、相野山小学校区で53.1%と最も高く、次いで北小学校区で42.7%、東小学校区で42.1%となっています。



(3) 職業

問3 あなたの職業を教えてください。

職業を持っていると回答した人(全体から「学生」、「専業主婦・主夫」、「無職」、「無回答」を除いた人)は62.2%となっています。

【居住小学校区別にみた「職業」の傾向】

「会社員（常勤）」と回答した人は、梨の木小学校区で42.8%と最も高く、次いで赤池小学校区で40.7%、香久山小学校区で32.8%となっています。

職業を持っていると回答した人は、梨の木小学校区で70.5%と最も高く、次いで赤池小学校区で68.3%、香久山小学校区で67.8%となっています。



(4) 通勤・通学先

＜問３－２＞ 問３で「１」～「６」と回答された方にお聞きします。あなたの通勤（就業）先、通学先はどちらですか。

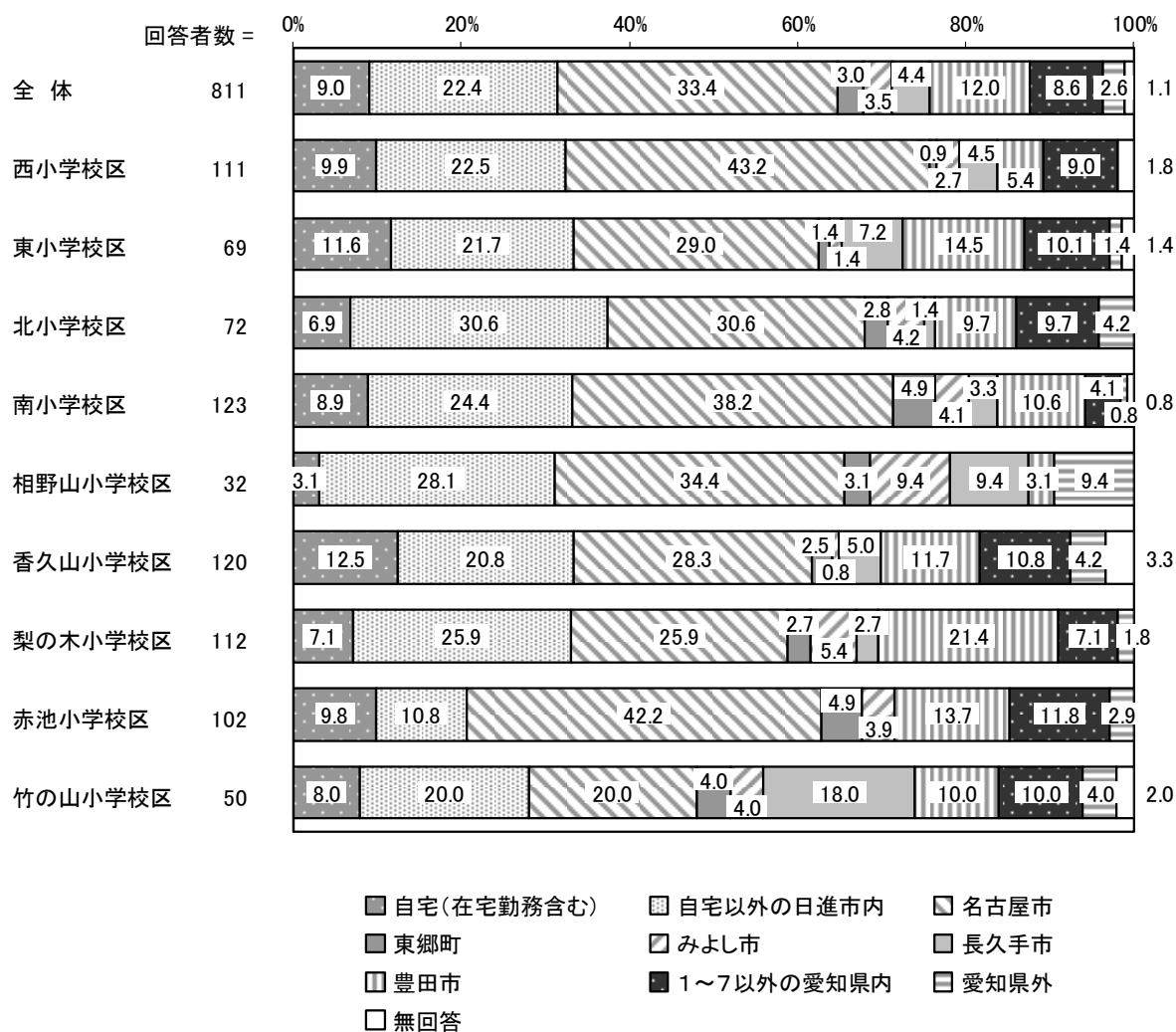
「名古屋市」の割合が 33.4%と最も高く、次いで「自宅以外の日進市内」の割合が 22.4%、「豊田市」の割合が 12.0%となっています。

【居住小学校区別にみた「通勤（就業）先、通学先」の傾向】

日進市と回答した人は、北小学校区で 37.5%と最も高く、次いで東小学校区、南小学校区、香久山小学校区で 33.3%、梨の木小学校区で 33.0%となっています。

「名古屋市」と回答した人は、西小学校区で 43.2%と最も高く、次いで赤池小学校区で 42.2%、南小学校区で 38.2%となっています。

日進市、「名古屋市」以外の愛知県内市町村と回答した人（「東郷町」、「みよし市」、「長久手市」、「豊田市」、「１～７以外の愛知県内」の合計）は、竹の山小学校区で 46.0%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 39.3%、東小学校区で 34.6%となっています。



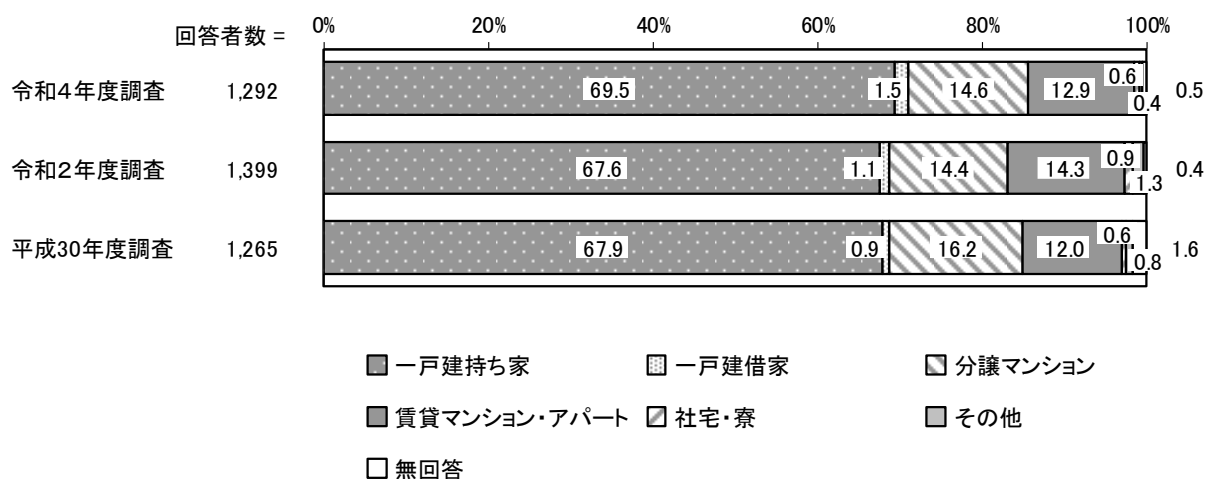
(5) 住宅種類

問4 あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。

「一戸建持ち家」の割合が 69.5%と最も高く、次いで「分譲マンション」の割合が 14.6%、「賃貸マンション・アパート」の割合が 12.9%となっています。

【回答者の「住宅の種類」の傾向】

持ち家があると回答した人（「一戸建持ち家」、「分譲マンション」の合計）は、84.1%となっています。

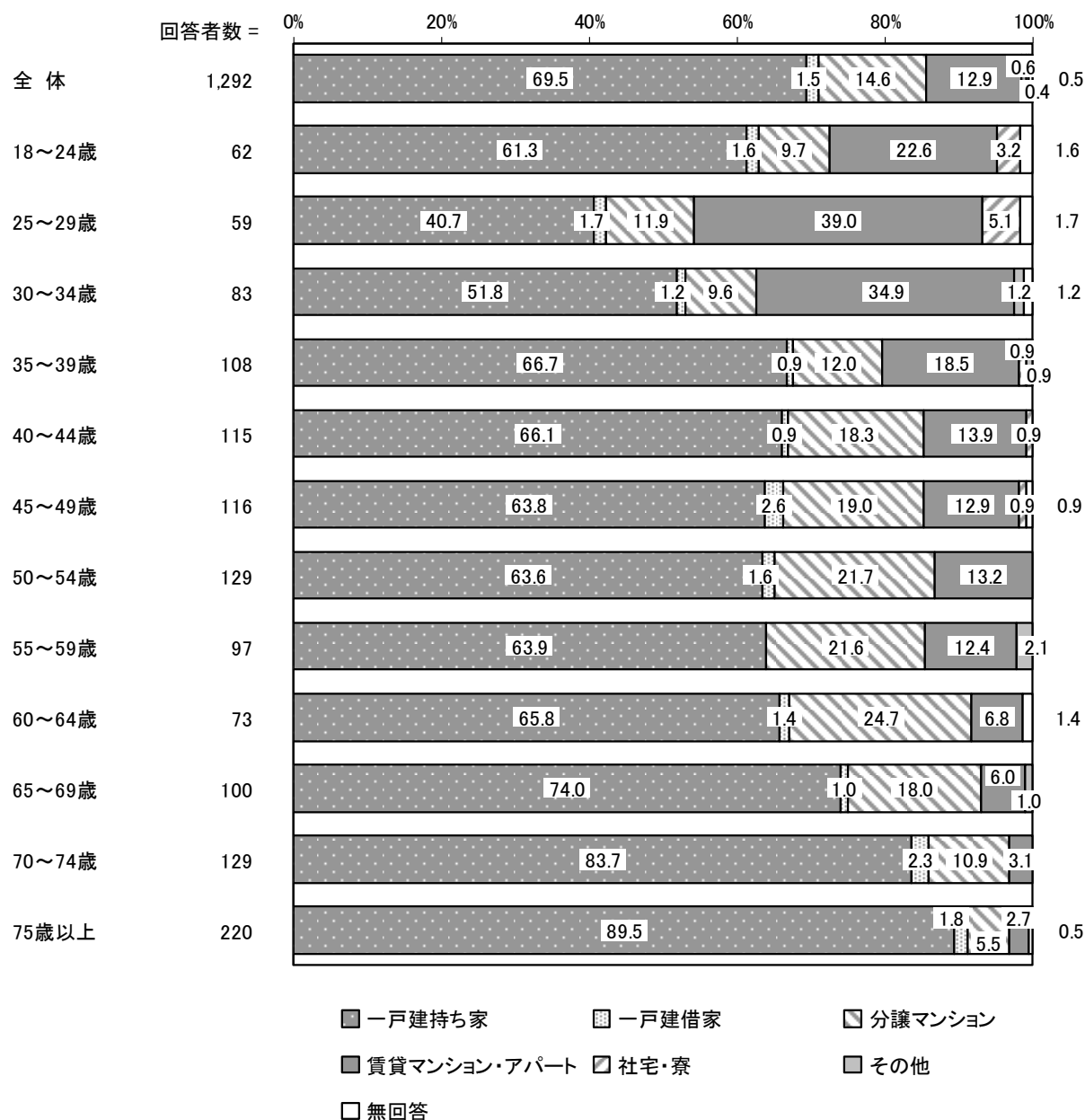


【年齢別にみた「住宅の種類」の傾向】

「一戸建持ち家」と回答した人は、75歳以上で89.5%と最も高く、次いで70～74歳で83.7%、65～69歳で74.0%となっています。また、50～54歳以上で年代が上がるにつれて増加している傾向がみられます。

「分譲マンション」と回答した人は、60～64歳で24.7%と最も高く、次いで50～54歳で21.7%、55～59歳で21.6%となっています。

「賃貸マンション・アパート」と回答した人は、25～29歳で39.0%と最も高く、次いで30～34歳で34.9%、18～24歳で22.6%となっています。

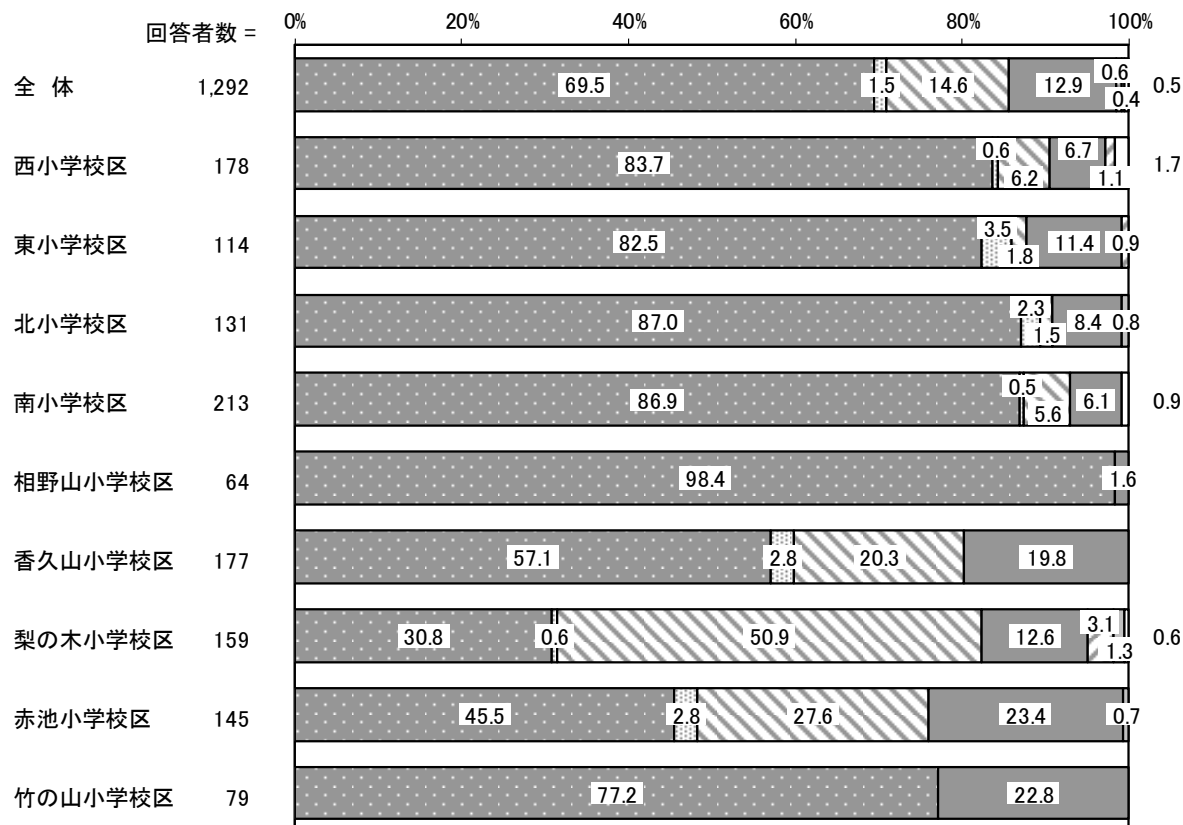


【居住小学校区別にみた「住宅の種類」の傾向】

「一戸建持ち家」と回答した人は、相野山小学校区で98.4%と最も高く、次いで北小学校区で87.0%、南小学校区で86.9%となっています。

「分譲マンション」と回答した人は、梨の木小学校区で50.9%と最も高く、次いで赤池小学校区で27.6%、香久山小学校区で20.3%となっています。

「賃貸マンション・アパート」と回答した人は、赤池小学校区で23.4%と最も高く、次いで竹の山小学校区で22.8%、香久山小学校区で19.8%となっています。



- 一戸建持ち家
- 一戸建借家
- 分譲マンション
- 賃貸マンション・アパート
- 社宅・寮
- その他
- 無回答

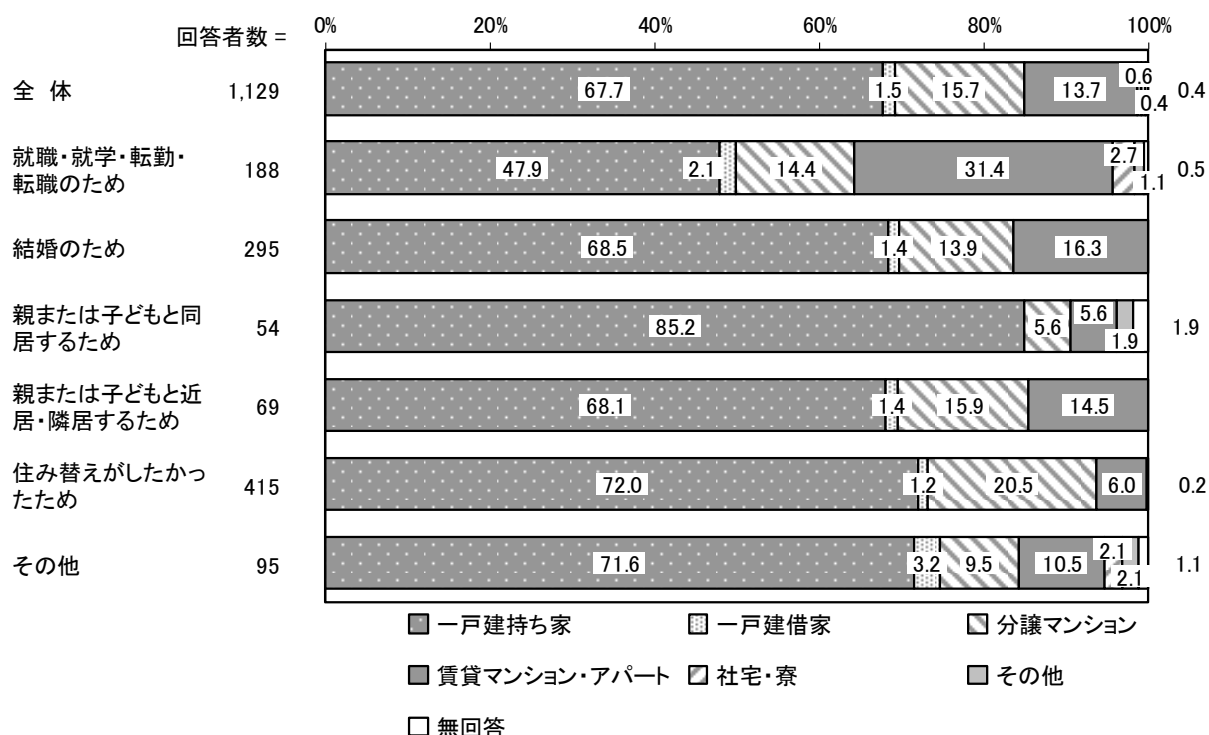
【日進市に引っ越してきたきっかけ別でみた「住宅の種類」の傾向】

「一戸建持ち家」と回答した人は、「親または子どもと同居するため」で 85.2%と最も高く、次いで「住み替えがしたかったため」で 72.0%、「その他」で 71.6%となっています。

「分譲マンション」と回答した人は、「住み替えがしたかったため」で 20.5%と最も高く、次いで「親または子どもと近居・隣居するため」で 15.9%、「就職・就学・転勤・転職のため」で 14.4%となっています。

「賃貸マンション・アパート」と回答した人は、「就職・就学・転勤・転職のため」で 31.4%と最も高く、次いで「結婚のため」で 16.3%、「親または子どもと近居・隣居するため」で 14.5%となっています。

※【転入のきっかけ（転入理由）】については、P. 19 参照。



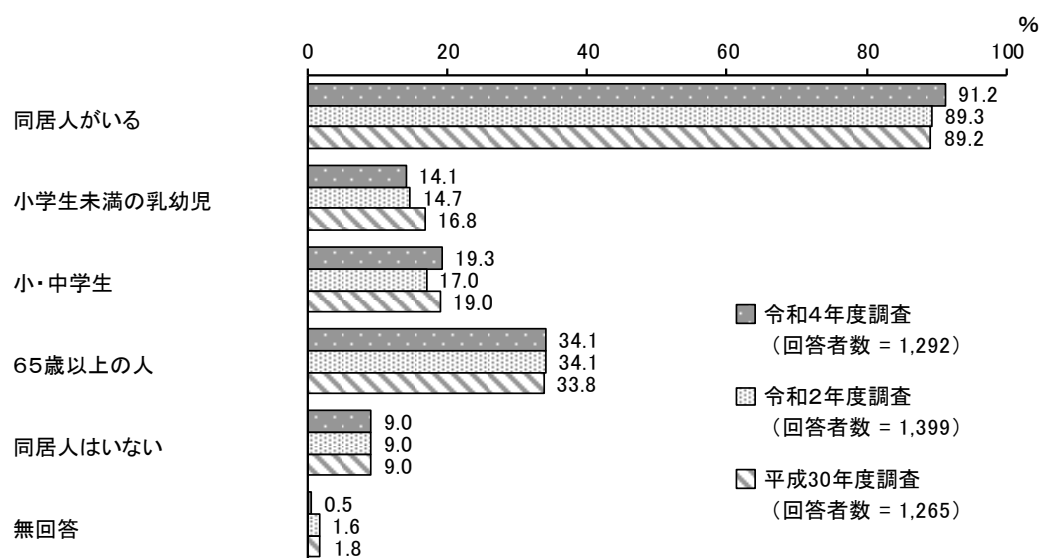
（６）同居している人

問５ あなたのお宅に同居されている方を教えてください。あてはまるもの全てを選んでください。

「同居人がいる」の割合が 91.2%と最も高く、次いで「65歳以上の人」の割合が 34.1%、「小・中学生」の割合が 19.3%となっています。

【回答者の「同居している人」の傾向】

過去の調査と比べて、「同居人がいる」人の割合は増加しているものの、「小学生未満の乳幼児」と同居している人は減少傾向となっています。また、同居人がいない人の割合は横ばいとなっています。



【居住小学校区別にみた「同居人」の傾向】

小学校未満の乳幼児と同居していると回答した人（「乳児（1歳未満）」、「乳児を除く小学校入学前の幼児」の合計）は、赤池小学校区で25.6%と最も高く、次いで竹の山小学校区で22.8%、東小学校区で17.5%となっています。

65歳以上の方と同居していると回答した人（「65～74歳の方」、「75歳以上の方」の合計）は、東小学校区で52.7%と最も高く、次いで相野山小学校区で51.6%、南小学校区で45.1%となっています。

「前記以外の同居人がいる」と回答した人は、全ての小学校区において最も高くなっています。

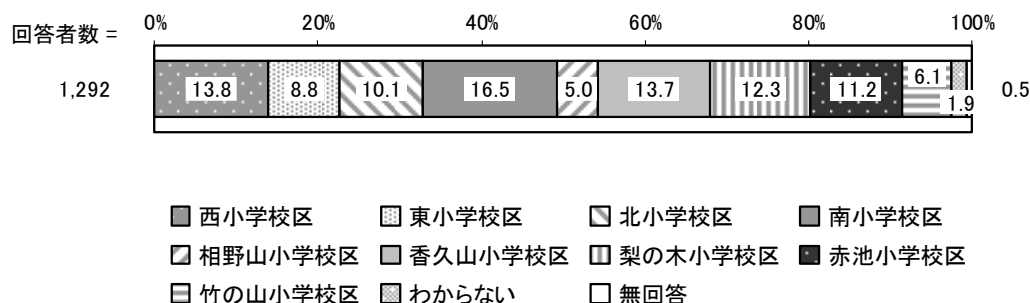
単位：％

区分	回答者数 (件)	乳児 (1歳未満)	乳児を除く小学校入学前の 幼児	小学生	中学生	高校生	65 ～ 74 歳の方	75 歳以上の方	上記以外の同居人がいる	一人世帯 (同居人はいない)	無回答
全 体	1,292	2.4	12.7	14.8	8.4	8.0	16.6	19.7	62.8	9.0	0.5
西小学校区	178	3.9	10.1	9.6	6.7	7.3	15.2	21.9	57.3	10.7	1.1
東小学校区	114	3.5	14.0	14.0	3.5	7.0	24.6	28.1	61.4	10.5	—
北小学校区	131	0.8	8.4	16.0	10.7	8.4	17.6	19.8	61.1	9.9	0.8
南小学校区	213	1.9	12.2	17.8	8.9	6.6	21.6	23.5	60.1	8.0	0.9
相野山小学校区	64	—	4.7	10.9	10.9	10.9	20.3	31.3	56.3	6.3	—
香久山小学校区	177	1.1	13.6	13.6	7.9	7.9	15.8	18.1	62.7	6.8	0.6
梨の木小学校区	159	1.3	11.9	16.4	6.3	8.2	10.7	15.7	71.7	8.2	—
赤池小学校区	145	2.8	22.8	18.6	11.7	9.0	13.1	11.0	71.0	6.9	—
竹の山小学校区	79	7.6	15.2	19.0	15.2	11.4	11.4	11.4	63.3	11.4	—
わからない	25	4.0	8.0	—	—	4.0	12.0	16.0	56.0	24.0	—

(7) 居住小学校区

問6 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。小学校区がわからない方は、ご住所（町・丁目・字名まで）をご記入ください。

「南小学校区」の割合が16.5%と最も高く、次いで「西小学校区」の割合が13.8%、「香久山小学校区」の割合が13.7%となっています。



(参考) 日進市の居住小学校区別人口割合 (満18歳以上)

	西小学校区	東小学校区	北小学校区	南小学校区	相野山小学校区	香久山小学校区	梨の木小学校区	赤池小学校区	竹の山小学校区	全体
人口 (人)	11,396	7,635	8,599	12,382	4,319	10,603	8,105	8,382	3,686	75,107
割合 (%)	15.2	10.2	11.4	16.5	5.8	14.1	10.8	11.2	4.9	100.0

(令和4年4月1日現在 住民基本台帳)

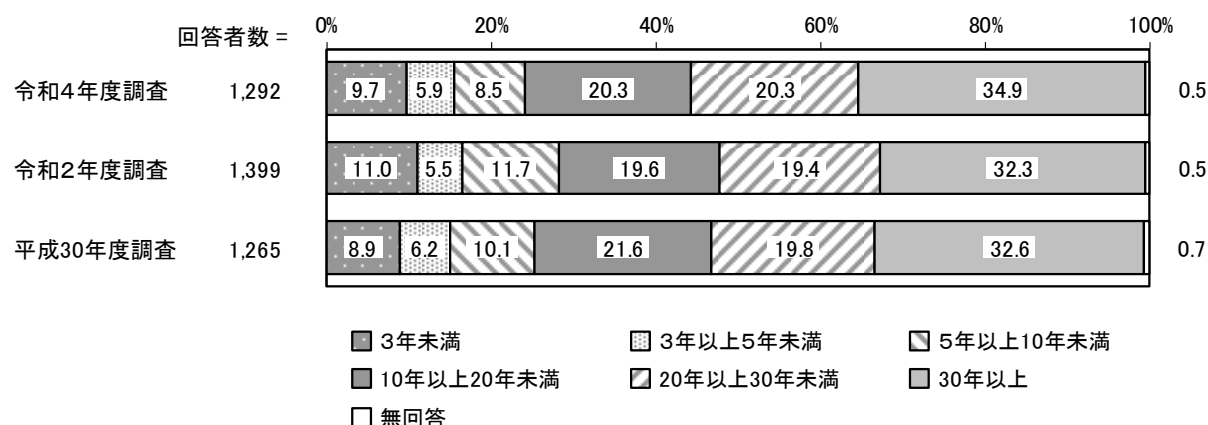
(8) 居住年数

問7 あなたは、日進市に何年住んでいますか。

「30年以上」の割合が34.9%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」、「20年以上30年未満」の割合が20.3%となっています。

【回答者の「居住年数」の傾向】

前回の調査と比べて、10年未満と回答した人（「3年未満」、「3年以上5年未満」、「5年以上10年未満」の合計）は減少しました。



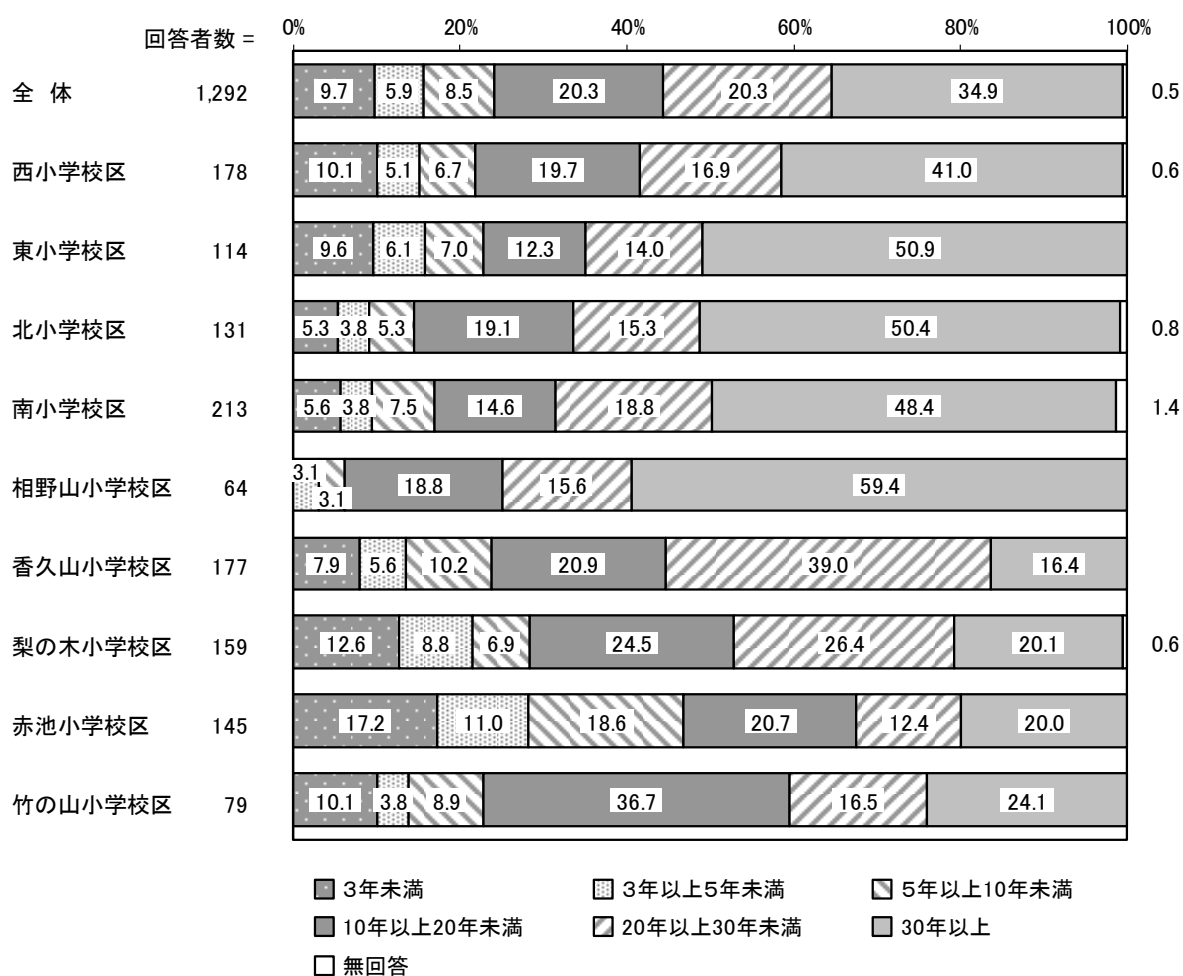
【居住小学校区別にみた「居住年数」の傾向】

20年以上と回答した人（「20年以上30年未満」、「30年以上」の合計）は、相野山小学校区で75.0%と最も高く、次いで南小学校区で67.2%、北小学校区で65.7%となっています。

5年以上20年未満と回答した人（「5年以上10年未満」、「10年以上20年未満」の合計）は、竹の山小学校区で45.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で39.3%、梨の木小学校区で31.4%となっています。

5年未満と回答した人（「3年未満」、「3年以上5年未満」の合計）は、赤池小学校区で28.2%と最も高く、次いで梨の木小学校区で21.4%、東小学校区で15.7%となっています。

「30年以上」と回答した人は、全体と比べて、相野山小学校区、東小学校区及び北小学校区で特に高く、5割を超えています。



(9) 出生地

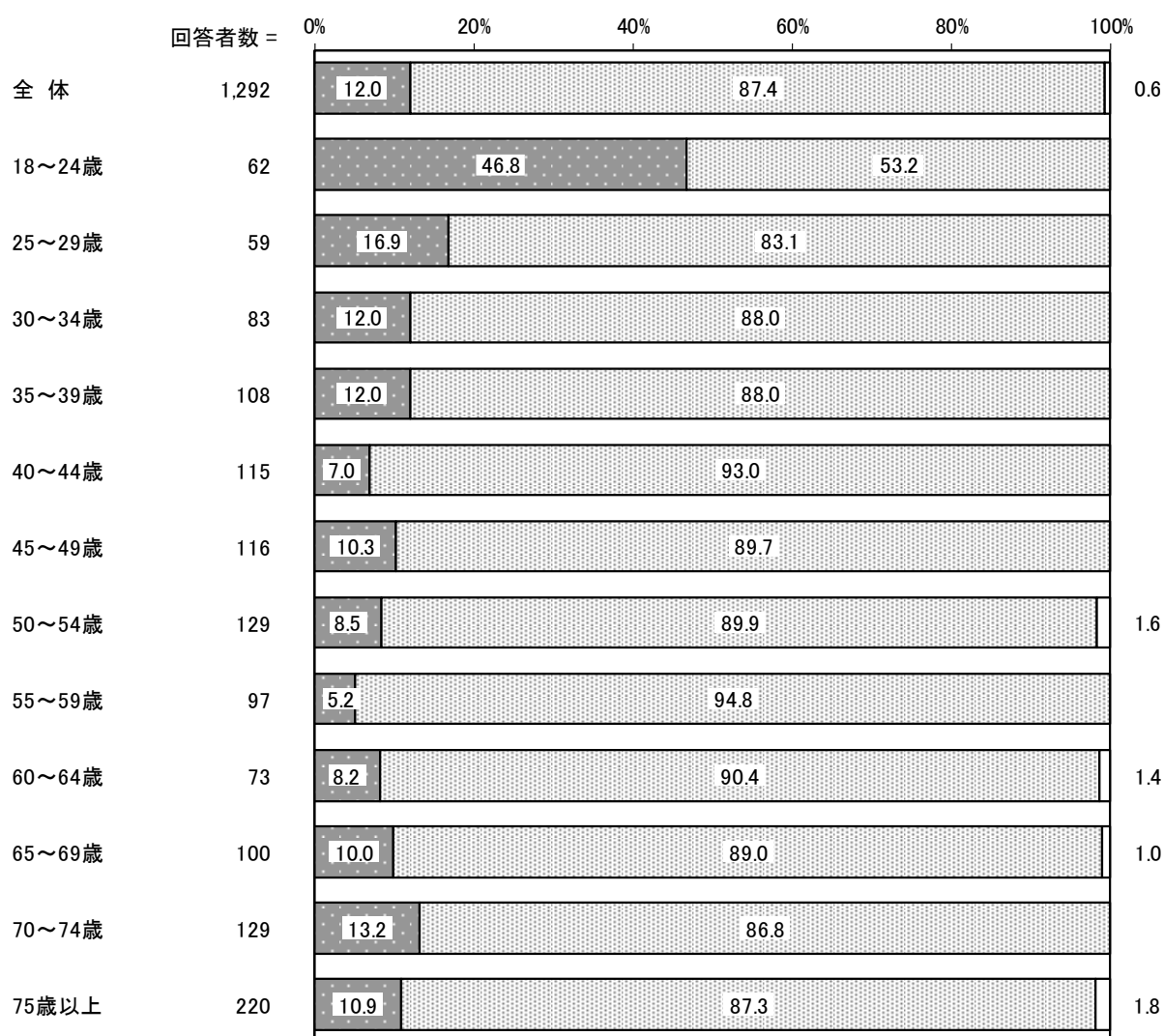
問8 あなたは、生まれたときから日進市に住んでいますか。

「生まれたときから日進市に住んでいる」の割合が 12.0%、「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」の割合が 87.4%となっています。

【年齢別にみた「住み始めた時期」の傾向】

「生まれたときから日進市に住んでいる」と回答した人は、18～24 歳で 46.8%と最も高く、次いで 25～29 歳で 16.9%、70～74 歳で 13.2%となっています。

「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答した人は、18～24 歳を除くといずれの年齢層においても 9 割程度あるいはそれ以上の割合を占めています。

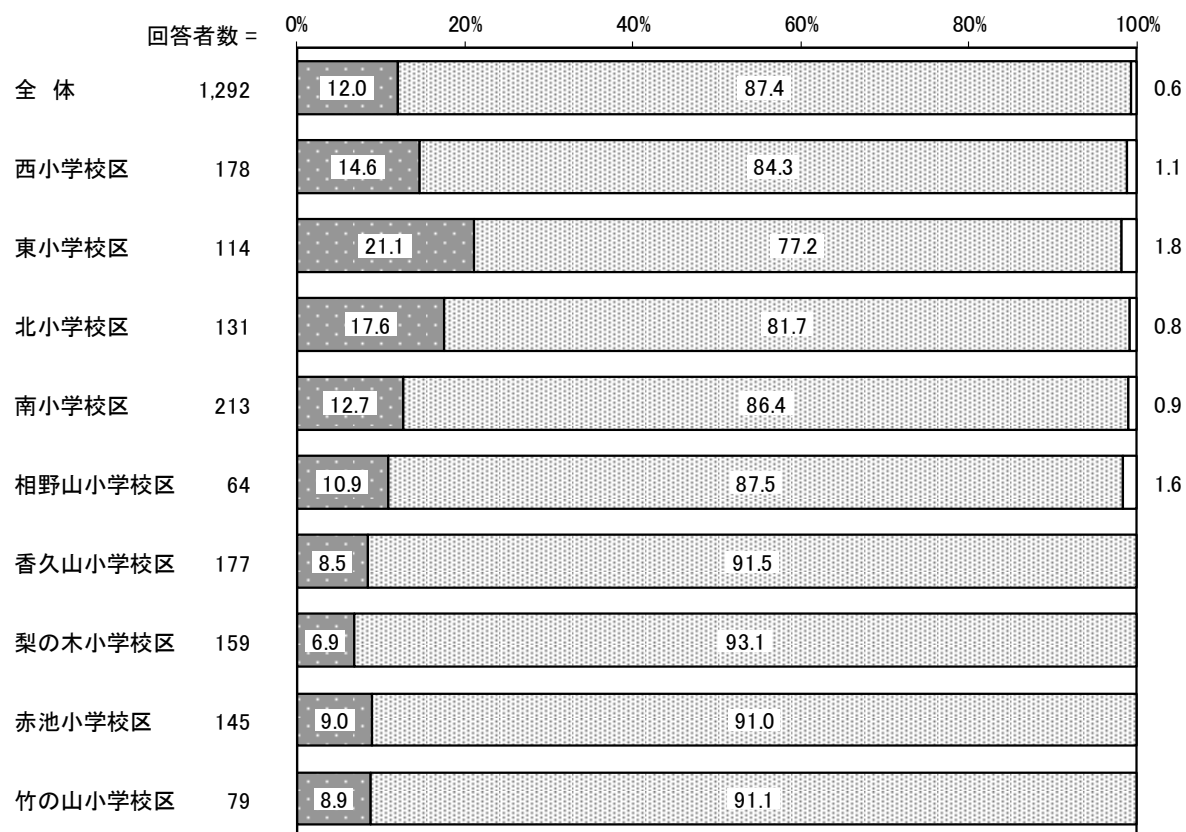


- 生まれたときから日進市に住んでいる
- ▨ 他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)
- 無回答

【居住小学校区別にみた「住み始めた時期」の傾向】

「生まれたときから日進市に住んでいる」と回答した人は、東小学校区で 21.1%と最も高く、次いで北小学校区で 17.6%、西小学校区で 14.6%となっています。

「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答した人は、梨の木小学校区で 93.1%と最も高く、次いで香久山小学校区で 91.5%、竹の山小学校区で 91.1%となっています。



- 生まれたときから日進市に住んでいる
- ▨ 他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)
- 無回答

(10) 転入理由

〈問 8－2〉 問 8 で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたが日進市に引っ越してきたきっかけは何ですか。あてはまるものを 1 つ選んでください。

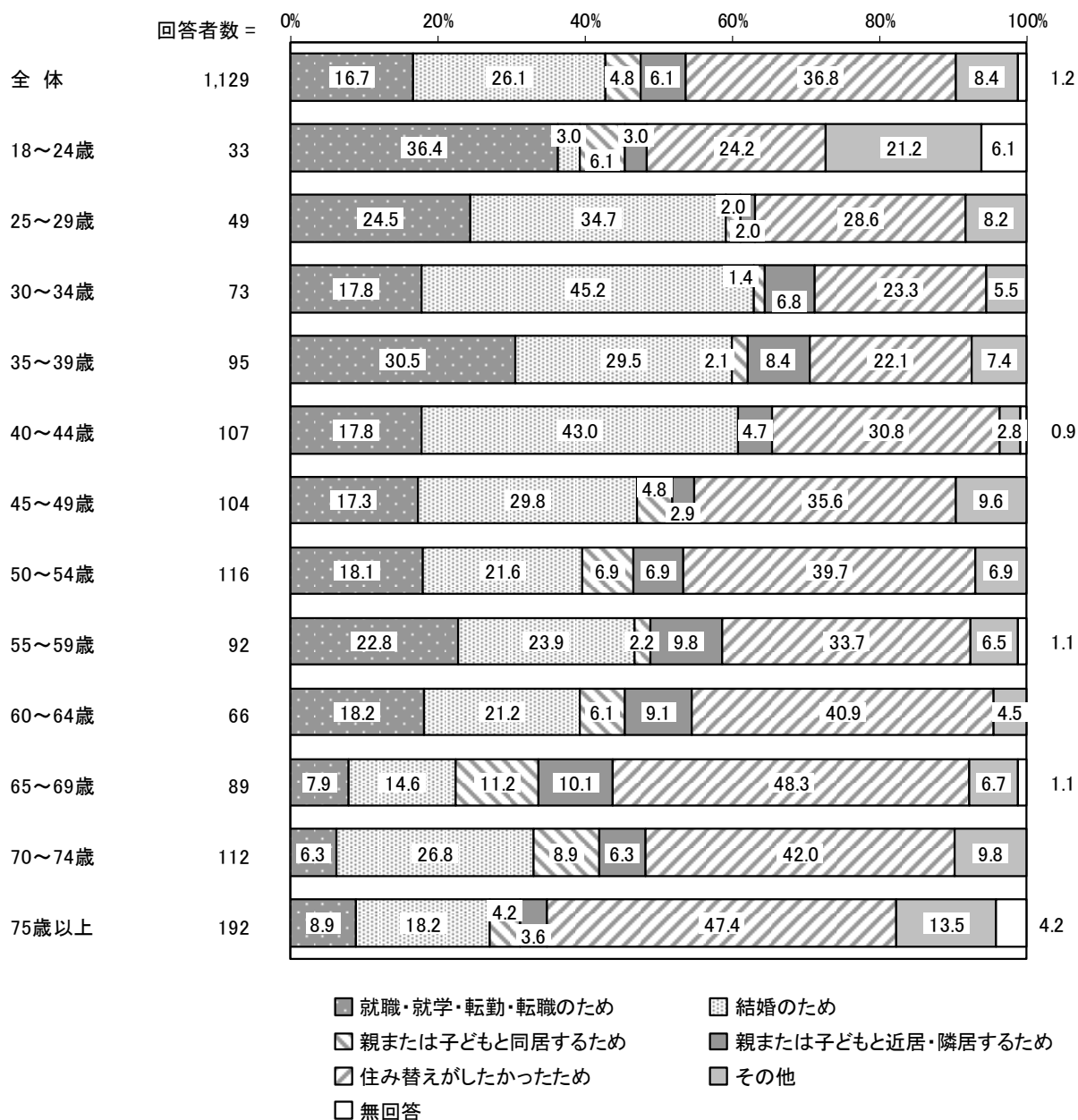
「住み替えがしたかったため」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「結婚のため」の割合が 26.1%、「就職・就学・転勤・転職のため」の割合が 16.7%となっています。

【年齢別にみた「日進市に引っ越してきた（戻ってきた）きっかけ」の傾向】

「住み替えがしたかったため」と回答した人は、65～69 歳で 48.3%と最も高く、次いで 75 歳以上で 47.4%、70～74 歳で 42.0%となっています。

「結婚のため」と回答した人は、30～34 歳で 45.2%と最も高く、次いで 40～44 歳で 43.0%、25～29 歳で 34.7%となっています。

「就職・就学・転勤・転職のため」と回答した人は、18～24 歳で 36.4%と最も高く、次いで 35～39 歳で 30.5%、25～29 歳で 24.5%となっています。

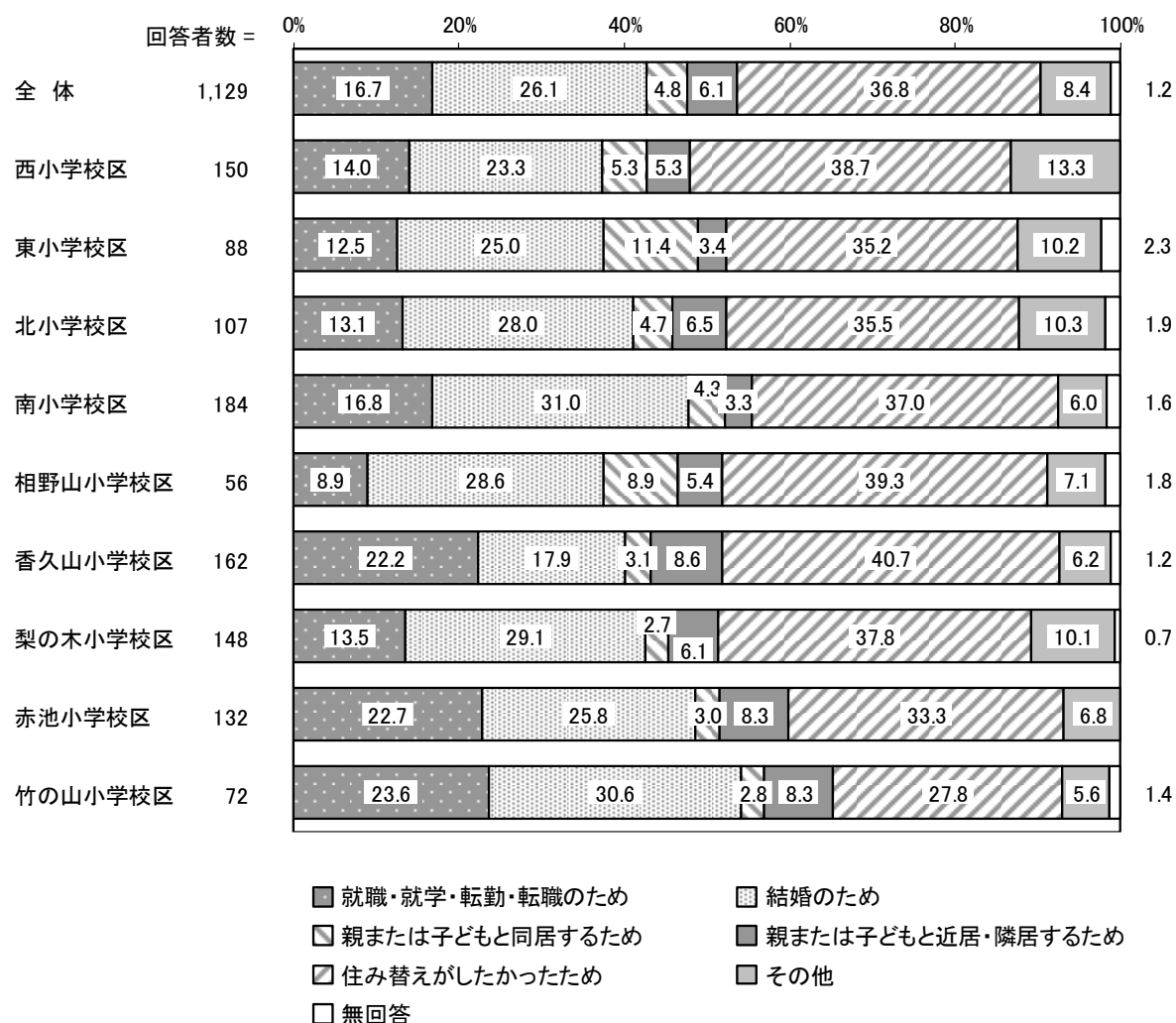


【居住小学校区別にみた「日進市に引っ越してきた(戻ってきた)きっかけ」の傾向】

「住み替えがしたかったため」と回答した人は、香久山小学校区で 40.7%と最も高く、次いで相野山小学校区で 39.3%、南小学校区で 38.7%となっています。

「結婚のため」と回答した人は、南小学校区で 31.0%と最も高く、次いで竹の山小学校区で 30.6%、梨の木小学校区で 29.1%となっています。

「就職・就学・転勤・転職のため」と回答した人は、竹の山小学校区で 23.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で 22.7%、香久山小学校区で 22.2%となっています。

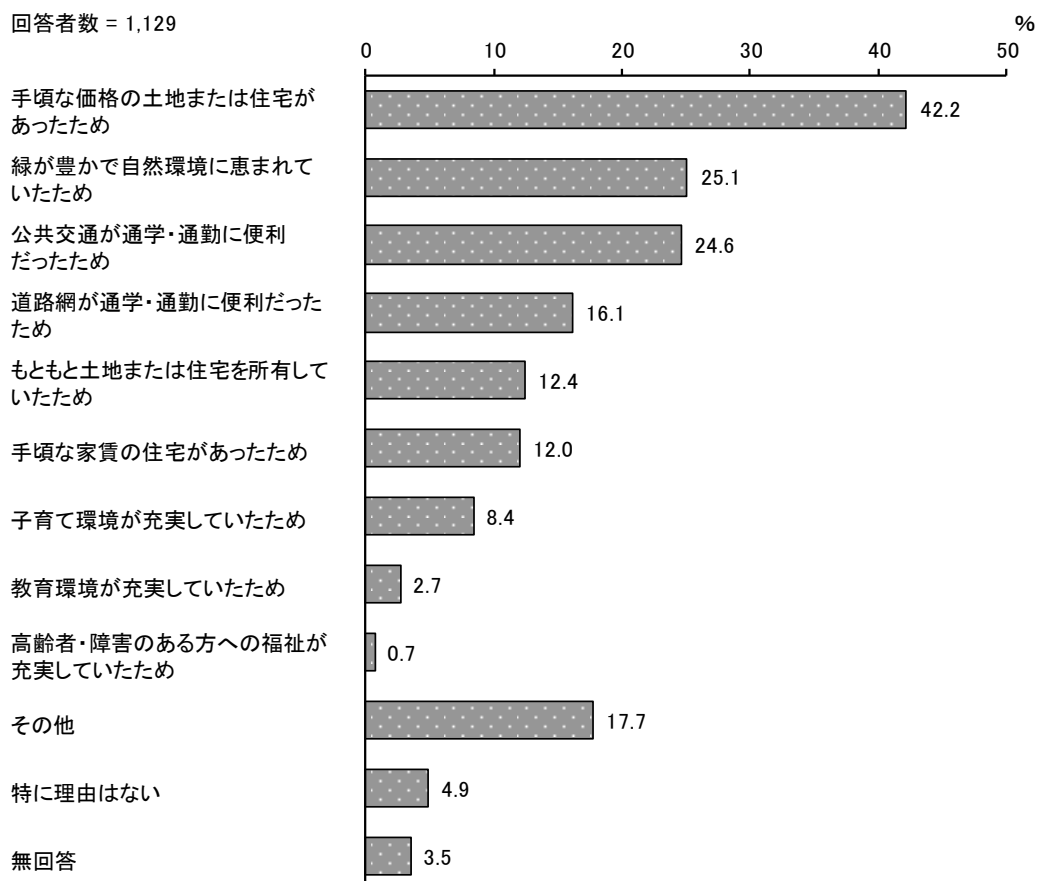


(11) 日進市を選んだ理由

〈問 8－3〉 問 8 で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたがお住まいとして日進市を選んだ理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを 3 つまで選んでください。

「手頃な価格の土地または住宅があったため」の割合が 42.2%と最も高く、次いで「緑が豊かで自然環境に恵まれていたため」の割合が 25.1%、「公共交通が通学・通勤に便利だったため」の割合が 24.6%となっています。

回答者数 = 1,129



【年齢別にみた「日進市を選んだ理由」の傾向】

「手頃な価格の土地または住宅があったため」と回答した人は、75 歳以上で 52.1%と最も高く、次いで 70～74 歳で 50.9%、60～64 歳で 48.5%となっています。

「緑が豊かで自然環境に恵まれていたため」と回答した人は、75 歳以上で 41.7%と最も高く、次いで 70～74 歳で 34.8%、65～69 歳で 31.5%となっています。

「公共交通が通学・通勤に便利だったため」と回答した人は、40～44 歳で 34.6%と最も高く、次いで 35～39 歳で 32.6%、30～34 歳で 31.5%となっています。

全般的にみると、どちらかといえば若い世代ほど通勤の利便性や手頃な家賃を理由とする人の割合が高く、年配の世代では土地または住宅を所有していたことや緑の豊かさを理由とする人の割合が高い傾向がみられます。

単位：％

区分	回答者数 (件)	手頃な価格の土地または住宅があったため	手頃な家賃の住宅があったため	もともと土地または住宅を所有していたため	公共交通が通学・通勤に便利だったため	道路網が通学・通勤に便利だったため	高齢者・障害のある方への福祉が充実していたため	子育て環境が充実していたため	教育環境が充実していたため	緑が豊かで自然環境に恵まれていたため	その他	特に理由はない	無回答
全 体	1129	42.2	12.0	12.4	24.6	16.1	0.7	8.4	2.7	25.1	17.7	4.9	3.5
18～24 歳	33	21.2	15.2	6.1	12.1	12.1	3.0	9.1	3.0	6.1	21.2	21.2	6.1
25～29 歳	49	14.3	16.3	8.2	30.6	18.4	—	8.2	2.0	4.1	32.7	6.1	2.0
30～34 歳	73	20.5	24.7	5.5	31.5	24.7	1.4	11.0	1.4	15.1	21.9	6.8	4.1
35～39 歳	95	34.7	18.9	5.3	32.6	29.5	—	7.4	4.2	25.3	17.9	—	3.2
40～44 歳	107	45.8	18.7	9.3	34.6	19.6	—	18.7	1.9	12.1	20.6	2.8	0.9
45～49 歳	104	39.4	12.5	8.7	29.8	24.0	—	9.6	3.8	22.1	15.4	4.8	2.9
50～54 歳	116	44.0	17.2	14.7	28.4	11.2	0.9	9.5	6.0	20.7	12.9	4.3	1.7
55～59 歳	92	47.8	10.9	10.9	23.9	20.7	—	14.1	6.5	25.0	22.8	5.4	—
60～64 歳	66	48.5	9.1	18.2	21.2	13.6	—	6.1	—	21.2	15.2	3.0	4.5
65～69 歳	89	46.1	6.7	14.6	28.1	9.0	—	4.5	—	31.5	19.1	6.7	2.2
70～74 歳	112	50.9	1.8	20.5	14.3	5.4	0.9	2.7	2.7	34.8	16.1	3.6	7.1
75 歳以上	192	52.1	4.7	16.1	14.1	11.5	2.1	4.2	1.0	41.7	13.0	4.7	6.3

【居住小学校区別にみた「日進市を選んだ理由」の傾向】

「手頃な価格の土地または住宅があったため」と回答した人は、相野山小学校区で 58.9%と最も高く、次いで西小学校区、梨の木小学校区で 48.0%、東小学校区で 46.6%となっています。

「緑が豊かで自然環境に恵まれていたため」と回答した人は、相野山小学校区で 41.1%と最も高く、次いで東小学校区で 39.8%、香久山小学校区で 29.6%となっています。

「公共交通が通学・通勤に便利だったため」と回答した人は、梨の木小学校区で 48.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で 41.7%、西小学校区で 25.3%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	手頃な価格の土地または 住宅があったため	手頃な家賃の住宅があっ たため	もともと土地または住宅を 所有していたため	公共交通が通学・通勤に便 利だったため	道路網が通学・通勤に便 利だったため	高齢者・障害のある方への 福祉が充実していたため	子育て環境が充実してい たため	教育環境が充実していた ため	緑が豊かで自然環境に 恵まれていたため	その他	特に理由はない	無 回 答
全 体	1129	42.2	12.0	12.4	24.6	16.1	0.7	8.4	2.7	25.1	17.7	4.9	3.5
西小学校区	150	48.0	9.3	11.3	25.3	14.0	0.7	4.0	—	12.7	16.7	6.7	5.3
東小学校区	88	46.6	10.2	19.3	18.2	14.8	—	3.4	—	39.8	18.2	3.4	2.3
北小学校区	107	36.4	9.3	22.4	10.3	7.5	0.9	6.5	0.9	21.5	19.6	6.5	4.7
南小学校区	184	40.8	8.2	21.2	22.8	14.1	1.1	7.1	1.1	28.8	16.8	2.7	3.8
相野山小学校区	56	58.9	—	14.3	1.8	16.1	1.8	8.9	5.4	41.1	8.9	5.4	5.4
香久山小学校区	162	37.0	14.8	4.9	16.0	14.2	0.6	17.9	8.0	29.6	20.4	5.6	4.3
梨の木小学校区	148	48.0	17.6	5.4	48.6	20.3	0.7	10.8	4.7	24.3	15.5	4.1	0.7
赤池小学校区	132	35.6	15.2	6.8	41.7	25.0	0.8	7.6	1.5	18.2	15.2	3.8	4.5
竹の山小学校区	72	36.1	16.7	11.1	13.9	23.6	—	6.9	4.2	25.0	20.8	6.9	1.4
わからない	23	39.1	13.0	4.3	21.7	4.3	—	4.3	—	8.7	43.5	4.3	—

(12) 幸福度

問9 あなたの幸福度についてお聞きします。「とても幸せ」を10、「とても不幸」を0とすると、いくつになりますか。該当する番号を1つ選んでください。

全体の平均点は7.34点となっています。

【年齢別にみた「幸福度」の傾向】

「8点」と回答した人は、18～24歳を除く全ての年代で最も多くなっています。

年齢別の平均点をみると、30～34歳で7.63点と最も高く、55～59歳で7.04点と最も低くなっています。

年代	18～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳
平均点(点)	7.52	7.14	7.63	7.59	7.36	7.46	7.36

年代	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳以上	全体
平均点(点)	7.04	7.45	7.16	7.18	7.30	7.34

単位：％

区分	回答者数 (件)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答
全 体	1292	0.3	0.5	0.9	1.2	2.1	14.6	8.4	16.7	27.1	13.7	13.9	0.6
18～24 歳	62	—	1.6	—	1.6	3.2	9.7	4.8	27.4	19.4	14.5	17.7	—
25～29 歳	59	1.7	1.7	1.7	—	—	15.3	10.2	20.3	23.7	15.3	10.2	—
30～34 歳	83	—	—	—	1.2	1.2	12.0	9.6	18.1	27.7	13.3	16.9	—
35～39 歳	108	—	1.9	—	0.9	2.8	10.2	9.3	14.8	25.0	18.5	16.7	—
40～44 歳	115	0.9	—	1.7	—	2.6	15.7	8.7	13.9	29.6	12.2	14.8	—
45～49 歳	116	—	—	0.9	3.4	1.7	10.3	6.9	20.7	28.4	14.7	12.9	—
50～54 歳	129	—	—	0.8	0.8	1.6	18.6	7.0	17.1	24.8	13.2	15.5	0.8
55～59 歳	97	1.0	—	1.0	2.1	2.1	15.5	10.3	15.5	27.8	9.3	13.4	2.1
60～64 歳	73	—	—	—	2.7	4.1	12.3	2.7	17.8	37.0	11.0	12.3	—
65～69 歳	100	—	—	2.0	1.0	2.0	16.0	13.0	16.0	22.0	15.0	12.0	1.0
70～74 歳	129	—	0.8	2.3	1.6	0.8	15.5	12.4	17.1	24.0	14.7	10.9	—
75 歳以上	220	—	0.5	—	0.5	2.7	17.7	6.4	12.7	30.9	13.2	13.6	1.8

第2章 日進のまちについて

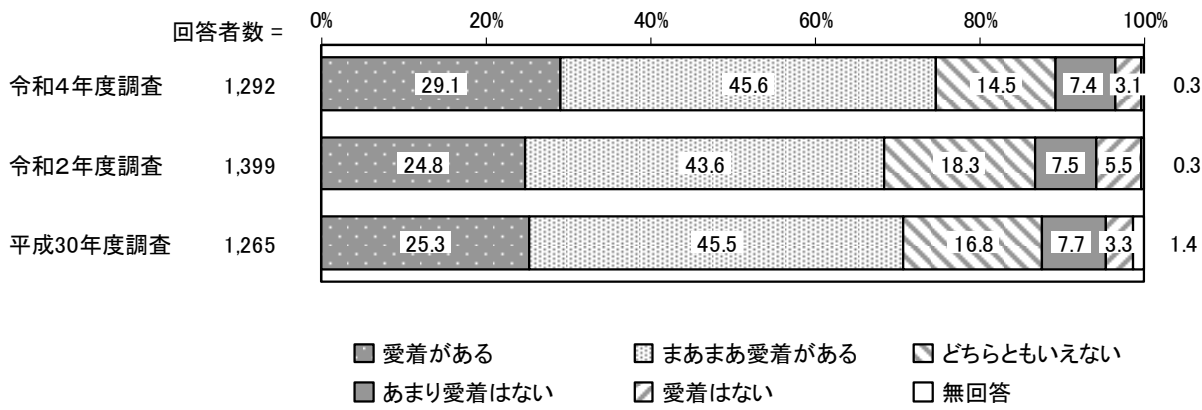
(1) 日進市への愛着

問 10 あなたは、日進市に愛着がありますか。

「愛着がある」と「まあまあ愛着がある」をあわせた“愛着がある”の割合が 74.7%、「どちらともいえない」の割合が 14.5%、「あまり愛着はない」と「愛着はない」をあわせた“愛着はない”の割合が 10.5%となっています。

【回答者の「日進市への愛着」の傾向】

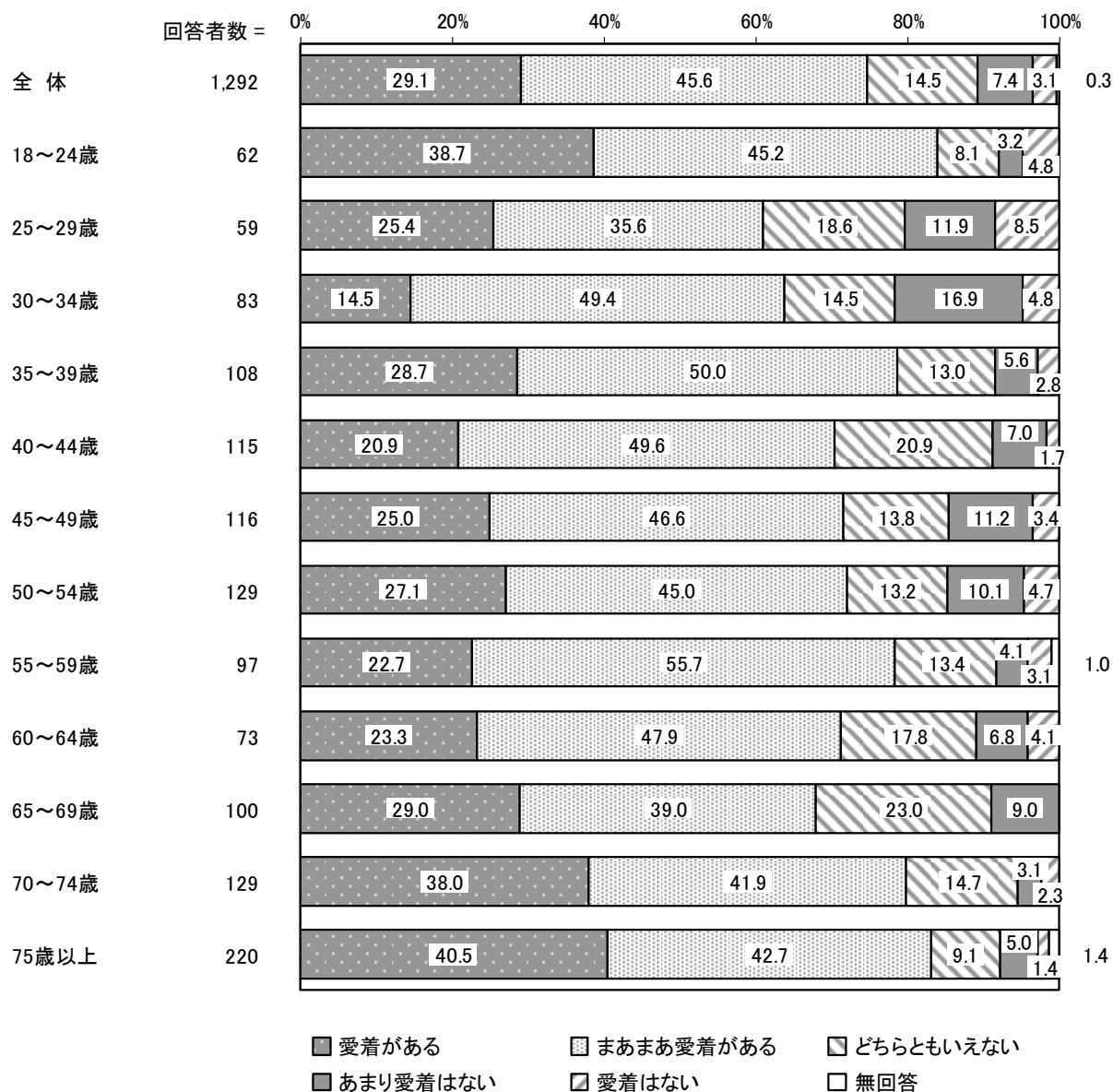
前回の調査と比べて、“愛着がある”と回答した人（「愛着がある」、「まあまあ愛着がある」の合計）は、増加しました。



【年齢別にみた「日進市への愛着」の傾向】

愛着があると回答した人は、18～24歳で83.9%と最も高く、次いで75歳以上で83.2%、70～74歳で79.9%となっています。

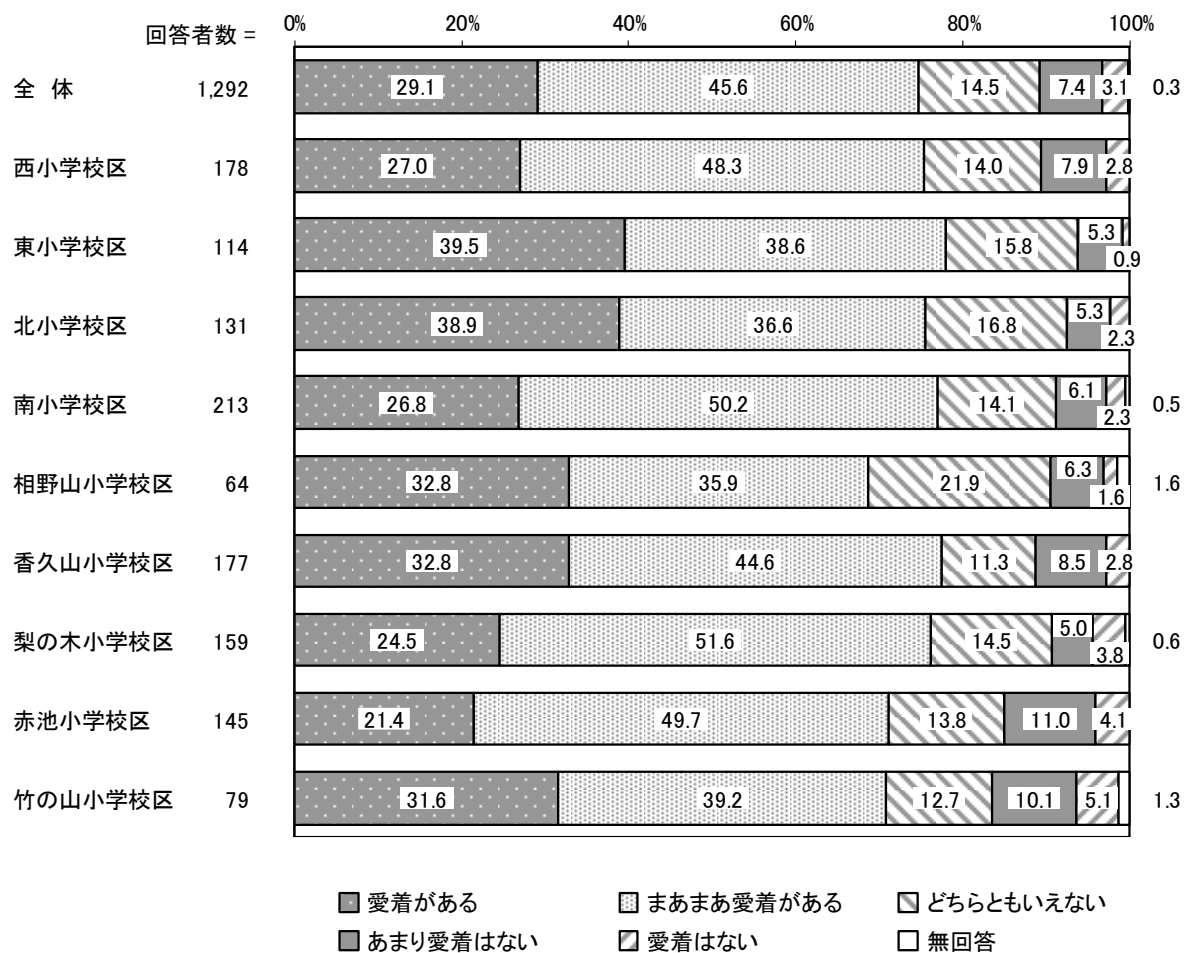
愛着はないと回答した人は、30～34歳で21.7%と最も高く、次いで25～29歳で20.4%、50～54歳で14.8%となっています。



【居住小学校区別にみた「日進市への愛着」の傾向】

愛着があると回答した人は、東小学校区で78.1%と最も高く、次いで香久山小学校区で77.4%、南小学校区で77.0%となっています。

愛着はないと回答した人は、竹の山小学校区で15.2%と最も高く、次いで赤池小学校区で15.1%、香久山小学校区で11.3%となっています。



(2) 日進市の良い印象

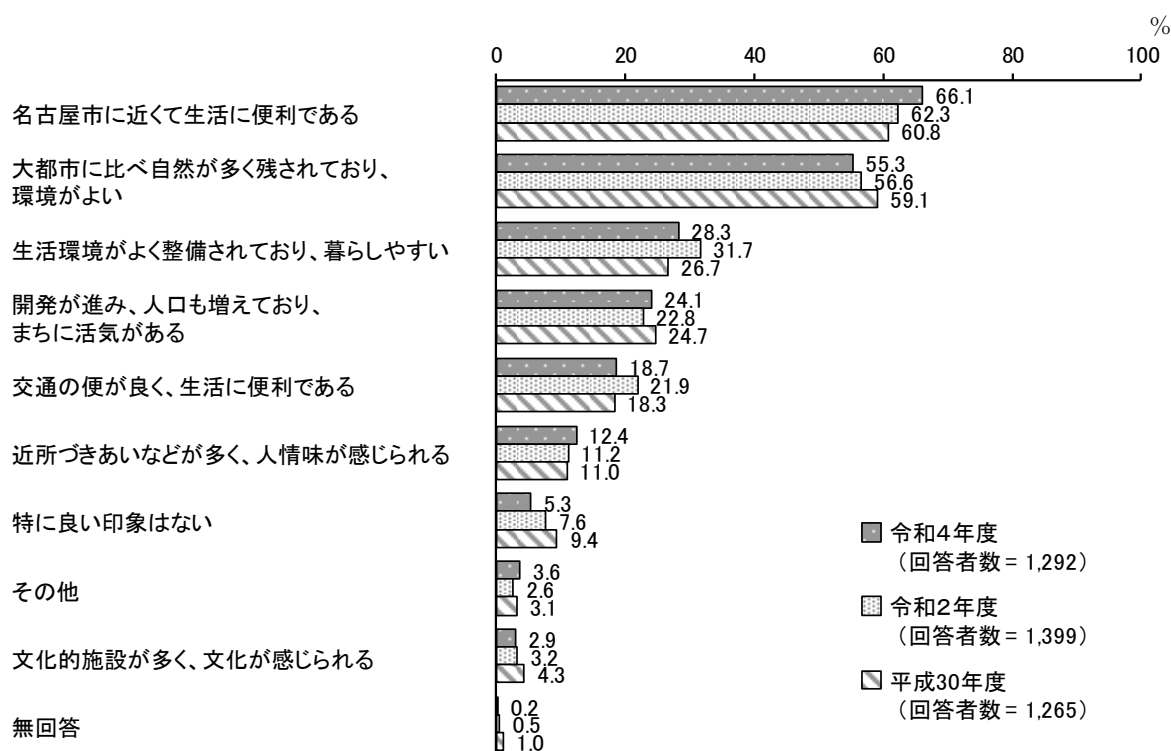
問 11 あなたは、日進市に対し、どのような良い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

「名古屋市に近くて生活に便利である」の割合が66.1%と最も高く、次いで「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」の割合が55.3%、「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」の割合が28.3%となっています。

【回答者の「日進市への印象」の傾向】

これまでの調査と比べて、「名古屋市に近くて生活に便利である」、「近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる」と回答した人は増加傾向にあります。

「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」、「文化的施設が多く、文化が感じられる」と回答した人は減少傾向にあります。



【年齢別にみた「日進市への印象」の傾向】

「名古屋市に近くて生活に便利である」と回答した人は、60～64 歳で 79.5%と最も高く、次いで 55～59 歳で 73.2%、35～39 歳で 72.2%となっています。

「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」と回答した人は、70～74 歳で 75.2%と最も高く、次いで 65～69 歳で 64.0%、50～54 歳で 59.7%となっています。

「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」と回答した人は、25～29 歳で 42.4%と最も高く、次いで 30～34 歳で 41.0%、35～39 歳で 39.8%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	大都市に比べ自然が多く 残されており、環境がよい	名古屋市に近くて生活に 便利である	開発が進み、人口も増えて おり、まちに活気がある	文化的施設が多く、文化が 感じられる	生活環境がよく整備 されており、暮らしやすい	交通の便が良く、生活に 便利である	近所づきあいなどが多く、 人情味を感じられる	その他	特に良い印象はない	無回答
全 体	1292	55.3	66.1	24.1	2.9	28.3	18.7	12.4	3.6	5.3	0.2
18～24 歳	62	46.8	59.7	16.1	4.8	27.4	21.0	16.1	3.2	8.1	—
25～29 歳	59	33.9	62.7	22.0	1.7	42.4	27.1	1.7	—	10.2	—
30～34 歳	83	37.3	67.5	38.6	4.8	41.0	21.7	7.2	2.4	7.2	—
35～39 歳	108	51.9	72.2	31.5	1.9	39.8	14.8	8.3	2.8	1.9	—
40～44 歳	115	40.9	67.0	32.2	4.3	38.3	26.1	8.7	3.5	6.1	—
45～49 歳	116	50.9	60.3	31.0	1.7	32.8	26.7	9.5	3.4	6.0	—
50～54 歳	129	59.7	64.3	22.5	1.6	26.4	14.0	8.5	2.3	8.5	—
55～59 歳	97	55.7	73.2	16.5	—	28.9	19.6	7.2	3.1	8.2	—
60～64 歳	73	57.5	79.5	13.7	1.4	13.7	21.9	9.6	1.4	2.7	1.4
65～69 歳	100	64.0	67.0	21.0	6.0	17.0	20.0	11.0	3.0	3.0	—
70～74 歳	129	75.2	65.9	17.1	4.7	20.2	15.5	16.3	9.3	2.3	0.8
75 歳以上	220	63.2	61.4	23.6	2.3	21.8	10.9	25.5	4.5	4.1	0.5

【居住小学校区別にみた「日進市への印象」の傾向】

「名古屋市に近くて生活に便利である」と回答した人は赤池小学校区で 76.6%と最も高く、次いで西小学校区で 75.3%、香久山小学校区で 70.6%となっています。

「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」と回答した人は、相野山小学校区で 71.9%と最も高く、次いで東小学校区で 71.1%、北小学校区で 63.4%となっています。

「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」と回答した人は、竹の山小学校区で 44.3%と最も高く、次いで香久山小学校区で 39.5%、梨の木小学校区で 34.6%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	大都市に比べ自然が多く残されており、 環境がよい	名古屋市に近くて生活に便利である	開発が進み、人口も増えており、 まちに活気がある	文化的施設が多く、文化が感じられる	生活環境がよく整備されており、 暮らしやすい	交通の便が良く、生活に便利である	近所づきあいなどが多く、 人情味が感じられる	その他	特に良い印象はない	無回答
全 体	1292	55.3	66.1	24.1	2.9	28.3	18.7	12.4	3.6	5.3	0.2
西小学校区	178	46.1	75.3	21.9	3.9	24.2	22.5	13.5	2.8	5.1	—
東小学校区	114	71.1	52.6	22.8	1.8	22.8	7.9	24.6	6.1	7.0	—
北小学校区	131	63.4	58.0	22.1	2.3	26.7	5.3	16.8	5.3	8.4	—
南小学校区	213	59.2	64.8	24.4	3.3	22.5	17.4	12.7	3.3	4.7	0.9
相野山小学校区	64	71.9	46.9	20.3	1.6	14.1	1.6	21.9	3.1	6.3	—
香久山小学校区	177	52.0	70.6	23.2	2.3	39.5	13.0	7.3	5.1	4.5	—
梨の木小学校区	159	60.4	69.8	25.2	3.1	34.6	30.2	10.1	2.5	4.4	—
赤池小学校区	145	37.9	76.6	28.3	3.4	23.4	41.4	6.2	3.4	1.4	—
竹の山小学校区	79	50.6	63.3	32.9	3.8	44.3	12.7	6.3	1.3	8.9	—

(3) 日進市の悪い印象

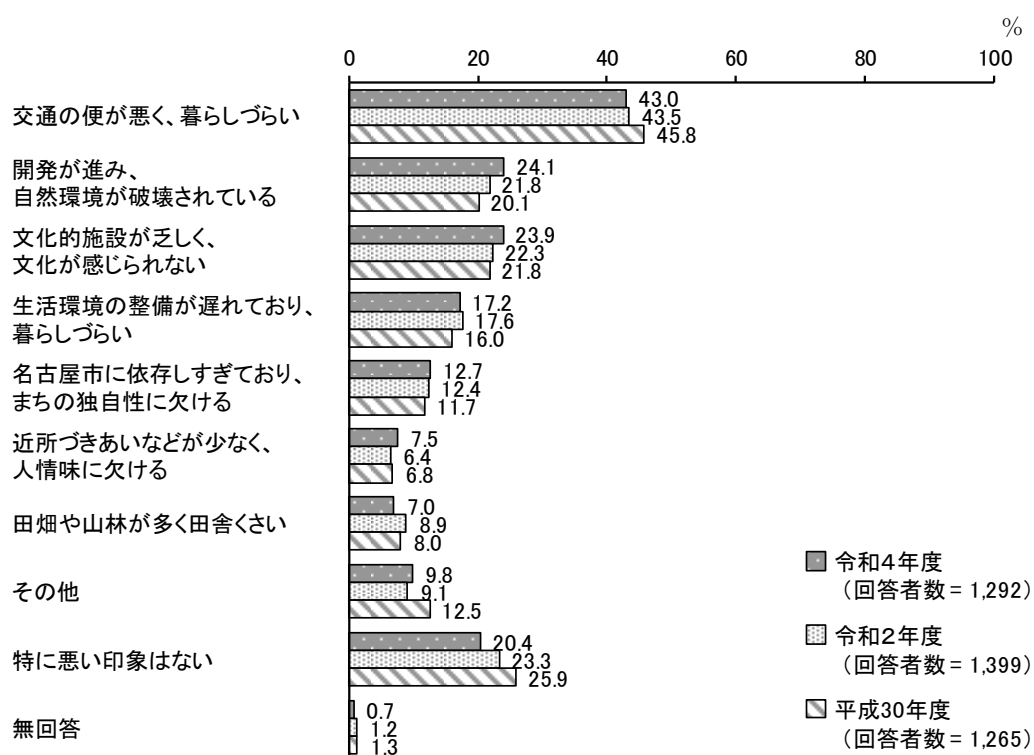
問 12 あなたは、日進市に対し、どのような悪い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

「交通の便が悪く、暮らしづらい」の割合が43.0%と最も高く、次いで「開発が進み、自然環境が破壊されている」の割合が24.1%、「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」の割合が23.9%となっています。

【回答者の「日進市への悪い印象」の傾向】

これまでの調査と比べて、「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」、「名古屋市に依存しすぎており、まちの独自性に欠ける」、と回答した人は、増加傾向にあります。

2割以上の方が、「特に悪い印象はない」と回答しています。



【年齢別にみた「日進市への悪い印象」の傾向】

「交通の便が悪く、暮らしづらい」と回答した人は、18～24 歳で 50.0%と最も高く、次いで 70～74 歳で 49.6%、50～54 歳で 46.5%となっています。

「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」と回答した人は、60～64 歳で 34.2%と最も高く、次いで 70～74 歳で 31.0%、45～49 歳で 27.6%となっています。

「開発が進み、自然環境が破壊されている」と回答した人は、70～74 歳で 34.1%と最も高く、次いで 55～59 歳で 30.9%、65～69 歳で 26.0%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	田畑や山林が多く田舎くさい	名古屋市内に依存しすぎており、 まちの独自性に欠ける	開発が進み、自然環境が 破壊されている	文化的施設が乏しく、 文化が感じられない	生活環境の整備が遅れており、 暮らしづらい	交通の便が悪く、暮らしづらい	近所づきあいなどが少なく、 人情味に欠ける	その他	特に悪い印象はない	無回答
全 体	1292	7.0	12.7	24.1	23.9	17.2	43.0	7.5	9.8	20.4	0.7
18～24 歳	62	6.5	12.9	24.2	14.5	8.1	50.0	6.5	4.8	22.6	1.6
25～29 歳	59	15.3	11.9	13.6	18.6	15.3	32.2	15.3	10.2	22.0	—
30～34 歳	83	13.3	13.3	15.7	12.0	10.8	42.2	2.4	19.3	18.1	—
35～39 歳	108	13.0	7.4	23.1	25.0	20.4	41.7	3.7	17.6	16.7	—
40～44 歳	115	4.3	10.4	19.1	20.9	13.9	40.0	10.4	8.7	22.6	0.9
45～49 歳	116	6.9	17.2	23.3	27.6	13.8	38.8	5.2	6.9	25.9	—
50～54 歳	129	3.9	7.8	22.5	16.3	16.3	46.5	5.4	11.6	21.7	1.6
55～59 歳	97	7.2	10.3	30.9	22.7	15.5	41.2	5.2	3.1	21.6	1.0
60～64 歳	73	5.5	17.8	23.3	34.2	19.2	41.1	8.2	9.6	16.4	—
65～69 歳	100	3.0	18.0	26.0	27.0	14.0	41.0	5.0	9.0	22.0	—
70～74 歳	129	3.9	9.3	34.1	31.0	23.3	49.6	9.3	10.9	16.3	—
75 歳以上	220	6.8	15.9	25.0	27.3	23.2	45.5	11.4	7.7	19.5	1.8

【居住小学校区別にみた「日進市への悪い印象」の傾向】

「交通の便が悪く、暮らしづらい」と回答した人は、相野山小学校区で 71.9%と最も高く、次いで北小学校区で 55.7%、東小学校区で 54.4%となっています。

「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」と回答した人は、梨の木小学校区で 29.6%と最も高く、次いで東小学校区で 28.9%、北小学校区で 27.5%となっています。

「開発が進み、自然環境が破壊されている」と回答した人は、南小学校区で 33.8%と最も高く、次いで北小学校区で 29.8%、西小学校区で 28.1%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	田畑や山林が多く田舎くさい	名古屋市に依存しすぎており、 まちの独自性に欠ける	開発が進み、 自然環境が破壊されている	文化的施設が乏しく、 文化が感じられない	生活環境の整備が遅れており、 暮らしづらい	交通の便が悪く、暮らしづらい	近所づきあいなどが少なく、 人情味に欠ける	その他	特に悪い印象はない	無回答
全 体	1292	7.0	12.7	24.1	23.9	17.2	43.0	7.5	9.8	20.4	0.7
西小学校区	178	6.2	6.7	28.1	17.4	19.7	36.0	9.6	12.9	22.5	1.1
東小学校区	114	11.4	13.2	18.4	28.9	28.1	54.4	7.0	7.9	11.4	0.9
北小学校区	131	6.9	13.0	29.8	27.5	13.7	55.7	4.6	8.4	14.5	—
南小学校区	213	6.6	14.1	33.8	25.4	23.0	46.5	6.1	10.8	16.9	—
相野山小学校区	64	3.1	12.5	12.5	21.9	21.9	71.9	3.1	6.3	12.5	1.6
香久山小学校区	177	4.5	15.3	18.6	24.9	7.3	48.6	9.6	8.5	20.3	1.1
梨の木小学校区	159	8.8	11.9	18.2	29.6	16.4	28.3	10.1	10.1	28.9	0.6
赤池小学校区	145	9.0	14.5	26.2	19.3	15.2	19.3	7.6	11.0	27.6	0.7
竹の山小学校区	79	5.1	12.7	20.3	15.2	10.1	49.4	5.1	11.4	22.8	1.3

(4) 居住意向

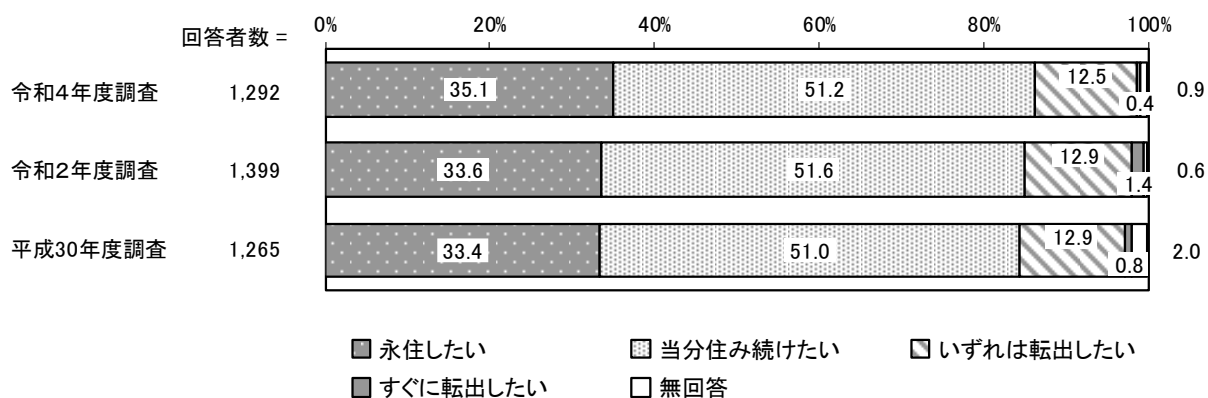
問 13 あなたは、これからも日進市に住み続けたいと思いますか。

「永住したい」と「当分住み続けたい」をあわせた“住み続けたい”の割合が 86.3%となっています。

【回答者の「日進市への定住希望」の傾向】

日進市から“転出したい”と回答した人（「いずれは転出したい」、「すぐに転出したい」の合計）は、12.9%となっています。

これまでの調査と比べて、「永住したい」と回答した人は増加傾向にあります。

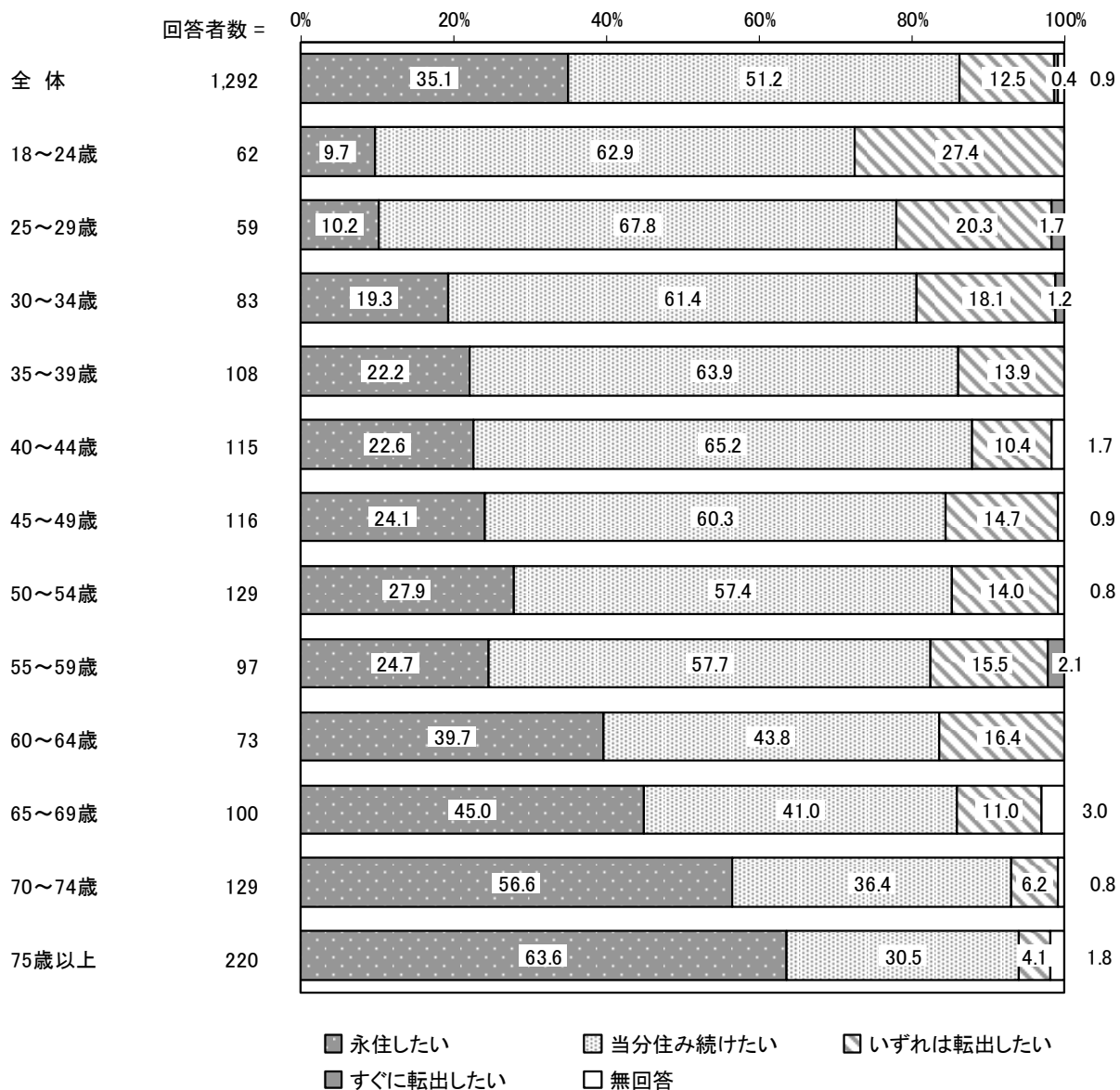


【年齢別にみた「日進市への定住希望」の傾向】

日進市に住みたいと回答した人は、75 歳以上で 94.1%と最も高く、次いで 70～74 歳で 93.0%、40～44 歳で 87.8%となっています。

日進市から転出したいと回答した人は、18～24 歳で 27.4%と最も高く、次いで 25～29 歳で 22.0%、30～34 歳で 19.3%となっています。

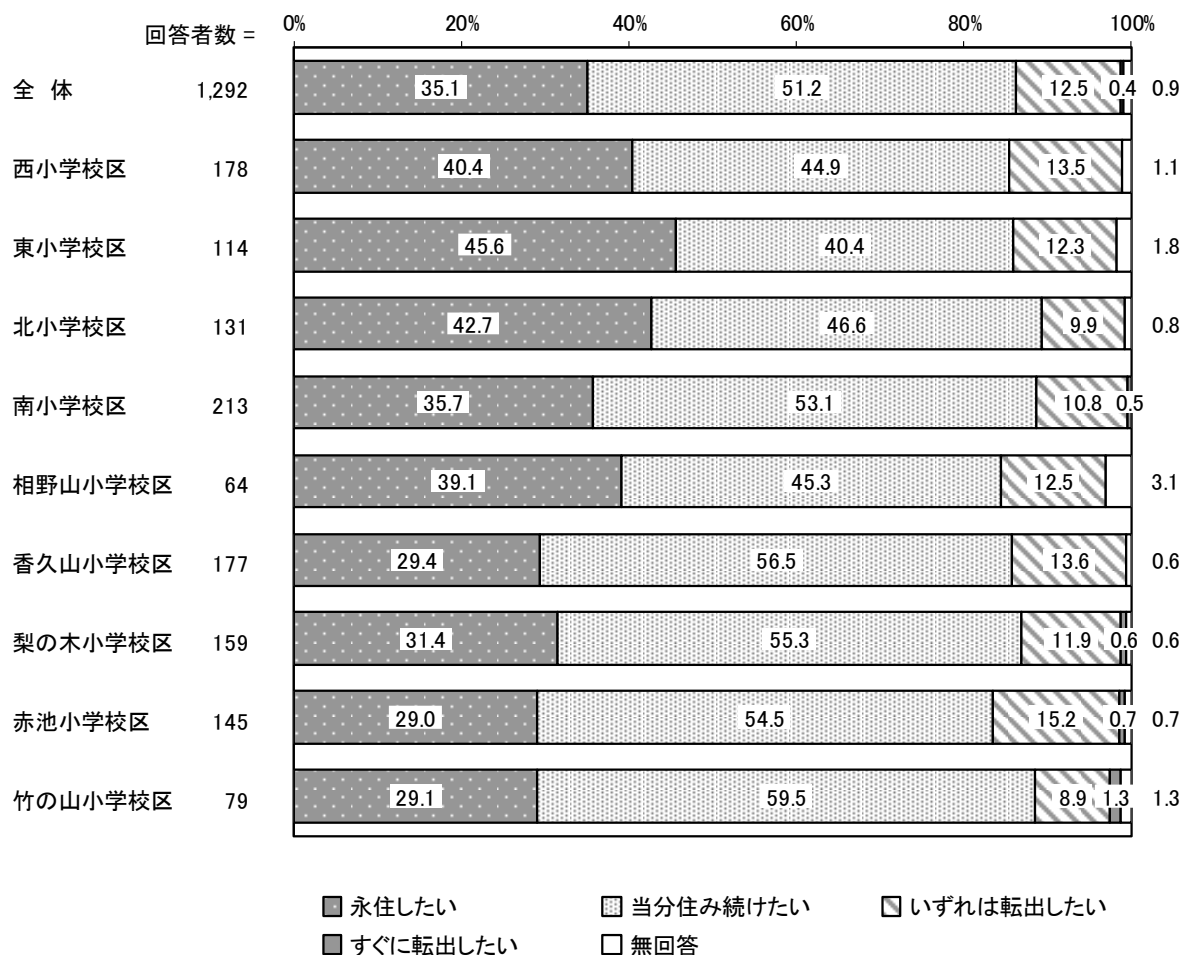
「永住したい」と回答した人は、おおむね年代とともに増加する傾向がみられます。



【居住小学校区別にみた「日進市への定住希望」の傾向】

日進市に住み続けたいと回答した人は、北小学校区で 89.3%と最も高く、次いで南小学校区で 88.8%、竹の山小学校区で 88.6%となっています。

日進市から転出したいと回答した人は、赤池小学校区で 15.9%と最も高く、次いで香久山小学校区で 13.6%、西小学校区で 13.5%となっており、全ての小学校区で 2 割未満となっています。



(5) 日進市に住み続けたい理由

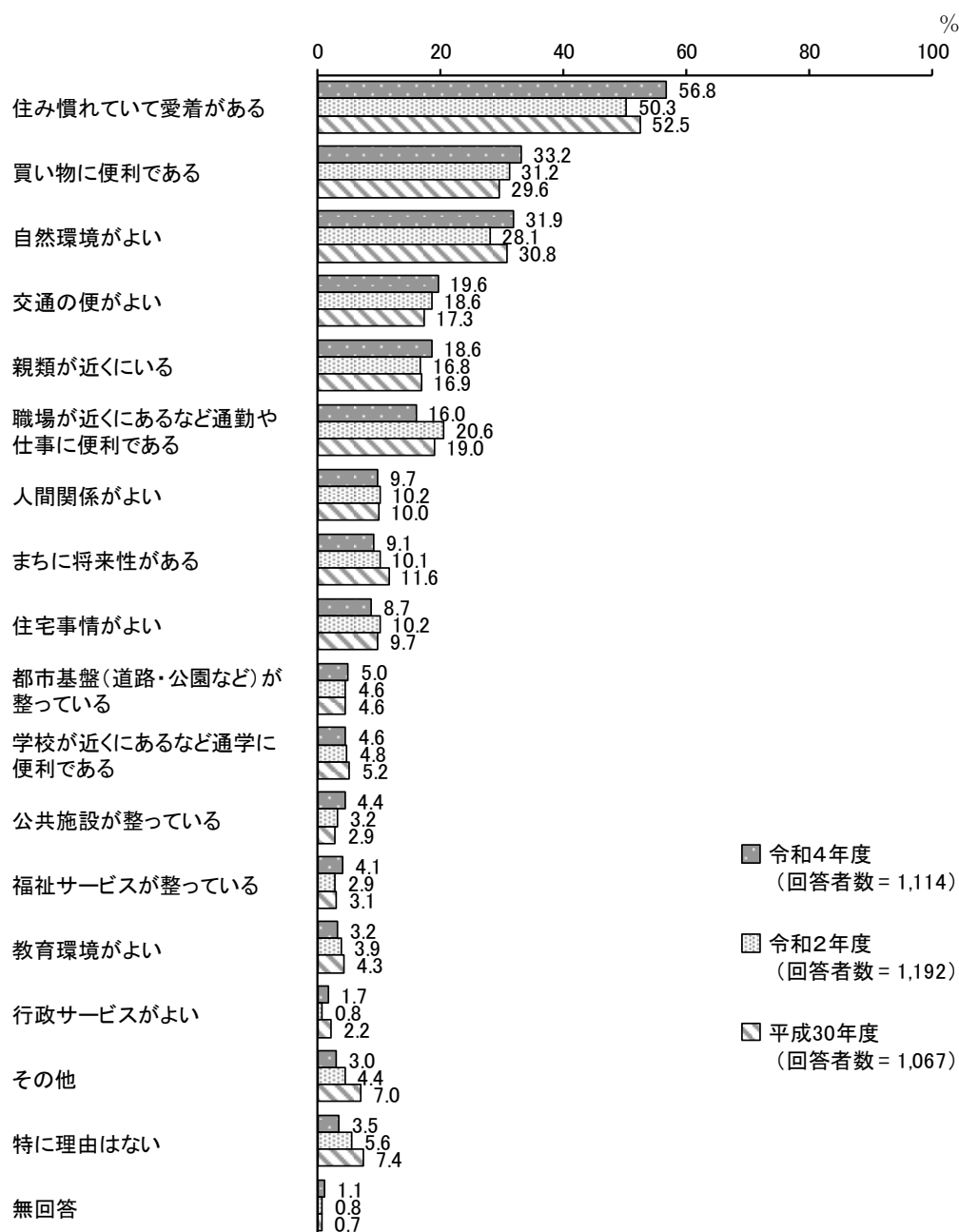
〈問 13－2〉 問 13 で「永住したい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

「住み慣れていて愛着がある」の割合が 56.8%と最も高く、次いで「買い物に便利である」の割合が 33.2%、「自然環境がよい」の割合が 31.9%となっています。

【回答者の「今後も住み続けたいと思う理由」の傾向】

これまでの調査と比べて、「買い物に便利である」、「交通の便がよい」と回答した人は、増加傾向にあります。

これまでの調査と比べて、「人間関係がよい」、「まちに将来性がある」と回答した人は、減少傾向にあります。



(6) 日進市から転出したい理由

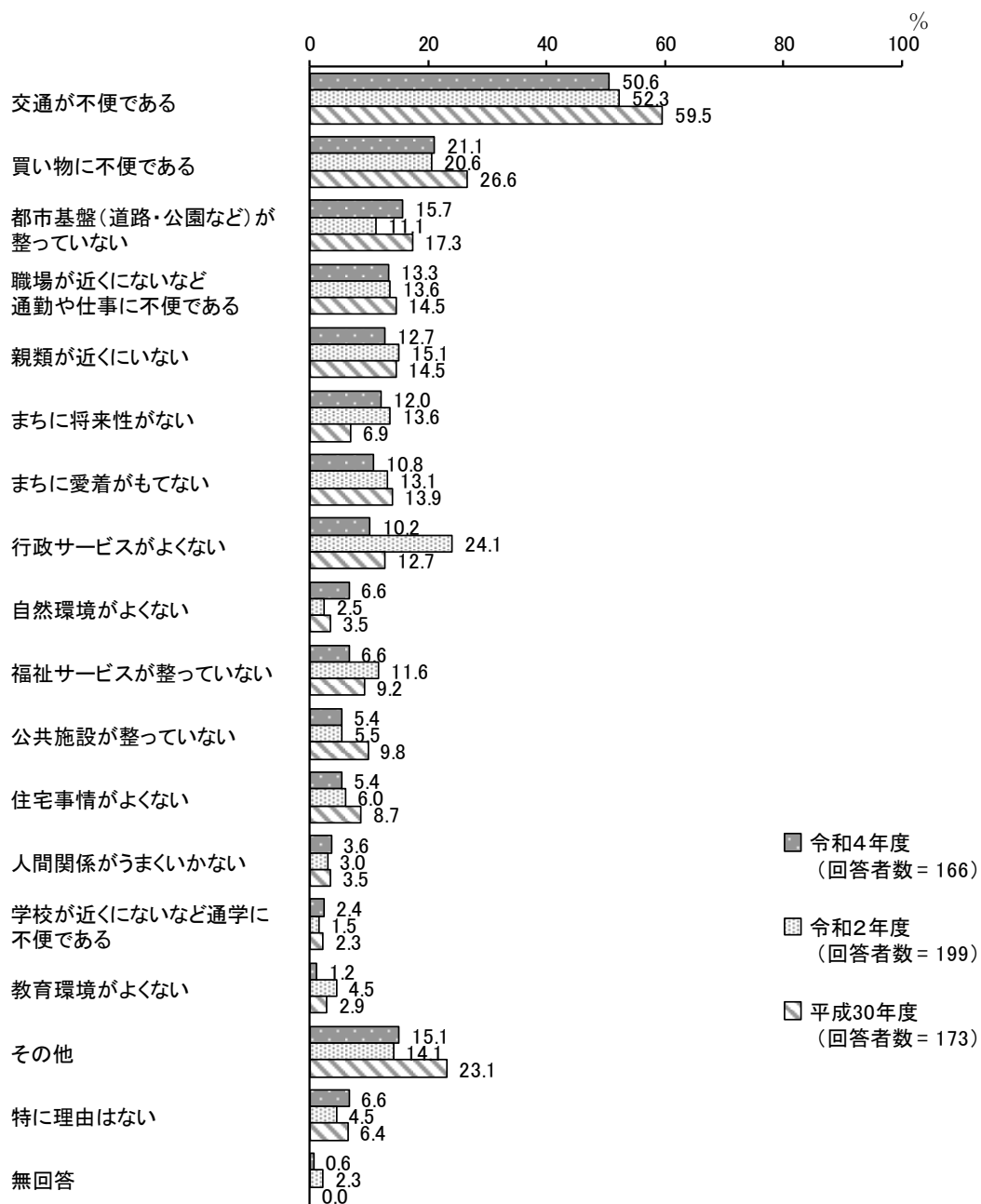
〈問 13－3〉 問 13 で「いずれは転出したい」、「すぐに転出したい」と回答された方にお聞きします。あなたが転出をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

「交通が不便である」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「買い物に不便である」の割合が 21.1%、「都市基盤（道路・公園など）が整っていない」の割合が 15.7%となっています。

【回答者の「転出したいと思う理由」の傾向】

「交通が不便である」と回答した人は減少傾向にあり、令和 2 年度調査に比べて 1.7 ポイント減少しています。

「行政サービスがよくない」と回答した人は、令和 2 年度調査に比べて 13.9 ポイント減少しています。



第3章 暮らしやすさの評価について

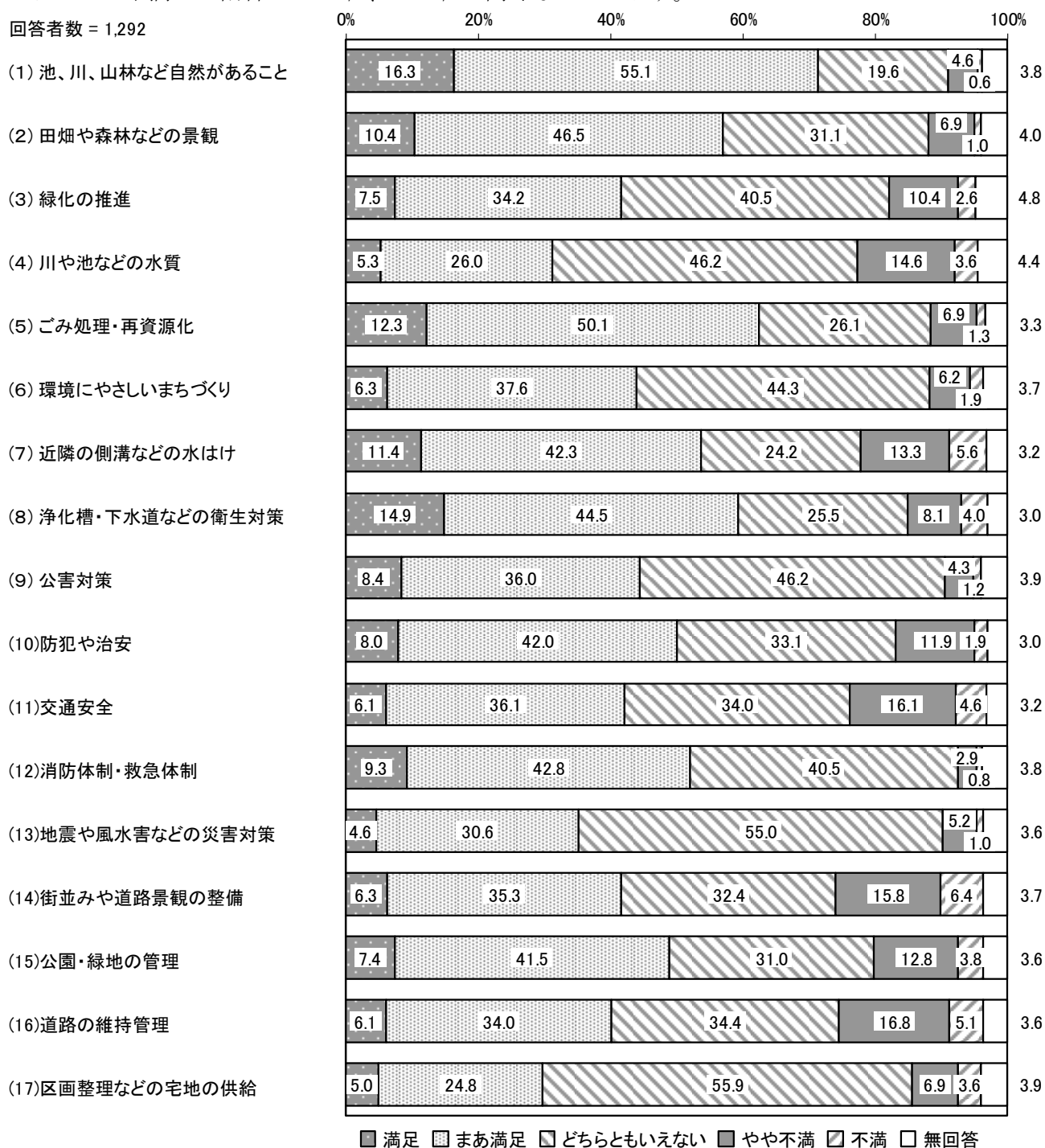
(1) 満足度

問 14 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(37)の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。各項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選んでください。

【満足度】

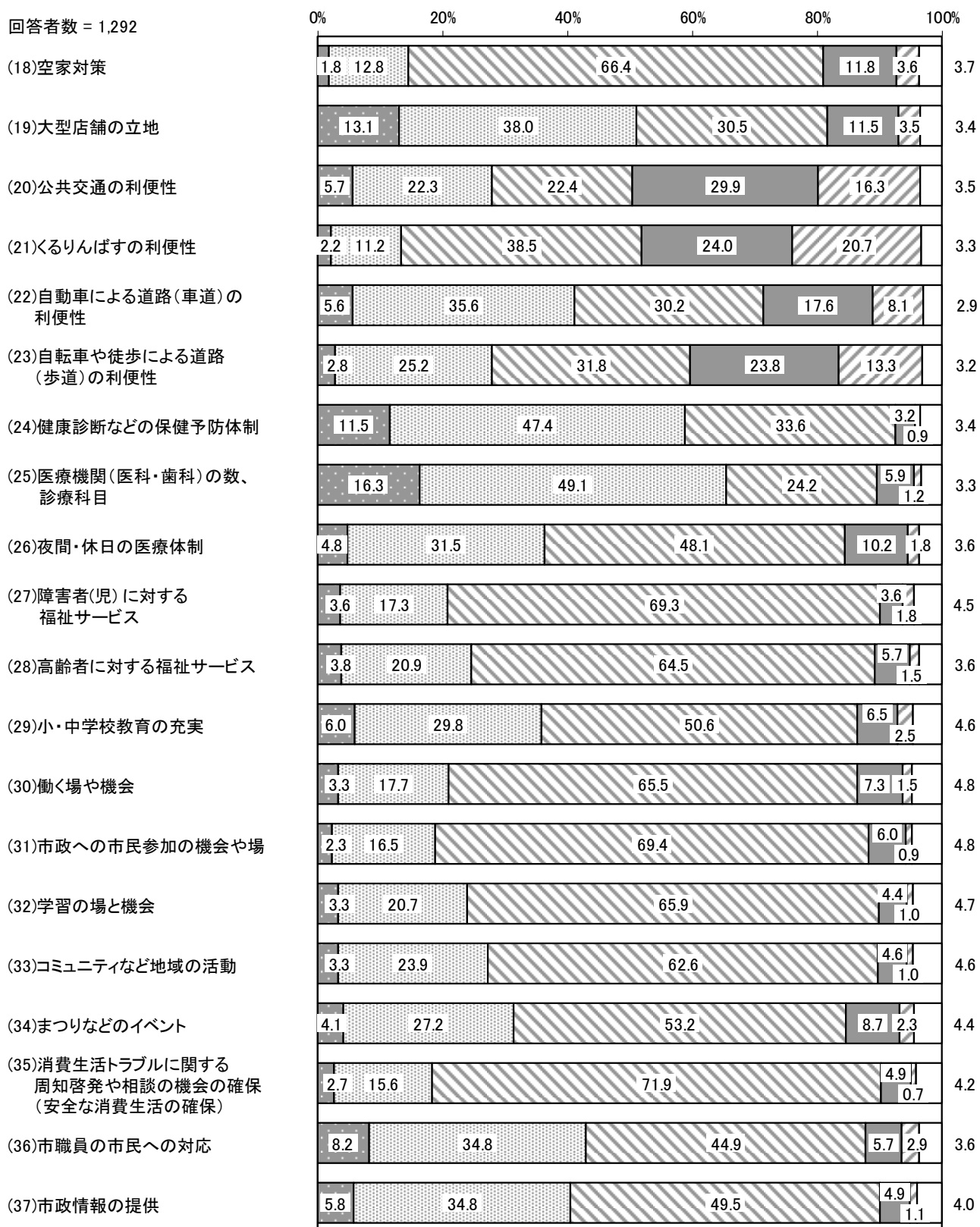
『(1)池、川、山林など自然がある』で「満足」と「まあ満足」をあわせた“満足”の割合が71.4%、『(20)公共交通の利便性』『(21)くるりんばすの利便性』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が46.2%、44.7%と高くなっています。

回答者数 = 1,292



■ 満足 ■ まあ満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答

回答者数 = 1,292



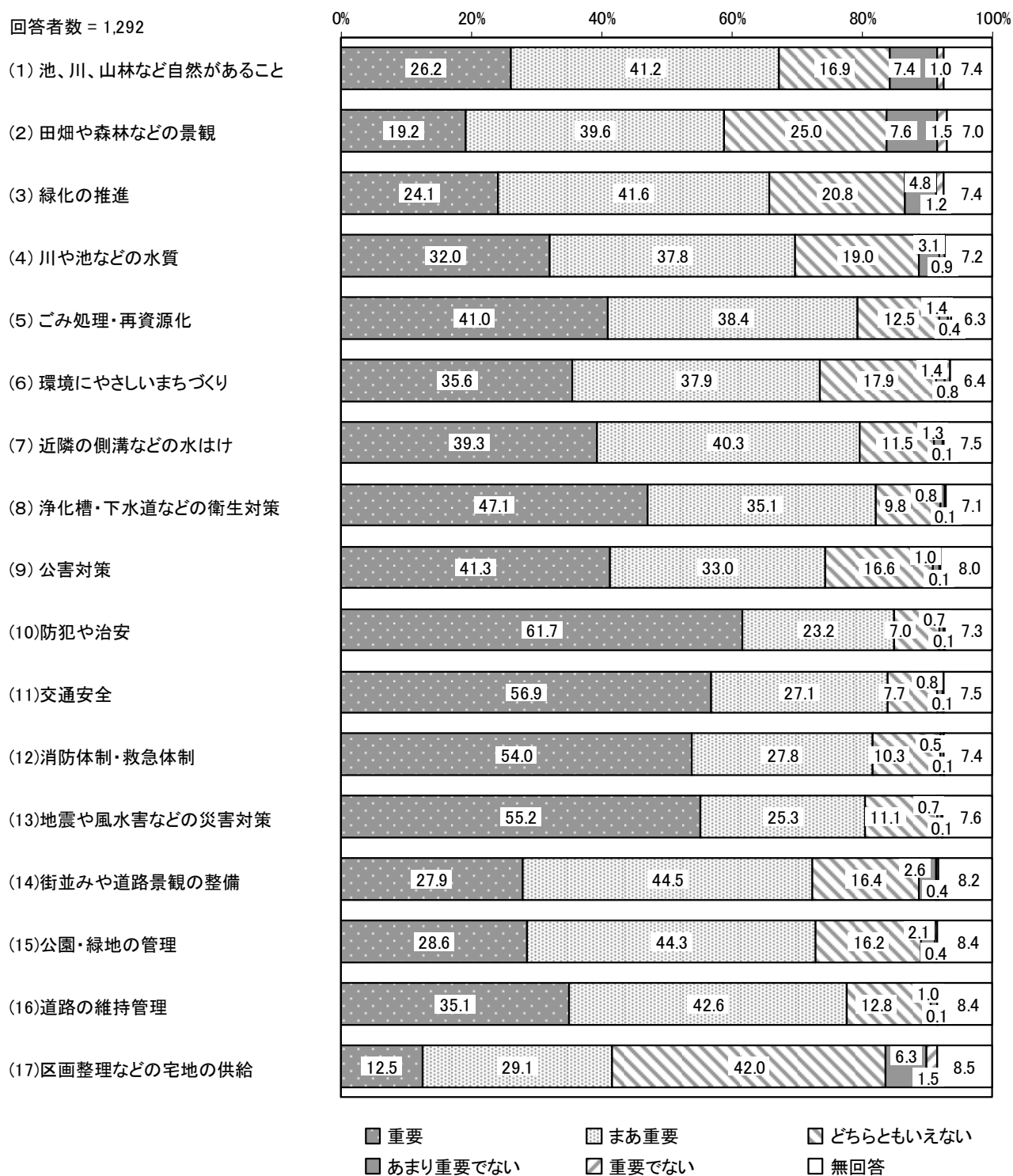
■ 満足 ■ まあ満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満 □ 無回答

(2) 重要度

【重要度】

『(10) 防犯や治安』で「重要」と「まあ重要」をあわせた“重要”の割合が84.9%、『(34) まつりなどのイベント』で「あまり重要でない」、「重要でない」をあわせた“重要でない”の割合が9.9%と他に比べ、高くなっています。

回答者数 = 1,292



回答者数 = 1,292

(18)空家対策

(19)大型店舗の立地

(20)公共交通の利便性

(21)くるりんばすの利便性

(22)自動車による道路(車道)の利便性

(23)自転車や徒歩による道路(歩道)の利便性

(24)健康診断などの保健予防体制

(25)医療機関(医科・歯科)の数、診療科目

(26)夜間・休日の医療体制

(27)障害者(児)に対する福祉サービス

(28)高齢者に対する福祉サービス

(29)小・中学校教育の充実

(30)働く場や機会

(31)市政への市民参加の機会や場

(32)学習の場と機会

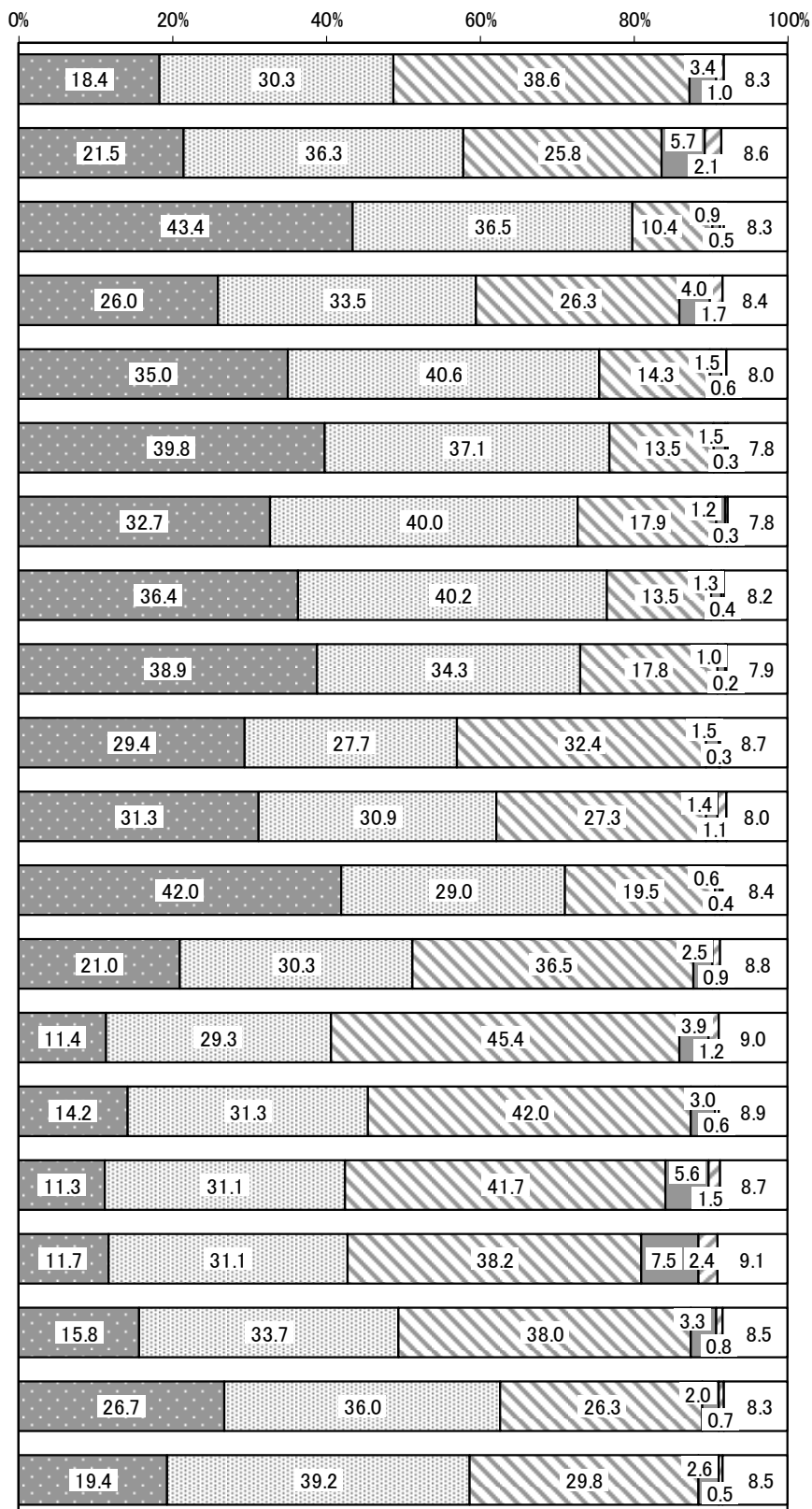
(33)コミュニティなど地域の活動

(34)まつりなどのイベント

(35)消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保(安全な消費生活の確保)

(36)市職員の市民への対応

(37)市政情報の提供



☒ 重要 ☐ まあ重要 ☐ どちらともいえない
☒ あまり重要でない ☒ 重要でない ☐ 無回答

(3) 満足度・重要度の得点化

(1) 満足度・今後の重要性の得点化

37 項目の質問項目について、「満足度」と「重要度」を 5 つの選択肢の中から回答してもらい、下記の手順で得点化し、分析を行いました。

■満足度・今後の重要性の得点化の手順■

満足度		得点	重要度		得点
不満	→	-2 点	重要ではない	→	-2 点
やや不満	→	-1 点	あまり重要ではない	→	-1 点
どちらでもない	→	0 点	どちらでもない	→	0 点
やや満足	→	1 点	やや重要	→	1 点
満足	→	2 点	重要	→	2 点
無回答	→	計算対象外	無回答	→	計算対象外

■得点の算出式■

2点 × 「満足(重要)」の回答数

+1点 × 「やや満足(やや重要)」の回答数

+0点 × 「どちらでもない」の回答数

-1点 × 「やや不満(あまり重要ではない)」の回答数

-2点 × 「不満(重要ではない)」の回答数 / 無回答を除く回答数

算出された満足度・重要度の得点をもとに、各施策の満足度・重要度別に順位付けを行いました。

■満足度・重要度のベスト5とワースト5■

1. 満足度

令和2年度調査と比べると、地区の環境や日常生活に関する市民の満足度は、上がった項目の方が多くなっています。

【満足度の高い項目】

○令和4年度調査は、満足度の得点がプラスの項目は37項目中33項目となっています。その中で、満足度の高い5項目は、次の表のとおりです。

R4年度調査		R2年度調査	
施策名	得点	施策名	得点
(1) 池、川、山林など自然があること	0.85	(1) 池、川、山林など自然があること	0.84
(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目	0.76	(2) 田畑や森林などの景観	0.60
(24) 健康診断などの保健予防体制	0.68	(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	0.55
(5) ごみ処理・再資源化	0.67	(5) ごみ処理・再資源化	0.54
(2) 田畑や森林などの景観	0.61	(24) 健康診断などの保健予防体制	0.52

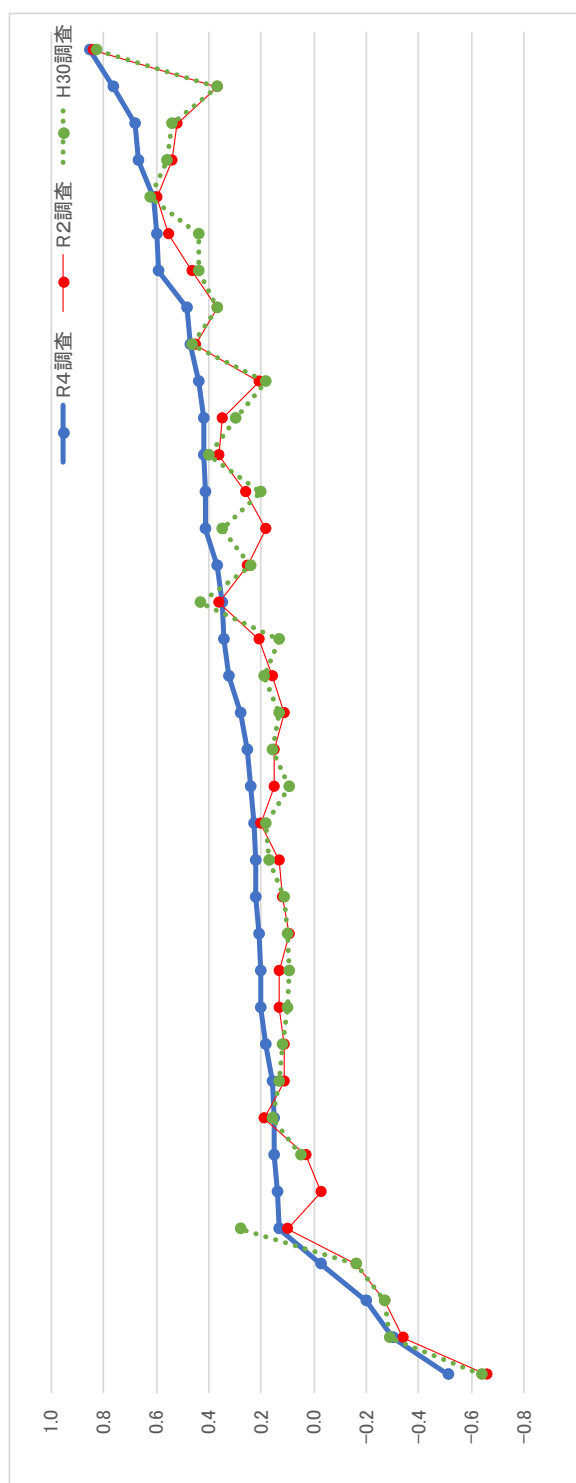
【満足度の低い項目】

○満足度の得点がマイナスの項目は、37項目中4項目となっています。その中でも満足度の低い下位5項目は、次の表のとおりです。

R4年度調査		R2年度調査	
施策名	得点	施策名	得点
(21) くるりんばすの利便性	-0.51	(21) くるりんばすの利便性	-0.24
(20) 公共交通の利便性	-0.30	(一) 路線バスの利便性※	-0.52
(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性	-0.20	(20) 公共交通の利便性	-0.34
(18) 空家対策	-0.03	(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性	-0.27
(22) 自動車による道路（車道）の利便性	0.13	(一) 歩道の整備※	-0.24

※「路線バスの利便性」「歩道の整備」は令和4年度調査にはありません。

【満足度の得点の推移】



池、川、山林など自然があること

医療機関（医科・歯科）の数、診療科目

健康診断などの保健予防体制

ごみ処理・再資源化

田畑や森林などの景観

浄化槽・下水道などの衛生対策

消防体制・救急体制

公害対策

大型店舗の立地

防犯や治安

近隣の側溝などの水はけ

環境にやさしいまちづくり

市職員の市民への対応

市政情報の提供

公園・緑地の管理

緑化の推進

地震や風水害などの災害対策

小・中学校教育の充実

夜間・休日の医療体制

コミュニティなど地域の活動

交通安全

まつりなどのイベント

学習の場と機会

区画整理などの宅地の供給

高齢者に対する福祉サービス

街並みや道路景観の整備

道路の維持管理

障害者（児）に対する福祉サービス

川や池などの水質

消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保

働く場や機会

市政への市民参加の機会や場

自動車による道路（車道）の利便性

空家対策

自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性

公共交通の利便性

くるりんばすの利便性

2. 重要度

令和2年度調査と比べると、地区の環境や日常生活に関する市民の満足度は、上がった項目の方が多くなっています。

【重要度の高い項目】

○令和4年度調査は、重要度の得点ではすべての項目がプラスです。また、重要度の高い上位5項目は、次の表のとおりです。

R4年度調査		R2年度調査	
施策名	得点	施策名	得点
(10) 防犯や治安	1.57	(10) 防犯や治安	1.56
(11) 交通安全	1.51	(11) 交通安全	1.49
(12) 消防体制・救急体制	1.46	(13) 地震や風水害などの災害対策	1.48
(13) 地震や風水害などの災害対策	1.46	(12) 消防体制・救急体制	1.45
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	1.38	(-) 通学路の安全対策※	1.40

※「通学路の安全対策」は令和4年度調査にはありません。

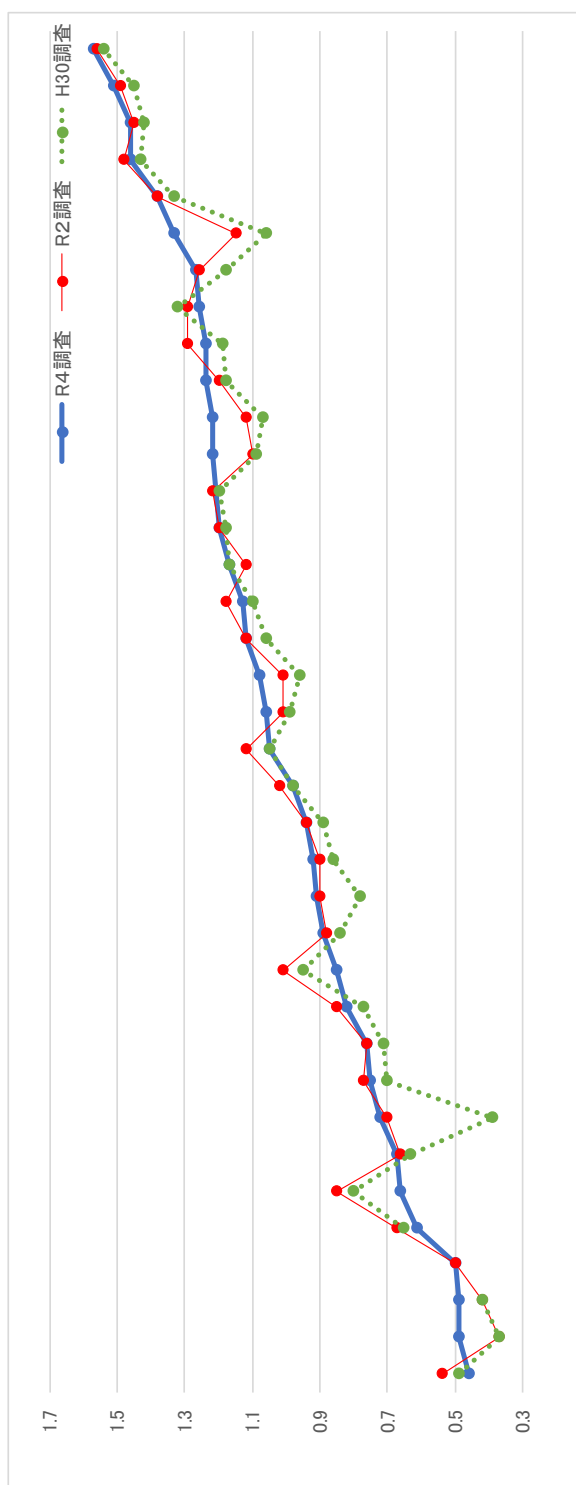
【重要度の低い項目】

○重要度の得点がマイナスの項目は、今回の調査ではありませんでした。また、重要度の低い下位5項目は、次の表のとおりです。

R4年度調査		R2年度調査	
施策名	得点	施策名	得点
(34) まつりなどのイベント	0.46	(-) 友好都市交流や国際交流の推進※	0.27
(17) 区画整理などの宅地の供給	0.49	(-) NP0などの市民活動への支援	0.28
(33) コミュニティなど地域の活動	0.49	(-) 訪れたい人を増やすなどの観光振興	0.28
(31) 市政への市民参加の機会や場	0.5	(-) 企業誘致に向けた用地整備	0.30
(32) 学習の場と機会	0.61	(17) 区画整理などの宅地の供給	0.37

※「友好都市交流や国際交流の推進」、「NP0などの市民活動への支援」「訪れたい人を増やすなどの観光振興」「企業誘致に向けた用地整備」は令和4年度調査にはありません。

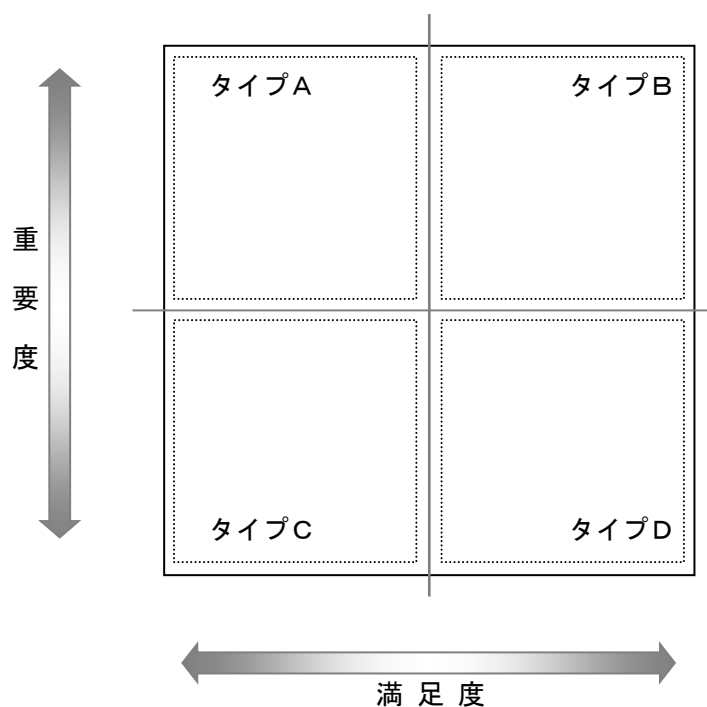
【重要度の得点の推移】



- 防犯や治安
- 交通安全
- 消防体制・救急体制
- 地震や風水害などの災害対策
- 浄化槽・下水道などの衛生対策
- 公共交通の利便性
- 近隣の側溝などの水はけ
- ごみ処理・再資源化
- 公害対策
- 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性
- 小・中学校教育の充実
- 道路の維持管理
- 医療機関（内科・歯科）の数、診療科目
- 夜間・休日の医療体制
- 自動車による道路（車道）の利便性
- 環境にやさしいまちづくり
- 健康診断などの保健予防体制
- 公園・緑地の管理
- 街並みや道路景観の整備
- 川や池などの水質
- 高齢者に対する福祉サービス
- 市職員の市民への対応
- 障害者（児）に対する福祉サービス
- 池、川、山林など自然があること
- 緑化の推進
- くるりんばすの利便性
- 市政情報の提供
- 大型店舗の立地
- 働く場や機会
- 田畑や森林などの景観
- 空家対策
- 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保
- 学習の場と機会
- 市政への市民参加の機会や場
- コミュニティなど地域の活動
- 区画整理などの宅地の供給
- まつりなどのイベント

（４）ポートフォリオ分析による満足度・重要度の評価

各項目の満足度・重要度の得点の関係について、満足度・重要度をそれぞれ縦軸と横軸にとり、得点の平均値を境界として、４つの領域に区分したプロット図を作成し、今後の施策の方向性について分析しました。



◆タイプA

満足度は低い、重要度は高い

→ 今後の重点課題として検討が必要なタイプ。

◆タイプB

満足度は高く、重要度も高い

→ 事業の継続実施、もしくは施策展開について検討が必要なタイプ。

◆タイプC

満足度は低く、重要度も低い

→ 全体に比べ、重要度および満足度が低い理由についての検証が必要なタイプ。施策の縮小や廃止などを含めた検討が必要。

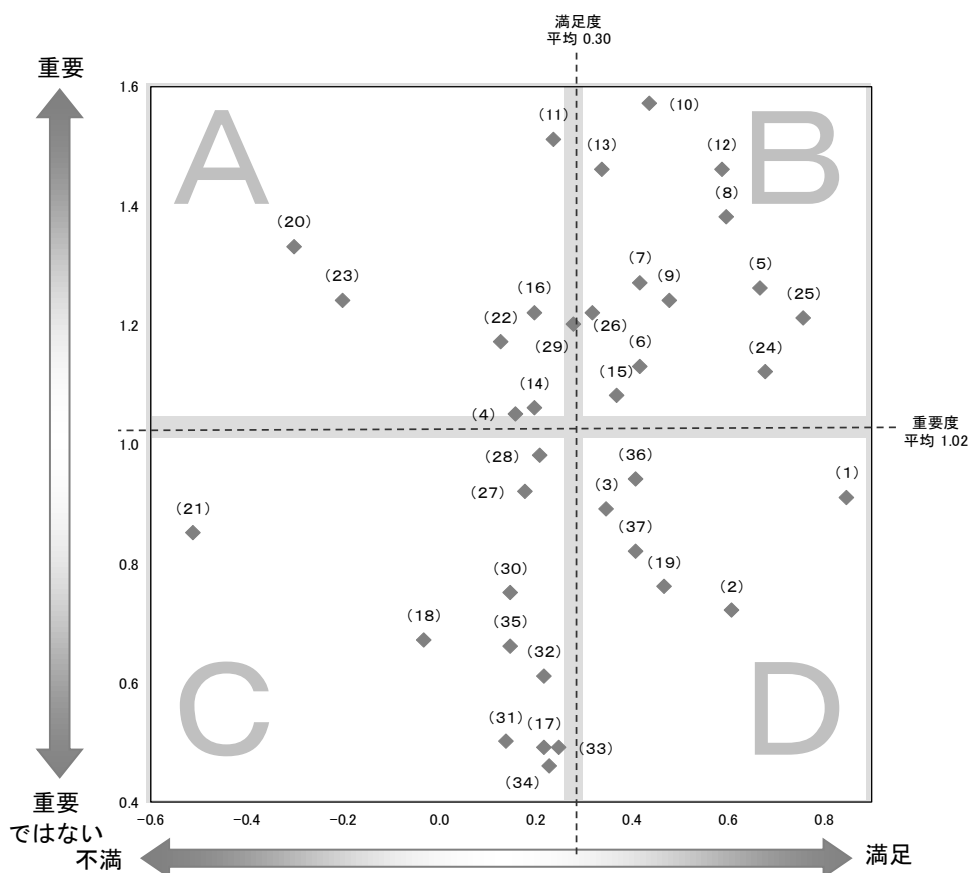
◆タイプD

満足度は高い、重要度は低い

→ これまでの施策が充実した結果、満足度が高くなったものが含まれていると考えられるタイプ。ただし、施策が過剰になっていないか検討が必要。

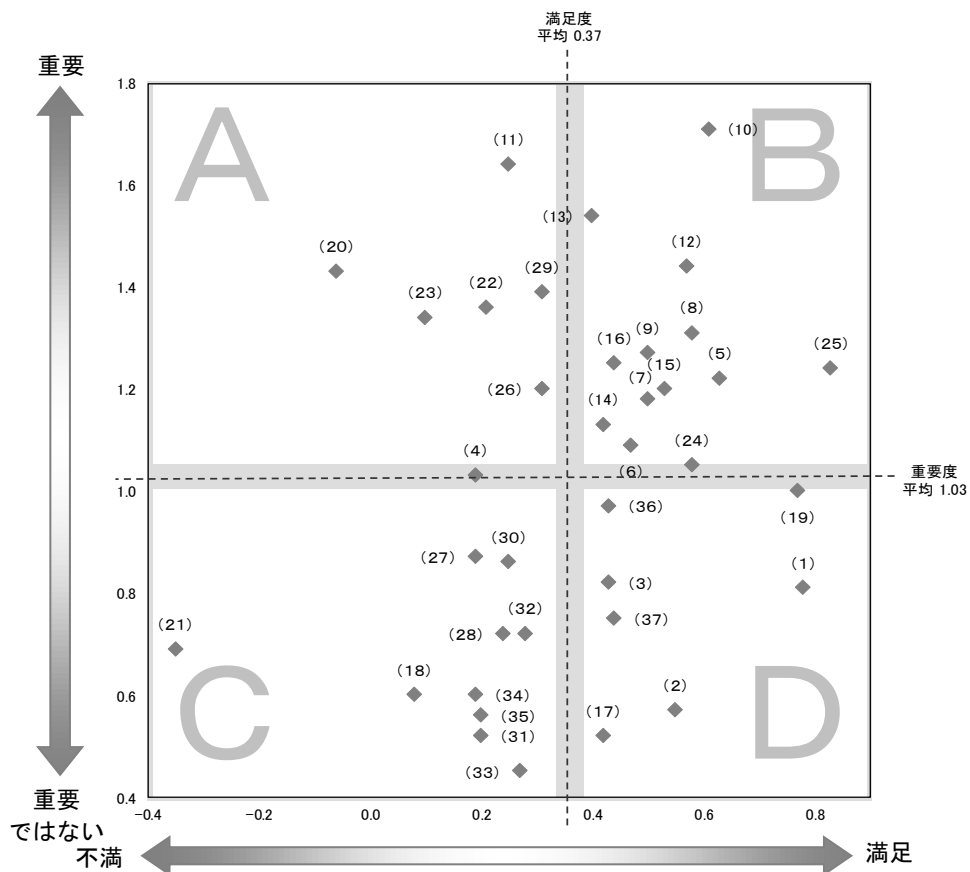
●施策のポートフォリオ分析（全体 回答者数 = 1,292）

満足度が高く、重要度も高い施策（タイプB）は、『(5)ごみ処理・再資源化』『(8)浄化槽・下水道などの衛生対策』『(10)防犯や治安』『(12)消防体制・救急体制』『(24)健康診断などの保健予防体制』『(25)医療機関（医科・歯科）の数、診療科目』等となっています。



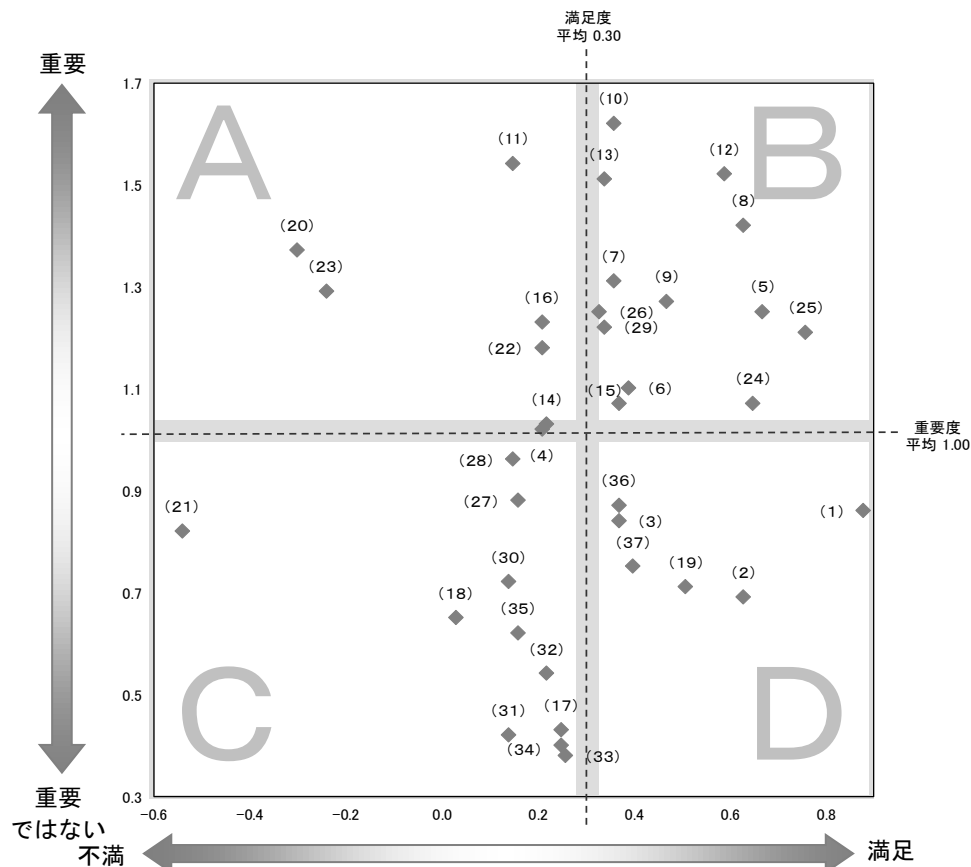
項目	
(1) 池、川、山林など自然があること	(20) 公共交通の利便性
(2) 田畑や森林などの景観	(21) くるりんばすの利便性
(3) 緑化の推進	(22) 自動車による道路（車道）の利便性
(4) 川や池などの水質	(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性
(5) ごみ処理・再資源化	(24) 健康診断などの保健予防体制
(6) 環境にやさしいまちづくり	(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目
(7) 近隣の側溝などの水はけ	(26) 夜間・休日の医療体制
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	(27) 障害者（児）に対する福祉サービス
(9) 公害対策	(28) 高齢者に対する福祉サービス
(10) 防犯や治安	(29) 小・中学校教育の充実
(11) 交通安全	(30) 働く場や機会
(12) 消防体制・救急体制	(31) 市政への市民参加の機会や場
(13) 地震や風水害などの災害対策	(32) 学習の場と機会
(14) 街並みや道路景観の整備	(33) コミュニティなど地域の活動
(15) 公園・緑地の管理	(34) まつりなどのイベント
(16) 道路の維持管理	(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）
(17) 区画整理などの宅地の供給	(36) 市職員の市民への対応
(18) 空家対策	(37) 市政情報の提供
(19) 大型店舗の立地	

●施策のポートフォリオ分析（10～30代 回答者数 = 312）



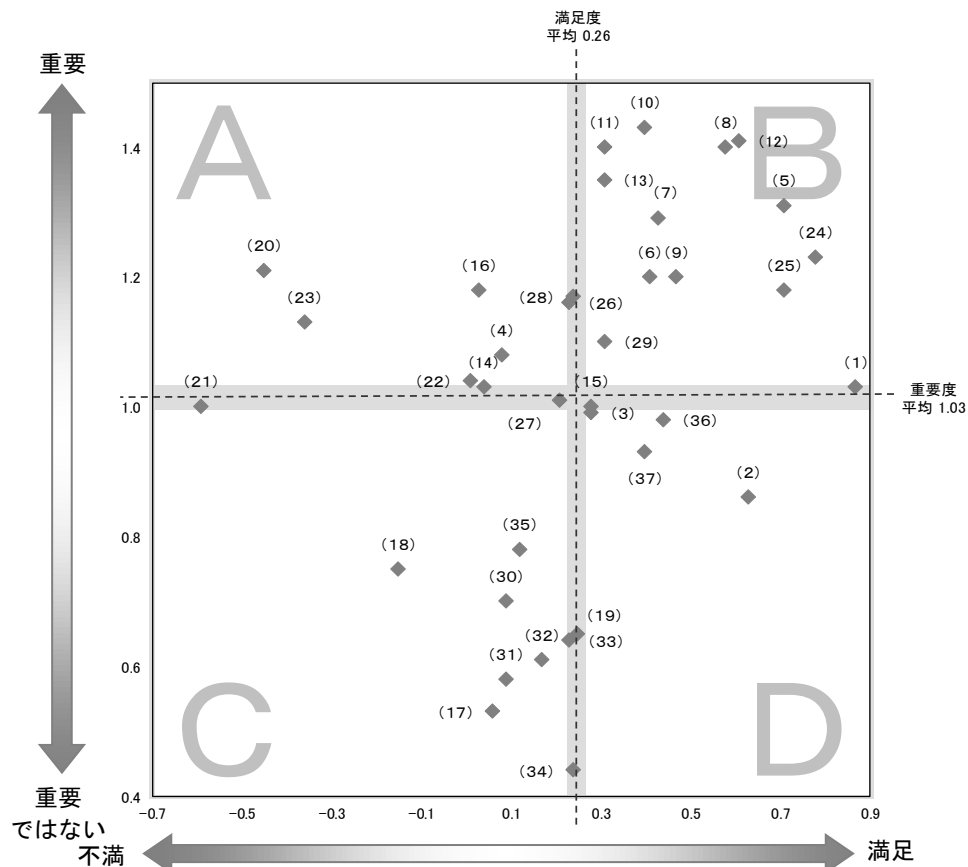
項目	
(1) 池、川、山林など自然があること	(20) 公共交通の利便性
(2) 田畑や森林などの景観	(21) くるりんばすの利便性
(3) 緑化の推進	(22) 自動車による道路（車道）の利便性
(4) 川や池などの水質	(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性
(5) ごみ処理・再資源化	(24) 健康診断などの保健予防体制
(6) 環境にやさしいまちづくり	(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目
(7) 近隣の側溝などの水はけ	(26) 夜間・休日の医療体制
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	(27) 障害者（児）に対する福祉サービス
(9) 公害対策	(28) 高齢者に対する福祉サービス
(10) 防犯や治安	(29) 小・中学校教育の充実
(11) 交通安全	(30) 働く場や機会
(12) 消防体制・救急体制	(31) 市政への市民参加の機会や場
(13) 地震や風水害などの災害対策	(32) 学習の場と機会
(14) 街並みや道路景観の整備	(33) コミュニティなど地域の活動
(15) 公園・緑地の管理	(34) まつりなどのイベント
(16) 道路の維持管理	(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）
(17) 区画整理などの宅地の供給	(36) 市職員の市民への対応
(18) 空家対策	(37) 市政情報の提供
(19) 大型店舗の立地	

●施策のポートフォリオ分析（40～50代 回答者数 = 457）



項目	
(1) 池、川、山林など自然があること	(20) 公共交通の利便性
(2) 田畑や森林などの景観	(21) くるりんばすの利便性
(3) 緑化の推進	(22) 自動車による道路（車道）の利便性
(4) 川や池などの水質	(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性
(5) ごみ処理・再資源化	(24) 健康診断などの保健予防体制
(6) 環境にやさしいまちづくり	(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目
(7) 近隣の側溝などの水はけ	(26) 夜間・休日の医療体制
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	(27) 障害者（児）に対する福祉サービス
(9) 公害対策	(28) 高齢者に対する福祉サービス
(10) 防犯や治安	(29) 小・中学校教育の充実
(11) 交通安全	(30) 働く場や機会
(12) 消防体制・救急体制	(31) 市政への市民参加の機会や場
(13) 地震や風水害などの災害対策	(32) 学習の場と機会
(14) 街並みや道路景観の整備	(33) コミュニティなど地域の活動
(15) 公園・緑地の管理	(34) まつりなどのイベント
(16) 道路の維持管理	(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）
(17) 区画整理などの宅地の供給	(36) 市職員の市民への対応
(18) 空家対策	(37) 市政情報の提供
(19) 大型店舗の立地	

●施策のポートフォリオ分析（60歳以上 回答者数 = 522）



項目	
(1) 池、川、山林など自然があること	(20) 公共交通の利便性
(2) 田畑や森林などの景観	(21) くるりんばすの利便性
(3) 緑化の推進	(22) 自動車による道路（車道）の利便性
(4) 川や池などの水質	(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性
(5) ごみ処理・再資源化	(24) 健康診断などの保健予防体制
(6) 環境にやさしいまちづくり	(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目
(7) 近隣の側溝などの水はけ	(26) 夜間・休日の医療体制
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	(27) 障害者（児）に対する福祉サービス
(9) 公害対策	(28) 高齢者に対する福祉サービス
(10) 防犯や治安	(29) 小・中学校教育の充実
(11) 交通安全	(30) 働く場や機会
(12) 消防体制・救急体制	(31) 市政への市民参加の機会や場
(13) 地震や風水害などの災害対策	(32) 学習の場と機会
(14) 街並みや道路景観の整備	(33) コミュニティなど地域の活動
(15) 公園・緑地の管理	(34) まつりなどのイベント
(16) 道路の維持管理	(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）
(17) 区画整理などの宅地の供給	(36) 市職員の市民への対応
(18) 空家対策	(37) 市政情報の提供
(19) 大型店舗の立地	

(5)「満足度・重要度の得点」(これまでの調査との比較)

【満足度の変化】

○令和2年度調査と比べて、満足度が上がった項目は、37項目中35項目となっています。その中でも、「(25) 医療機関(医科・歯科)の数、診療科目」が0.39点と最も上がり、次いで「(10) 防犯や治安」、「(37) 市政情報の提供」が0.23点上がっています。

○令和2年度調査と比べて、満足度が下がった項目は、37項目中2項目(「(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保(安全な消費生活の確保)」が0.04点減少、「(3) 緑化の推進」が0.01点減少)となっています。

【重要度の変化】

○令和2年度調査と比べて、重要度が上がった項目は、37項目中18項目となっています。その中でも、「(20) 公共交通の利便性」が0.18点と最も上がり、次いで「(16) 道路の維持管理」、「(17) 区画整理などの宅地の供給」がそれぞれ0.12点上がっています。

○令和2年度調査と比べて、重要度が下がった項目は、37項目中13項目(「(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保(安全な消費生活の確保)」が0.19点減少、「(21) くるりんばすの利便性」が0.16点減少)となっています。

単位：得点

	満足度				重要度			
	H30	R2	R4	前回比較	H30	R2	R4	前回比較
(1)池、川、山林など自然があること	0.83	0.84	0.85	↑	0.78	0.90	0.91	↑
(2)田畑や森林などの景観	0.62	0.60	0.61	↑	0.39	0.70	0.72	↑
(3)緑化の推進	0.43	0.36	0.35	↓	0.84	0.88	0.89	↑
(4)川や池などの水質	0.13	0.11	0.16	↑	1.05	1.12	1.05	↓
(5)ごみ処理・再資源化	0.56	0.54	0.67	↑	1.32	1.29	1.26	↓
(6)環境にやさしいまちづくり	0.40	0.36	0.42	↑	1.10	1.18	1.13	↓
(7)近隣の側溝などの水はけ	0.30	0.35	0.42	↑	1.18	1.26	1.27	↑
(8)浄化槽・下水道などの衛生対策	0.44	0.55	0.60	↑	1.33	1.38	1.38	→
(9)公害対策	0.37	0.37	0.48	↑	1.19	1.29	1.24	↓
(10)防犯や治安	0.18	0.21	0.44	↑	1.54	1.56	1.57	↑
(11)交通安全	0.09	0.15	0.24	↑	1.45	1.49	1.51	↑
(12)消防体制・救急体制	0.44	0.46	0.59	↑	1.42	1.45	1.46	↑
(13)地震や風水害などの災害対策	0.13	0.21	0.34	↑	1.43	1.48	1.46	↓
(14)街並みや道路景観の整備	0.09	0.13	0.20	↑	0.99	1.01	1.06	↑
(15)公園・緑地の管理	0.24	0.25	0.37	↑	0.96	1.01	1.08	↑
(16)道路の維持管理	0.10	0.13	0.20	↑	1.09	1.10	1.22	↑
(17)区画整理などの宅地の供給	0.11	0.12	0.22	↑	0.37	0.37	0.49	↑
(18)空家対策	-0.16	-0.16	-0.03	↑	0.63	0.66	0.67	↑
(19)大型店舗の立地	0.46	0.45	0.47	↑	0.71	0.76	0.76	→
(20)公共交通の利便性	-0.29	-0.34	-0.30	↑	1.06	1.15	1.33	↑
(21)くるりんばすの利便性	-0.64	-0.66	-0.51	↑	0.95	1.01	0.85	↓
(22)自動車による道路(車道)の利便性	0.28	0.10	0.13	↑	1.17	1.12	1.17	↑
(23)自転車や徒歩による道路(歩道)の利便性	-0.27	-0.27	-0.20	↑	1.18	1.20	1.24	↑
(24)健康診断などの保健予防体制	0.54	0.52	0.68	↑	1.06	1.12	1.12	→
(25)医療機関(医科・歯科)の数、診療科目	0.37	0.37	0.76	↑	1.20	1.22	1.21	↓
(26)夜間・休日の医療体制	0.13	0.11	0.28	↑	1.18	1.20	1.20	→
(27)障害者(児)に対する福祉サービス	0.12	0.11	0.18	↑	0.86	0.90	0.92	↑
(28)高齢者に対する福祉サービス	0.10	0.09	0.21	↑	0.98	1.02	0.98	↓
(29)小・中学校教育の充実	0.19	0.16	0.32	↑	1.07	1.12	1.22	↑
(30)働く場や機会	0.05	0.03	0.15	↑	0.70	0.77	0.75	↓
(31)市政への市民参加の機会や場	-	-0.03	0.14	↑	-	0.50	0.50	→
(32)学習の場と機会	0.17	0.13	0.22	↑	0.65	0.67	0.61	↓
(33)コミュニティなど地域の活動	0.16	0.15	0.25	↑	0.42	0.42	0.49	↑
(34)まつりなどのイベント	0.18	0.20	0.23	↑	0.49	0.54	0.46	↓
(35)消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保(安全な消費生活の確保)	0.16	0.19	0.15	↓	0.80	0.85	0.66	↓
(36)市職員の市民への対応	0.20	0.26	0.41	↑	0.89	0.94	0.94	→
(37)市政情報の提供	0.35	0.18	0.41	↑	0.77	0.85	0.82	↓

(6) 満足・重要だと感じている人の割合※（これまでの調査との比較）

※満足だと感じている人（「満足」、「まあ満足」の合計）

重要だと感じている人（「重要」、「まあ重要」の合計）

【満足度の変化】

○令和2年度調査と比べて、“満足”の割合が上がった項目は、37項目中35項目となっています。その中でも、「(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目」が19.1ポイントと最も上がり、次いで「(10) 防犯や治安」が13.7ポイント、「(37) 市政情報の提供」が12.2ポイント上がっています。

○令和2年度調査と比べて、“満足”の割合が下がった項目は、37項目中2項目（「(3) 緑化の推進」が0.5ポイント減少、「(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）」が6.5ポイント減少）となっています。

【重要度の変化】

○令和2年度調査と比べて、“重要”の割合が上がった項目は、37項目中22項目となっています。その中でも、「(8) 公共交通の利便性」が7.7ポイントと最も上がり、次いで「(17) 区画整理などの宅地の供給」が6.7ポイント、「(29) 小・中学校教育の充実」が、5.7ポイント上がっています。

○令和2年度調査と比べて、“重要”の割合が下がった項目は、37項目中12項目（(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）」が8.9ポイント減少、「21) くるりんばすの利便性」が6.1ポイント減少となっています。

単位：％

	満足度				重要度			
	H30	R2	R4	前回比較	H30	R2	R4	前回比較
(1)池、川、山林など自然があること	70.5	70.4	71.4	↑	64.3	67.9	67.4	↓
(2)田畑や森林などの景観	54.7	55.3	56.9	↑	45.5	57.1	58.8	↑
(3)緑化の推進	47.4	42.2	41.7	↓	66.1	64.5	65.7	↑
(4)川や池などの水質	31.6	29.2	31.3	↑	74.5	72.2	69.8	↓
(5)ごみ処理・再資源化	59.0	54.4	62.4	↑	84.1	78.9	79.4	↑
(6)環境にやさしいまちづくり	43.6	41.3	43.9	↑	74.4	74.0	73.5	↓
(7)近隣の側溝などの水はけ	46.0	48.8	53.7	↑	78.6	80.2	79.6	↓
(8)浄化槽・下水道などの衛生対策	51.4	54.2	59.4	↑	82.3	80.9	82.2	↑
(9)公害対策	37.9	38.7	44.4	↑	75.7	75.6	74.3	↓
(10)防犯や治安	37.1	36.3	50.0	↑	85.8	83.9	84.9	↑
(11)交通安全	33.8	35.5	42.2	↑	84.9	82.2	84.0	↑
(12)消防体制・救急体制	43.3	43.4	52.1	↑	83.1	80.8	81.8	↑
(13)地震や風水害などの災害対策	24.0	28.5	35.2	↑	82.0	80.5	80.5	→
(14)街並みや道路景観の整備	35.3	37.8	41.6	↑	71.8	69.4	72.4	↑
(15)公園・緑地の管理	40.5	39.3	48.9	↑	70.3	67.9	72.9	↑
(16)道路の維持管理	31.9	32.5	40.1	↑	74.5	72.4	77.7	↑
(17)区画整理などの宅地の供給	22.2	22.6	29.8	↑	36.4	34.9	41.6	↑
(18)空家対策	8.0	9.3	14.6	↑	49.4	49.1	48.7	↓
(19)大型店舗の立地	49.6	49.3	51.1	↑	57.2	56.2	57.8	↑
(20)公共交通の利便性	26.2	25.6	28.0	↑	71.0	72.2	79.9	↑
(21)くるりんばすの利便性	12.6	12.5	13.4	↑	66.1	65.6	59.5	↓
(22)自動車による道路(車道)の利便性	46.2	37.8	41.2	↑	75.0	72.5	75.6	↑
(23)自転車や徒歩による道路(歩道)の利便性	22.5	24.2	28.0	↑	74.8	74.1	76.9	↑
(24)健康診断などの保健予防体制	52.0	51.1	58.9	↑	70.7	71.5	72.7	↑
(25)医療機関(医科・歯科)の数、診療科目	47.5	46.3	65.4	↑	76.0	75.5	76.6	↑
(26)夜間・休日の医療体制	30.0	28.0	36.3	↑	73.4	73.1	73.2	→
(27)障害者(児)に対する福祉サービス	16.4	16.7	20.9	↑	56.8	56.6	57.1	↑
(28)高齢者に対する福祉サービス	20.1	19.3	24.7	↑	63.6	64.2	62.2	↓
(29)小・中学校教育の充実	26.1	24.3	35.8	↑	66.4	65.3	71.0	↑
(30)働く場や機会	16.3	17.2	21.0	↑	50.5	52.4	51.3	↓
(31)市政への市民参加の機会や場	-	9.9	18.8	↑	-	39.3	40.7	↑
(32)学習の場と機会	21.4	20.1	24.0	↑	47.4	48.8	45.5	↓
(33)コミュニティなど地域の活動	19.1	19.6	27.2	↑	37.5	37.6	42.4	↑
(34)まつりなどのイベント	29.8	30.4	31.3	↑	44.1	46.6	42.8	↓
(35)消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保(安全な消費生活の確保)	23.1	24.8	18.3	↓	56.2	58.4	49.5	↓
(36)市職員の市民への対応	31.9	35.9	43.0	↑	59.3	62.1	62.7	↑
(37)市政情報の提供	38.9	28.4	40.6	↑	56.0	58.6	58.6	→

(7) 市政全般に対する満足度

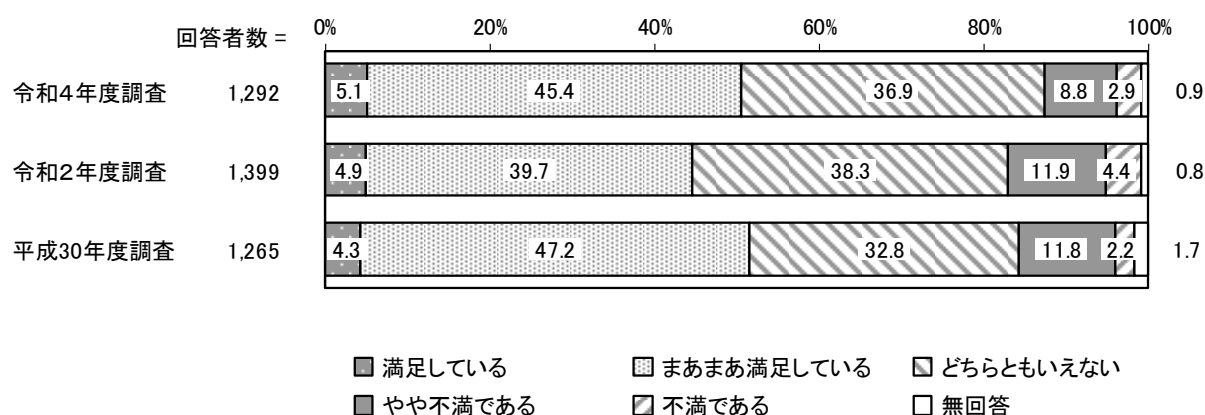
問 15 市政全般について、あなたはどの程度満足していますか。

「満足している」と「まあまあ満足している」をあわせた“満足”の割合が 50.5%、「どちらともいえない」の割合が 36.9%、「やや不満である」と「不満である」をあわせた“不満”の割合が 11.7%となっています。

【回答者の「市政への満足度」の傾向】

“不満”と回答した人は減少傾向にあり、11.7%となっています。

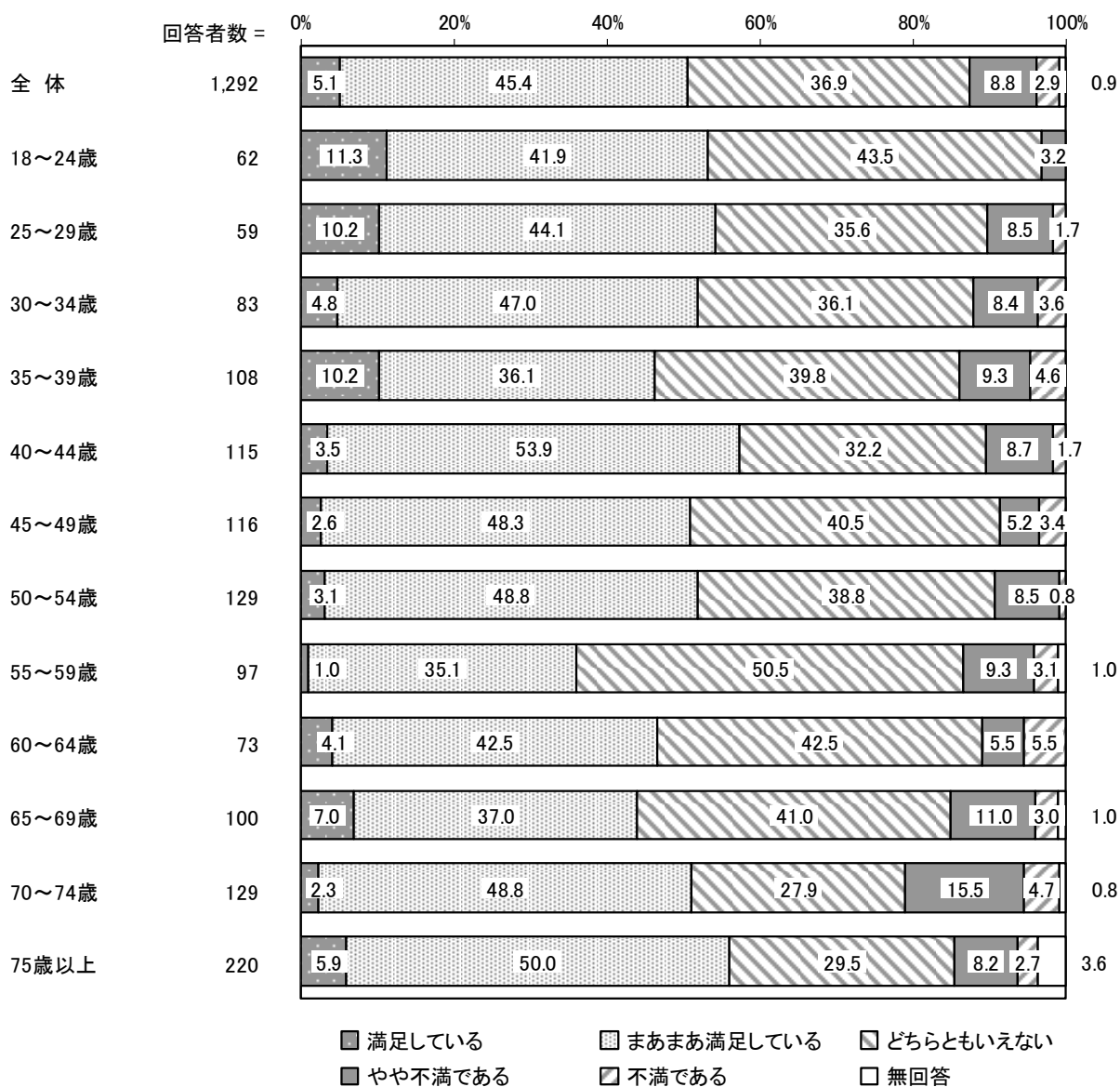
“満足”と回答した人は増加傾向にあり、令和2年度調査よりも 5.9 ポイント増加しました。



【年齢別にみた「市政への満足度」の傾向】

“満足”と回答した人は、40～44歳で57.4%と最も高く、次いで75歳以上で55.9%、25～29歳で54.3%となっています。

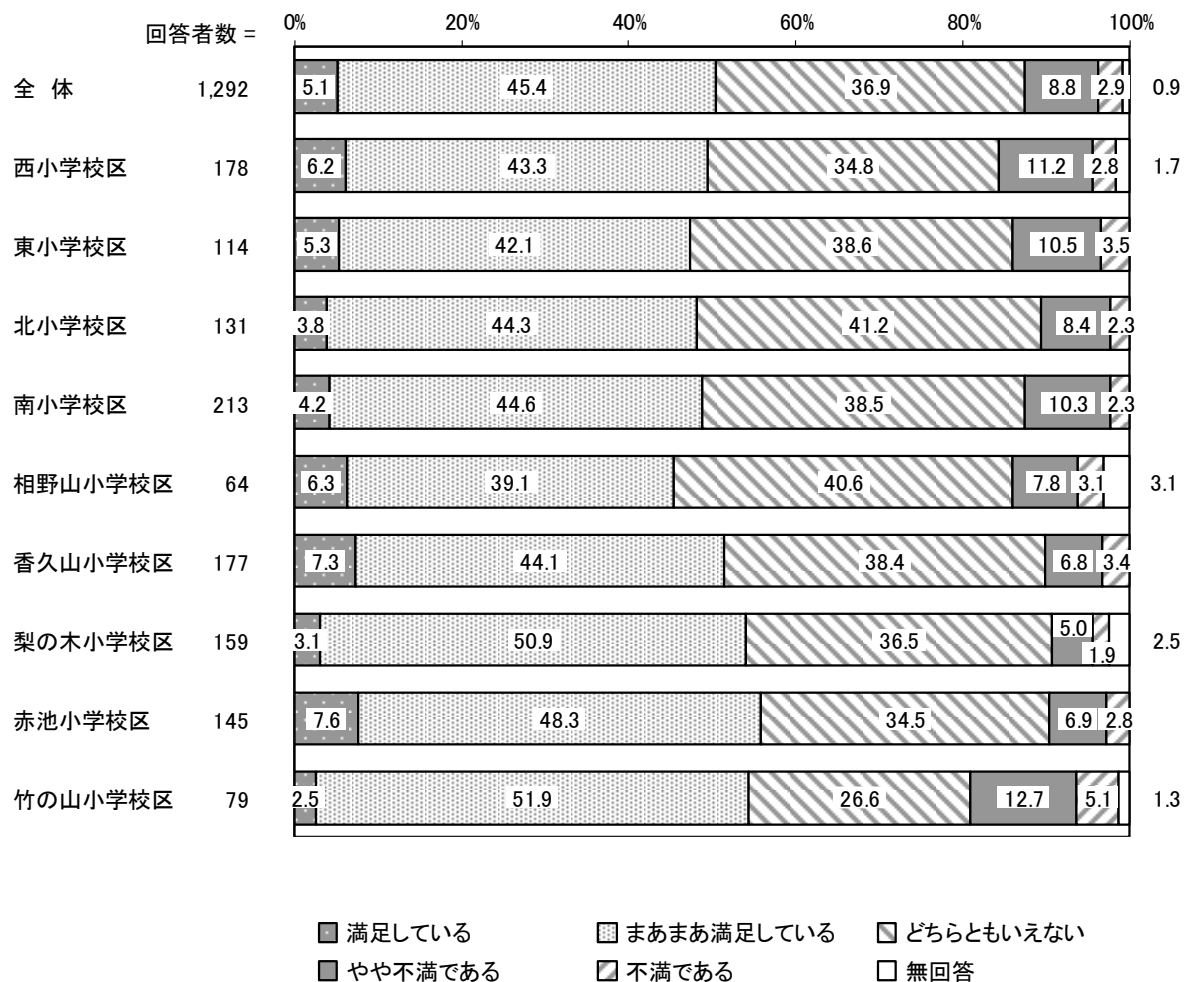
“不満”と回答した人は、70～74歳で20.2%と最も高く、次いで65～69歳で14.0%、35～39歳で13.9%となっています。



【居住小学校区別にみた「市政への満足度」の傾向】

“満足”と回答した人は、赤池小学校区で55.9%と最も高く、次いで竹の山小学校区で54.4%、梨の木小学校区で54.0%となっています。

“不満”と回答した人は、竹の山小学校区で17.8%と最も高く、次いで西小学校区、東小学校区で14.0%、南小学校区で12.6%となっています。



(8) 日進市の住みよさ

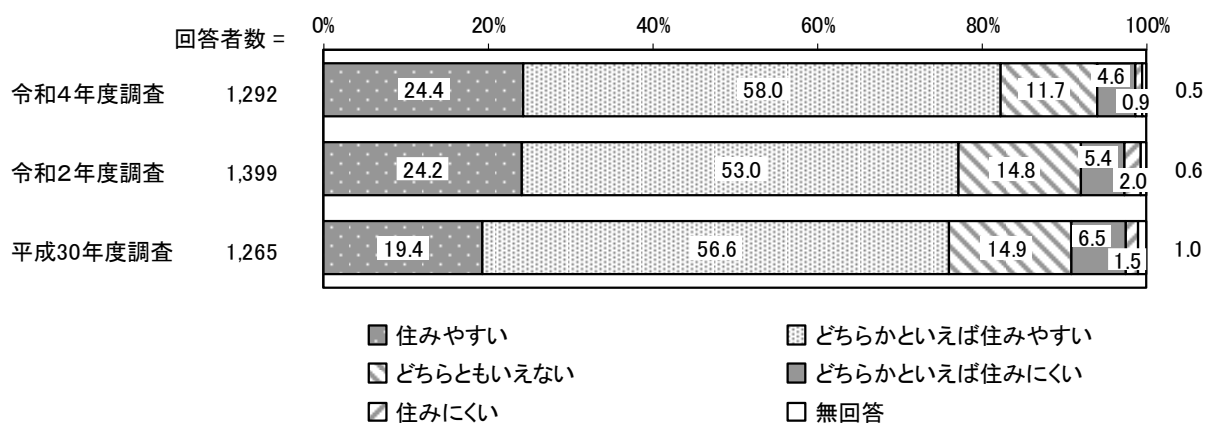
問 16 総合的にみて、あなたは日進市が住み心地のよいところだと思いますか。

「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」をあわせた“住み心地がよい”の割合が 82.4%、「どちらともいえない」の割合が 11.7%、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」をあわせた“住み心地が悪い”が 5.5%となっています。

【回答者の「日進市の住み心地」の傾向】

“住み心地が悪い”と回答した人は、5.5%となっています。

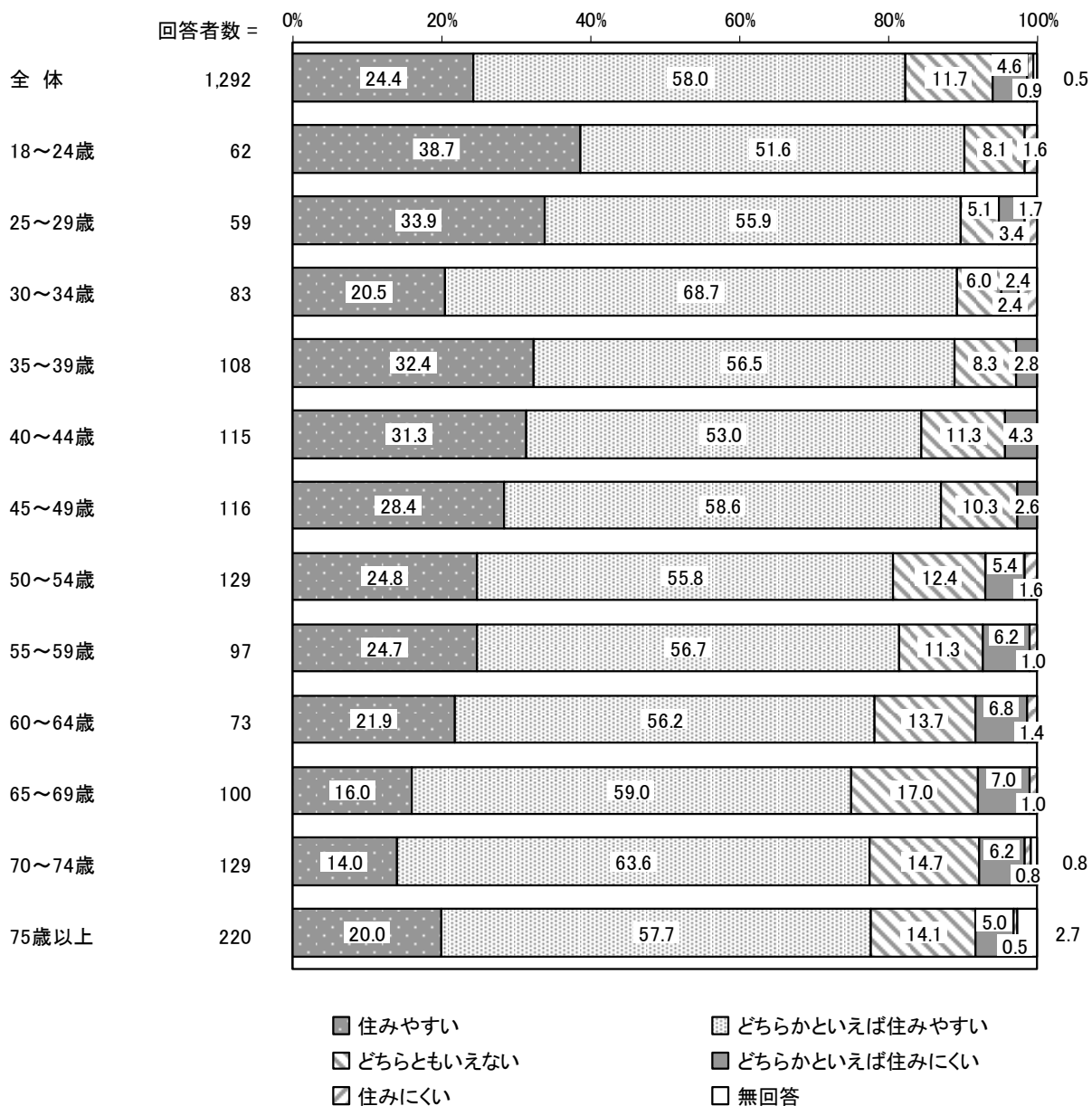
“住み心地がよい”と回答した人の割合は、令和2年度調査よりも5.2ポイント増加しました。



【年齢別にみた「日進市の住み心地」の傾向】

“住み心地がよい”と回答した人は、18～24歳で90.3%と最も高く、次いで25～29歳で89.8%、30～34歳で89.2%となっています。

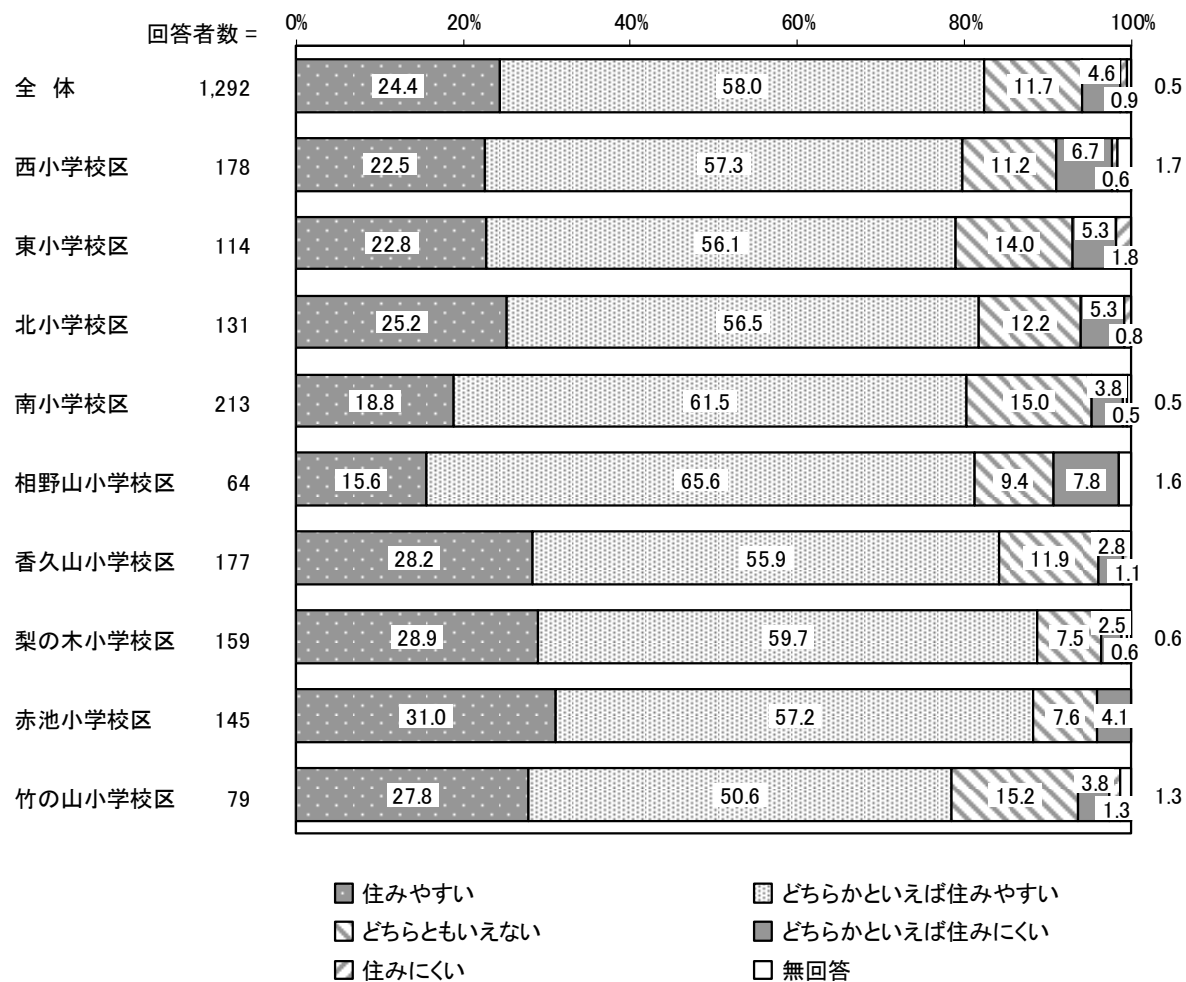
“住み心地が悪い”と回答した人は、60～64歳で8.2%と最も高く、次いで65～69歳で8.0%、55～59歳で7.2%となっています。



【居住小学校区別にみた「日進市の住み心地」の傾向】

“住み心地がよい”と回答した人は、梨の木小学校区で88.6%と最も高く、次いで赤池小学校区で88.2%、香久山小学校区で84.1%となっています。

“住み心地が悪い”と回答した人は、相野山小学校区で7.8%と最も高く、次いで西小学校区で7.3%、東小学校区で7.1%となっています。



第4章 福祉・健康に関連することについて

【子育て・子育て支援について】

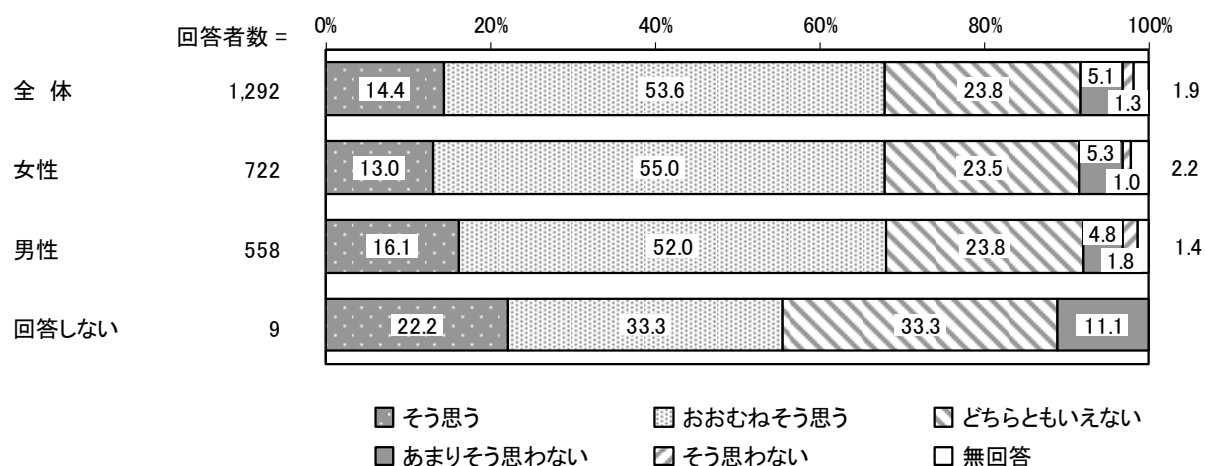
（１）子育て環境についての評価

問17 あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

「そう思う」と「おおむねそう思う」をあわせた“安心して子育てができる環境である”の割合が68.0%、「どちらともいえない」の割合が23.8%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“安心して子育てができる環境ではない”の割合が6.4%となっています。

【性別にみた「日進市の子育て環境に安心できるか」の傾向】

“安心して子育てができる環境である”と回答した人は、女性で68.0%、男性で68.1%とほぼ同じ割合となっています。



【高齢者福祉・介護保険について】

（２）暮らしにおける生きがいの意識

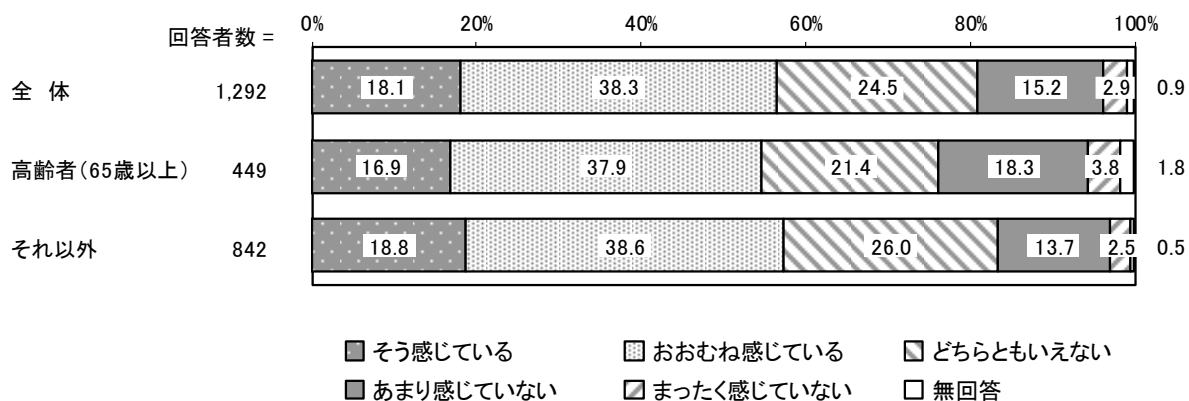
問 18 あなたは今、生きがい（運動、趣味、社会参加など）を持って暮らしていると感じていますか。

「そう感じている」と「おおむね感じている」をあわせた“生きがいを感じている”の割合が 56.4%、「どちらともいえない」の割合が 24.5%、「あまり感じていない」と「全く感じていない」をあわせた“生きがいを感じていない”の割合が 18.1%となっています。

【年齢別にみた「生きがい」の傾向】

“生きがいを感じていない”と回答した人は、18.1%となっています。

高齢者（65 歳以上）のうち、“生きがいを感じている”と回答した人は、54.8%となっています。



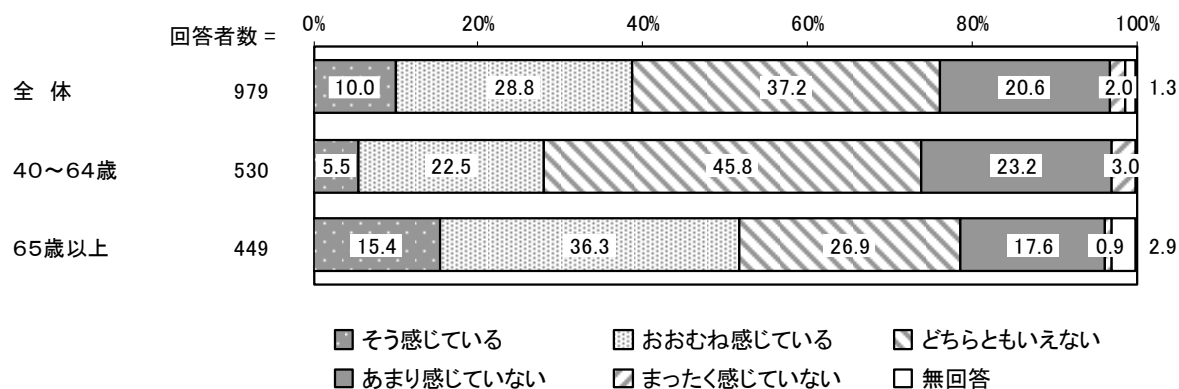
(3) 介護サービスについて

問 19 (この設問は 40 歳以上の方にお聞きします。) あなたやあなたの家族が市内で介護が必要となったとき、必要な介護サービスを受けることができると感じていますか。

「そう感じている」と「おおむね感じている」をあわせた“必要な介護サービスを受けることができると感じている人”の割合が 38.8%、「どちらともいえない」の割合が 37.2%、「あまり感じていない」と「まったく感じていない」をあわせた“必要な介護サービスを受けることができないと感じている人”の割合が 22.6%となっています。

【年齢別にみた「介護サービスの充実度」の傾向】

“必要な介護サービスを受けることができると感じている”人は、65 歳以上で 51.7%であるのに対して、40～64 歳では、28.0%と、介護保険サービスの対象者である高齢者において高くなっています。



【地域での助け合いについて】

（４）地域の支えあい

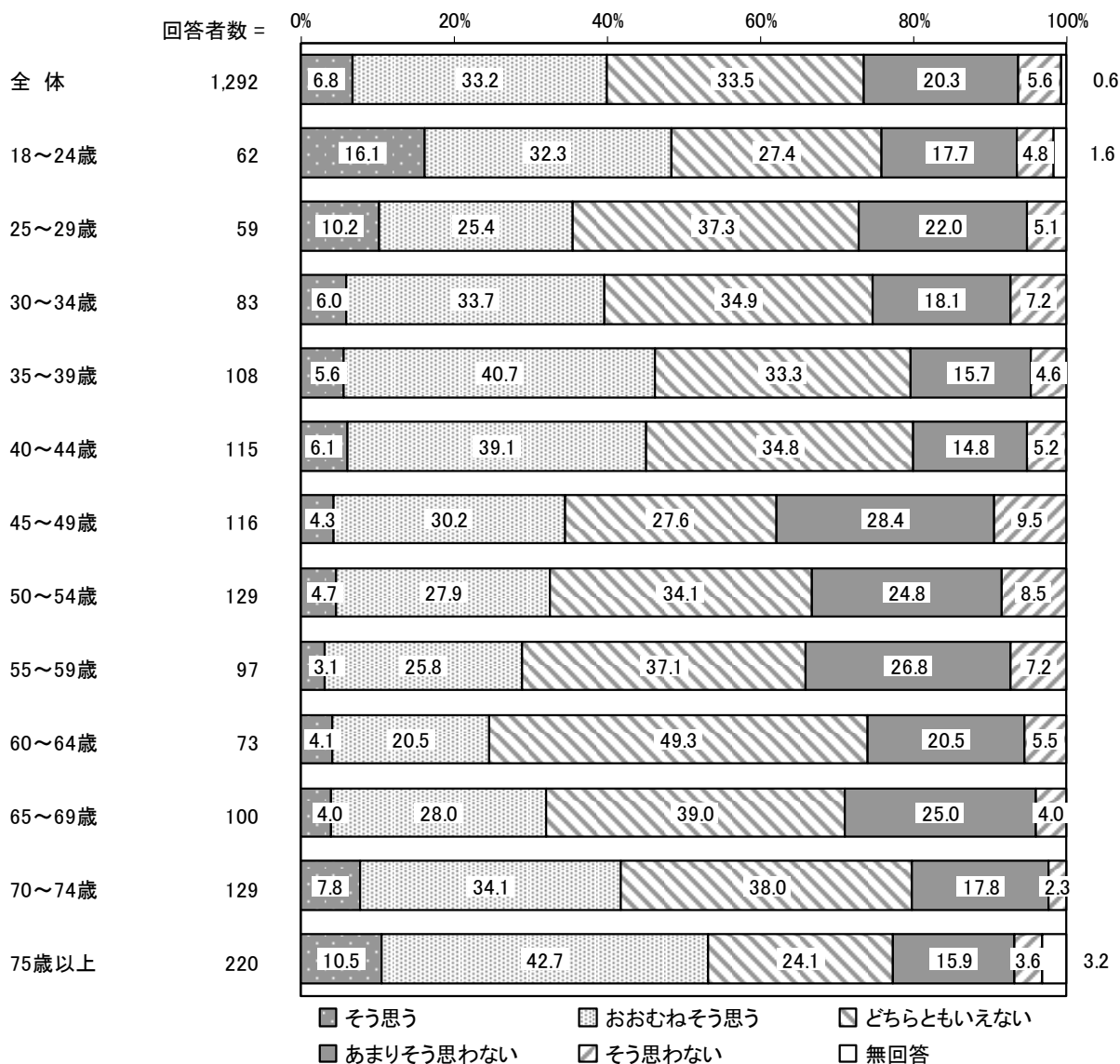
問 20 あなたにとって、お住まいの地域は支えあって暮らしている地域だと思いますか。

「そう思う」と「おおむねそう思う」をあわせた“地域の支えあいがある”の割合が 40.0%、「どちらともいえない」の割合が 33.5%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“地域の支えあいがない”の割合が 25.9%となっています。

【年齢別にみた「支えあって暮らしているか」の傾向】

“地域の支えあいがある”と回答した人は、75 歳以上で 53.2%と最も高く、次いで 18～24 歳で 48.4%、35～39 歳で 46.3%となっています。

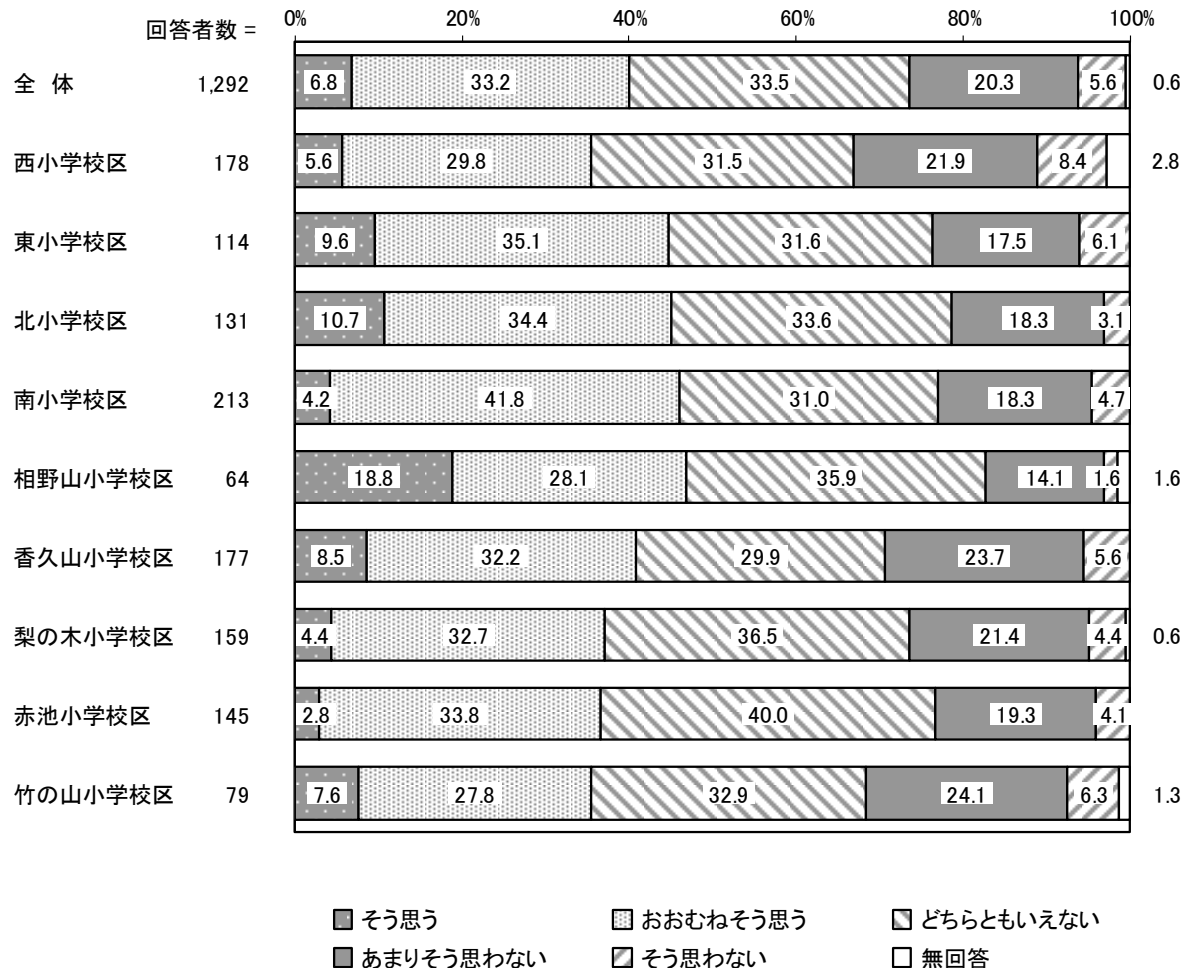
“地域の支えあいがない”と回答した人は、45～49 歳で 37.9%と最も高く、次いで 55～59 歳で 34.0%、50～54 歳で 33.3%となっています。



【居住小学校区別にみた「支えあって暮らしているか」の傾向】

“地域の支えあいがある”と回答した人は、相野山小学校区で46.9%と最も高く、次いで南小学校区で46.0%、北小学校区で45.1%となっています。

“地域の支えあいが無い”と回答した人は竹の山小学校区で30.4%と最も高く、次いで西小学校区で30.3%、香久山小学校区で29.3%となっています。



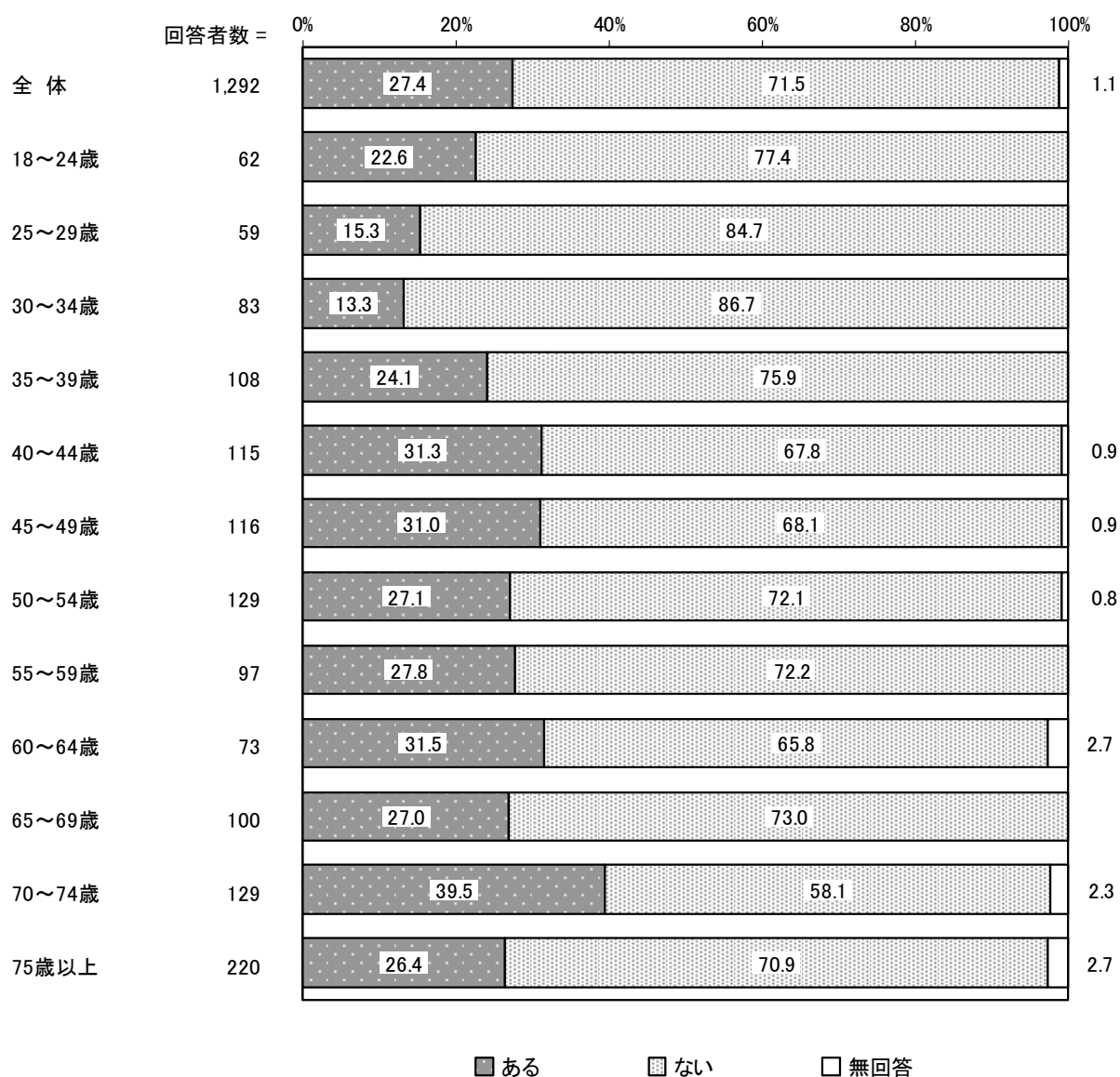
（５）地域福祉活動への参加

問 21 あなたは、となり近所の人の困りごと（買い物やごみ出し、子どもの預かりなど）をお手伝いした経験がありますか。

「ある」の割合が 27.4%、「ない」の割合が 71.5%となっています。

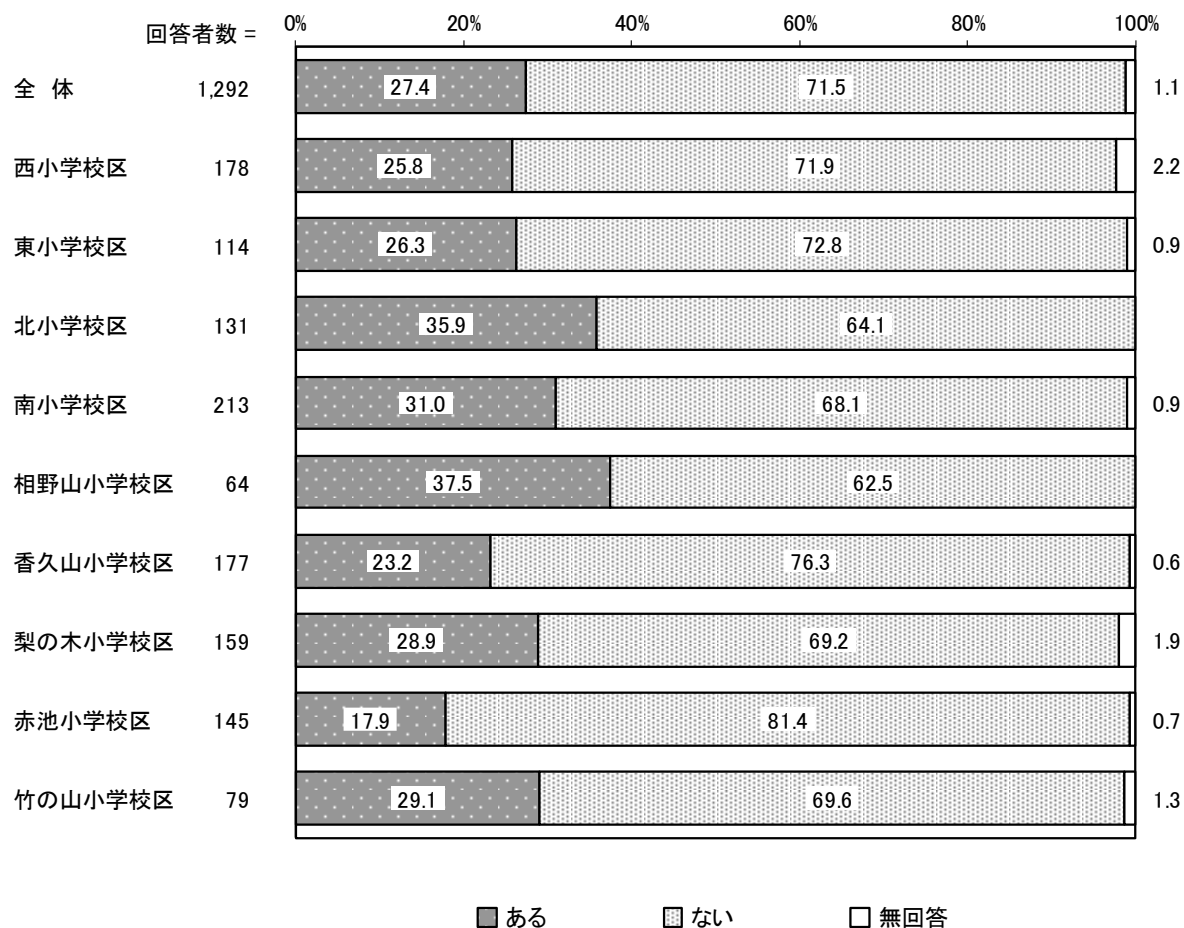
【年齢別にみた「近所の人のお手伝いを経験しているか」の傾向】

「ある」と回答した人は、70～74 歳で 39.5%と最も高く、次いで 60～64 歳で 31.5%、45～49 歳で 31.0%となっています。



【居住小学校区別にみた「近所の人のお手伝いを経験しているか」の傾向】

「ある」と回答した人は、相野山小学校区で 37.5%と最も高く、次いで北小学校区で 35.9%、南小学校区で 31.0%となっています。



(6) 障害のある人が社会参加できるまち

問 22 あなたは、日進市は障害のある人が社会参加できるまちだと思いますか。

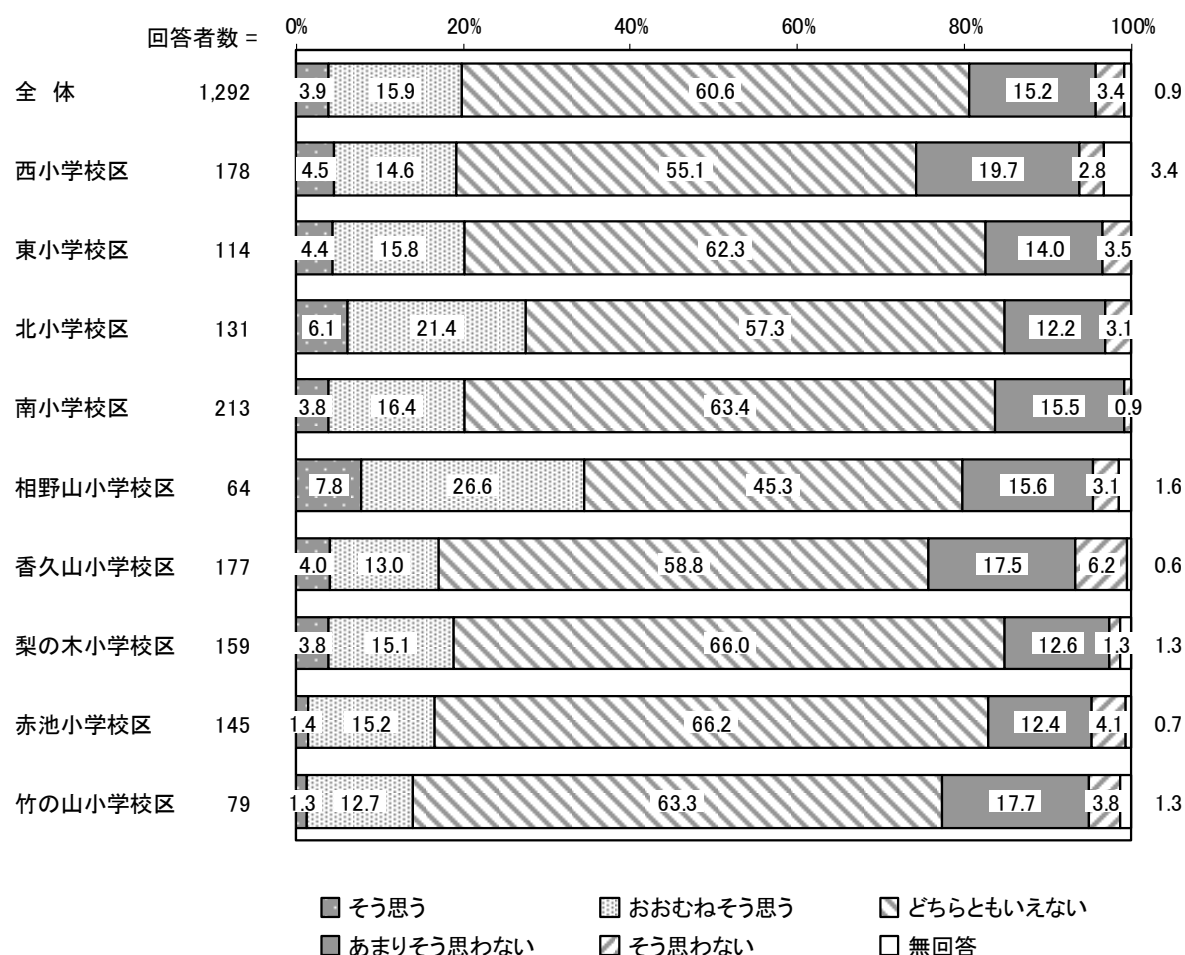
「そう思う」と「おおむねそう思う」をあわせた“障害のある人が社会参加できるまちだと思う人”の割合が19.8%、「どちらともいえない」の割合が60.6%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“障害のある人が社会参加できるまちではないと思う人”の割合が18.6%となっています。

【居住小学校区別にみた「日進市での障がい者の社会参加」の傾向】

「どちらともいえない」と回答した人は、全小学校区で4割5分を超えています。

“障害のある人が社会参加できるまちだと思う人”は、相野山小学校区で34.4%と最も高く、次いで北小学校区で27.5%、東小学校区で20.2%となっています。

障害のある人が社会参加できるまちではないと回答した人は、香久山小学校区で23.7%と最も高く、次いで西小学校区で22.5%、竹の山小学校区で21.5%となっています。



【健康について】

（７）健康に対する実感

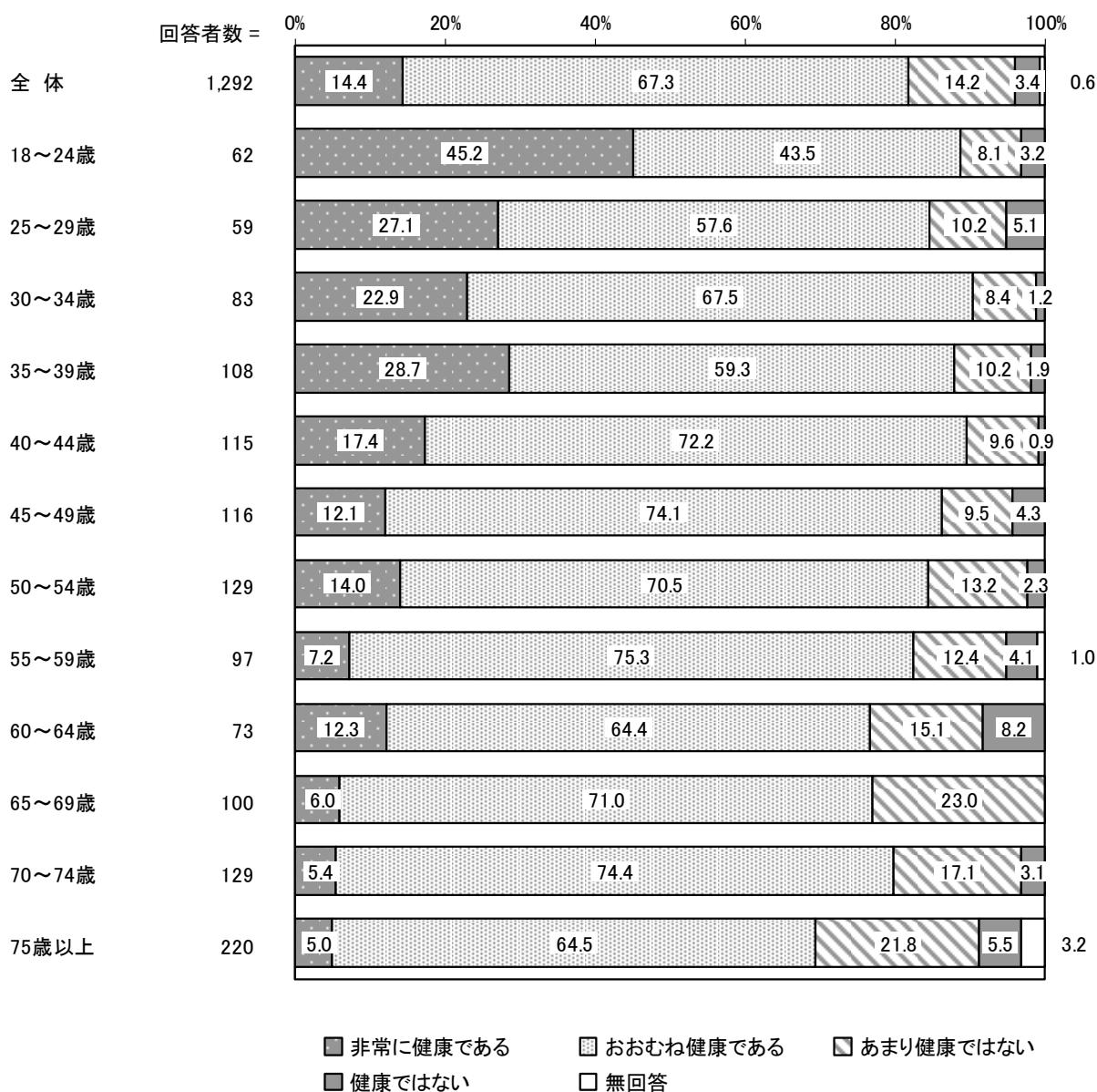
問 23 あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

「非常に健康である」と「おおむね健康である」をあわせた“健康である”の割合が 81.7%、「あまり健康ではない」と「健康ではない」をあわせた“健康ではない”の割合が 17.6%となっています。

【年齢別にみた「自身の健康状態」の傾向】

“健康である”と回答した人は、30～34 歳で 90.4%と最も高く、次いで 40～44 歳で 89.6%、18～24 歳で 88.7%となっています。また、年代が上につれておおむね減少している傾向がみられます。

“健康でない”と回答した人（「あまり健康ではない」、「健康ではない」の合計）は、75 歳以上で 27.3%と最も高く、次いで 60～64 歳で 23.3%、65～69 歳で 23.0%となっています。



(8) 健康を意識した行動

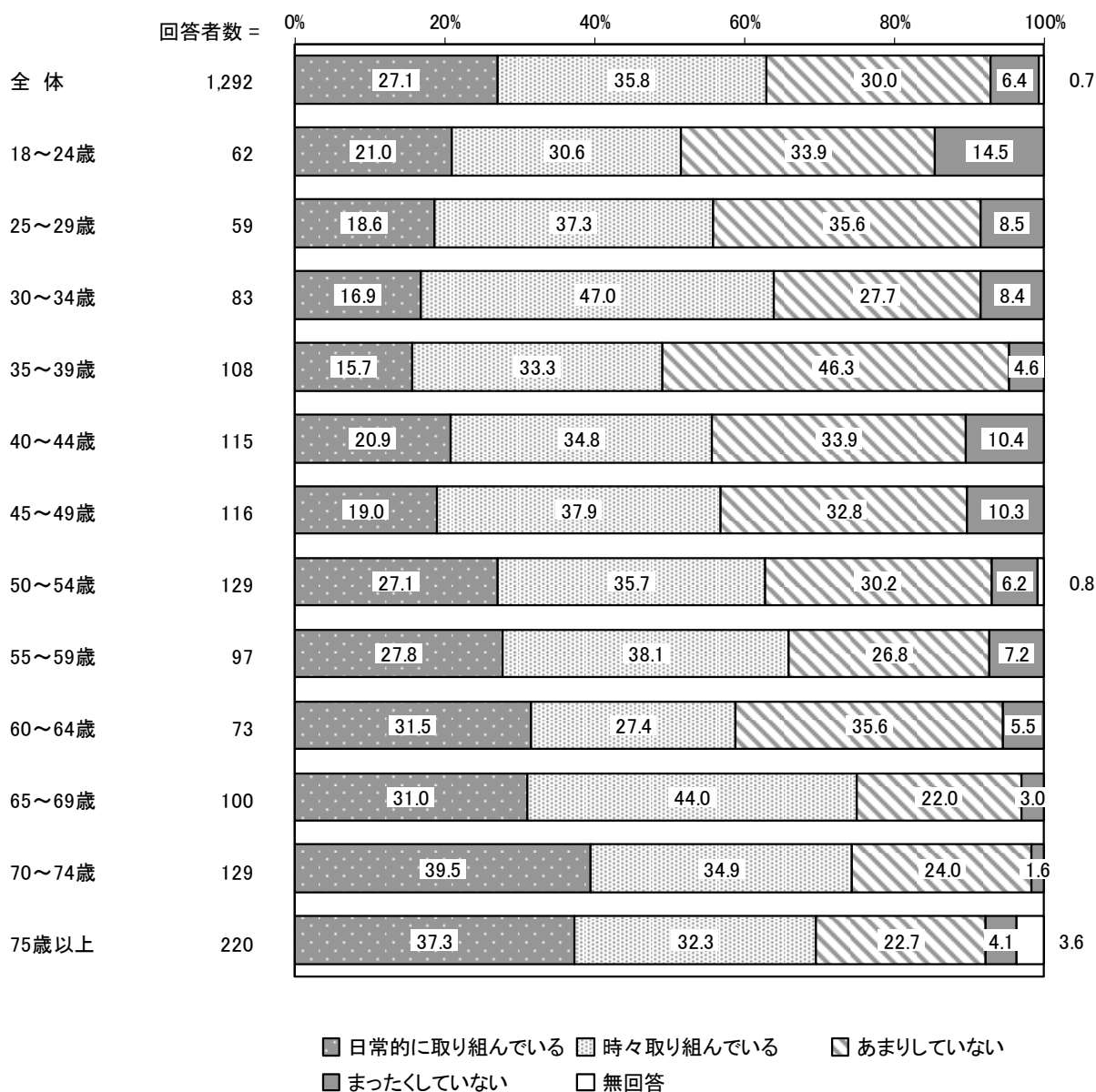
問 24 あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

「日常的に取り組んでいる」と「時々取り組んでいる」をあわせた“取り組んでいる”の割合が 62.9%、「あまりしていない」と「まったくしていない」をあわせた“取り組んでいない”の割合が 36.4%となっています。

【年齢別にみた「健康への取り組み」の傾向】

“取り組んでいる”と回答した人は、65～69 歳で 75%と最も高く、次いで 70～74 歳で 74.4%、75 歳以上で 69.6%となっています。

“取り組んでいない”と回答した人は、35～39 歳で 50.9%と最も高く、次いで 18～24 歳で 48.4%、40～44 歳で 44.3%となっています。



(9) 健康診断の受診

問 25 あなたは、健康診断※を受けていますか。

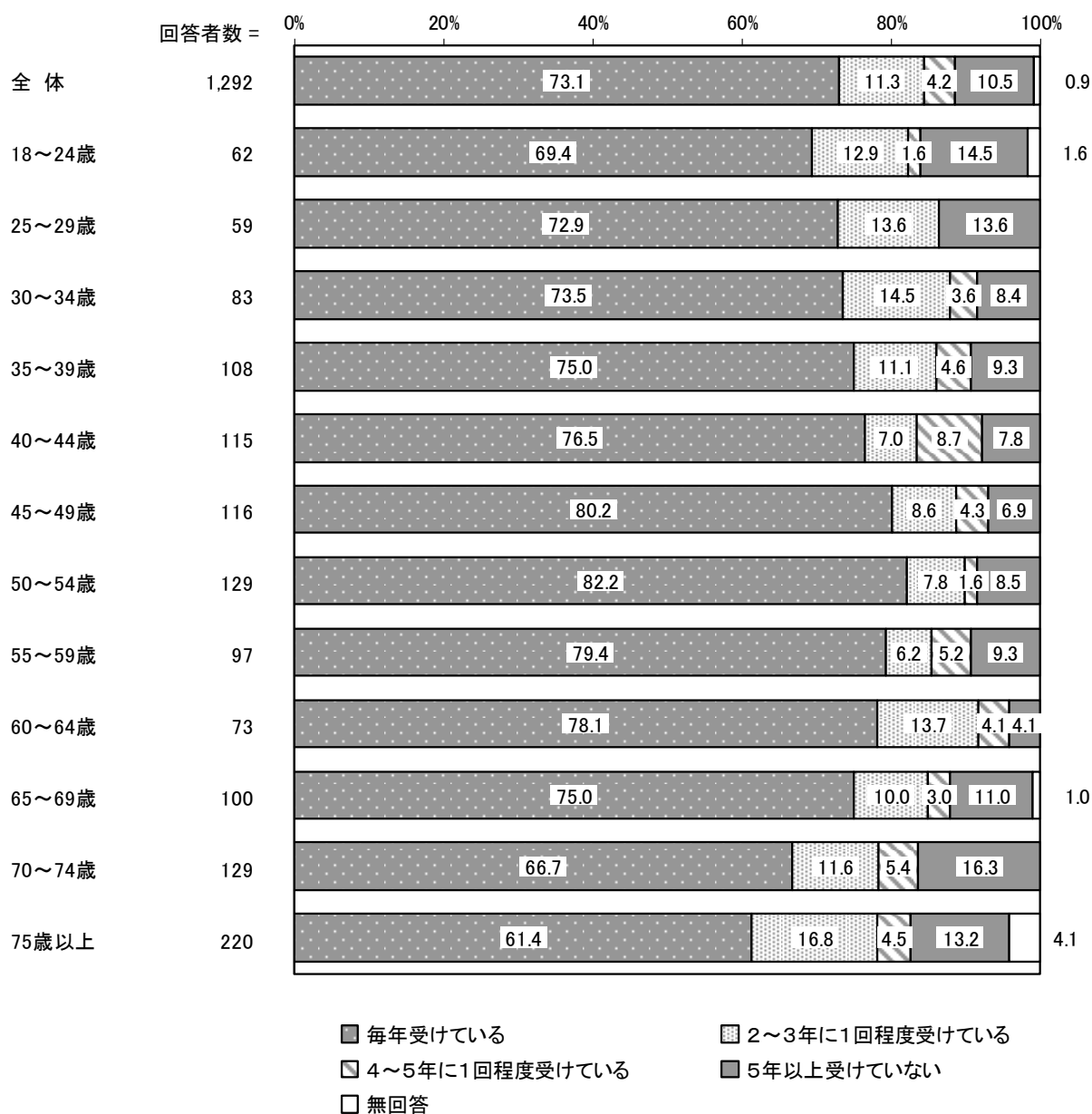
※健康診断:人間ドック、特定健診、職場等での健診、後期高齢者医療健診、30代健診、がん検診等

「毎年受けている」の割合が73.1%と最も高く、次いで「2～3年に1回程度受けている」の割合が11.3%、「5年以上受けていない」の割合が10.5%となっています。

【年齢別にみた「健康診断」の傾向】

「毎年受けている」と回答した人は、50～54歳で82.2%と最も高く、次いで45～49歳で80.2%、55～59歳で79.4%となっています。

「5年以上受けていない」と回答した人は、70～74歳で16.3%と最も高く、次いで18～24歳で14.5%、25～29歳で13.6%となっています。



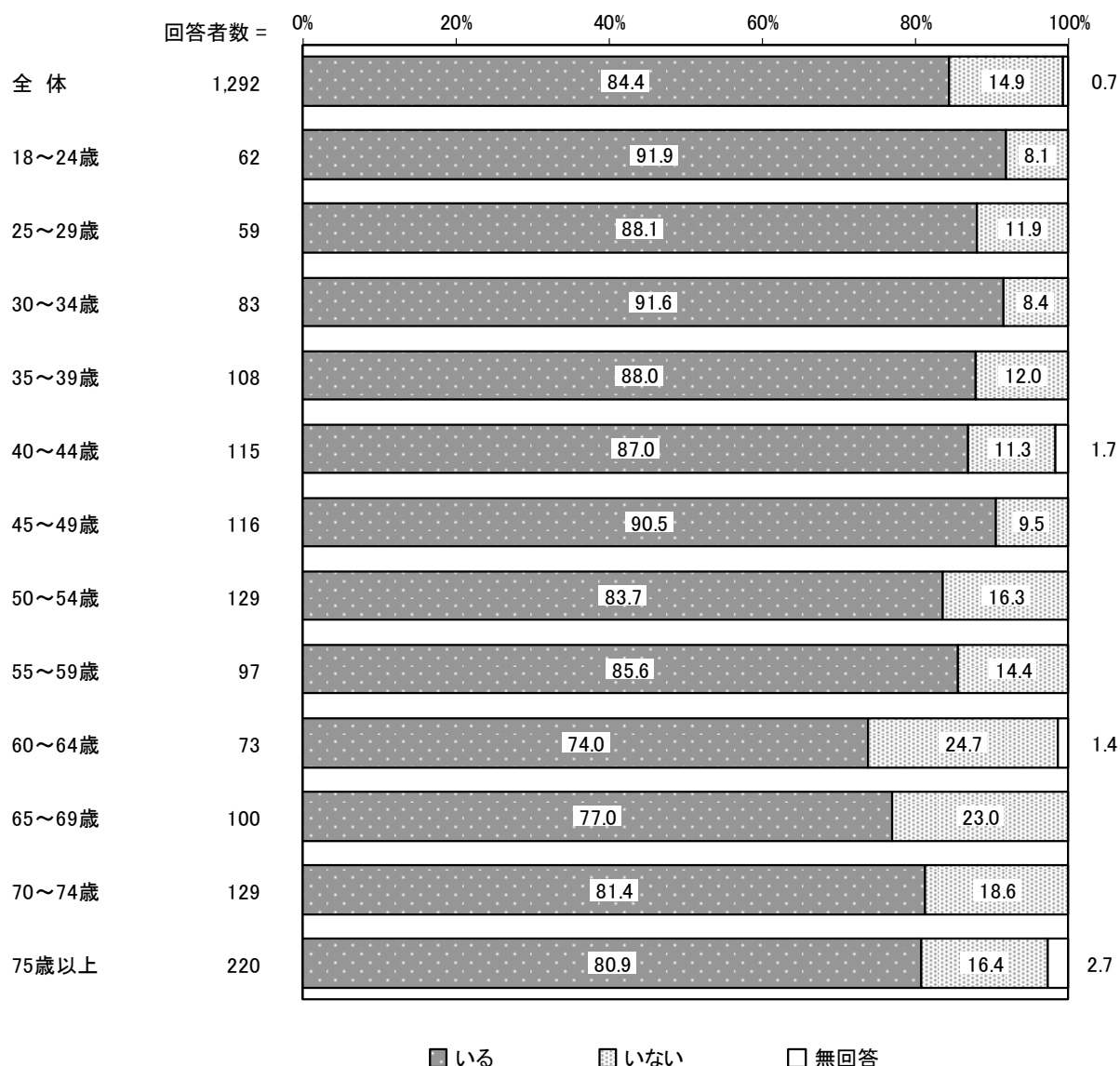
(10) ストレス・悩みについて相談できる人の有無

問 26 あなたは、ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

「いる」の割合が 84.4%、「いない」の割合が 14.9%となっています。

【年齢別にみた「相談相手」の傾向】

「いる」と回答した人は、18～24 歳で 91.9%と最も高く、次いで 30～34 歳で 91.6%、45～49 歳で 90.5%となっています。また、年代が上るにつれておおむね減少する傾向がみられます。



(11) かかりつけ医の有無

問 27 あなたには、かかりつけ医※がいますか。

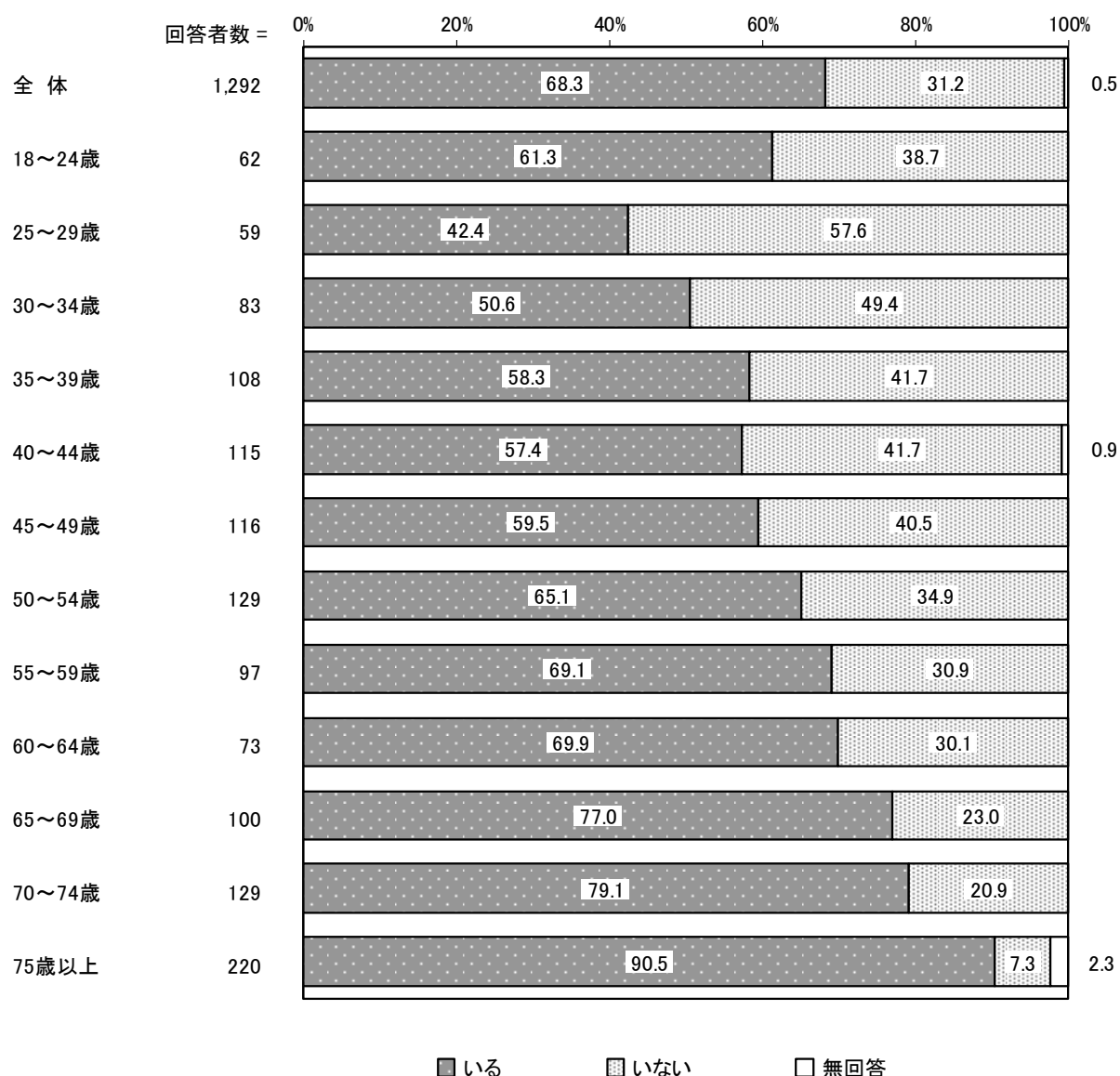
※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

「いる」の割合が 68.3%、「いない」の割合が 31.2%となっています。

【年齢別にみた「かかりつけ医」の傾向】

「いる」と回答した人は、75 歳以上で 90.5%と最も高く、次いで 70～74 歳で 79.1%、65～69 歳で 77.0%となっています。

「いない」と回答した人は、全体に比べて、25～29 歳で最も高く、57.6%となっています。



(12) 救急医療の認知度

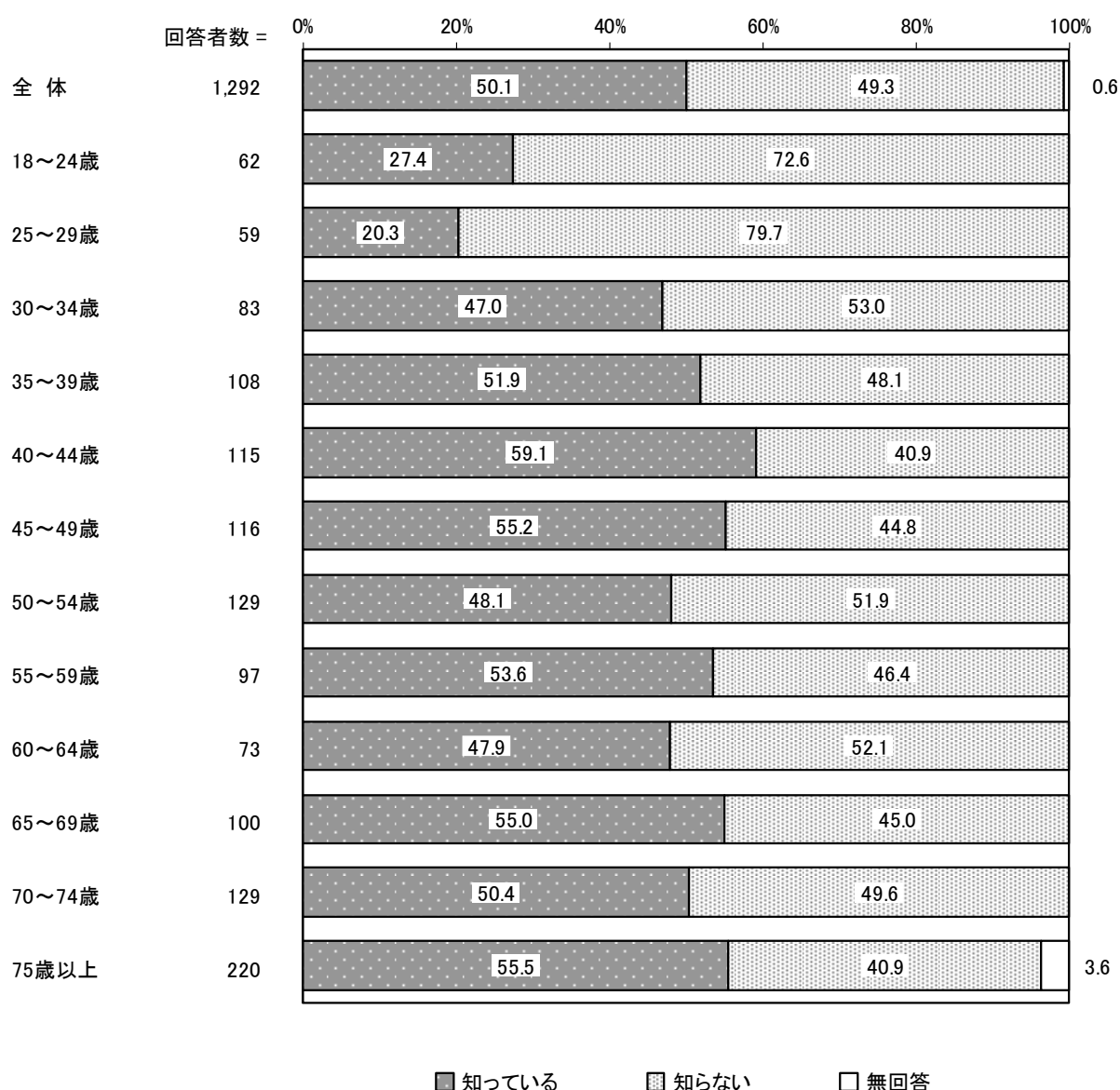
問 28 あなたは、「救急医療情報センター※」またはホームページ「あいち救急ガイド」で休日や夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存知ですか。

※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

「知っている」の割合が 50.1%、「知らない」の割合が 49.3%となっています。

【年齢別にみた「医療機関媒体の認知」の傾向】

「知っている」と回答した人は、40～44 歳で 59.1%と最も高く、次いで 75 歳以上で 55.5%、45～49 歳で 55.2%となっています。30 歳未満の年代では、全体と比べ認知度が低くなっています。



第5章 安全・安心に関連することについて

【防災について】

（１）家庭における災害対策

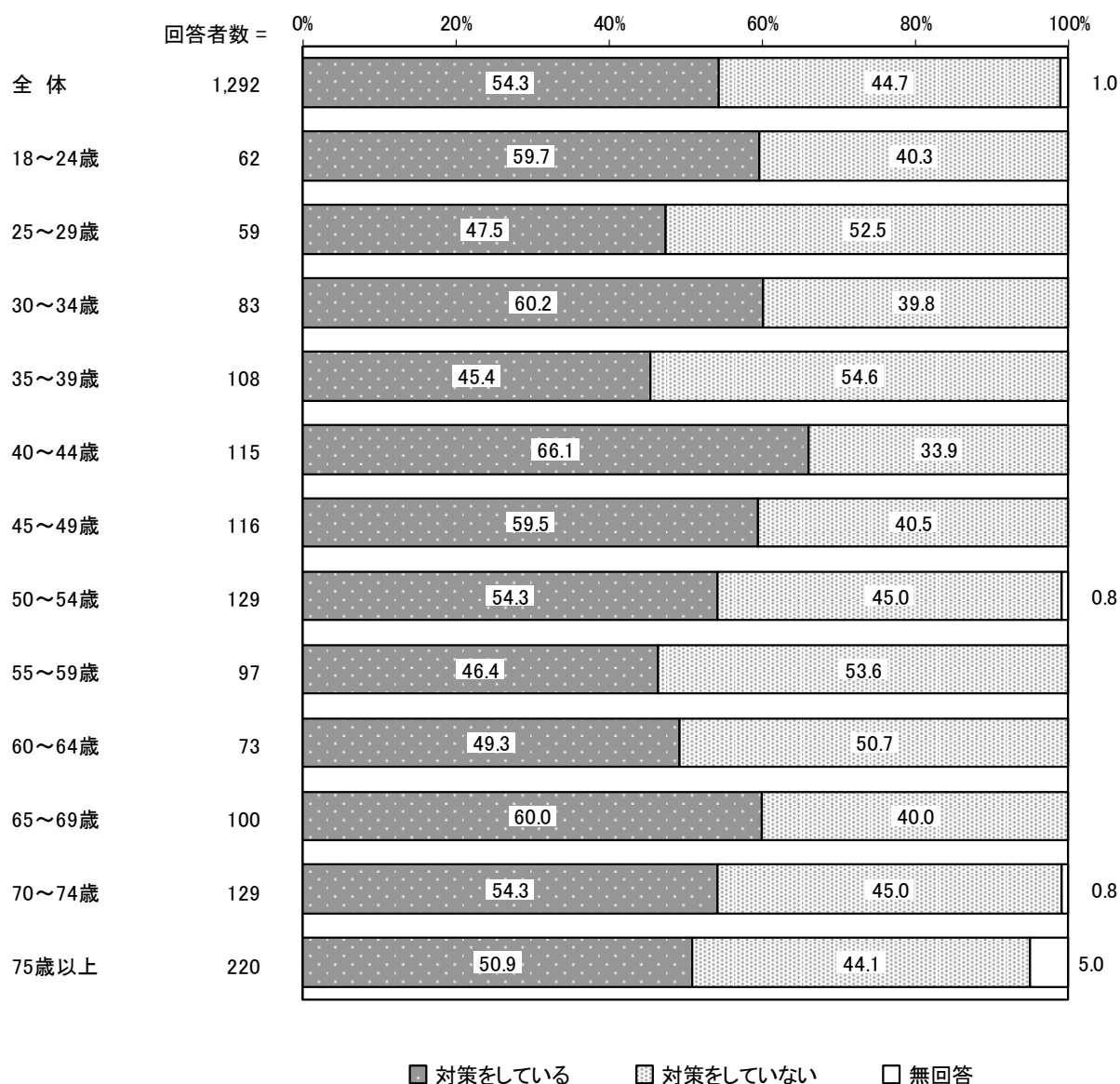
問 29 あなたのご家庭では、災害対策をしていますか。

「対策をしている」の割合が 54.3%、「対策をしていない」の割合が 44.7%となっています。

【年齢別にみた「災害対策」の傾向】

「対策をしている」と回答した人は、40～44歳で66.1%と最も高く、次いで30～34歳で60.2%、65～69歳で60.0%となっています。

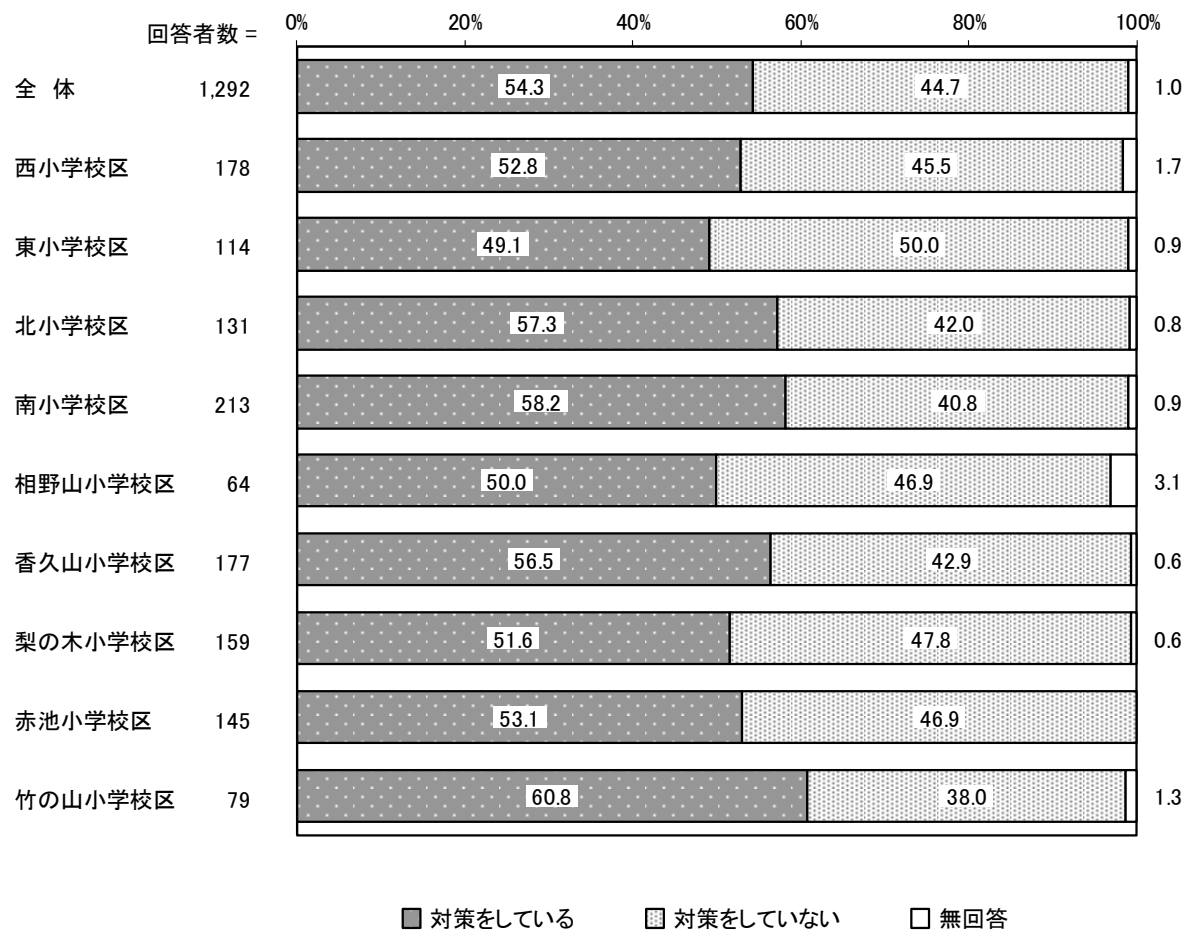
「対策をしていない」と回答した人は、35～39歳で54.6%と最も高く、次いで55～59歳で53.6%、25～29歳で52.5%となっています。



【居住小学校区別にみた「災害対策」の傾向】

「対策をしている」と回答した人は、竹の山小学校区で 60.8%と最も多く、次いで南小学校区で 58.2%、北小学校区で 57.3%となっています。

東小学校区では、「対策をしていない」と回答した人が、「対策をしている」と回答した人の割合を上回っています。



第6章 環境共生に関連することについて

【環境に配慮した取組について】

(1) ESDの認知

問30 あなたは、ESD※をご存知ですか。

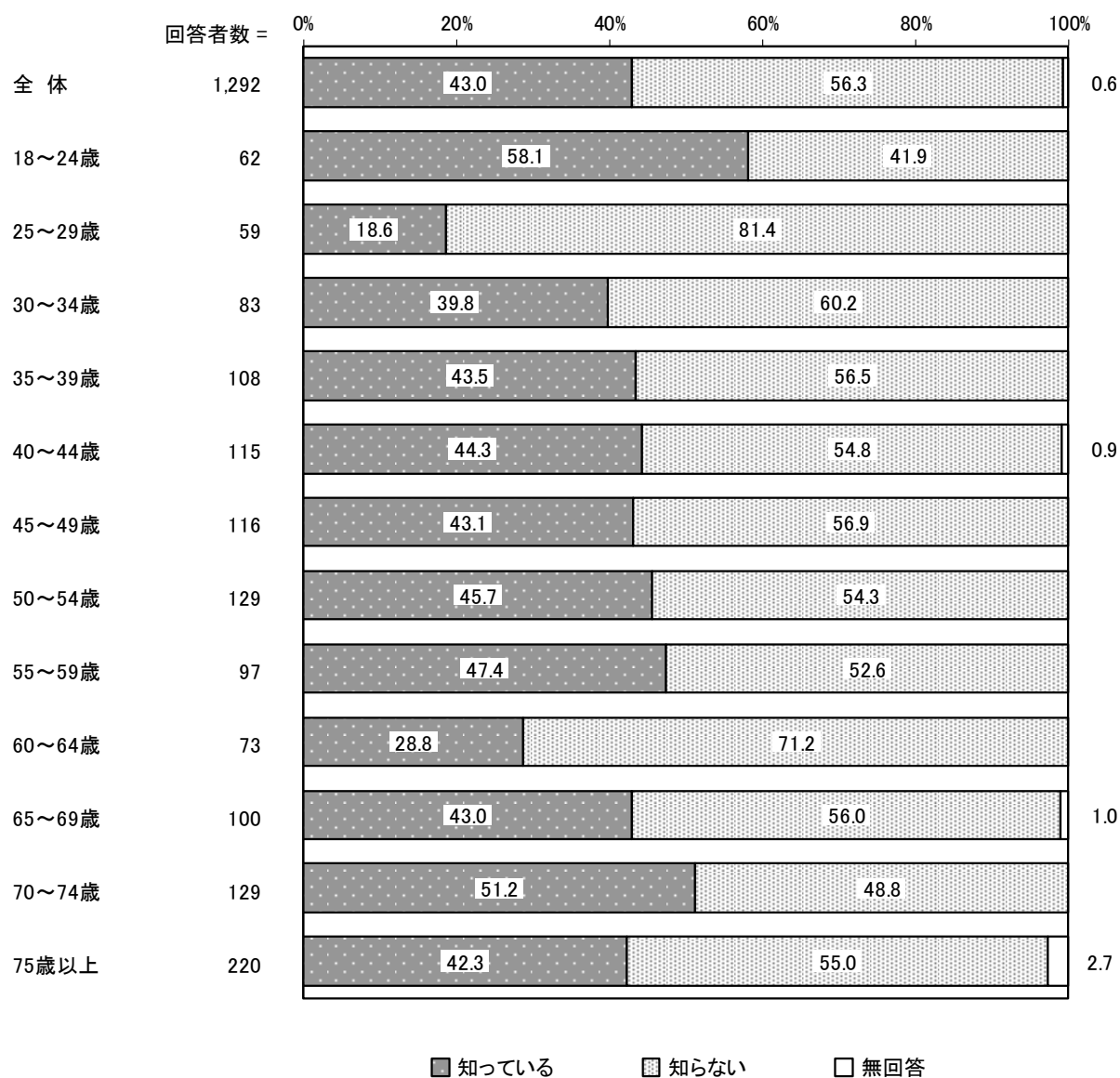
※ESD：持続可能な社会を実現していくことを目指す学習や活動。

「知っている」の割合が43.0%、「知らない」の割合が56.3%となっています。

【年齢別にみた「ESDの認知」の傾向】

「知っている」と回答した人は、18～24歳で58.1%と最も高く、次いで70～74歳で51.2%、55～59歳で47.4%となっています。

「知らない」と回答した人は、25～29歳で81.4%と特に高くなっています。



(2) 環境問題の学習活動

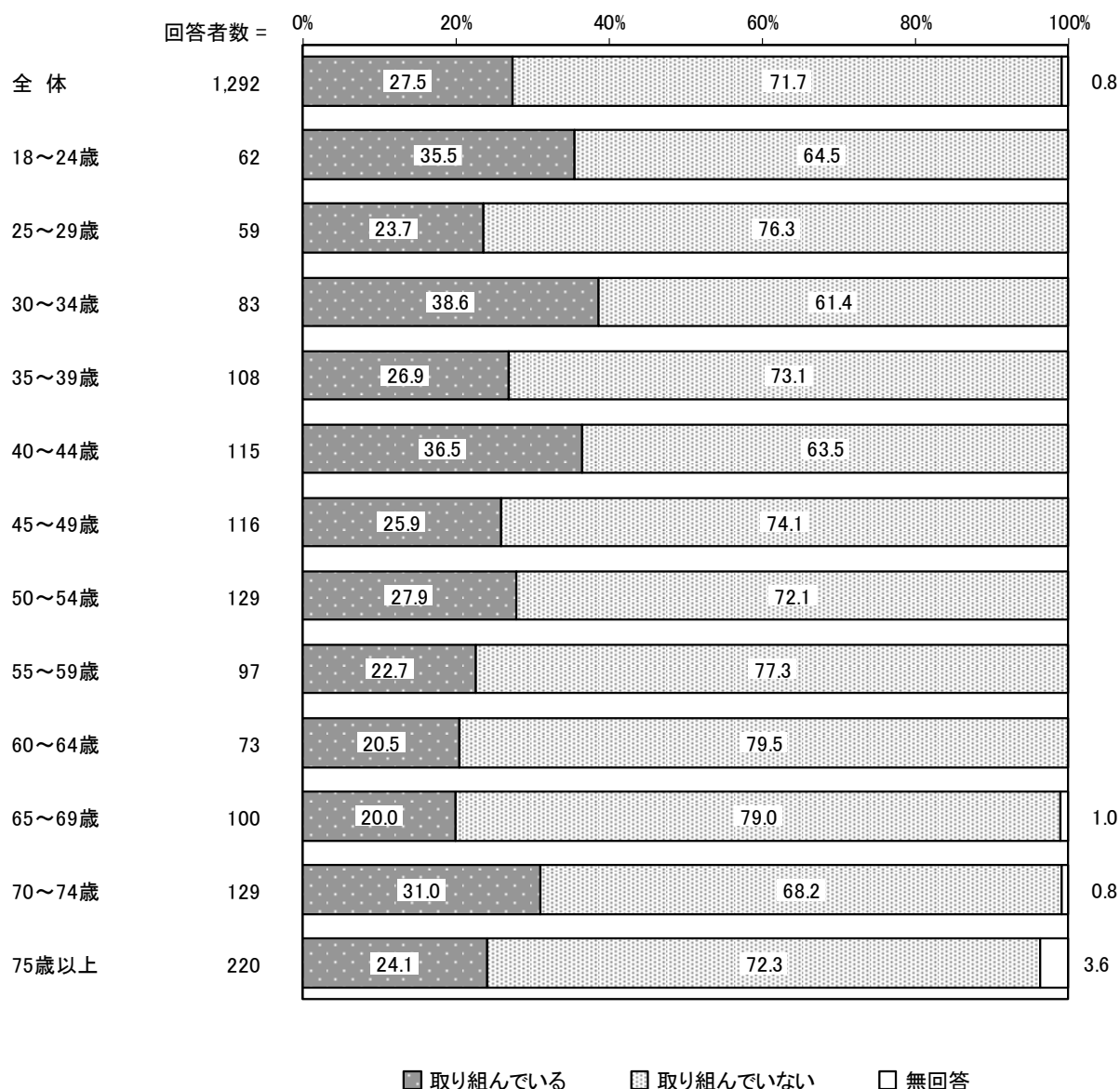
問 31 あなたは、環境問題に関心を持ち、自ら学習活動に取り組んでいますか。

「取り組んでいる」の割合が 27.5%、「取り組んでいない」の割合が 71.7%となっています。

【年齢別にみた「環境問題に関心を持ち、自ら学習活動への取り組み」の傾向】

「取り組んでいる」と回答した人は、30～34 歳で 38.6%と最も高く、次いで 40～44 歳で 36.5%、18～24 歳で 35.5%となっています。

「取り組んでいない」と回答した人は、60～64 歳で 79.5%、65～69 歳で 79.0%と特に高くなっています。



(3) 環境を意識した行動

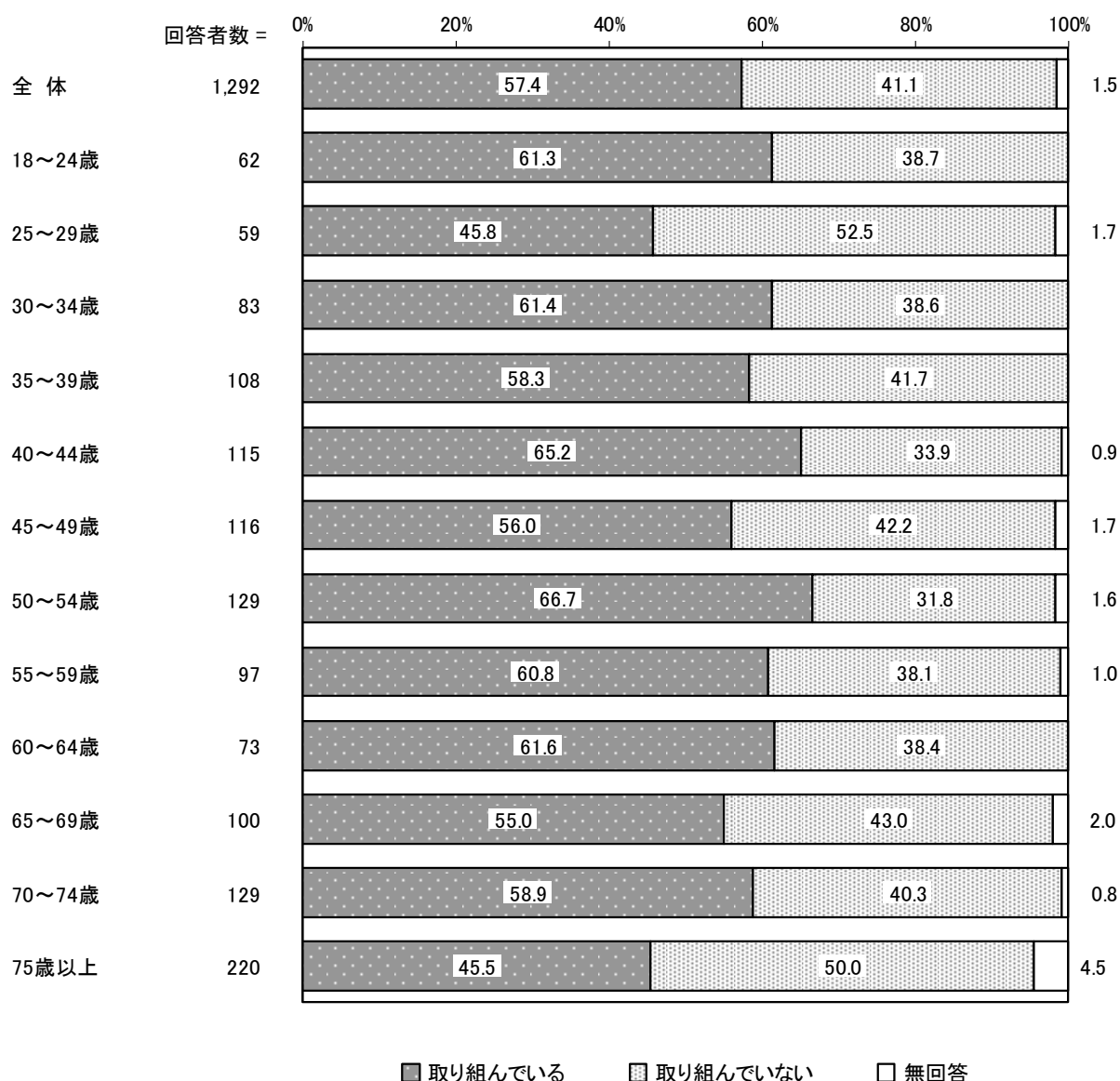
問 32 あなたは、環境を意識した行動に取り組んでいますか。

「取り組んでいる」の割合が 57.4%、「取り組んでいない」の割合が 41.1%となっています。

【年齢別にみた「環境を意識した行動への取り組み」の傾向】

「取り組んでいる」と回答した人は、50～54 歳で 66.7%と最も高く、次いで 40～44 歳で 65.2%、60～64 歳で 61.6%となっています。

「取り組んでいない」と回答した人は、25～29 歳で 52.5%と最も高く、次いで 75 歳以上で 50.0%、65～69 歳で 43.0%となっています。



（４）温室効果ガス削減に対する意識

問 33 あなたは、温室効果ガスの削減（COOL CHOICE※など）を意識していますか。

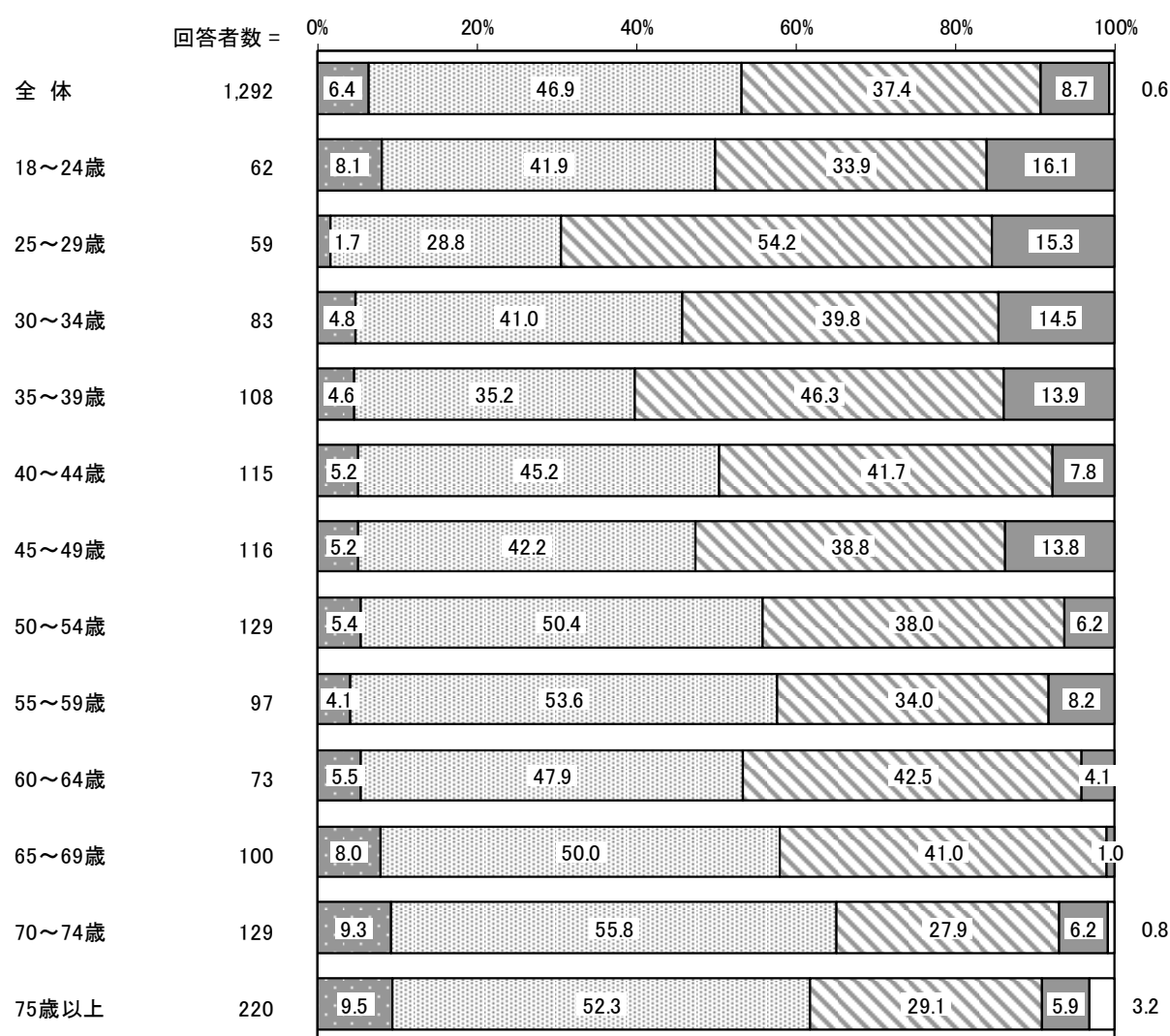
※COOL CHOICE：2030 年度に温室効果ガスの排出量を 2013 年度比で 26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取組のことです。

「かなり意識している」と「おおむね意識している」をあわせた“意識している”の割合が 53.3%、「あまり意識していない」と「まったく意識していない」をあわせた“意識していない”の割合が 46.1%となっています。

【年齢別にみた「温室効果ガスの削減（COOL CHOICE など）の意識」の傾向】

意識していると回答した人は、70～74 歳で 65.1%と最も高く、次いで 75 歳以上で 61.8%、65～69 歳で 58.0%となっています。

25～29 歳では意識していないと回答した人が 69.5%と他の年代に比べて高くなっています。



☒ かなり意識している
 ☒ おおむね意識している
 ☒ あまり意識していない
 ☒ まったく意識していない
 ☐ 無回答

(5) 4 R活動の実施状況

問 34 あなたは、ごみの削減に向けた取組（4 R※）を実施していますか。

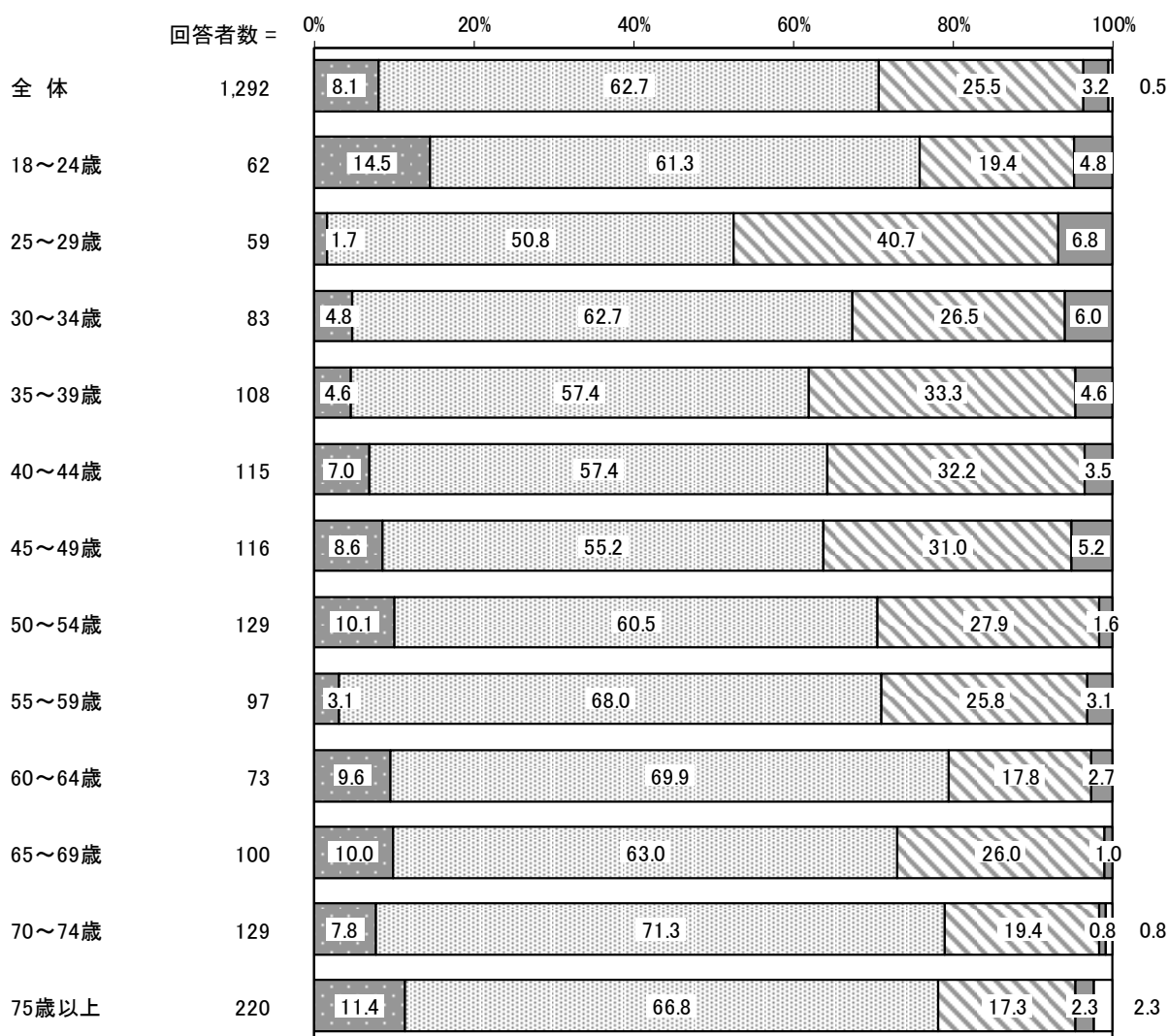
※4 R：リフューズ（ごみになるものを買わない）・リデュース（ごみ減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の4つのこと。

「全てを実施している」と「おおむね実施している」をあわせた“実施している”の割合が70.8%、「あまり実施していない」と「まったく実施していない」をあわせた“実施していない”の割合が28.7%となっています。

【年齢別にみた「ごみの削減に向けた取組（4 R）の実施」の傾向】

実施していると回答した人は、60～64歳で79.5%と最も高く、次いで70～74歳で79.1%、75歳以上で78.2%となっています。

実施していないと回答した人（「あまり実施していない」、「まったく実施していない」の合計）は、25～29歳で47.5%と最も高く、次いで35～39歳で37.9%、45～49歳で36.2%となっています。



全てを実施している
 おおむね実施している
 あまり実施していない
 まったく実施していない
 無回答

【自然環境について】

（６）身近な緑の有無

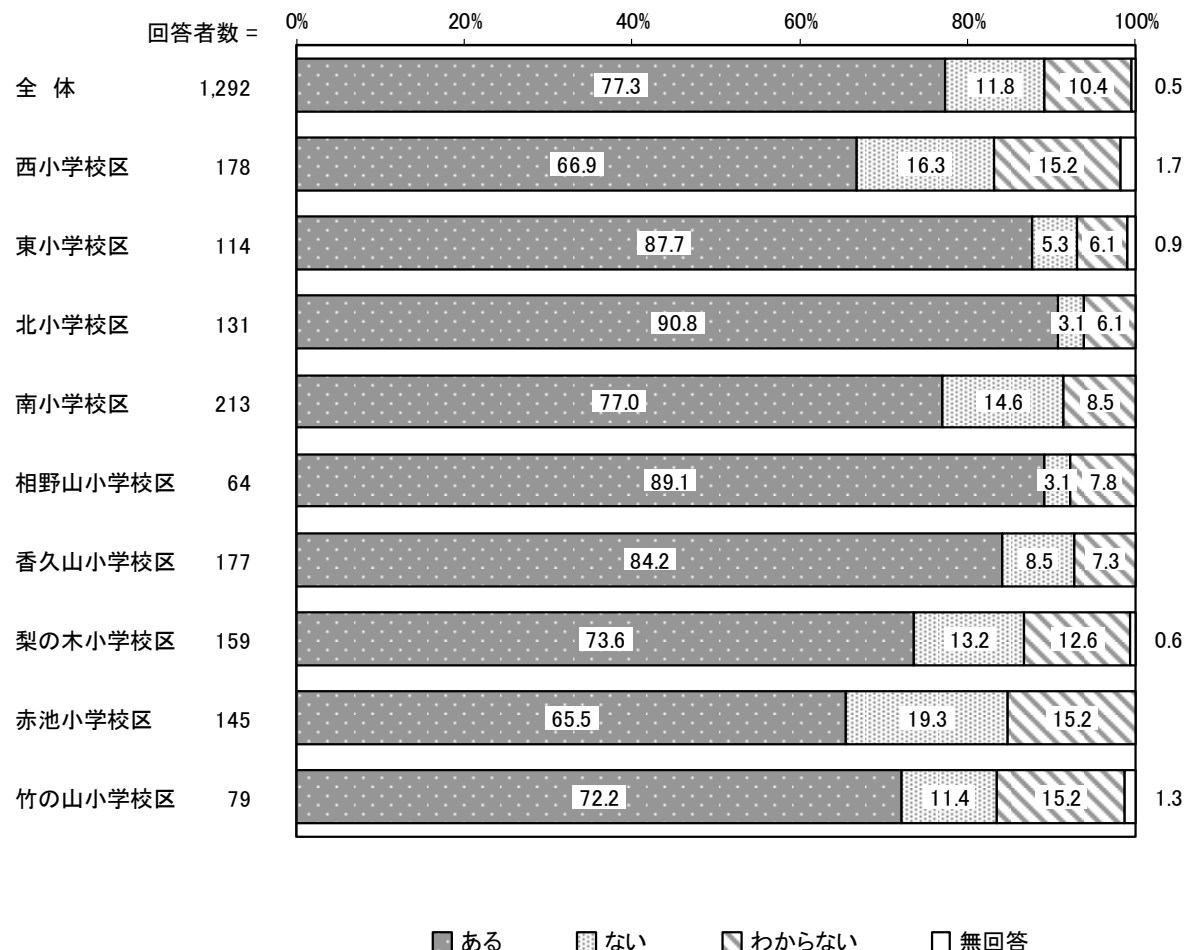
問 35 あなたの身近なところに緑にふれあえる場所がありますか。

「ある」の割合が 77.3%と最も高く、次いで「ない」の割合が 11.8%、「わからない」の割合が 10.4%となっています。

【居住小学校区別にみた「身近なところに緑にふれあえる場所」の傾向】

「ある」と回答した人は、北小学校区で 90.8%と最も高く、次いで相野山小学校区で 89.1%、東小学校区で 87.7%となっています。

「ない」と回答した人は、赤池小学校区で 19.3%と最も高く、次いで西小学校区で 16.3%、南小学校区で 14.6%となっています。



(7) 身近な水辺環境の有無

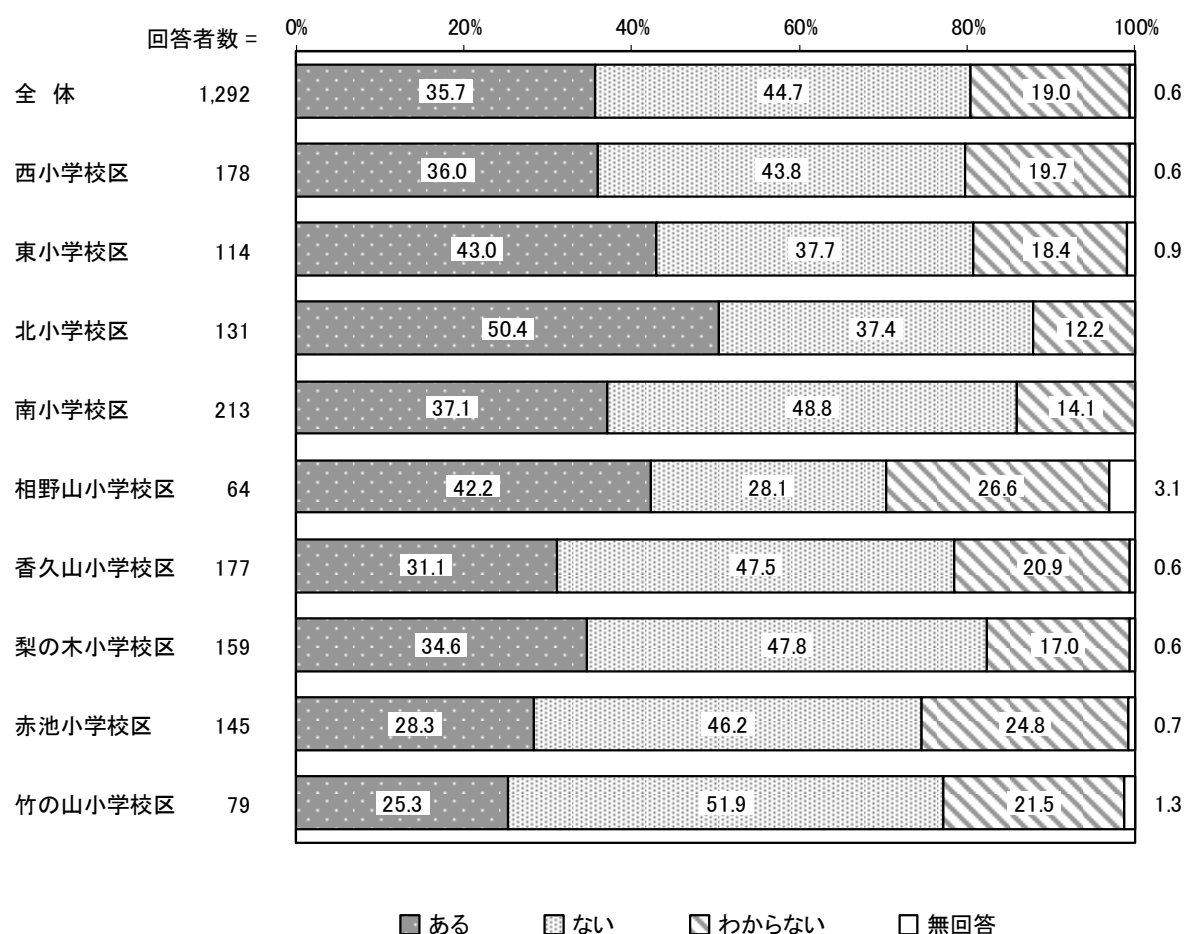
問 36 あなたの身近なところに水に親しめる場所がありますか。

「ない」の割合が44.7%と最も高く、次いで「ある」の割合が35.7%、「わからない」の割合が19.0%となっています。

【居住小学校区別にみた「身近なところに水に親しめる場所」の傾向】

「ある」と回答した人は、北小学校区で50.4%と最も高く、次いで東小学校区で43.0%、相野山小学校区で42.2%となっています。

「ない」と回答した人は、竹の山小学校区で51.9%と最も高く、次いで南小学校区で48.8%、梨の木小学校区で47.8%となっています。



(8) 生物多様性に対する意識

問 37 あなたは、自然とふれあう機会などを通じて生物多様性※の大切さを意識していますか。

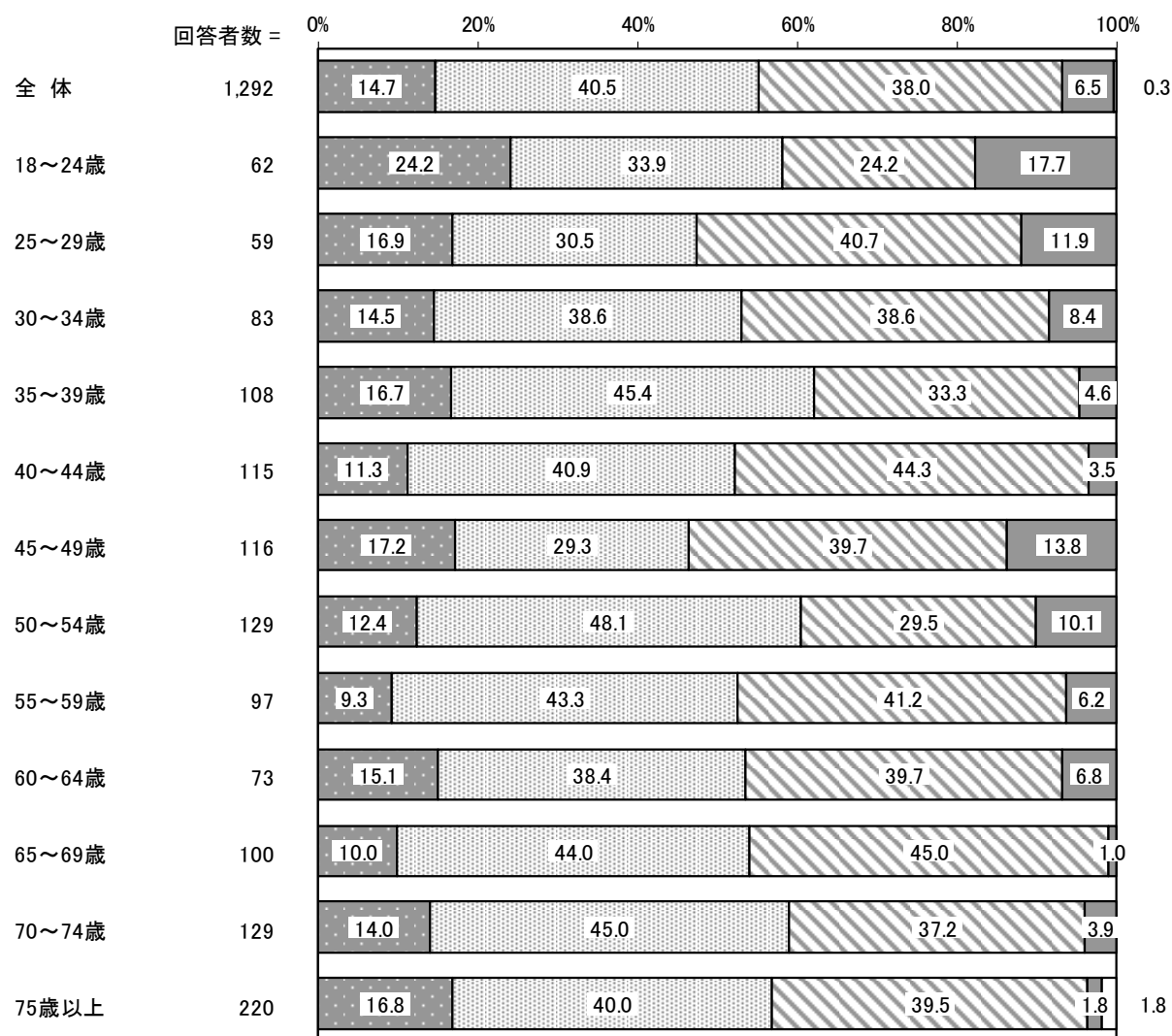
※生物多様性：生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。

「かなり意識している」と「おおむね意識している」をあわせた“意識している”の割合が 55.2%、「あまり意識していない」と「まったく意識していない」をあわせた“意識していない”の割合が 44.5%となっています。

【年齢別にみた「自然とふれあう機会などを通じて生物多様性の大切さ」の傾向】

意識していると回答した人は、35～39 歳で 62.1%と最も高く、次いで 50～54 歳で 60.5%、70～74 歳で 59.0%となっています。

意識していないと回答した人（「あまり意識していない」、「まったく意識していない」の合計）は、45～49 歳で 53.5%と最も高く、次いで 25～29 歳で 52.6%、40～44 歳で 47.8%となっています。



かなり意識している
 おおむね意識している
 あまり意識していない
 まったく意識していない
 無回答

第7章 都市基盤に関連することについて

【住環境について】

（１）自宅周辺の居住環境

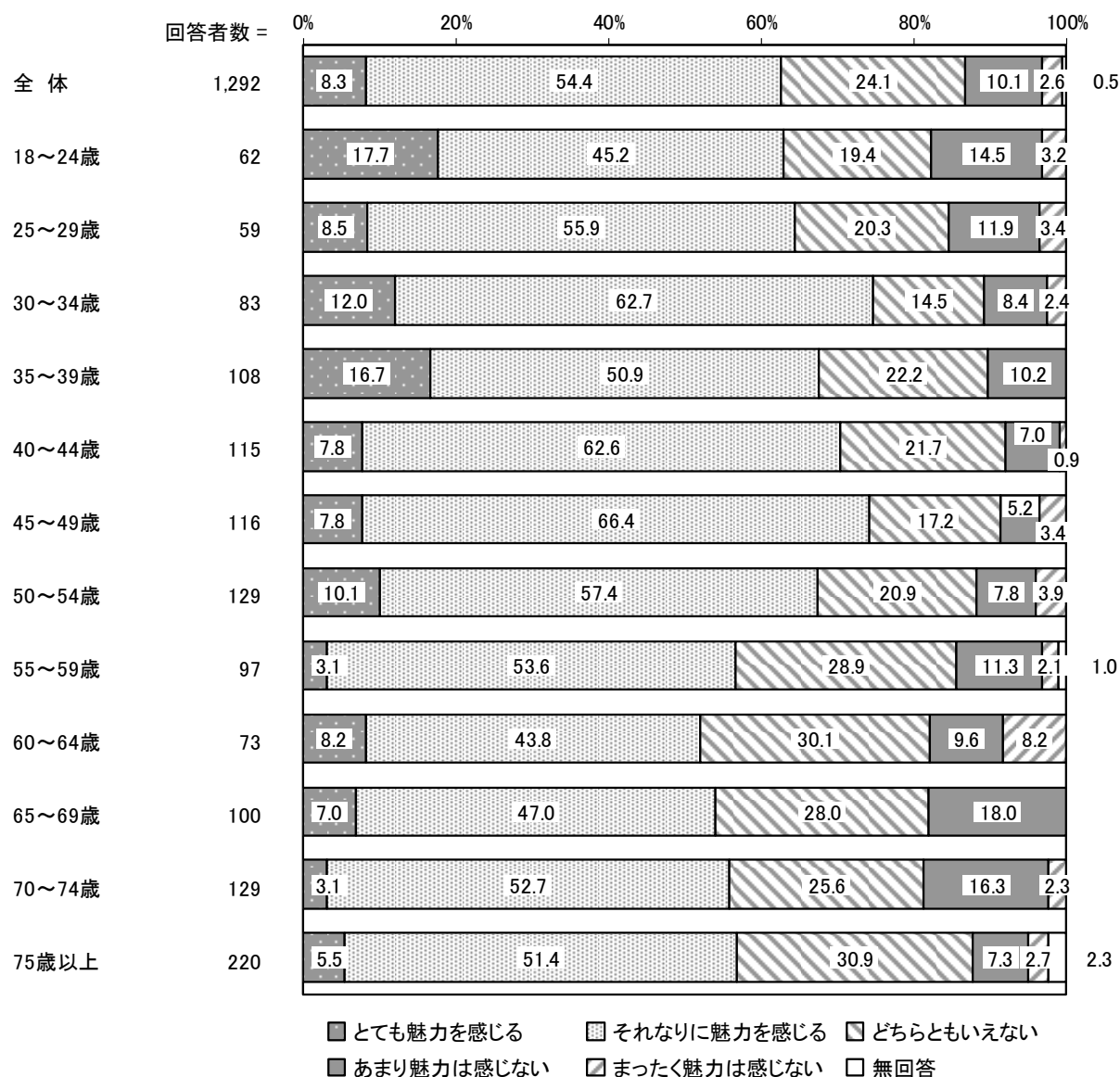
問 38 あなたは、お住まいの周辺の居住環境に魅力を感じますか。

「とても魅力を感じる」と「それなりに魅力を感じる」をあわせた“魅力を感じる”の割合が 62.7%、「どちらともいえない」の割合が 24.1%、「あまり魅力は感じない」と「まったく魅力は感じない」をあわせた“魅力を感じない”の割合が 12.7%となっています。

【年齢別にみた「お住まいの周辺の居住環境の魅力」の傾向】

魅力を感じると回答した人は、30～34 歳で 74.7%と最も高く、次いで 45～49 歳で 74.2%、40～44 歳で 70.4%となっています。

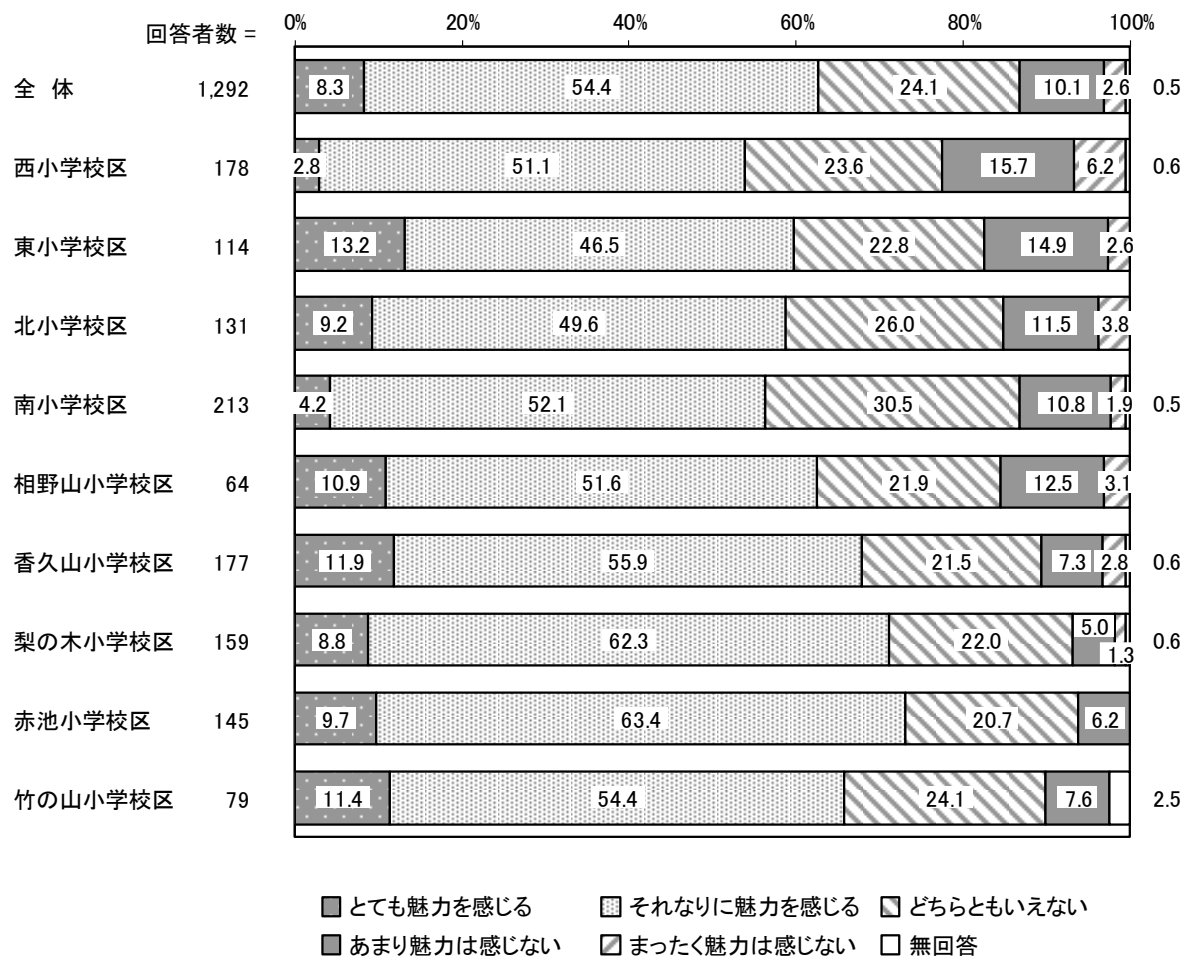
魅力を感じないと回答した人（「あまり魅力は感じない」、「まったく魅力は感じない」の合計）は、70～74 歳で 18.6%と最も高く、次いで 65～69 歳で 18.0%、60～64 歳で 17.8%となっています。



【居住小学校区別にみた「お住まいの周辺の居住環境の魅力」の傾向】

魅力を感じると回答した人は、赤池小学校区で 73.1%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 71.1%、香久山小学校区で 67.8%となっています。

魅力を感じないと回答した人は、西小学校区で 21.9%と最も高く、次いで東小学校区で 17.5%、相野山小学校区で 15.6%となっています。



(2) 自宅周辺の公園の利用しやすさ

問 39 あなたのお住まいの周辺の公園は、施設・遊具などが利用しやすいですか。また、よく利用しますか。

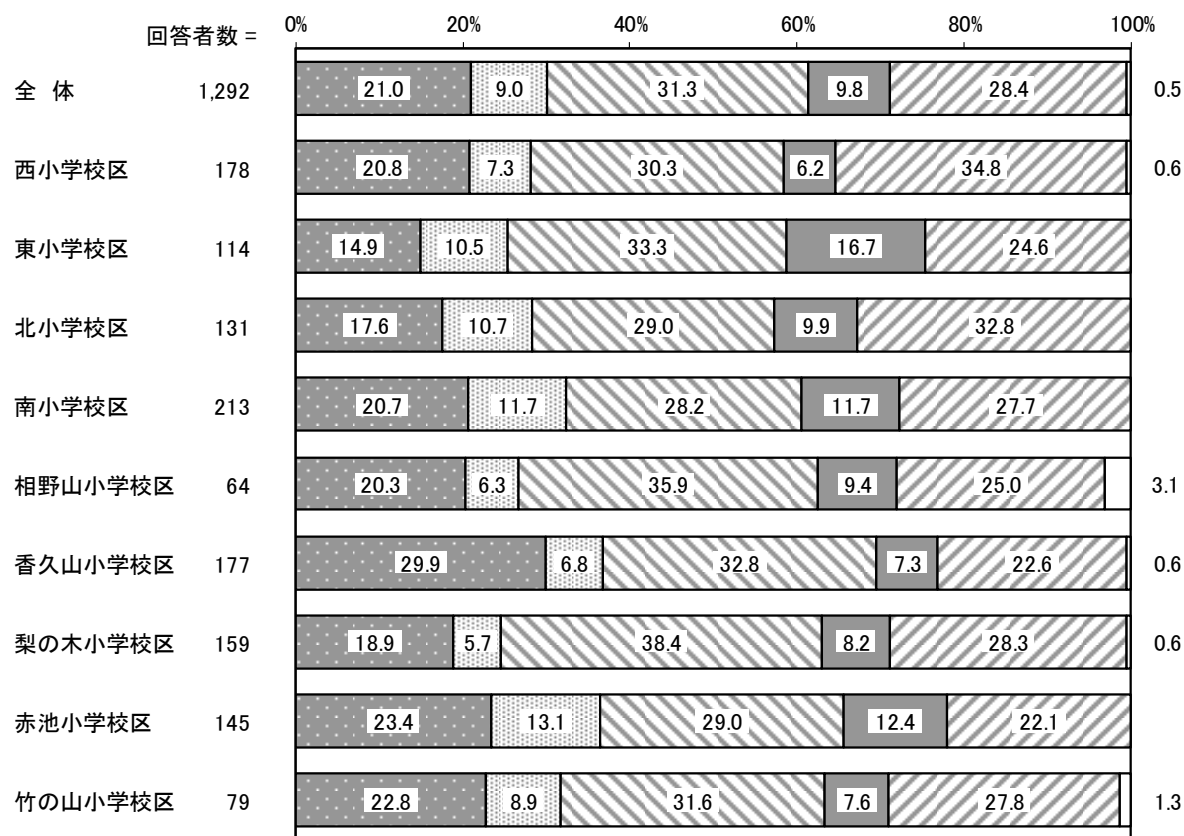
「利用しやすいと思い、利用している」、「利用しやすいと思うが、利用していない」をあわせた“利用しやすい”の割合が 52.3%、「利用しやすいと思い、利用している」、「利用しにくいと思うが、利用している」をあわせた“利用している”の割合が 30.0%となっています。

【居住小学校区別にみた「公園の施設・遊具などの利用しやすさ」の傾向】

利用しやすいと回答した人は、香久山小学校区で 62.7%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 57.3%、相野山小学校で 56.2%となっています。

利用していると回答した人は、香久山小学校区で 36.7%と最も高く、次いで赤池小学校区で 36.5%、南小学校で 32.4%となっています。

利用していないと回答した人（「利用しやすいと思うが、利用していない」、「利用しにくいと思うし、利用していない」、「利用していないのでわからない」の合計）は、梨の木小学校区で 74.9%と最も高く、次いで東小学校区で 74.6%、北小学校区で 71.7%となっています。



■ 利用しやすいと思い、利用している ■ 利用しにくいと思うが、利用している
 ■ 利用しやすいと思うが、利用していない ■ 利用しにくいと思うし、利用していない
 ■ 利用していないのでわからない □ 無回答

【河川・排水路について】

（３）自宅の浸水における不安意識

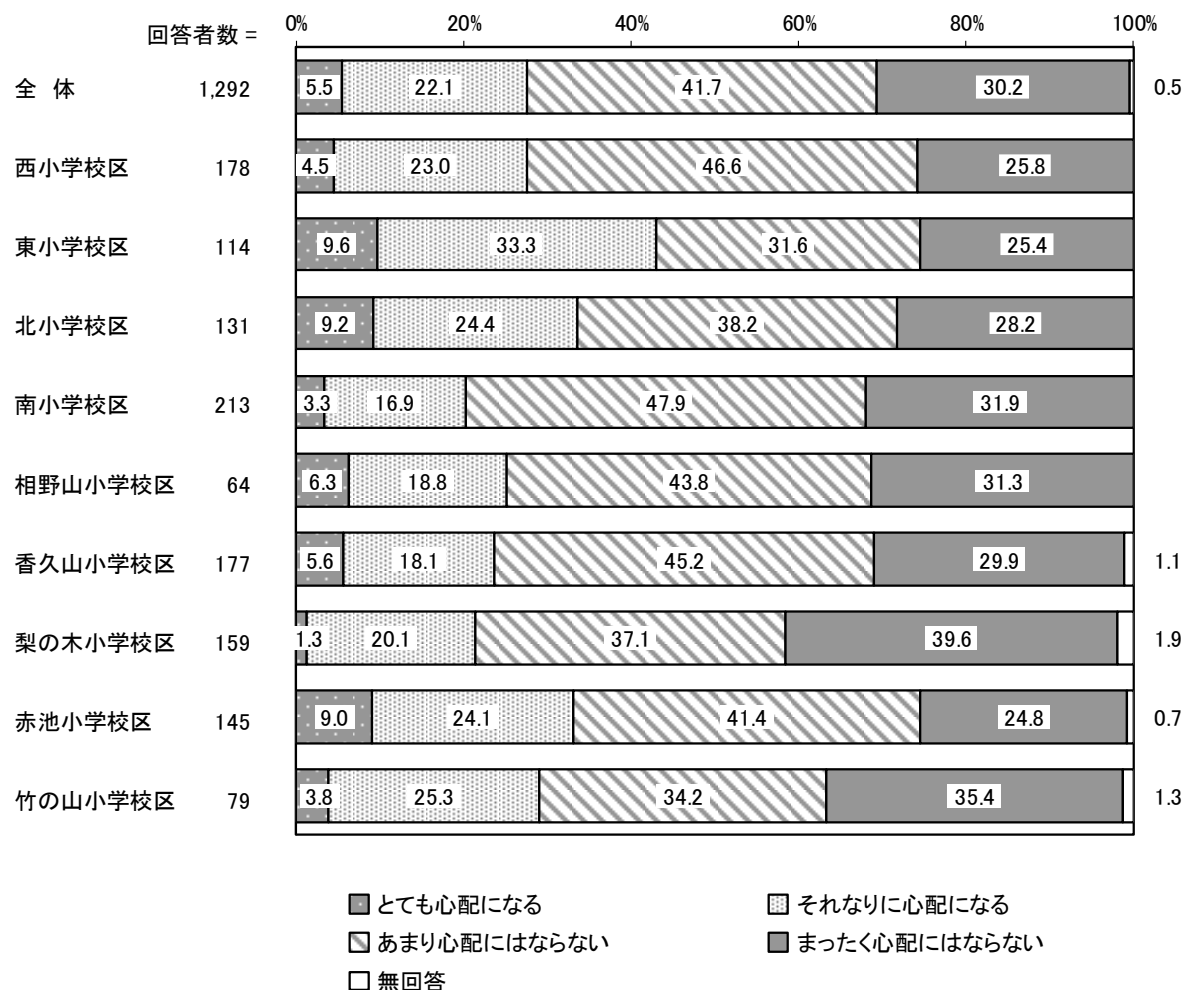
問 40 大雨の気象情報が入った時、あなたは、ご自宅の浸水を心配されますか。

「とても心配になる」と「それなりに心配になる」をあわせた“心配になる”の割合が 27.6%、
「あまり心配にはならない」と「まったく心配にはならない」をあわせた“心配にならない”の
割合が 71.9%となっています。

【居住小学校区別にみた「雨の気象情報が入った時のご自宅の浸水を心配」の傾向】

心配になると回答した人は、東小学校区で 42.9%と最も高く、次いで北小学校区で 33.6%、
赤池小学校区で 33.1%となっています。

心配にはならないと回答した人（「あまり心配にはならない」、「まったく心配にはならない」の
合計）は、南小学校区で 79.8%と最も高く、次いで梨の木小学校区で 76.7%、香久山小学校区、
相野山小学校区で 75.1%となっています。



第8章 産業振興に関連することについて

【農業振興について】

(1) 日進市内での農業体験

問41 あなたは、これまで日進市内で農業体験をしたことがありますか。

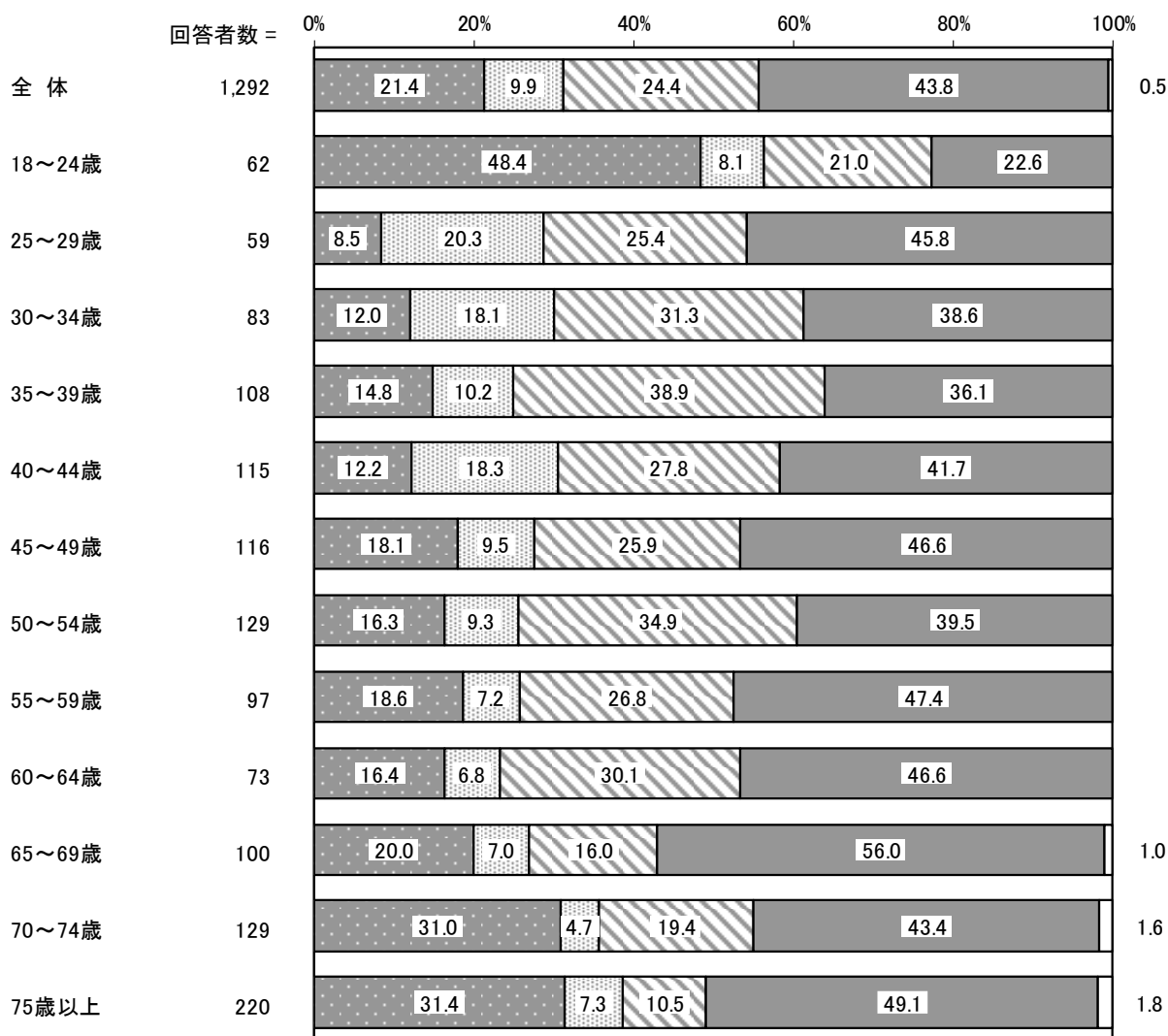
「農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない」の割合が43.8%と最も高く、次いで「農業体験をしたことはないが、機会があれば体験をしたい」の割合が24.4%、「日進市内で農業体験をしたことがある」の割合が21.4%となっています。

【年齢別にみた「日進市内で農業体験」の傾向】

農業体験をしたことがあると回答した人は、18～24歳で56.5%と最も高く、次いで75歳以上で38.7%、70～74歳で35.7%となっています。

「日進市内で農業体験をしたことがある」と回答した人は、18～24歳で48.4%と最も高く、次いで75歳以上で31.4%、70～74歳で31.0%となっています。

「農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない」と回答した人は、65～69歳で56.0%と最も高く、次いで75歳以上で49.1%、55～59歳で47.4%となっています。



- 日進市内で農業体験をしたことがある
- ▨ 日進市内で農業体験をしたことはないが、日進市外で体験をしたことがある
- ▧ 農業体験をしたことはないが、機会があれば体験をしたい
- 農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない
- 無回答

【観光振興について】

（２）紹介したい観光資源

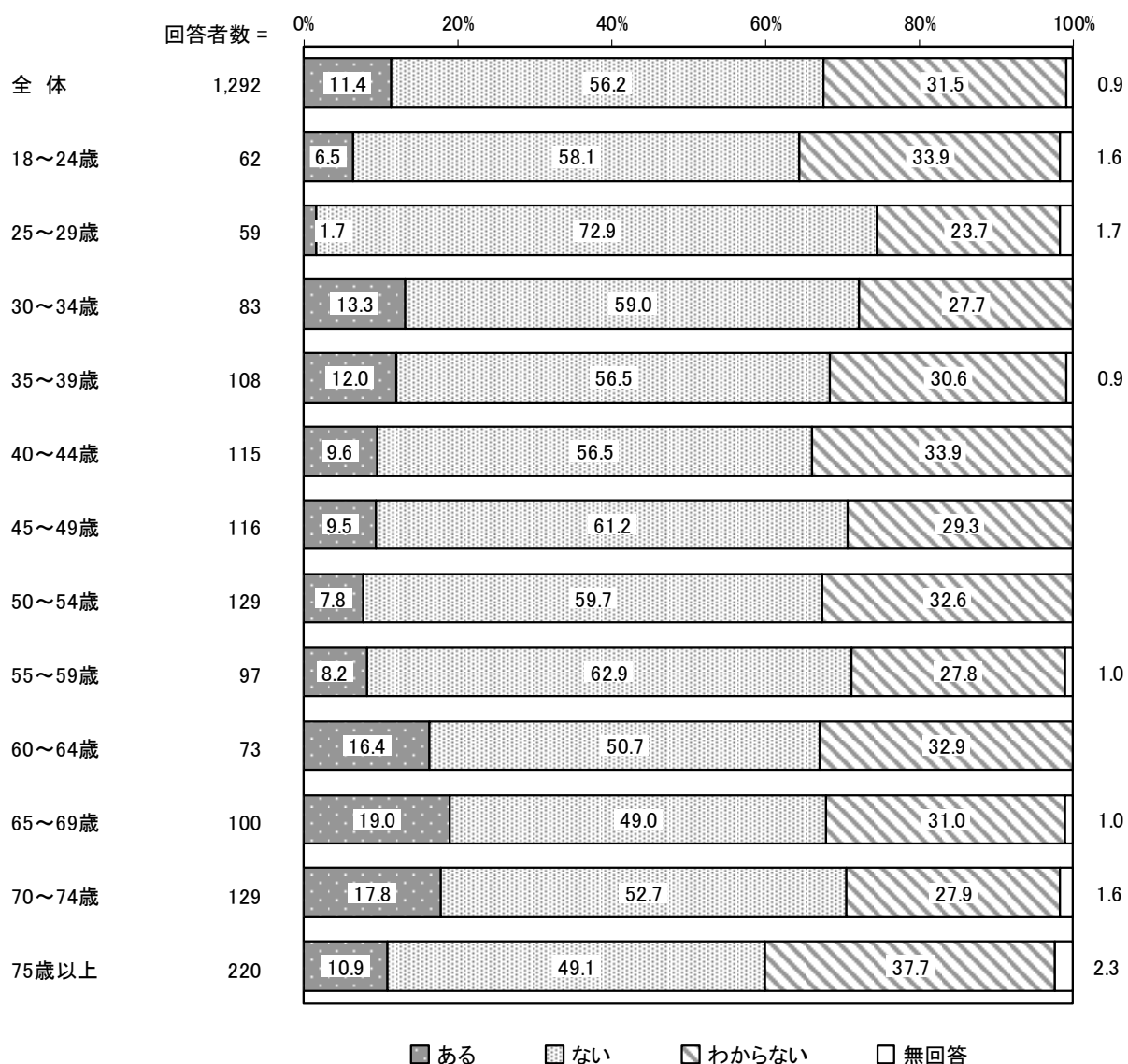
問 42 あなたは、市内に人に紹介したいと思う観光資源がありますか。

「ない」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 31.5%、「ある」の割合が 11.4%となっています。

【年齢別にみた「市内に人に紹介したいと思う観光資源の有無」の傾向】

「ある」と回答した人は、最も高い 65～69 歳でも 19.0%にとどまっています。

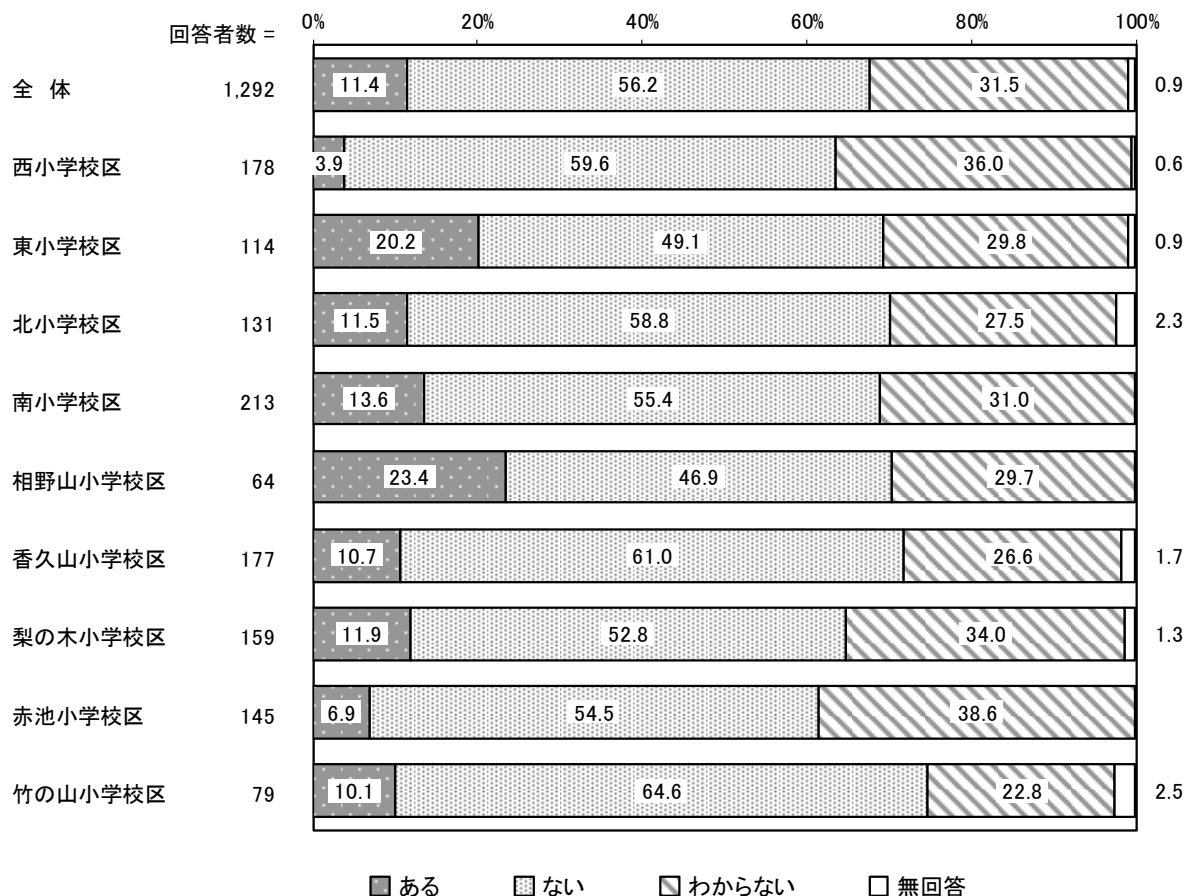
「ない」と回答した人は、25～29 歳で 72.9%と最も高く、次いで 55～59 歳で 62.9%、50～54 歳で 59.7%となっています。



【居住小学校区別にみた「市内に人に紹介したいと思う観光資源の有無」の傾向】

「ある」と回答した人は、最も高い相野山小学校区でも 23.4%にとどまっています。

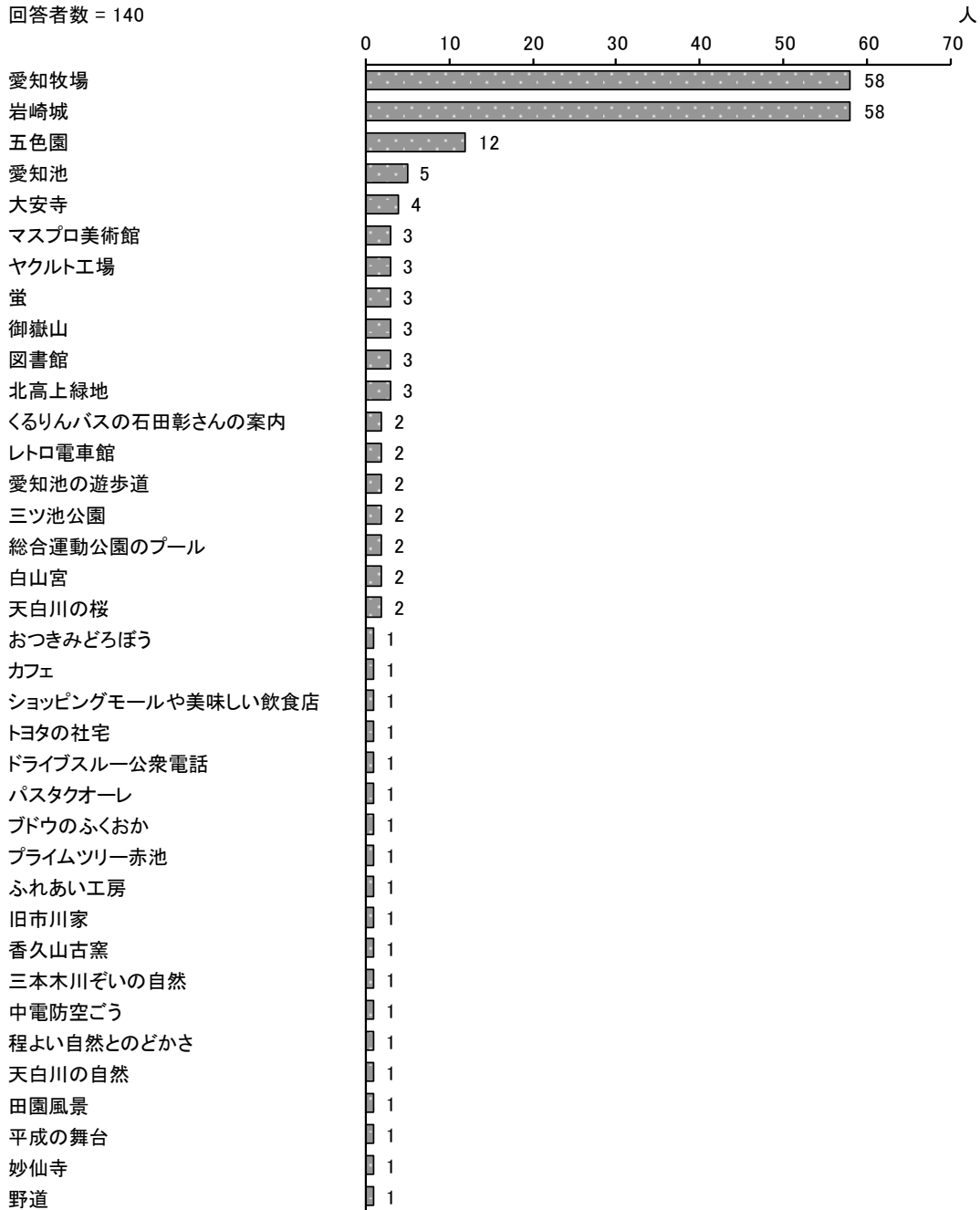
「ない」と回答した人は、竹の山小学校区で 64.6%と最も高く、次いで香久山小学校区で 61.0%、西小学校区で 59.6%となっています。



【「紹介したい観光資源」の具体的内容】

紹介したい観光資源のトップ1は、「愛知牧場」（58 人）、「岩崎城」（58 人）となっています。
次いで「五色園」（12 人）となっています。

回答者数 = 140



【食育について】

（３）食育への関心

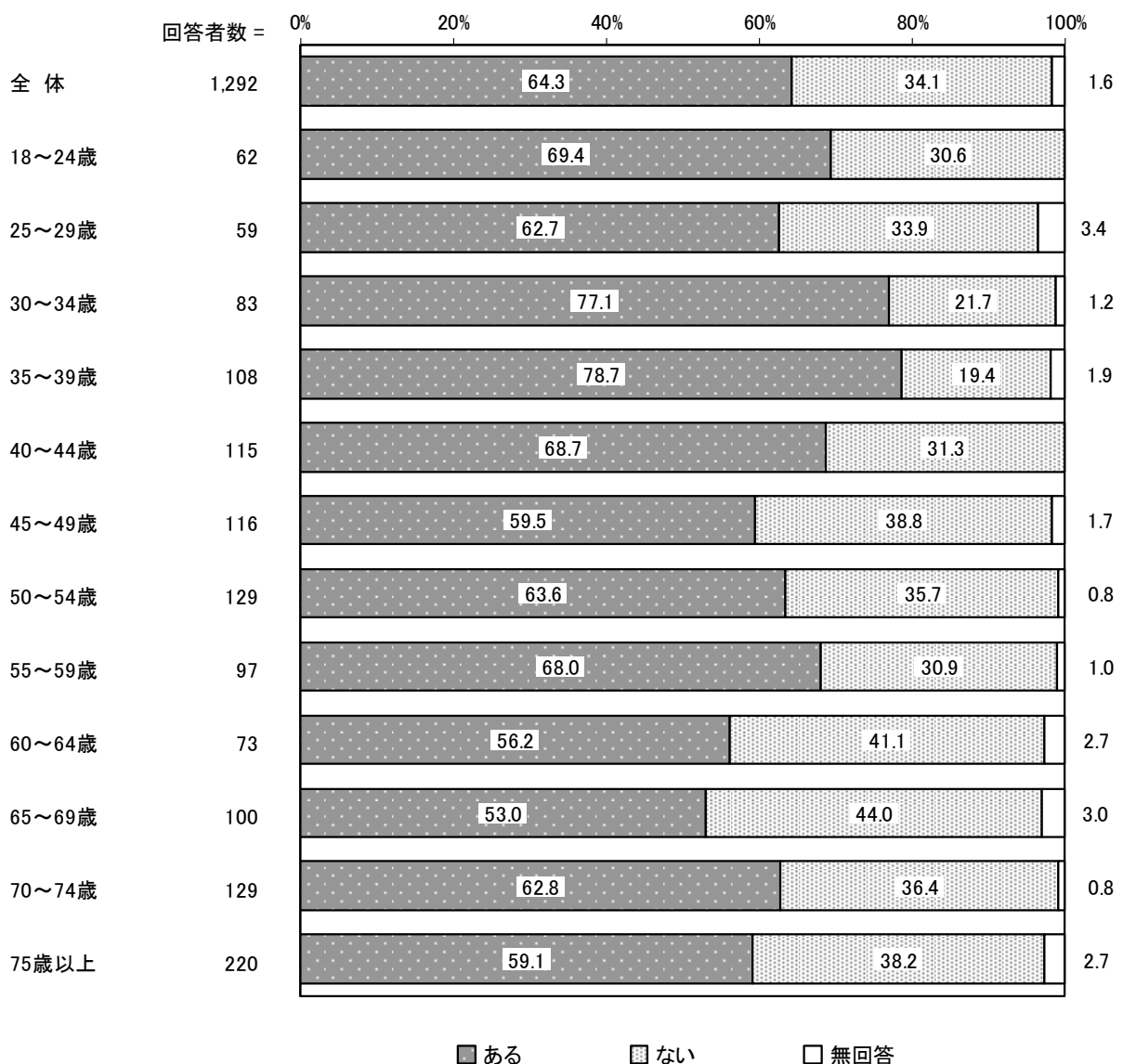
問 43 あなたは、食育※に関心がありますか。

※食育：一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識等を楽しく身に付けるための学習等の取組。

「ある」の割合が 64.3%、「ない」の割合が 34.1%となっています。

【年齢別にみた「食育への関心」の傾向】

「ある」と回答した人は、35～39 歳で 78.7%と最も高く、次いで 30～34 歳で 77.1%、18～24 歳で 69.4%となっています。



第9章 生涯学習に関連することについて

【芸術文化について】

（１）芸術文化活動への参加

問 44 あなたは、市内での生活で芸術文化を身近に感じていますか。また、市内での芸術文化活動※に参加していますか。

※芸術文化（音楽を含む）活動：創作・発表・鑑賞・学習・交流・音楽などの活動

「身近に感じているし、活動に参加している」と「身近に感じているが、活動に参加はしていない」をあわせた“身近に感じている”の割合が33.9%、そのうち「身近に感じているし、活動に参加している」と回答した人は、7.7%となっています。

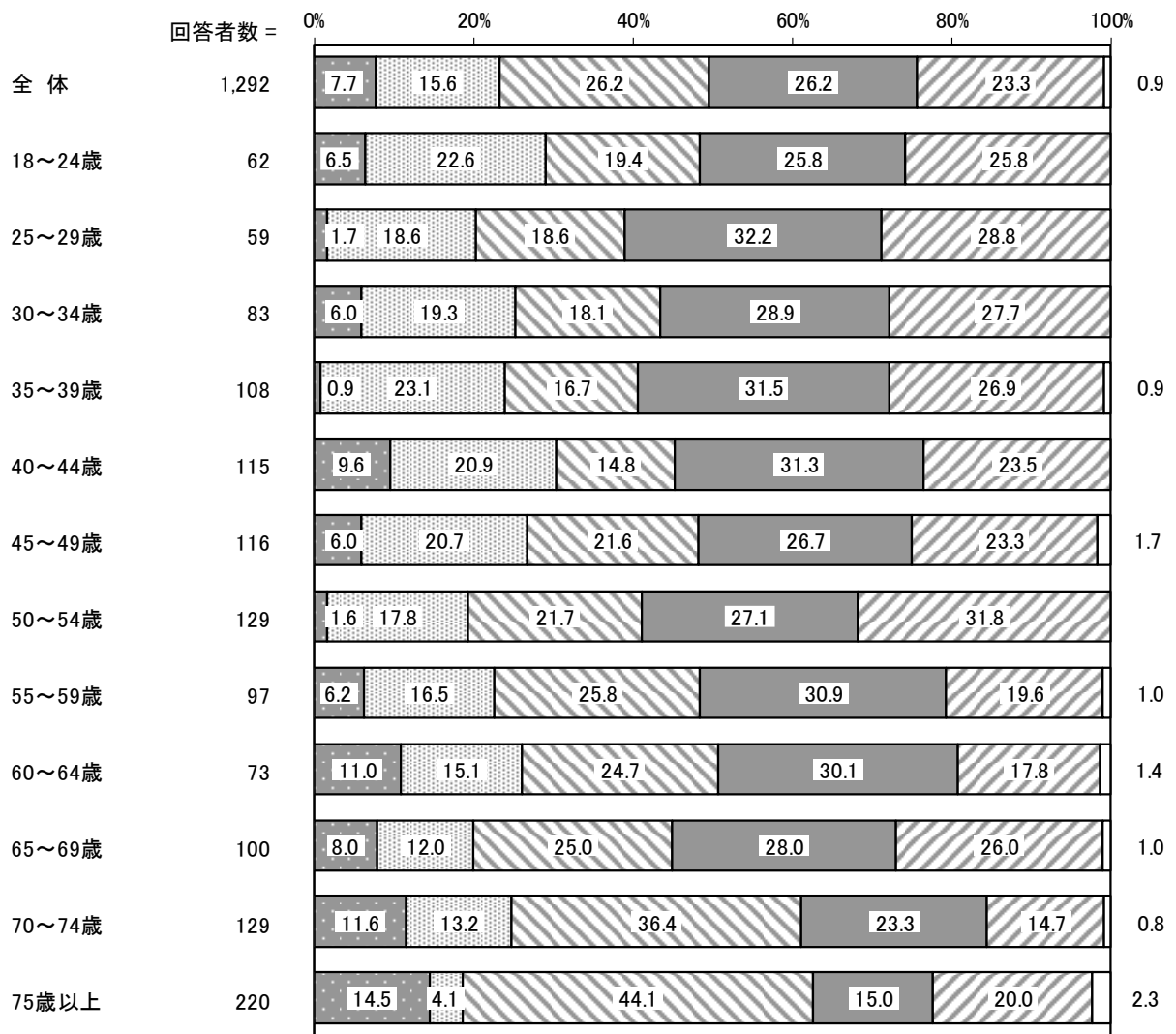
【年齢別にみた「市内での生活で芸術文化を身近に感じる」の傾向】

身近に感じていると回答した人は、75歳以上で58.6%と最も高く、次いで70～74歳で48.0%、60～64歳で35.7%となっています。

「身近に感じているし、活動に参加している」と回答した人は、75歳以上で14.5%と最も高く、次いで70～74歳で11.6%、60～64歳で11.0%となっています。

「身近に感じていないが、活動に参加したい」と回答した人は、35～39歳で23.1%と最も高く、次いで18～24歳で22.6%、40～44歳で20.9%となっています。

「身近に感じているが、活動に参加していない」と回答した人は、全体と比べて、75歳以上で特に高くなっています。



- 身近に感じているし、活動に参加している
- ▨ 身近に感じていないが、活動に参加したい
- ▧ 身近に感じているが、活動に参加はしていない
- 身近に感じていないし、活動に参加したくない
- わからない
- 無回答

【文化財について】

（２）市内の指定文化財などの認知度

問 45 あなたは、市内の指定文化財※及び国登録有形文化財（建造物）※を、一つでもご存知ですか。

※市内の指定文化財：臥龍の松、白山第1号墳、天地社「旧本殿」、天地社「狛犬」、妙仙寺「山門」、香久山古窯（岩崎45号窯）、岩藤天王祭山車（チョウチングルマ）、鳥鈕蓋、陶印（2種）、聖人塚

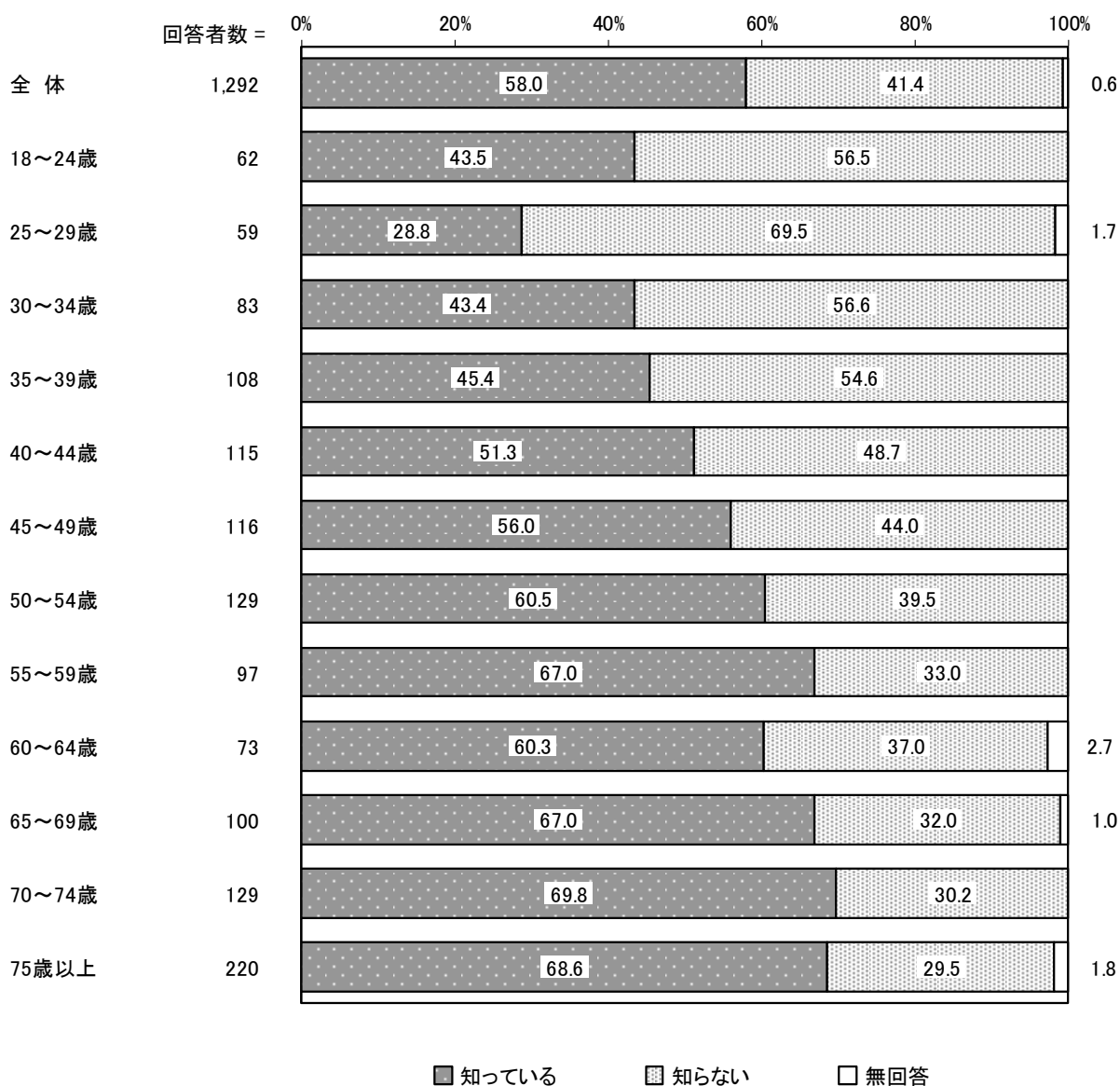
※市内の国登録有形文化財（建造物）：旧市川家住宅

「知っている」の割合が58.0%、「知らない」の割合が41.4%となっています。

【年齢別にみた「市内の指定文化財及び国登録有形文化財（建造物）の認知度」の傾向】

「知っている」と回答した人は、70～74歳で69.8%と最も高く、次いで75歳以上で68.6%、65～69歳、55～59歳で67.0%となっています。

「知らない」と回答した人は、25～29歳で69.5%と、全体と比べて特に高くなっています。



【スポーツについて】

（３）過去１年間にスポーツをした頻度

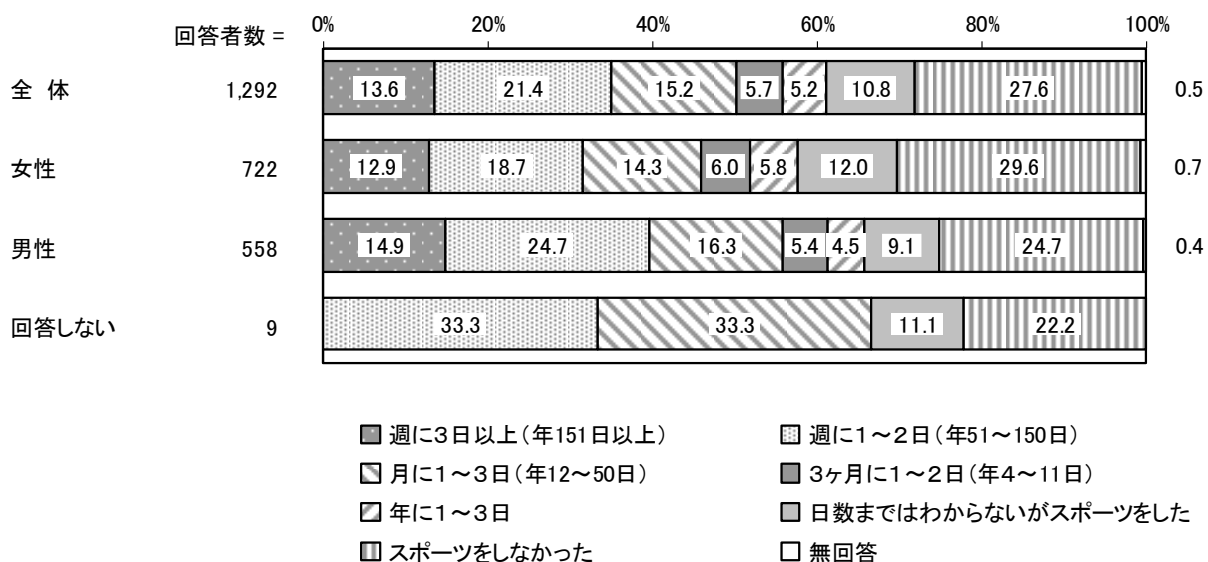
問 46 あなたは、過去１年間に何日くらいスポーツ※をしましたか。

※スポーツ：この調査での「スポーツ」には、記録や成績を競う競技スポーツ以外にも、楽しむ事や体を動かす事を目的としたレクリエーションスポーツ、ウォーキング等を含めています。

「スポーツをしなかった」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「週に１～２日（年 51～150 日）」の割合が 21.4%、「月に１～３日（年 12～50 日）」の割合が 15.2%となっています。

【性別にみた「過去１年間に何日くらいスポーツしたか」の傾向】

過去１年間にスポーツをしたと回答した人は、男性で 74.9%、女性で 69.7%と男性の方が 5.2 ポイント上回っています。

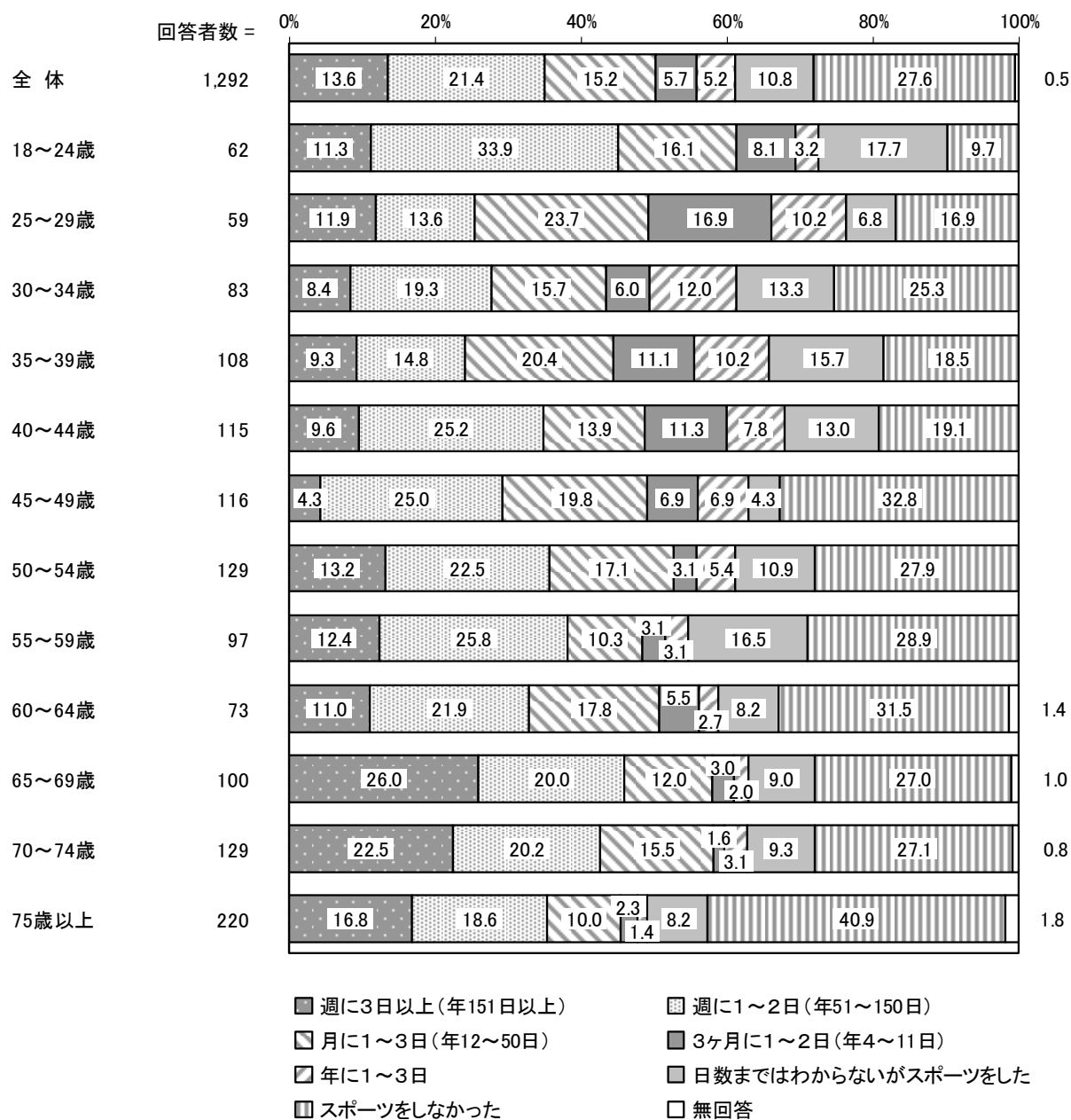


【年齢別にみた「過去1年間に何日くらいスポーツしたか」の傾向】

過去1年間にスポーツをしたと回答した人は、18～24歳で90.3%と最も高く、次いで25～29歳で83.1%、35～39歳で81.5%となっています。

「スポーツをしなかった」と回答した人は、75歳以上で40.9%と最も高く、次いで45～49歳で32.8%、60～64歳で31.5%となっています。

週に1日以上スポーツをしたと回答した人は、全体と比べて25～29歳と35～39歳で特に低くなっています。



(4) 過去1年間にスポーツをしなかった理由

＜問46-2＞ 問46で「スポーツをしなかった」と回答された方にお聞きします。あなたが、過去1年間、スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。あてはまるものを2つまで選んでください。

「忙しくて時間がないから」の割合が28.7%と最も高く、次いで「年をとったから」の割合が27.2%、「機会がなかったから」の割合が25.3%となっています。

【年齢別にみた「過去1年間、スポーツをしなかった理由」の傾向】

「忙しくて時間がないから」と回答した人は、18～24歳で66.7%と最も高く、次いで25～29歳で60.0%、30～34歳で52.4%となっています。

「機会がなかったから」と回答した人は、50～54歳で44.4%と最も高く、次いで35～39歳で40.0%、60～64歳で39.1%となっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	忙しくて時間がないから	子どもや親等をみてくれる人がいないから	体が弱いから	年をとったから	場所や施設がないから	仲間がいないから	指導者がいないから	必要な情報(場所、内容等)が入手できないから	費用がかかるから	スポーツが好きではないから	機会がなかったから	面倒だから・特に理由はない	その他	わからない	無回答
全 体	356	28.7	7.0	10.1	27.2	2.8	7.6	0.6	3.4	5.6	12.9	25.3	18.5	11.2	—	0.8
18～24 歳	6	66.7	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3	33.3	16.7	16.7	—	—
25～29 歳	10	60.0	20.0	10.0	—	—	20.0	—	10.0	10.0	30.0	—	10.0	—	—	—
30～34 歳	21	52.4	42.9	—	—	—	—	—	—	9.5	—	38.1	14.3	9.5	—	—
35～39 歳	20	45.0	35.0	10.0	—	5.0	10.0	—	—	5.0	5.0	40.0	—	25.0	—	—
40～44 歳	22	45.5	18.2	4.5	—	4.5	4.5	—	—	9.1	13.6	36.4	22.7	9.1	—	—
45～49 歳	38	36.8	2.6	2.6	5.3	5.3	10.5	—	—	13.2	23.7	21.1	31.6	7.9	—	—
50～54 歳	36	47.2	2.8	2.8	5.6	—	8.3	—	2.8	2.8	30.6	44.4	16.7	5.6	—	—
55～59 歳	28	39.3	—	10.7	21.4	—	3.6	—	3.6	3.6	17.9	14.3	25.0	7.1	—	3.6
60～64 歳	23	8.7	—	8.7	13.0	—	8.7	4.3	4.3	8.7	13.0	39.1	21.7	8.7	—	4.3
65～69 歳	27	25.9	3.7	7.4	37.0	—	11.1	—	3.7	7.4	7.4	14.8	14.8	18.5	—	—
70～74 歳	35	11.4	—	20.0	40.0	—	8.6	2.9	11.4	—	5.7	22.9	31.4	14.3	—	—
75 歳以上	90	7.8	—	17.8	66.7	6.7	6.7	—	3.3	3.3	5.6	16.7	12.2	12.2	—	1.1

第10章 行政運営・市民協働に関連することについて

【自治基本条例について】

（１）日進市自治基本条例の認知度

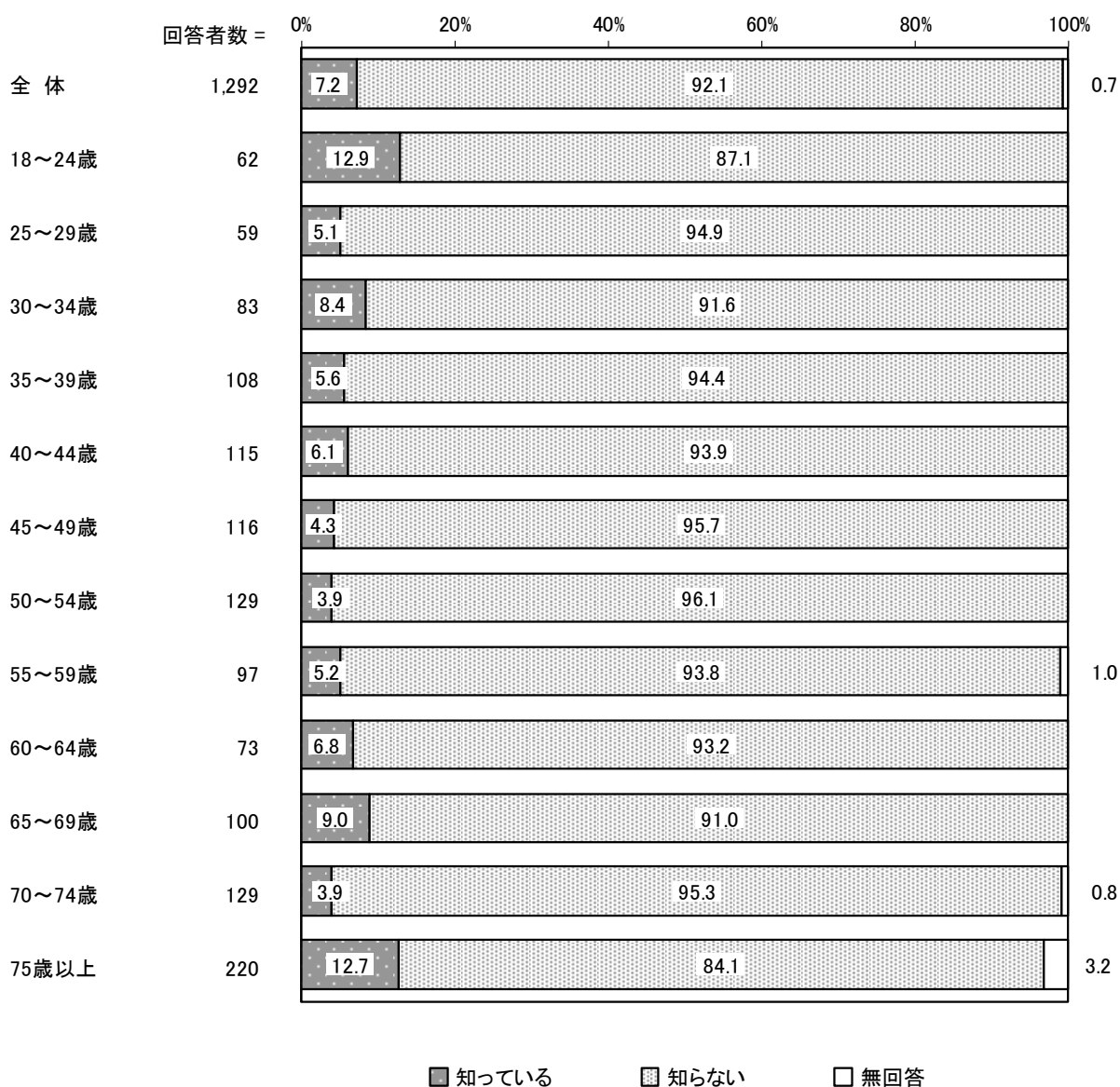
問47 あなたは、「日進市自治基本条例※」をご存知ですか。

※日進市自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成19年10月に施行された。

「知っている」の割合が7.2%、「知らない」の割合が92.1%となっています。

【年齢別にみた「日進市自治基本条例」の認知度】の傾向】

「知っている」と回答した人は、18～24歳で12.9%と最も高く、次いで75歳以上で12.7%となっており、これ以外のいずれの年代においても1割未満となっています。



【総合計画について】

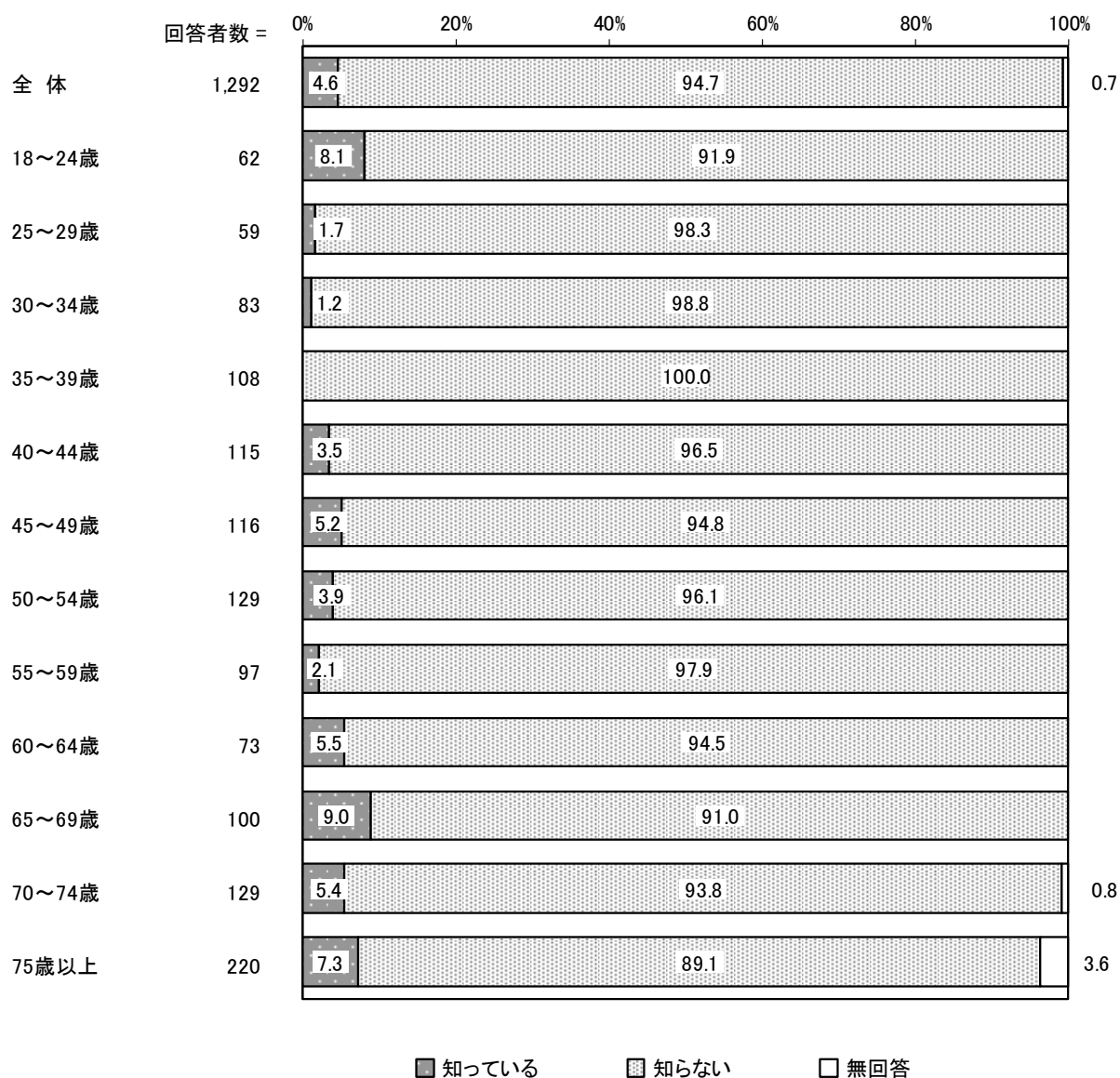
（２）第６次日進市総合計画の認知度

問 48 あなたは、第６次日進市総合計画をご存知ですか。

「知っている」の割合が 4.6%、「知らない」の割合が 94.7%となっています。

【年齢別にみた「第６次日進市総合計画の認知度」の傾向】

「知っている」と回答した人は、最も高い 65～69 歳で 9.0%となっており、いずれの年代においても 1 割未満となっています。



【SDGsについて】

（３）SDGsの認知度

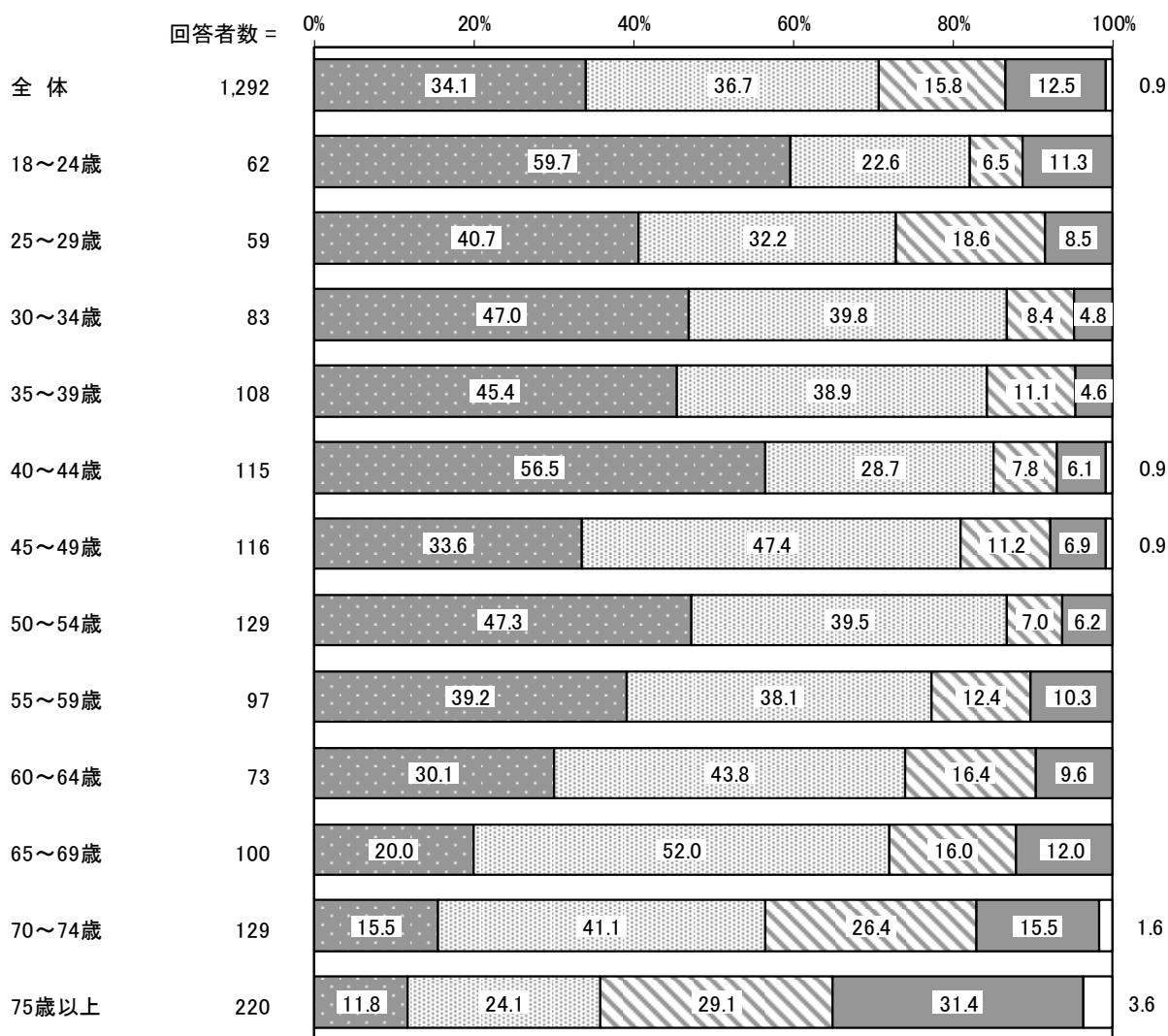
問 49（★） あなたは、SDGsという言葉について知っていますか。

「言葉も意味も大体知っている」の割合が36.7%と最も高く、次いで「言葉も意味も知っている」の割合が34.1%、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」の割合が15.8%となっています。

【年齢別にみた「SDGsという言葉の認知度」の傾向】

「言葉も意味も知っている」と回答した人は、18～24歳で59.7%と最も高く、次いで40～44歳で56.5%、50～54歳で47.3%となっています。

「知らない」と回答した人は、75歳以上で31.4%と最も高く、次いで70～74歳で15.5%、65～69歳で12.0%となっています。



- 言葉も意味も知っている
- 言葉も意味も大体知っている
- 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない
- 知らない
- 無回答

(4) SDGsを意識した行動

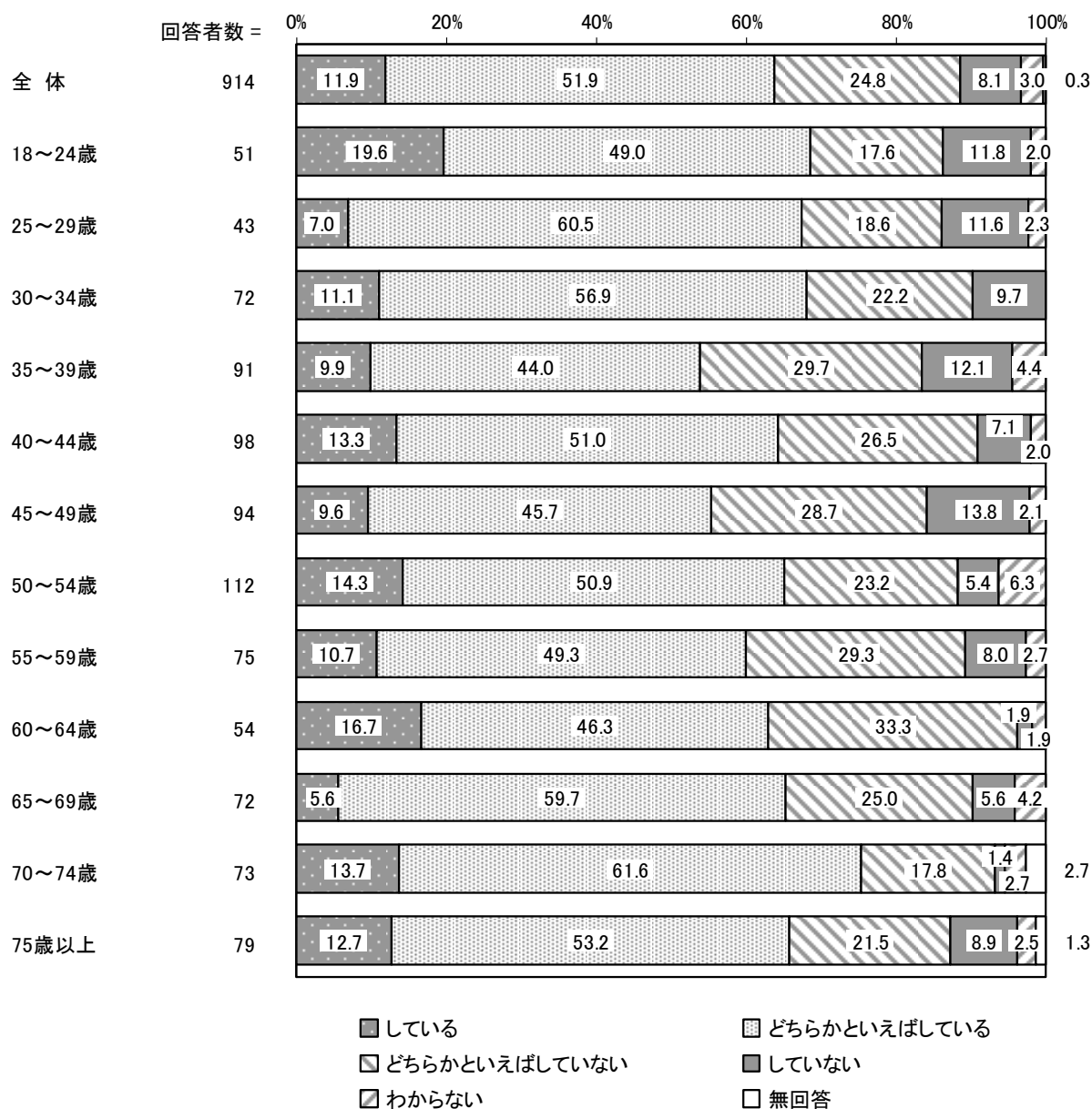
＜問 49-2＞（★） 問 49 で「言葉も意味も知っている」、「言葉も意味も大体知っている」と回答された方にお聞きします。あなたは、普段の生活の中でSDGsを意識して行動していますか。

「している」と「どちらかといえばしている」をあわせた“している”の割合が 63.8%、「どちらかといえばしていない」と「していない」をあわせた“していない”の割合が 32.9%、「わからない」の割合が 3.0%となっています。

【年齢別にみた「SDGsを意識」の傾向】

“している”と回答した人は、70～74 歳で 75.3%と最も高く、次いで 18～24 歳で 68.6%、25～29 歳で 67.5%となっています。

“していない”と回答した人は、45～49 歳で 42.5%と最も高く、次いで 35～39 歳で 41.8%、55～59 歳で 37.3%となっています。



【市民参加について】

（５）市民の声の市政への反映

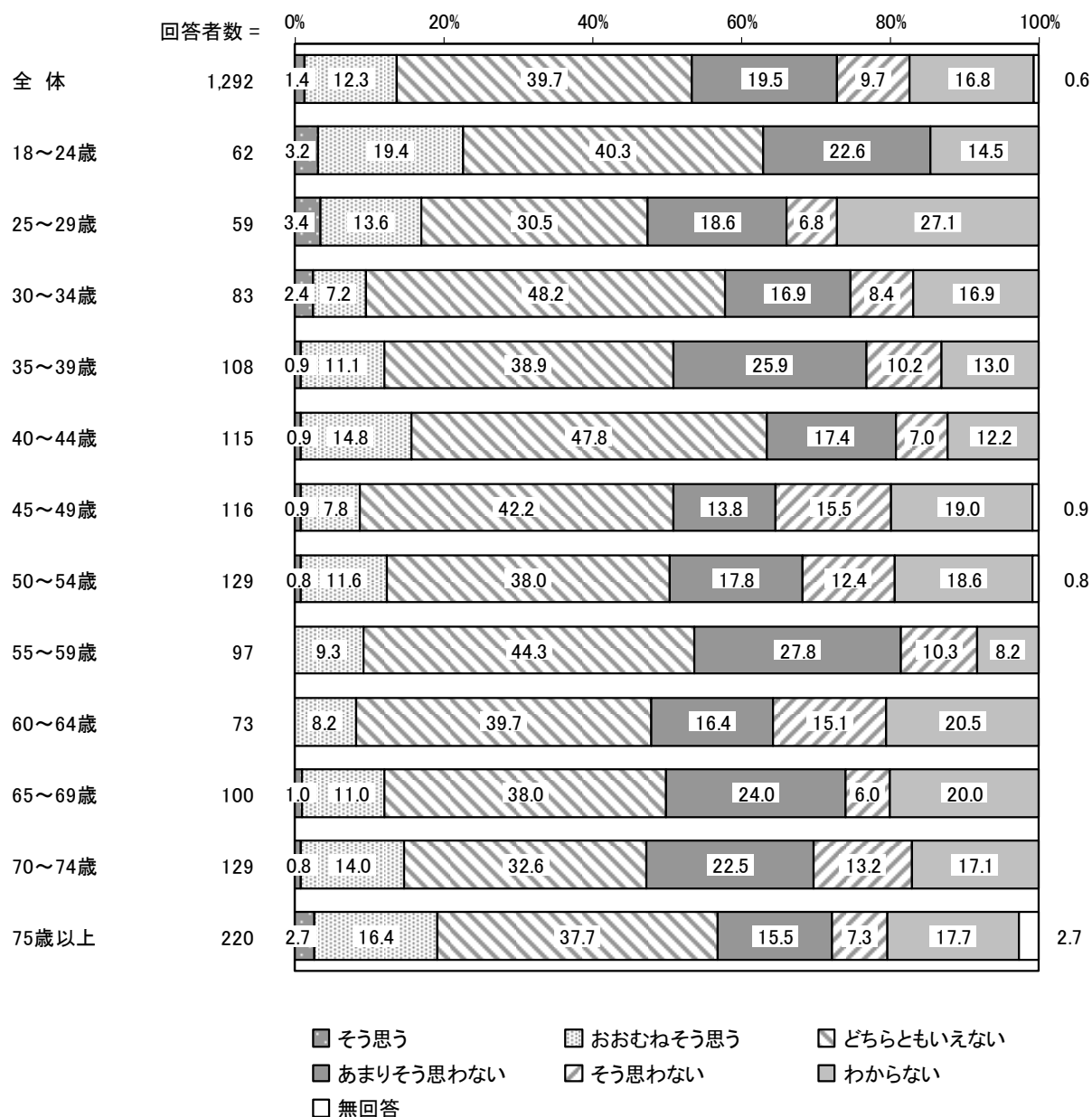
問 50 あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

「そう思う」と「おおむねそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が 13.7%、「どちらともいえない」の割合が 39.7%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“そう思わない”の割合が 29.2%となっています。

【年齢別にみた「市民の意見が市政に反映」の傾向】

反映されていると思うと回答した人は、18～24 歳で 22.6%と最も高く、次いで 75 歳以上で 19.1%、25～29 歳で 17.0%となっています。

反映されていると思わないと回答した人は、55～59 歳で 38.1%と最も高く、次いで 35～39 歳で 36.1%、70～74 歳で 35.7%となっています。



【市民自治活動について】

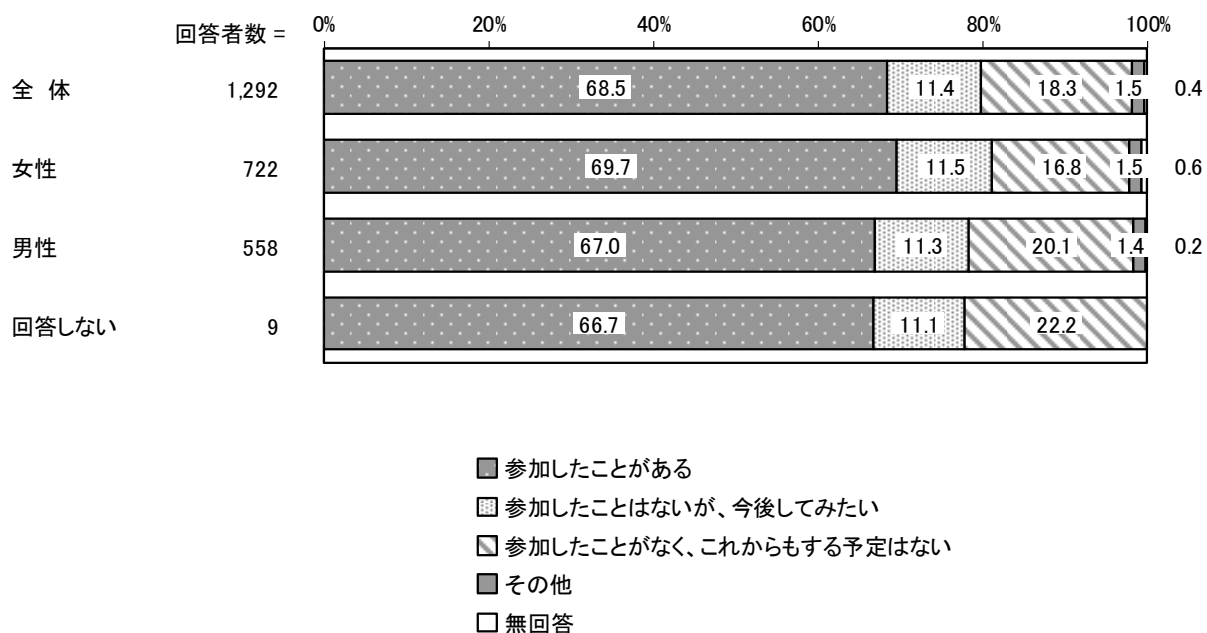
（６）地域活動への参加経験

問 51 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

「参加したことがある」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「参加したことがなく、これからもする予定はない」の割合が 18.3%、「参加したことはないが、今後してみたい」の割合が 11.4%となっています。

【性別にみた「地域の行事・イベント（お祭りなど）への参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、女性で 69.7%、男性で 67.0%と女性の方が 2.7 ポイント上回っています。

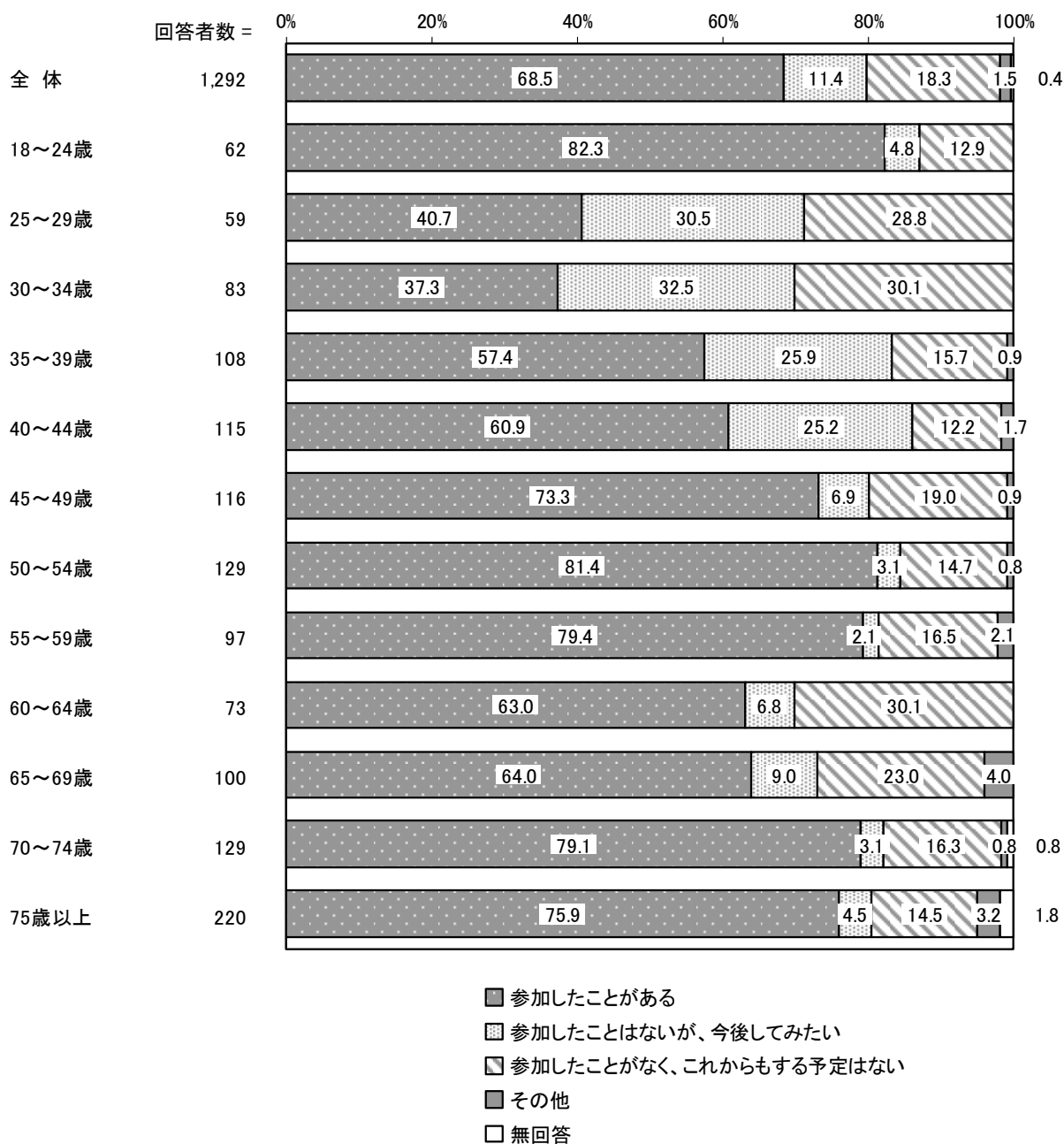


【年齢別にみた「地域の行事・イベント（お祭りなど）への参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、18～24歳で82.3%と最も高く、次いで50～54歳で81.4%、55～59歳で79.4%となっています。

参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、30～34歳で62.6%と最も高く、次いで25～29歳で59.3%、35～39歳で41.6%となっています。

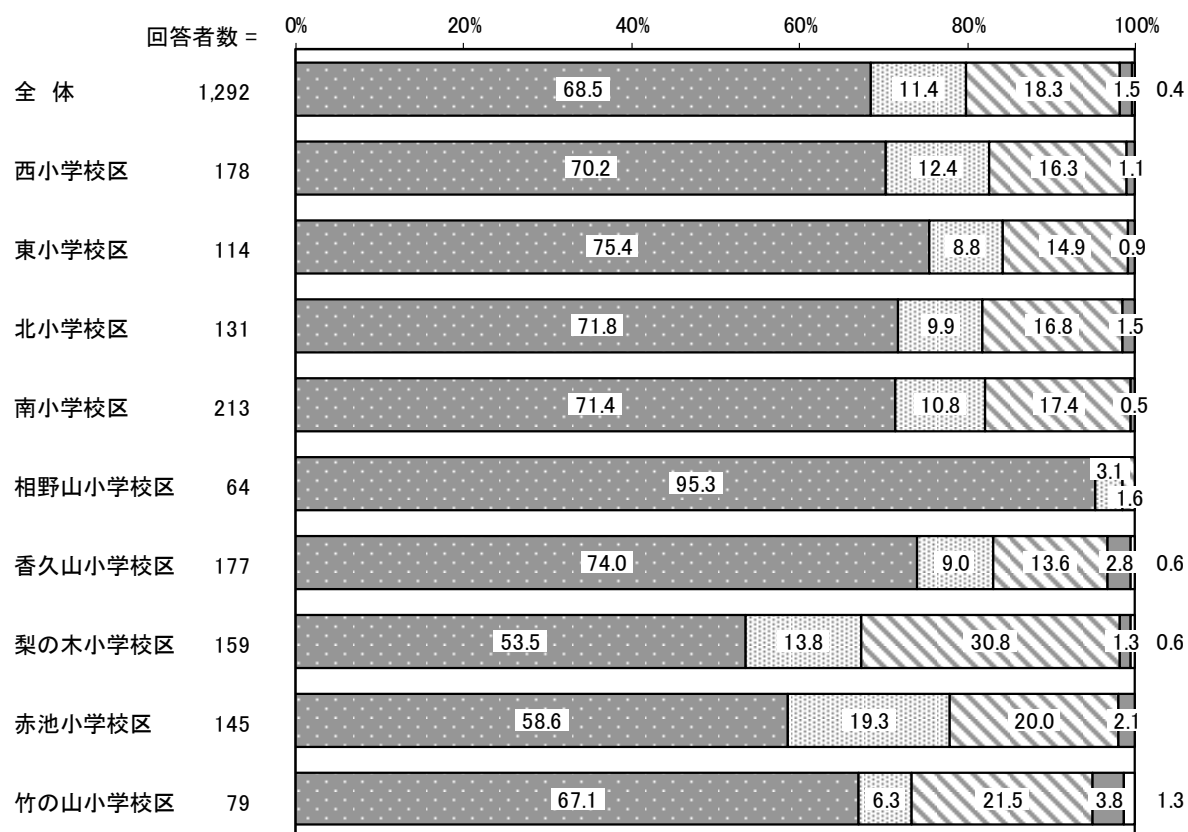
「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、全体と比べて、25～29歳及び30～34歳で特に高くなっています。



【居住小学校区別にみた「地域の行事・イベント（お祭りなど）への参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で 95.3%と最も高く、次いで東小学校区で 75.4%、香久山小学校区で 74.0%となっています。

参加したことがないと回答した人は、竹の山小学校区で 56.0%と最も高く、次いで香久山小学校区で 44.6%、梨の木小学校区で 39.3%となっています。



- 参加したことがある
- 参加したことはないが、今後してみたい
- 参加したことがなく、これからもする予定はない
- その他
- 無回答

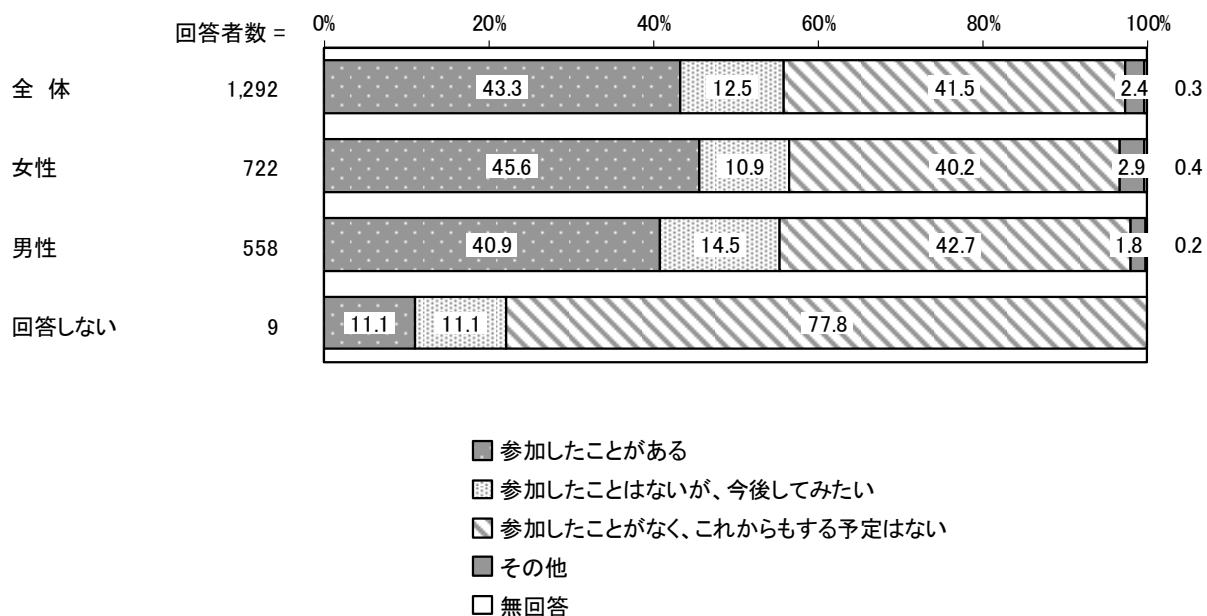
（７）地域活動への役員などとしての参加経験

問 52 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

「参加したことがある」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「参加したことがなく、これからもする予定はない」の割合が 41.5%、「参加したことはないが、今後してみたい」の割合が 12.5%となっています。

【性別にみた「地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、女性で 45.6%、男性で 40.9%と女性の方が 4.7 ポイント上回っています。

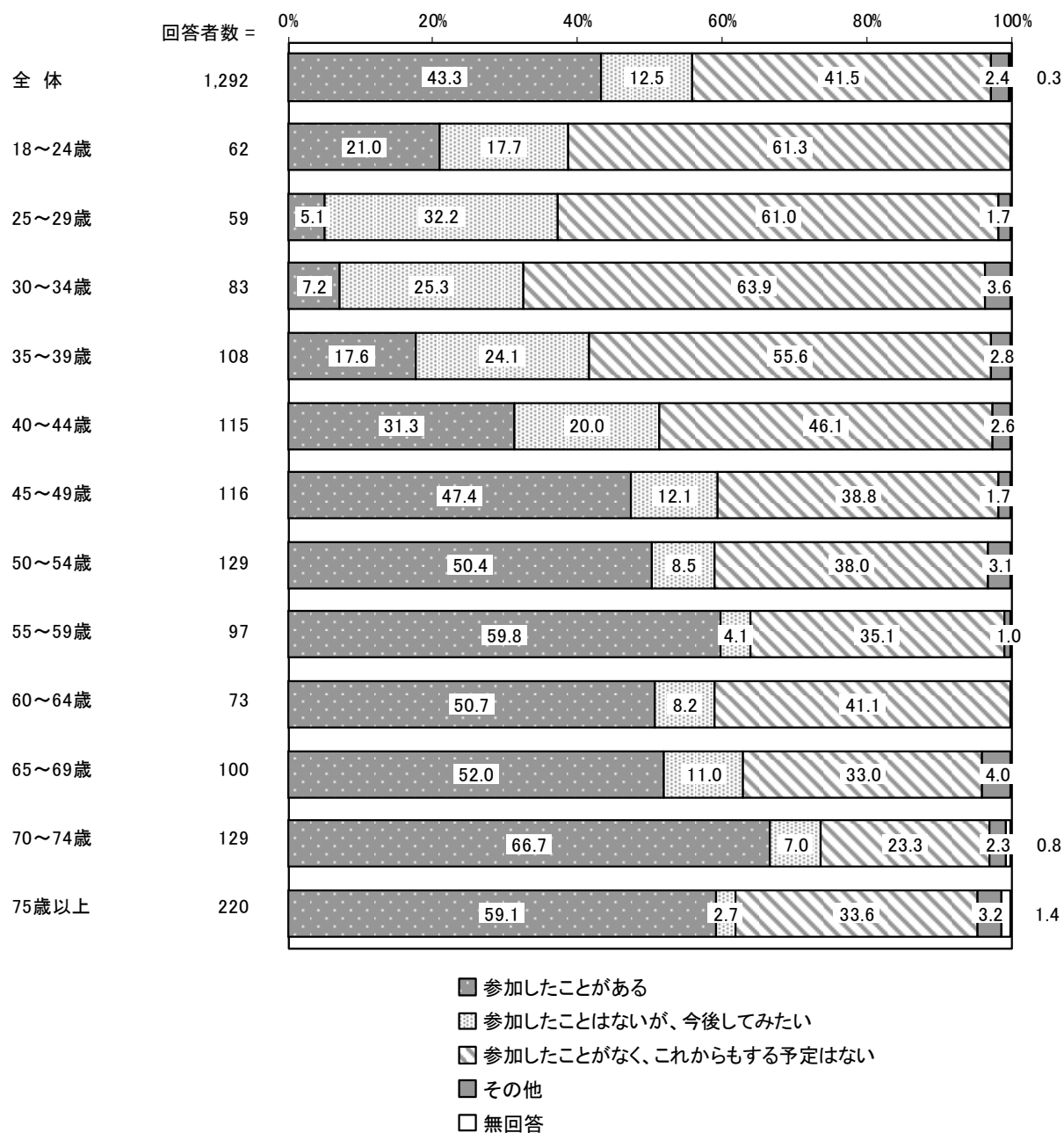


【年齢別にみた「地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、70～74歳で66.7%と最も高く、次いで55～59歳で59.8%、75歳以上で59.1%となっています。

参加したことがないと回答した人（「参加したことはないが、今後してみたい」、「参加したことがなく、これからもする予定はない」の合計）は、25～29歳で93.2と最も高く、次いで30～34歳で89.2%、35～39歳で79.7%となっています。

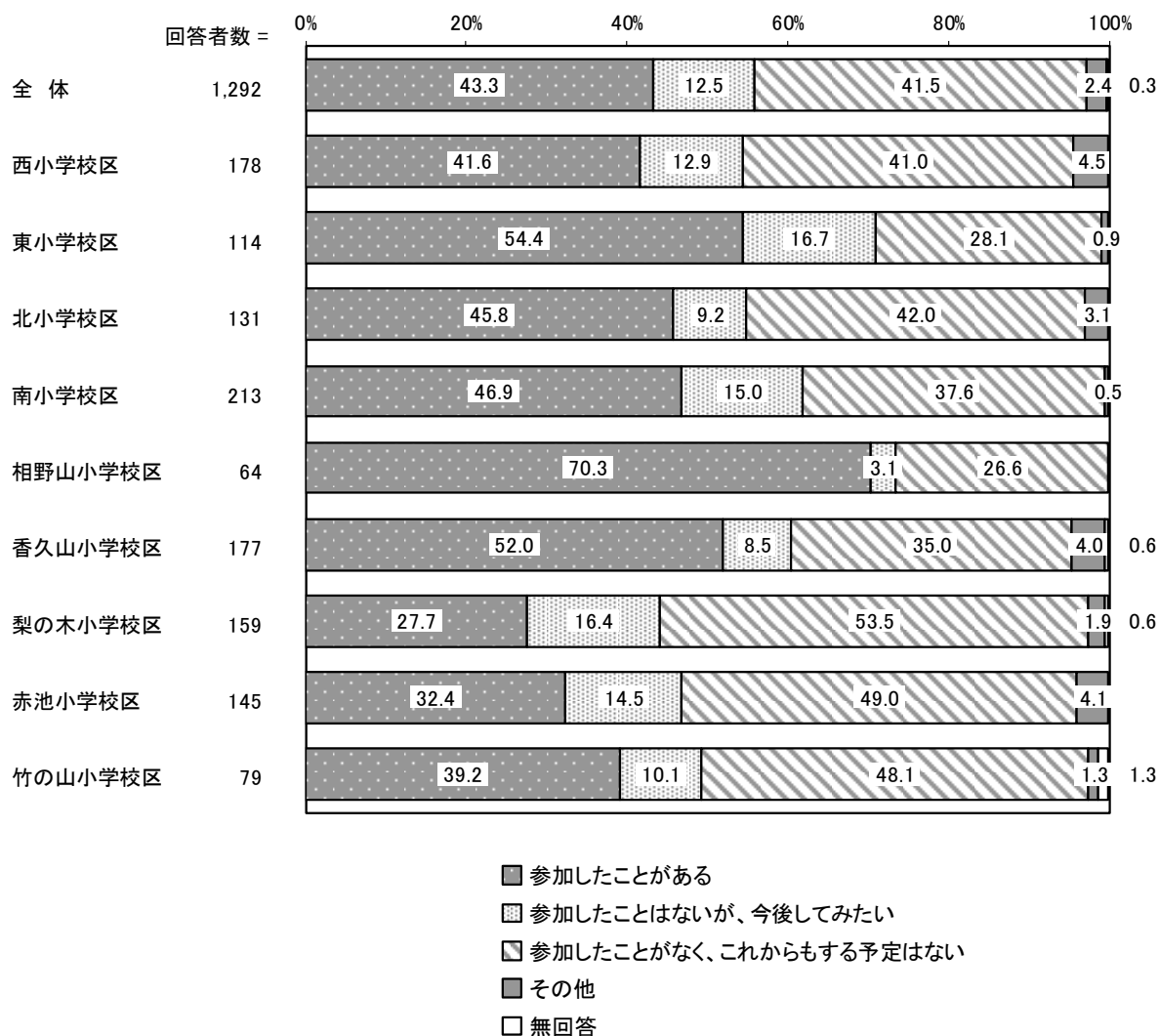
「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、全体と比べて、25～29歳で特に高くなっています。



【居住小学校区別にみた「地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で70.3%と最も高く、次いで東小学校区で54.4%、香久山小学校区で52.0%となっています。

参加したことがないと回答した人は、梨の木小学校区で69.9%と最も高く、次いで赤池小学校区で63.5%、竹の山小学校区で58.2%となっています。



(8) 地域活動の状況

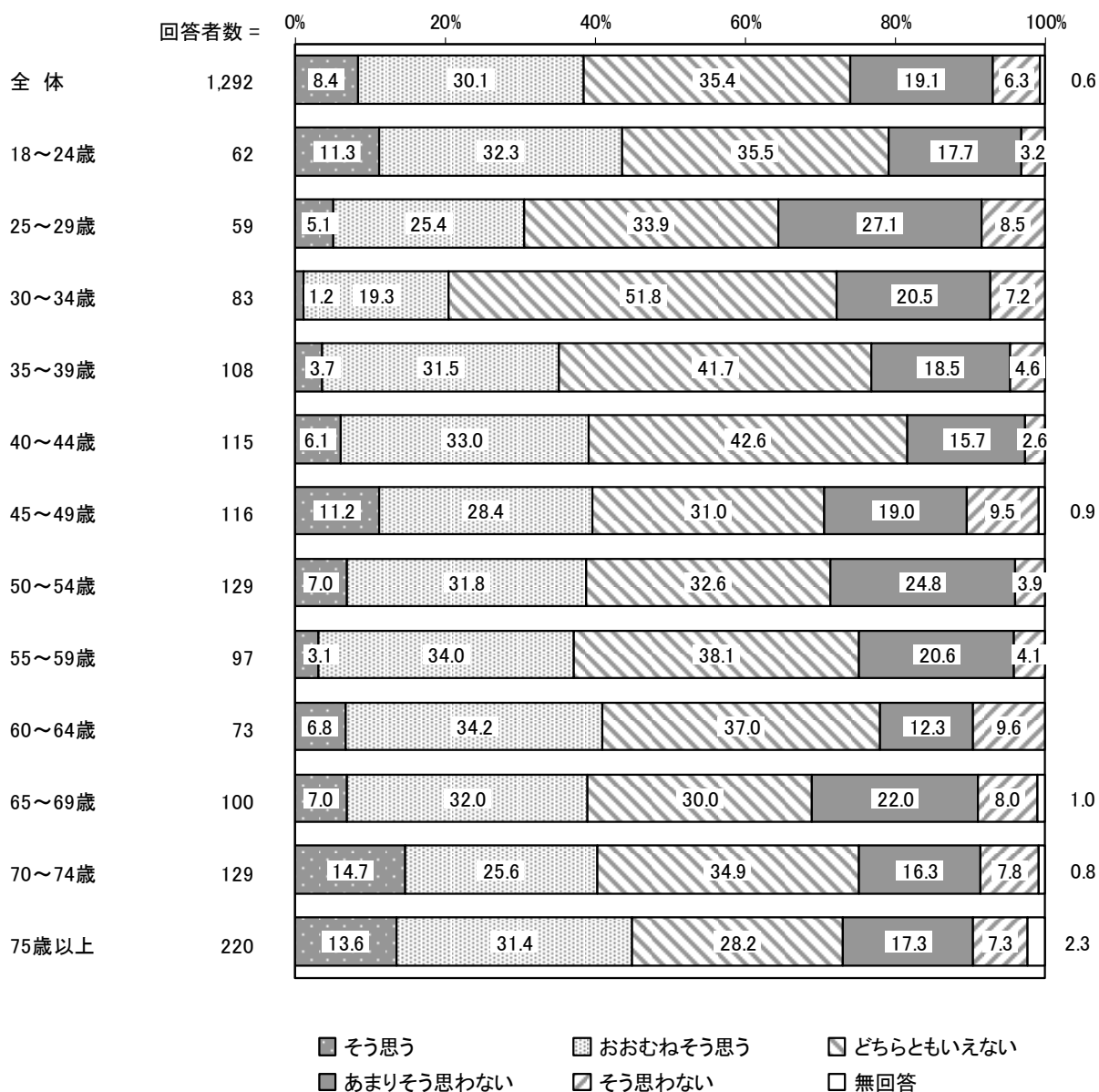
問 53 あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

「そう思う」と「おおむねそう思う」をあわせた“活発であると思う”の割合が 38.5%、「どちらともいえない」の割合が 35.4%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“活発であると思わない”の割合が 25.4%となっています。

【年齢別にみた「地域活動の活発さ」の傾向】

“活発であると思う”と回答した人は、75 歳以上で 45.0%と最も高く、次いで 18～24 歳で 43.6%、60～64 歳で 41.0%となっています。

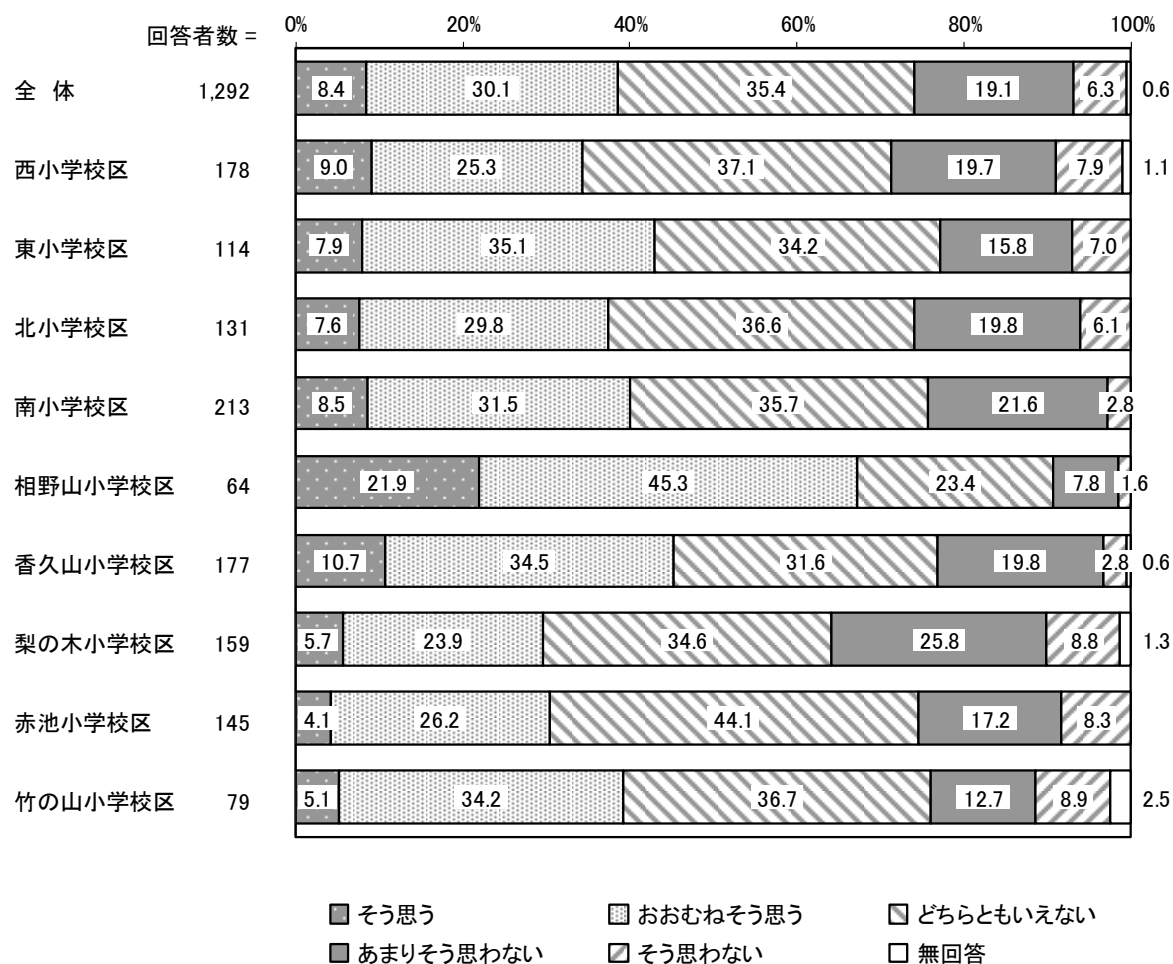
“活発であると思わない”と回答した人は、25～29 歳で 35.6%と最も高く、次いで 65～69 歳で 30.0%、50～54 歳で 28.7%となっています。



【居住小学校区別にみた「地域活動の活発さ」の傾向】

“活発であると思う”と回答した人は、相野山小学校区で 67.2%と最も高く、次いで香久山小学校区で 45.2%、東小学校区で 43.0%となっています。

“活発であると思わない”と回答した人は、梨の木小学校区で 34.6%と最も高く、次いで西小学校区で 27.6%、北小学校区で 25.9%となっています。



(9) NPO・ボランティアへの参加経験

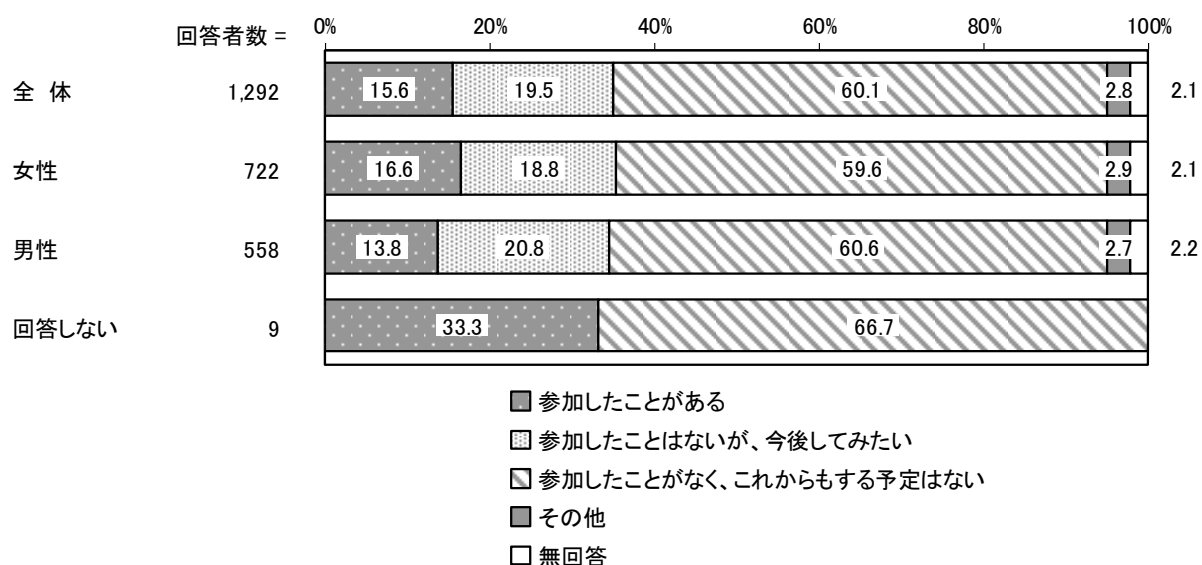
問 54 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

「参加したことがなく、これからもする予定はない」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「参加したことはないが、今後してみたい」の割合が 19.5%、「参加したことがある」の割合が 15.6%となっています。

【性別にみた「NPOやボランティアによる市民活動への参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、女性で 16.6%、男性で 13.8%と女性の方が 2.8 ポイント上回っています。

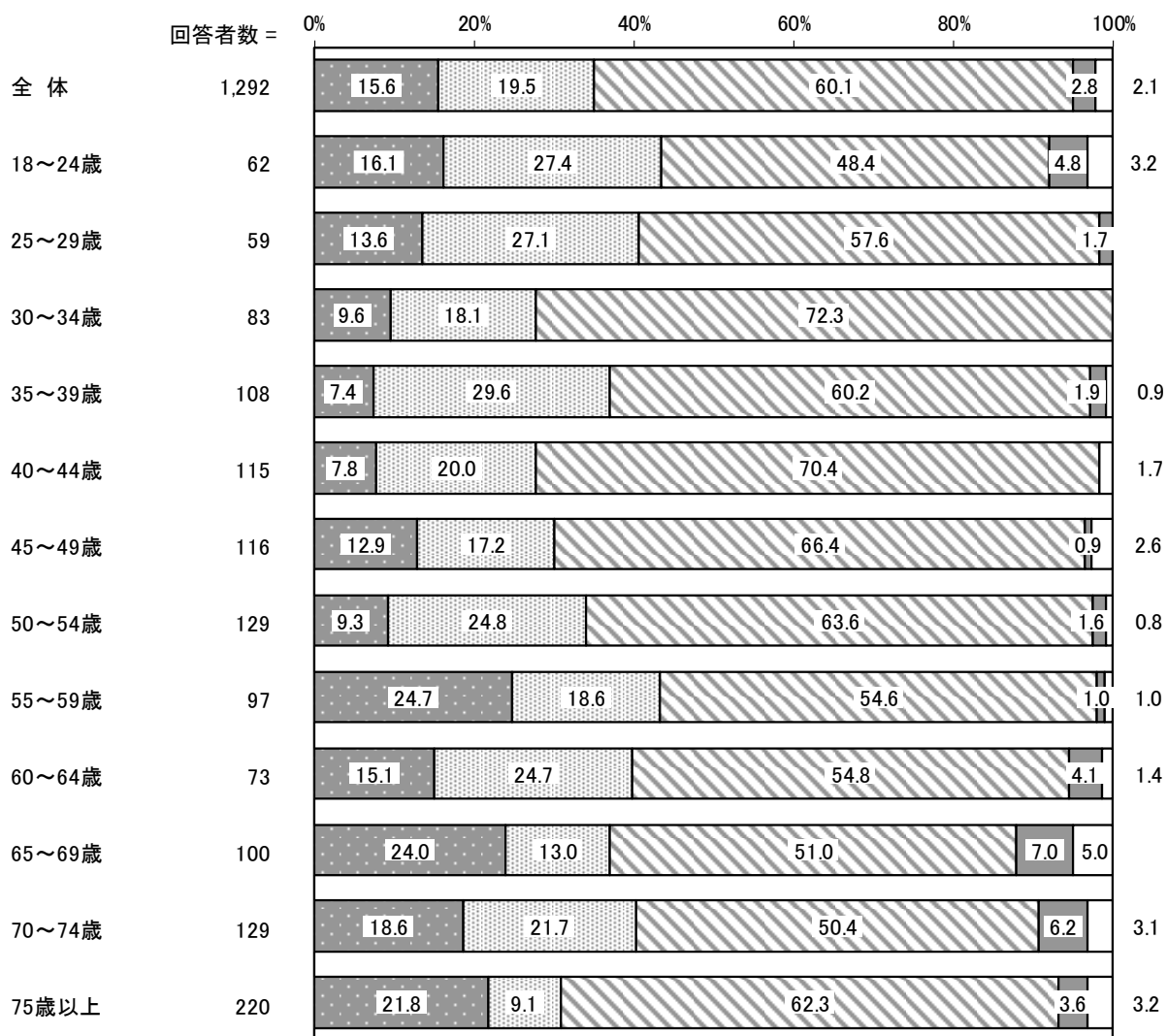
「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、男性で 20.8%、女性で 18.8%と男性の方が 2.0 ポイント上回っています。



【年齢別にみた「NPOやボランティアによる市民活動への参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、55～59歳で24.7%と最も高く、次いで65～69歳で24.0%、75歳以上で21.8%となっています。

「参加したことはないが、今後してみたい」と「参加したことがなく、これからもする予定はない」をあわせた“参加したことがない”と回答した人は、30～34歳及び40～44歳で90.4%と最も高く、次いで35～39歳で89.8%となっています。

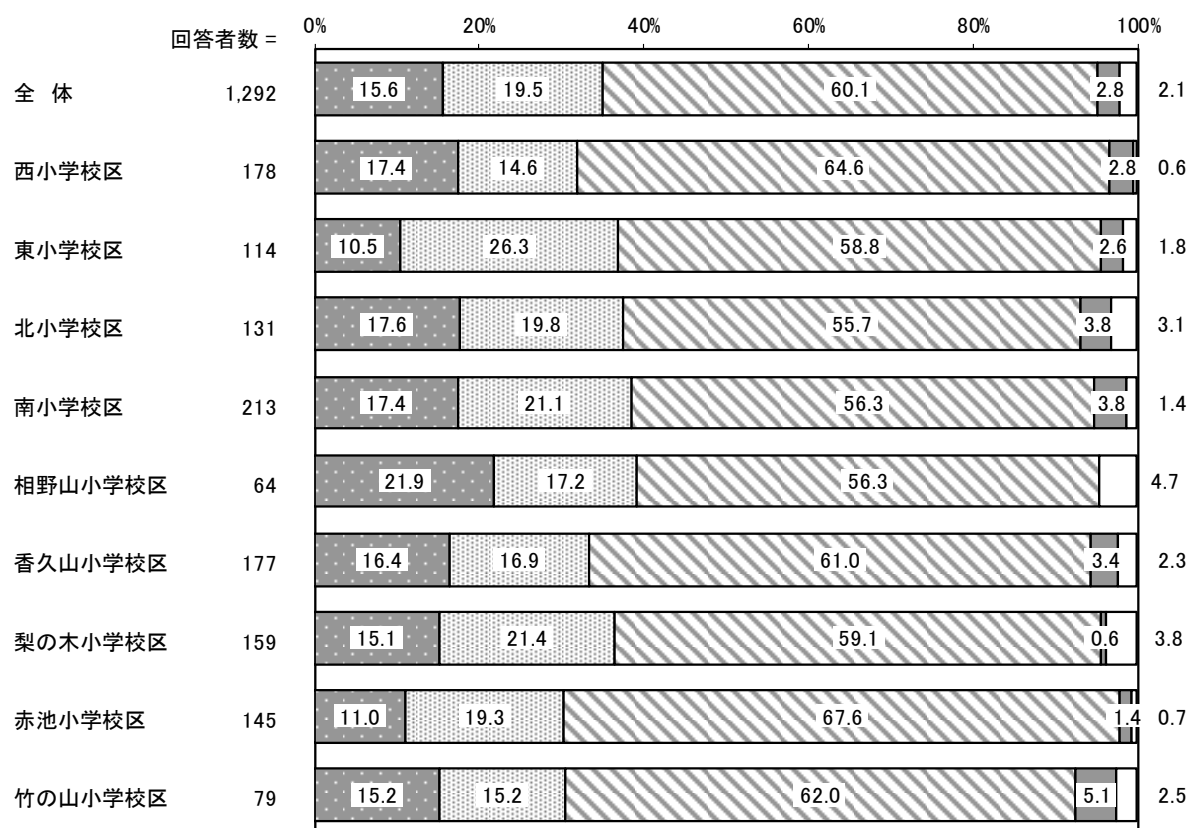


- 参加したことがある
- 参加したことはないが、今後してみたい
- ▨ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- その他
- 無回答

【居住小学校区別にみた「NPOやボランティアによる市民活動への参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で21.9%と最も高く、次いで北小学校区で17.6%、西小学校区、南小学校区で17.4%となっています。

「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、東小学校区で26.3%と最も高く次いで梨の木小学校区で21.4%、南小学校区で21.1%となっています。



- 参加したことがある
- ▨ 参加したことはないが、今後してみたい
- ▩ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- その他
- 無回答

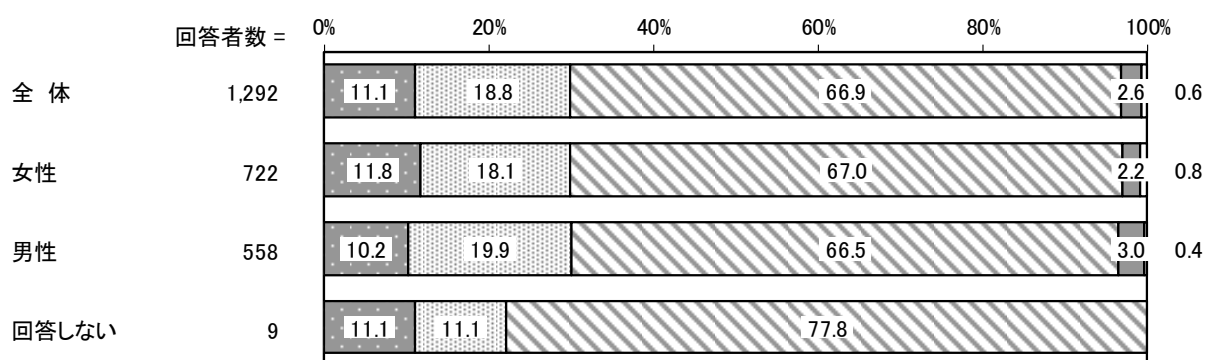
(10) NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験

問 55 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

「参加したことがある」の割合が 11.1%、「参加したことはないが、今後してみたい」と「参加したことがなく、これからもする予定はない」をあわせた“参加したことがない”の割合が 85.7%となっています。

【性別にみた「NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」、「参加したことがない」と回答した人に、男女で大きな差はみられません。

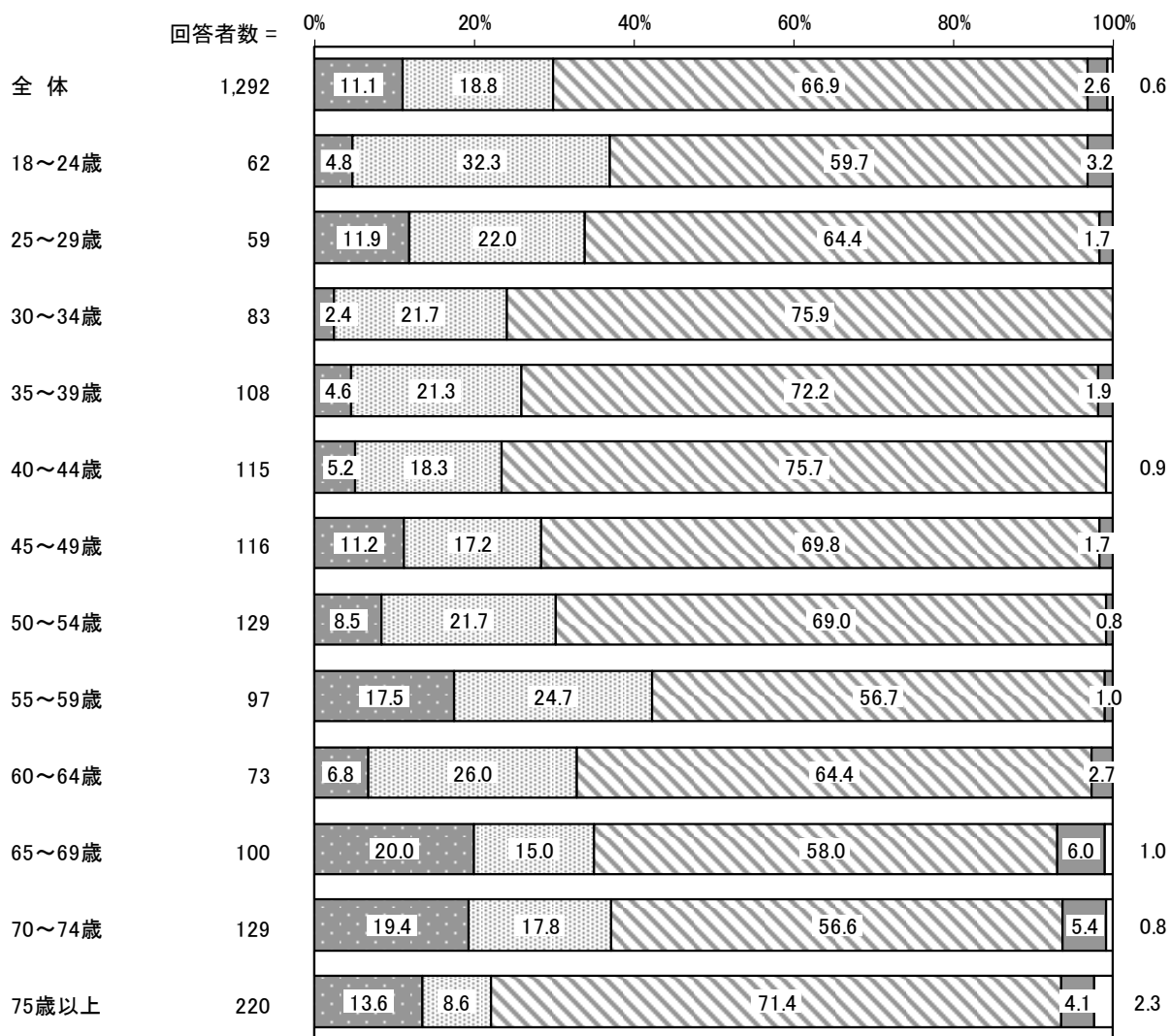


- 参加したことがある
- ▨ 参加したことはないが、今後してみたい
- ▤ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- その他
- 無回答

【年齢別にみた「NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、65～69歳で20.0%と最も高く、次いで70～74歳で19.4%、55～59歳で17.5%となっています。

“参加したことがない”回答した人は、30～34歳で97.6%と最も高く、次いで40～44歳で94.0%、35～39歳で93.5%となっています。

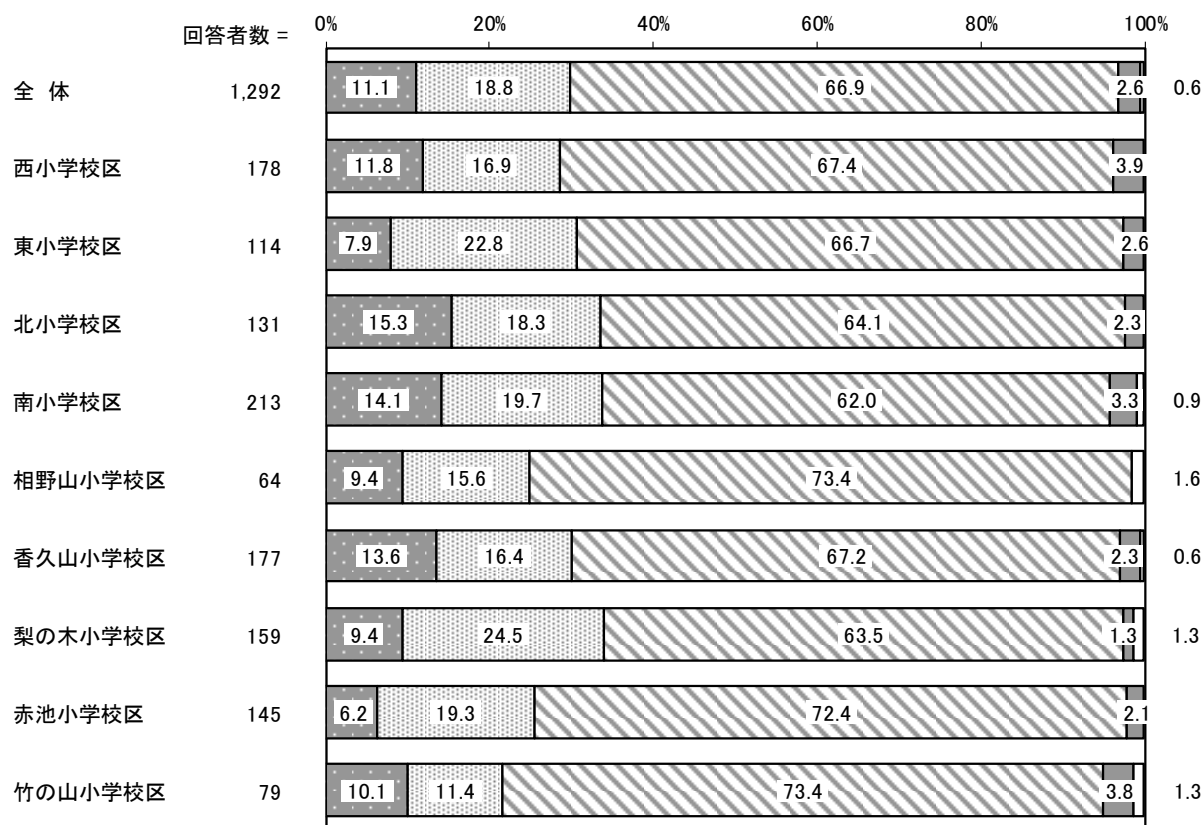


- 参加したことがある
- ▨ 参加したことはないが、今後してみたい
- ▧ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- その他
- 無回答

【居住小学校区別にみた「NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加の有無」の傾向】

「参加したことがある」と回答した人は、北小学校区で 15.3%と最も高く、次いで南小学校区で 14.1%、香久山小学校区で 13.6%となっています。

“参加したことがない”と回答した人は、赤池小学校区で 91.7%と最も高く、次いで東小学校区で 89.5%、相野山小学校区で 89.0%となっています。



- 参加したことがある
- ▨ 参加したことはないが、今後してみたい
- ▩ 参加したことがなく、これからもする予定はない
- その他
- 無回答

【人権尊重について】

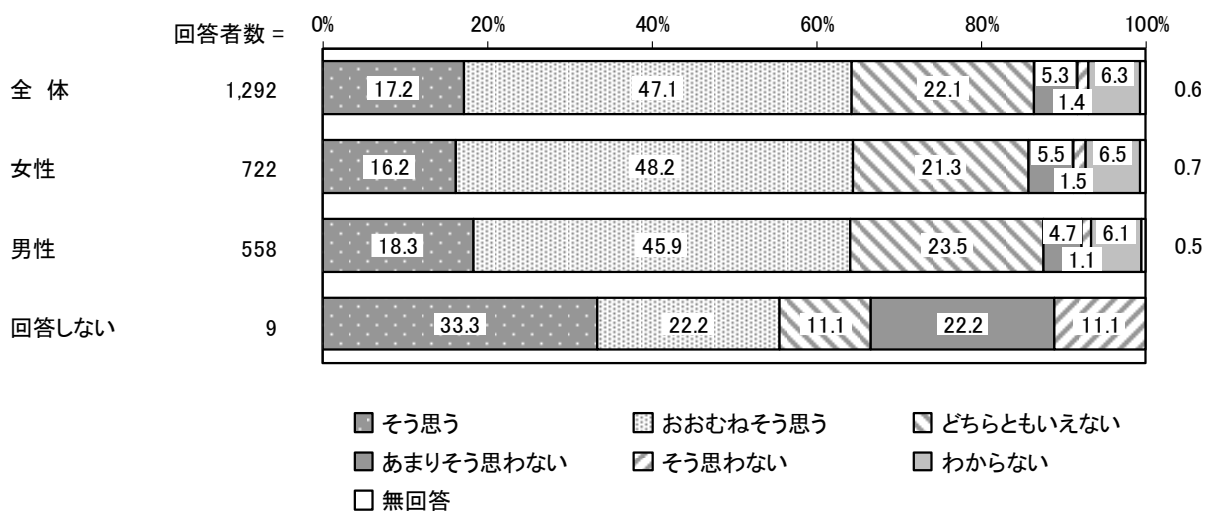
(11) 人権尊重についての評価

問 56 あなたは、ご自身の人権が尊重されていると思いますか。

「そう思う」と「おおむねそう思う」をあわせた“尊重されていると思う”の割合が 64.3%、「どちらともいえない」の割合が 22.1%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“尊重されていないと思う”の割合が 6.7%、「わからない」の割合が 6.3%となっています。

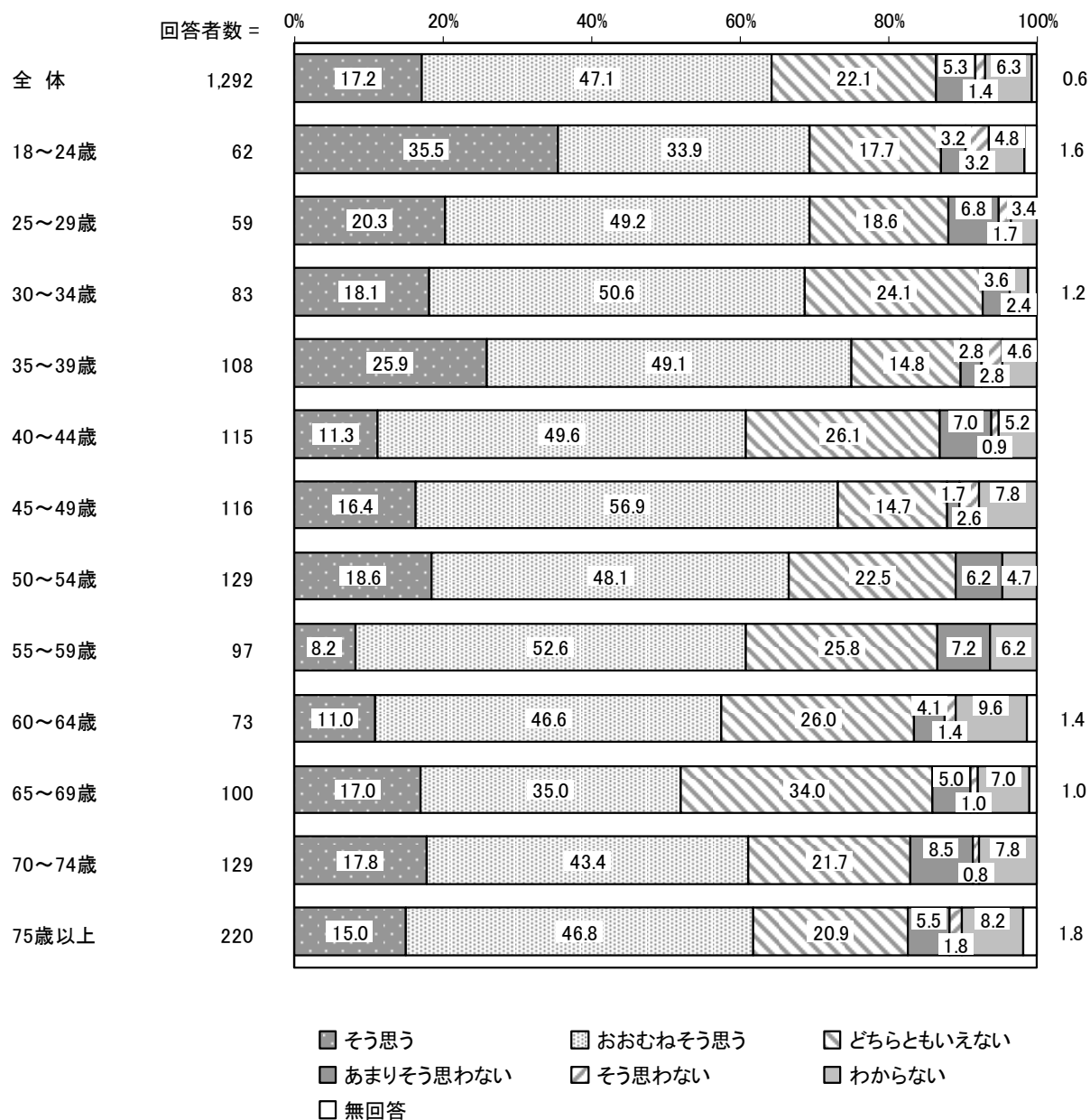
【性別にみた「人権が尊重されているか」の傾向】

“尊重されていると思う”と回答した人は男性で 18.3%、女性で 16.2%と男性の方が 2.1 ポイント上回っています。



【年齢別にみた「人権が尊重されているか」の傾向】

“尊重されていると思う”と回答した人は、35～39歳で75.0%と最も高く、次いで45～49歳で73.3%、25～29歳で69.5%となっています。



【男女平等について】

(12) 各分野における男女の地位

問 57 あなたは、(1)～(5)の各分野について、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけて下さい。

「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」をあわせた“男性の方が優遇されている”と回答した人は、「社会全体」で 67.1%と最も高く、次いで「職場」で 48.4%、「家庭生活」で 42.2%となっています。

「女性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」をあわせた“女性の方が優遇されている”と回答した人は、最も高い「家庭生活」においても 8.3%でありすべての項目で1割未満となっています。

回答者数 = 1,292

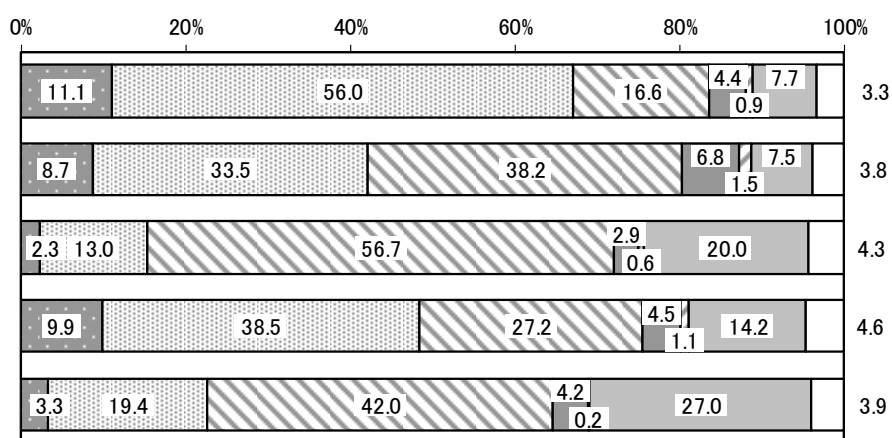
(1) 社会全体

(2) 家庭生活

(3) 学校教育の場

(4) 職場

(5) 地域活動の場



- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

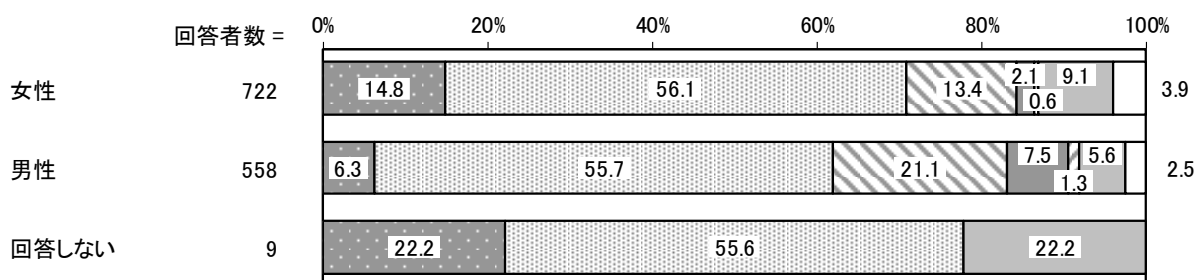
【性別にみた「男女平等について」の傾向】

“男性の方が優遇されている”と回答した人は、『(4) 職場』を除き、女性の方が男性を上回っています。

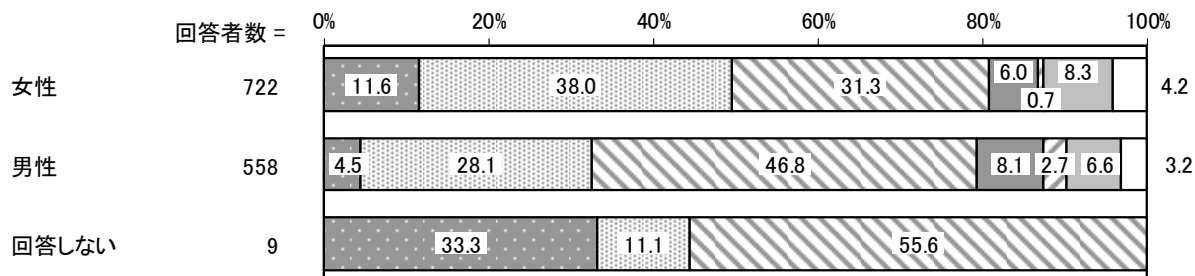
「平等」、「女性の方が優遇されている」と回答した人は、『(3) 学校教育』の場を除き、男性の方が女性を上回っています。

男女間で最も意識格差が大きいのは、『(2) 家庭生活』であり、“男性の方が優遇されている”と回答した人は、女性で 49.6%、男性で 32.6%と女性の方が 17.0 ポイント上回っています。

(1) 社会全体

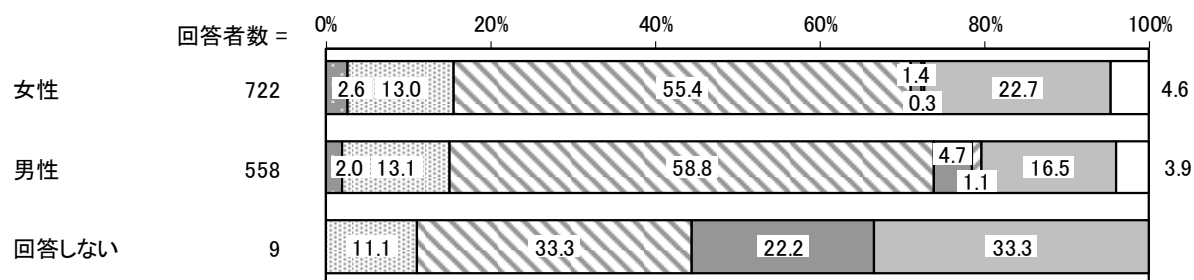


(2) 家庭生活

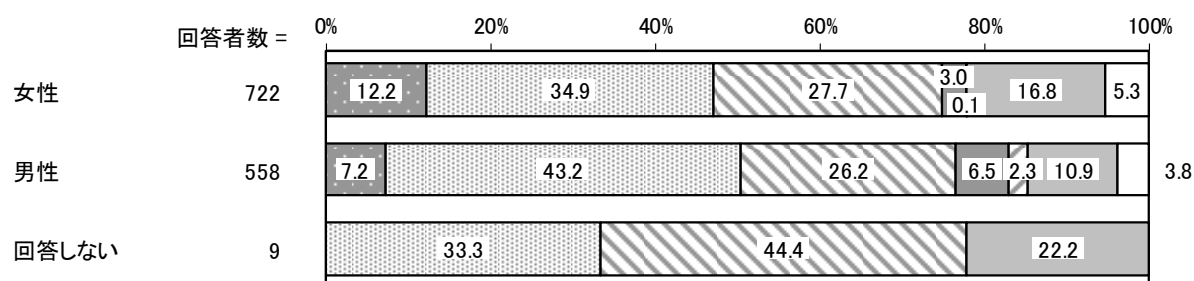


- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

(3) 学校教育の場

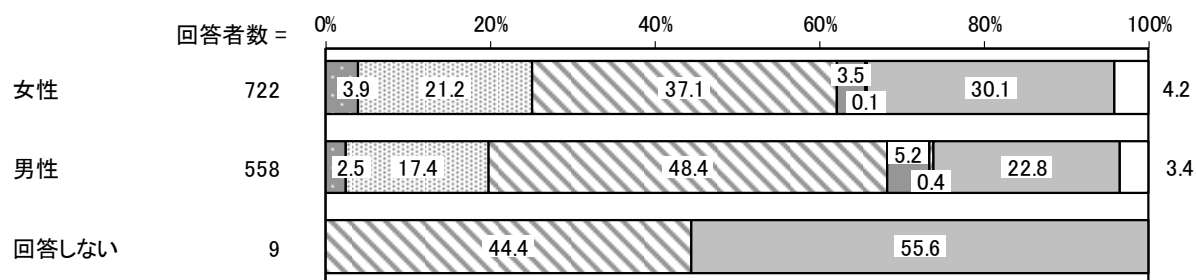


(4) 職場



- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

(5) 地域活動の場



- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

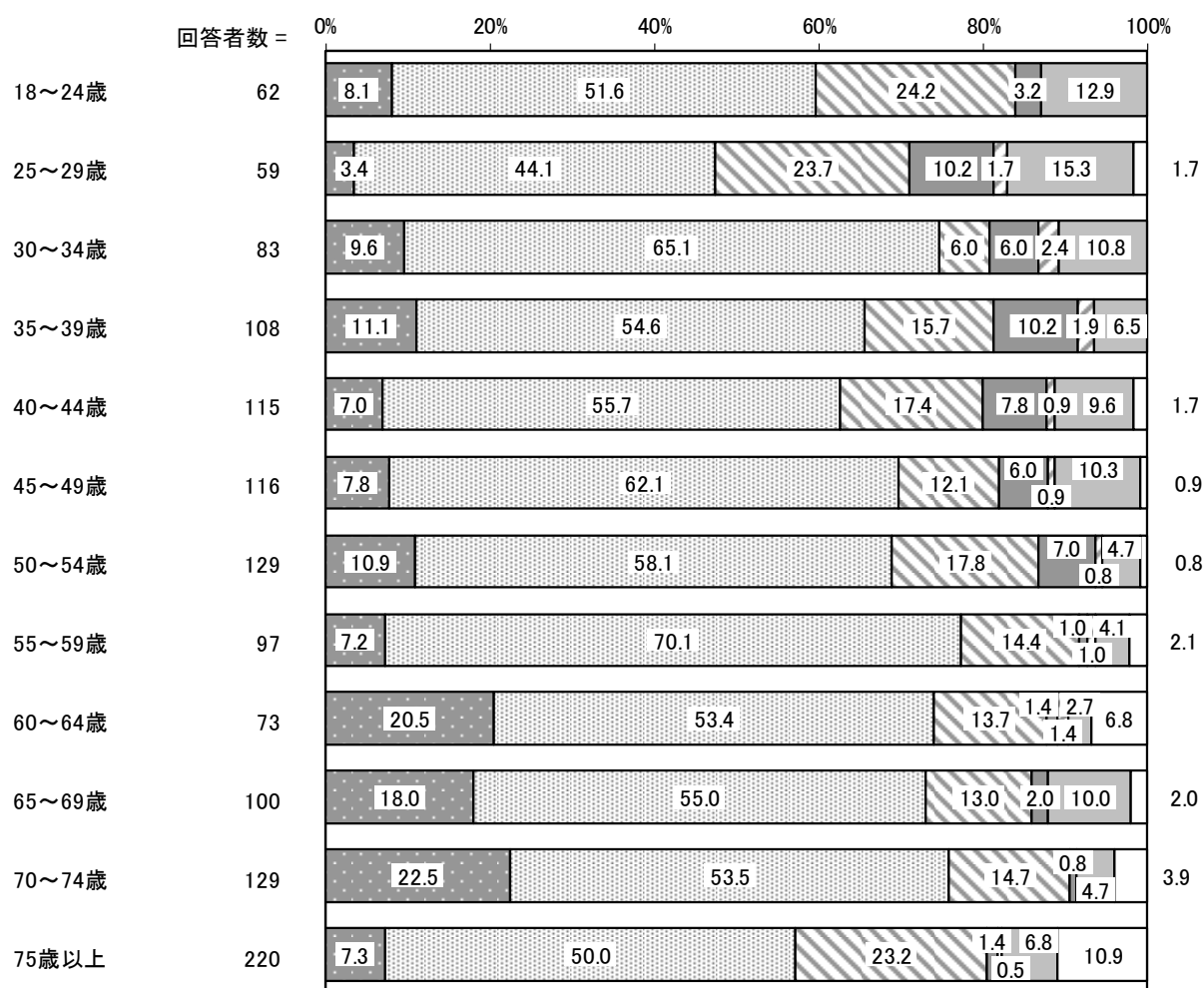
【年齢別にみた「男女平等について」の傾向】

すべての分野において“女性の方が優遇されている”と回答した人の割合が低くなっています。

『(1) 社会全体』で“男性の方が優遇されている”と回答した人の割合が55～59歳で77.3%と最も高く、次いで70～74歳で76.0%、30～34歳で74.7%となっています。

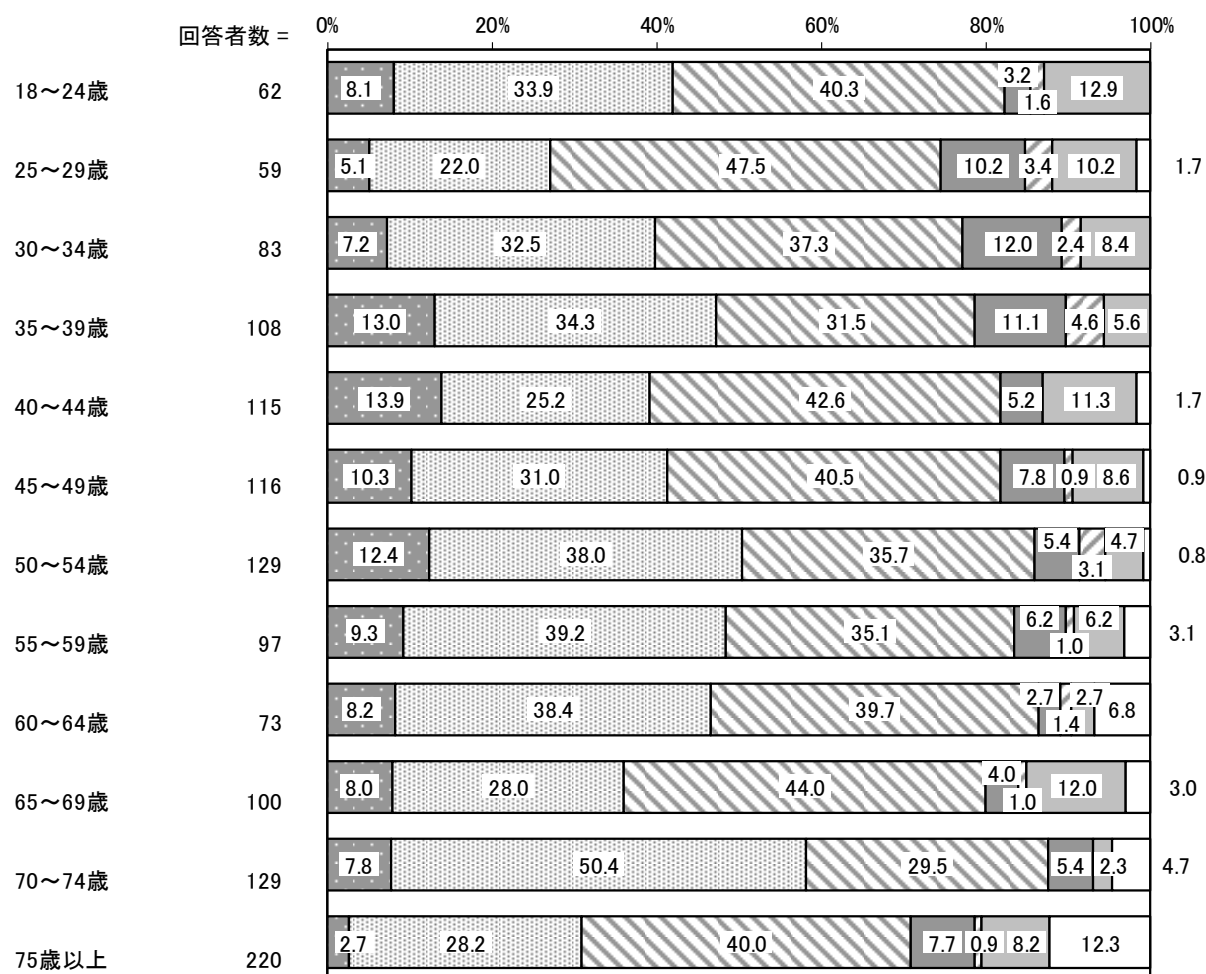
『(3) 学校教育の場』で「平等」と回答した人の割合が50～54歳で64.3%と最も高く、次いで45～49歳で63.8%、50～54歳で64.3%となっています。

(1) 社会全体



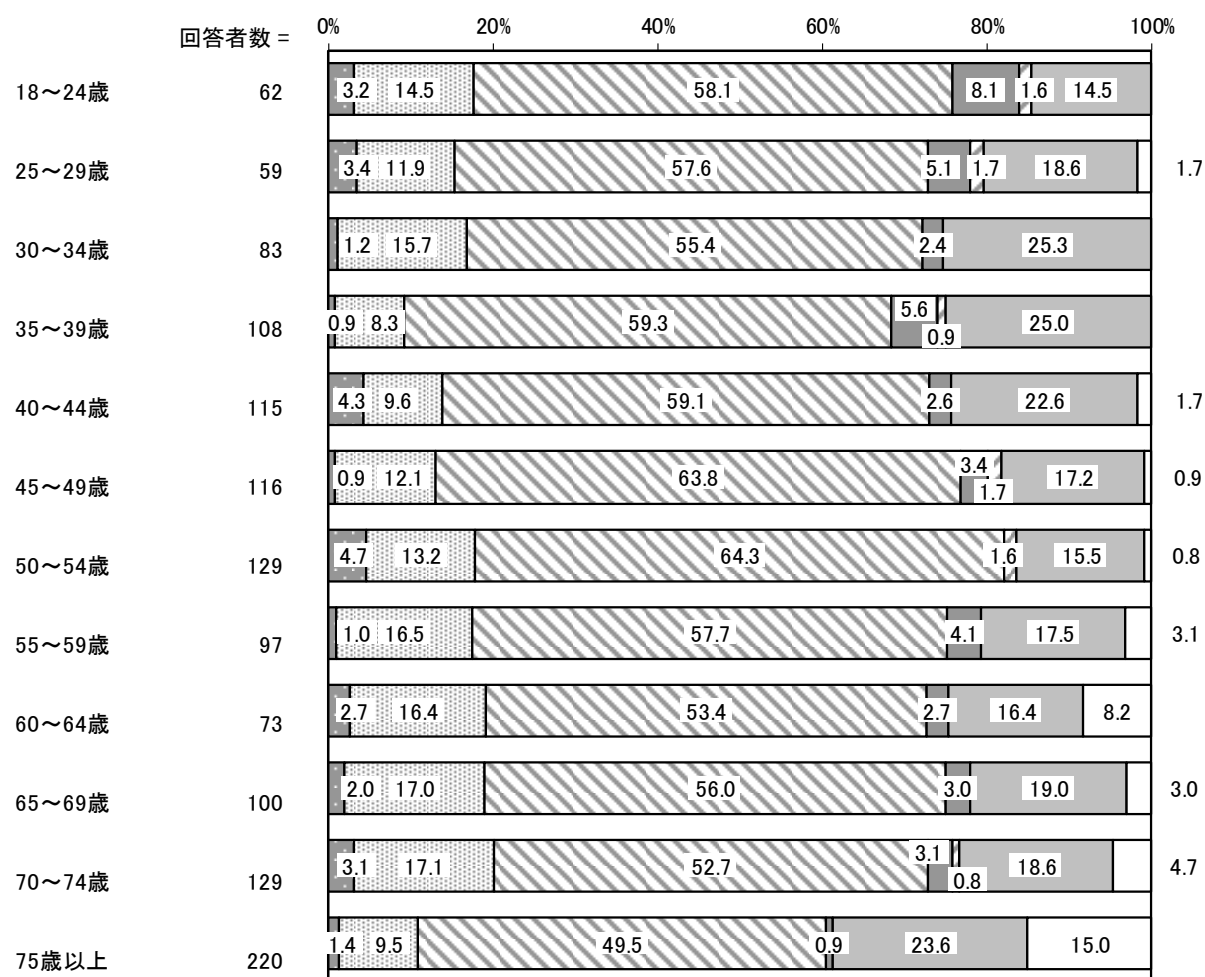
- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- ▨ わからない
- 無回答

(2) 家庭生活



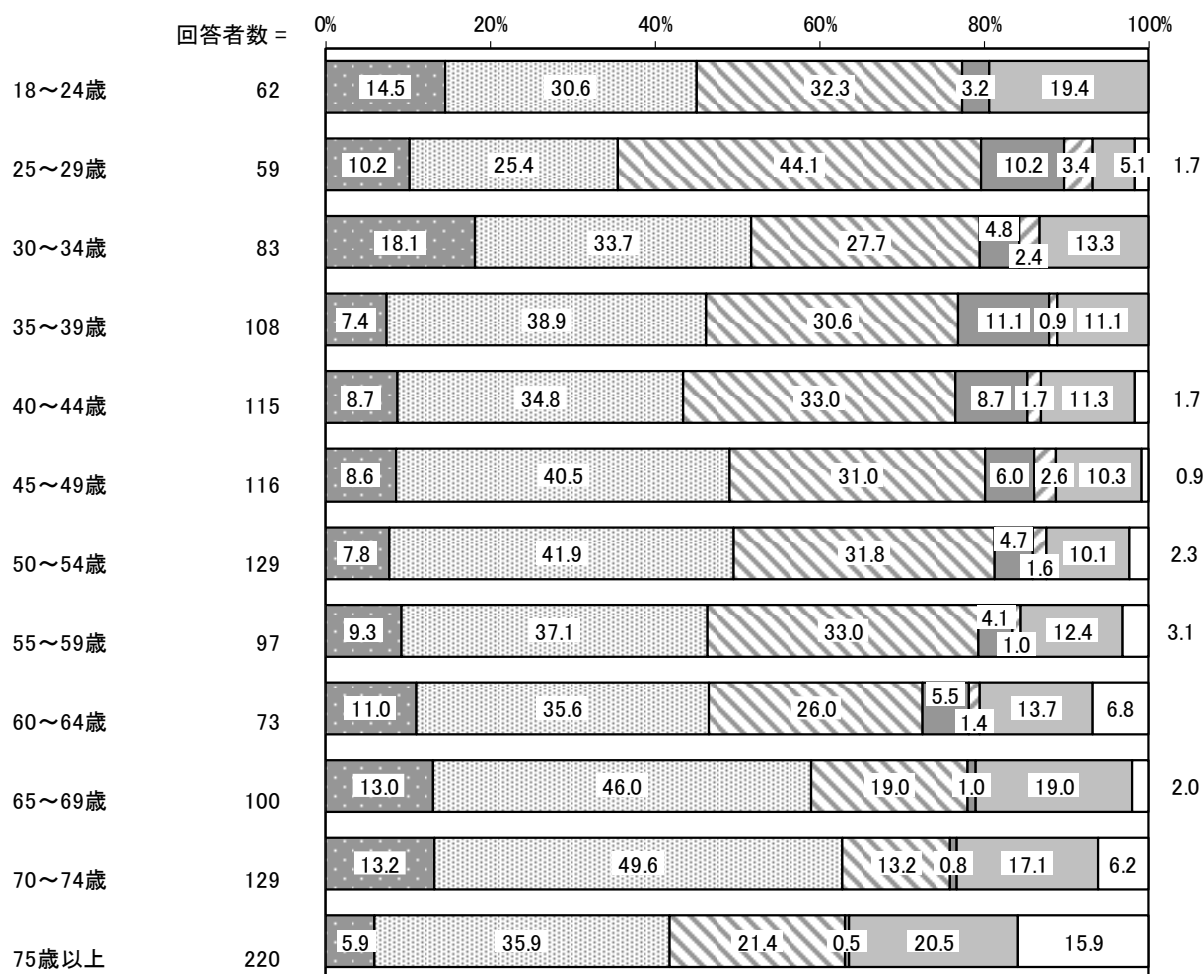
- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

(3) 学校教育の場



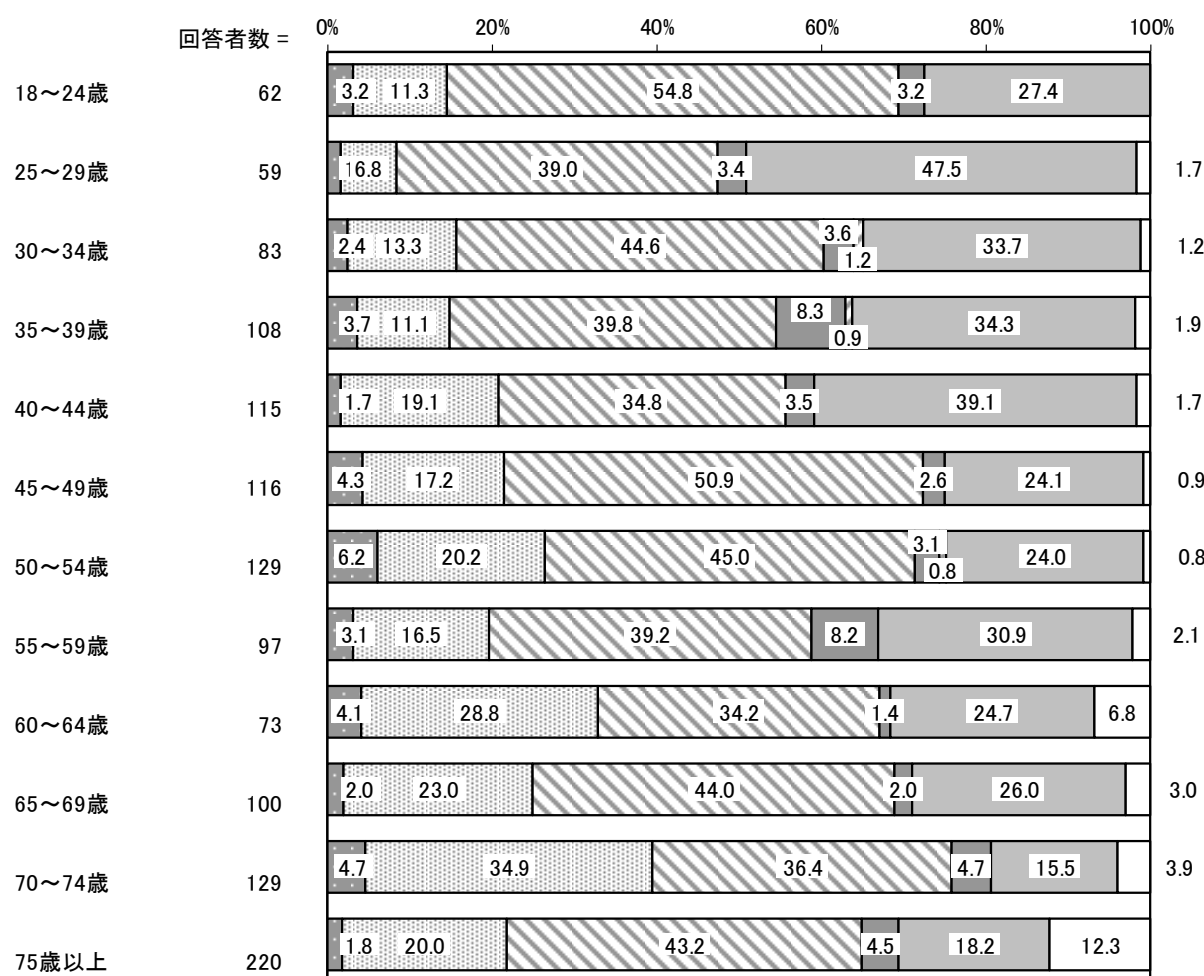
- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

(4) 職場



- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- ▨ どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

(5) 地域活動の場



- 男性の方が非常に優遇されている
- ▨ どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- ▨ 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

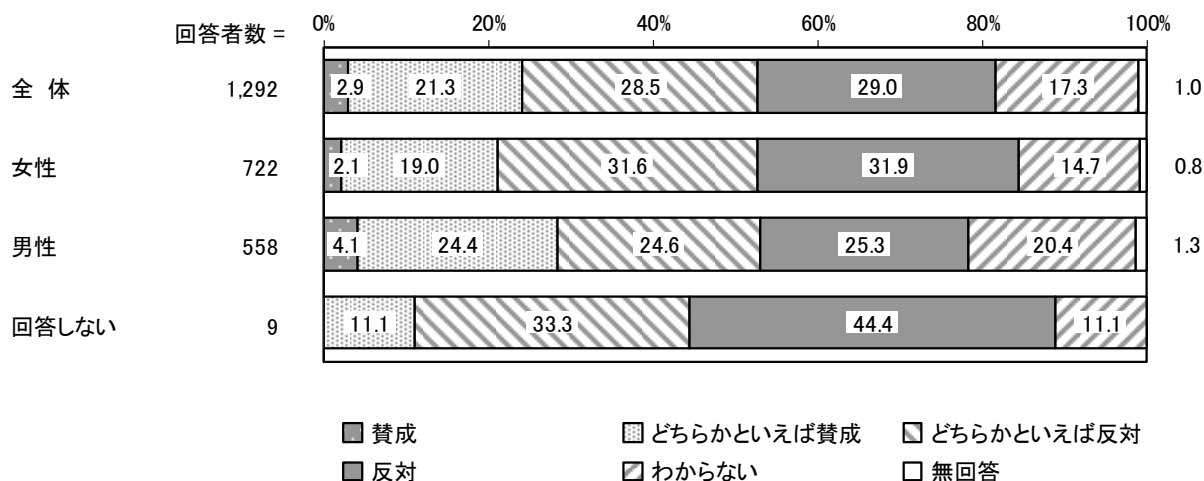
(13)「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方

問 58 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。

「賛成」と「どちらかといえば賛成」あわせた“賛成”の割合が 24.2%、「どちらかといえば反対」と「反対」をあわせた“反対”の割合が 57.5%、「わからない」の割合が 17.3%となっています。

【性別にみた「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方」の傾向】

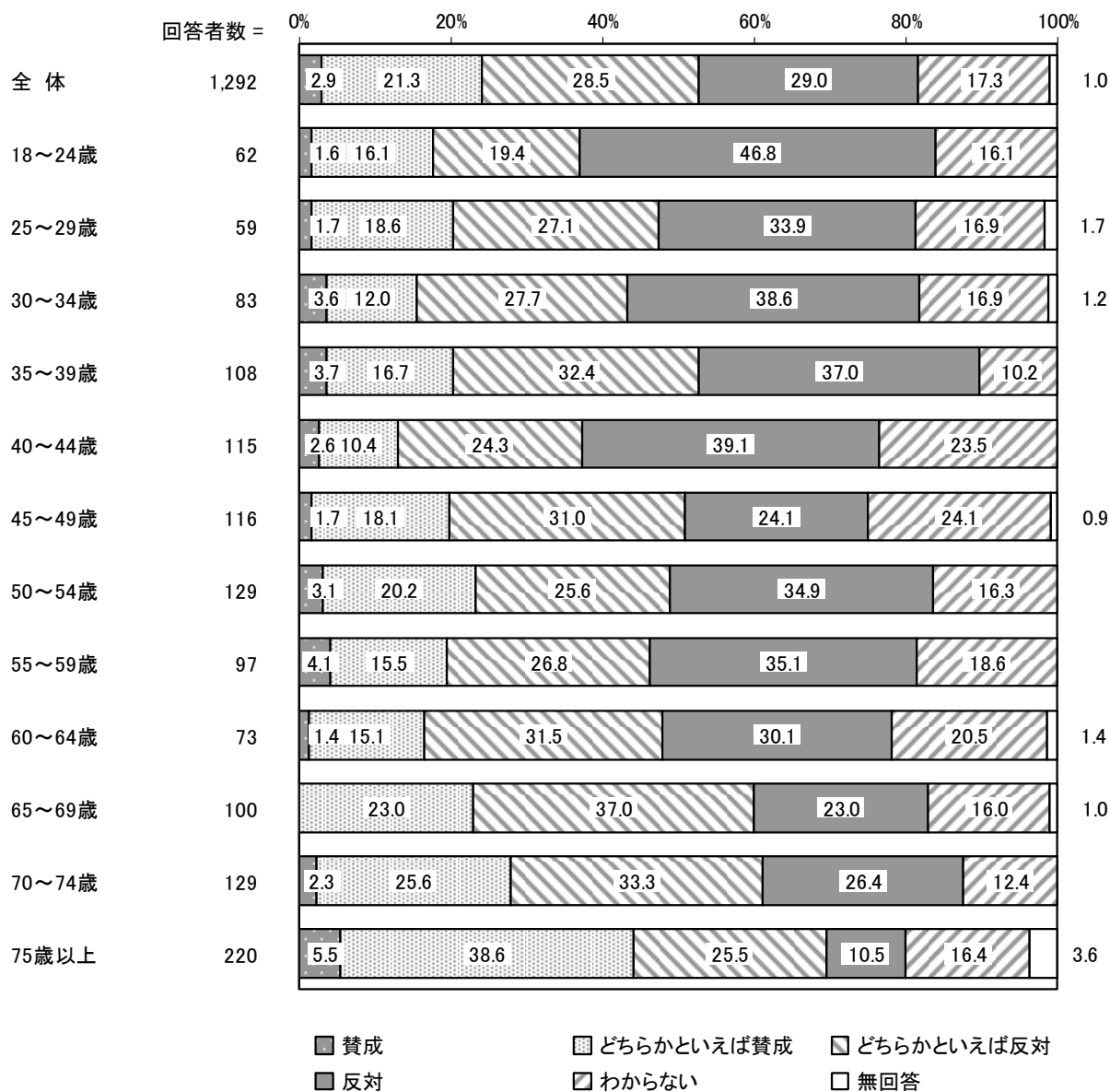
“賛成”と回答した人は、男性で 28.5%、女性で 21.1%と男性の方が 7.4 ポイント上回っています。



【年齢別にみた「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方」の傾向】

“賛成”と回答した人は、75歳以上で44.1%と最も高く、次いで70～74歳で27.9%、50～54歳で23.3%となっています。

“反対”と回答した人は35～39歳で69.4%と最も高く、次いで30～34歳で66.3%、18～24歳で66.2%となっています。



【国際交流について】

(14) 異文化理解の機会

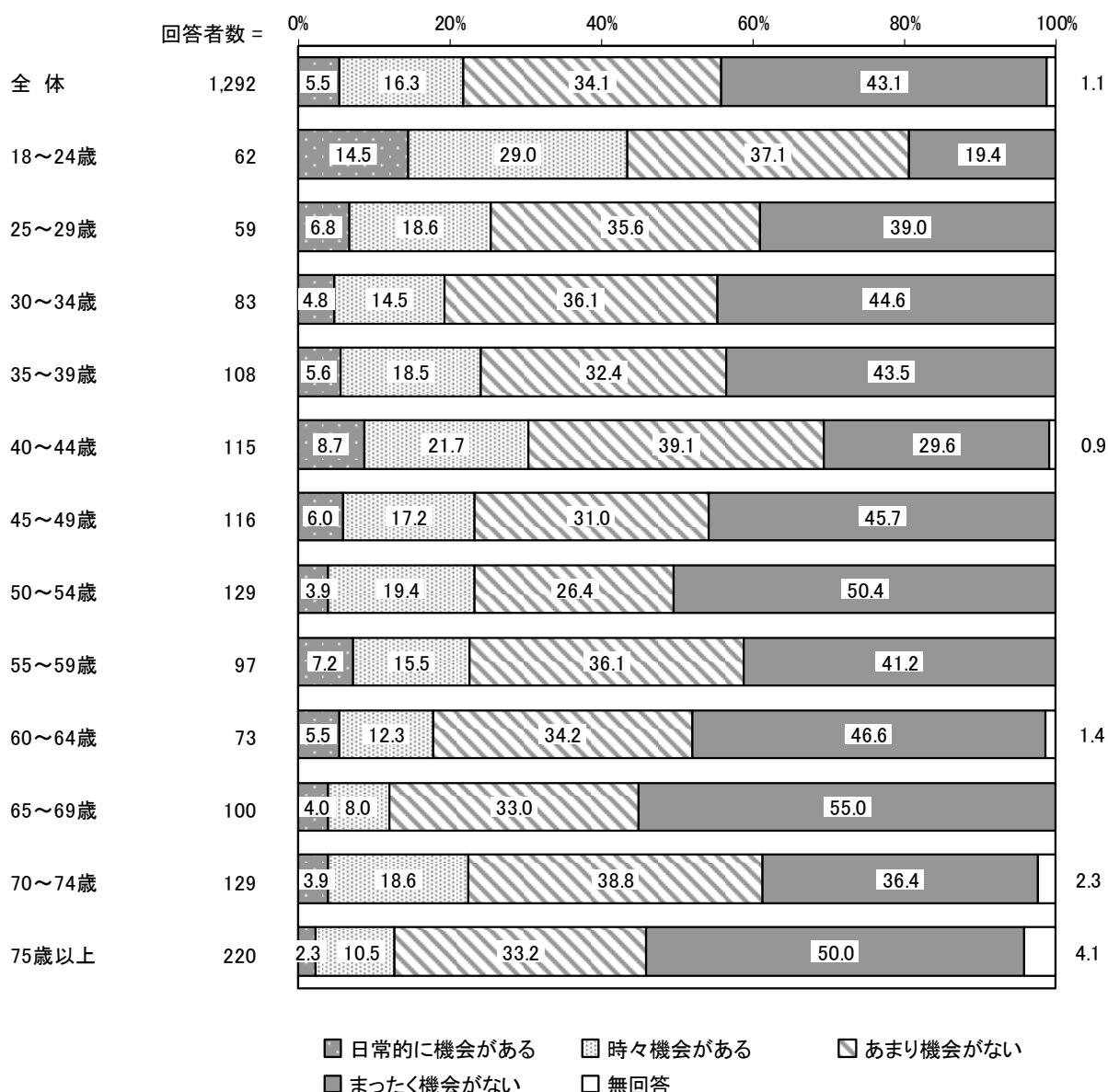
問 59 あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

「日常的に機会がある」と「時々機会がある」をあわせた“機会がある”の割合が 21.8%、「あまり機会がない」と「機会がない」をあわせた“機会がない”割合が 77.2%となっています。

【年齢別にみた「異文化への理解を深める機会」の傾向】

“機会がある”と回答した人は、18～24 歳で 43.5%と最も高く、次いで 40～44 歳で 30.4%、25～29 歳で 25.4%となっています。

“機会がない”と回答した人は 65～69 歳で 88.0%と最も高く、次いで 75 歳以上で 83.2%、60～64 歳で 80.8%となっています。



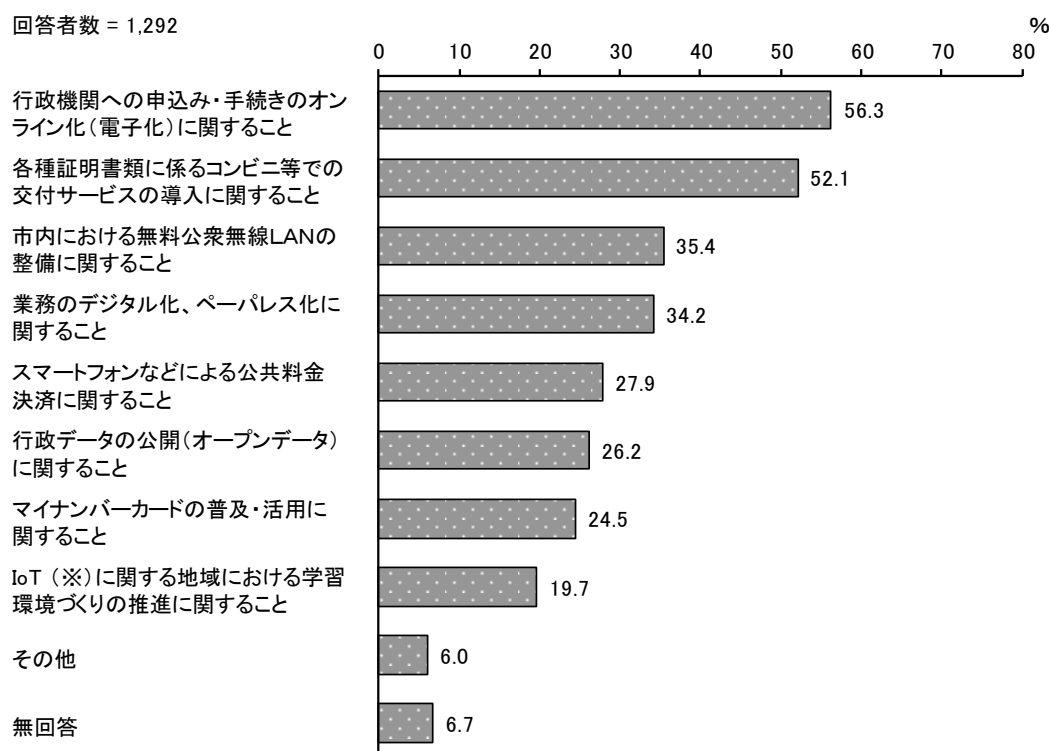
第 11 章 情報及び広報に関連することについて

【情報サービスの要望等について】

（１）情報化推進のため向上させるべき市民サービス

問 60 あなたは、今後、日進市が情報化を進めていく上で、どのような市民サービスをさらに向上させていく必要があると思いますか。あてはまるもの全てを選んでください。

「行政機関への申込み・手続きのオンライン化（電子化）に関すること」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「各種証明書類に係るコンビニ等での交付サービスの導入に関すること」の割合が 52.1%、「市内における無料公衆無線 LAN の整備に関すること」の割合が 35.4%となっています。



※IoT：インターネットとセンサーなどの機器を組み合わせることで課題解決に役立つ機能を発現させる仕組み。

【年齢別にみた「市民サービスの向上の必要性」の傾向】

「行政機関への申込み・手続きのオンライン化に関すること」と回答した人は、35～39 歳で 73.1%と最も高く、次いで 30～34 歳で 72.3%、40～44 歳で 69.6%となっています。

「各種証明書に係るコンビニ等での交付サービスの導入に関すること」と回答した人は、45～49 歳で 62.1%と最も高く、次いで 50～54 歳で 58.9%、35～39 歳で 57.4%となっています。

「市内における無料公衆無線 LAN の整備に関すること」と回答した人は、55～59 歳で 45.4%と最も高く、次いで 40～44 歳で 45.2%、50～54 歳で 43.4%となっています。

「業務のデジタル化、ペーパレス化に関すること」と回答した人は、40～44 歳で 47.8%と最も高く、次いで 30～34 歳で 47.0%、35～39 歳で 46.3%となっています。

単位：％

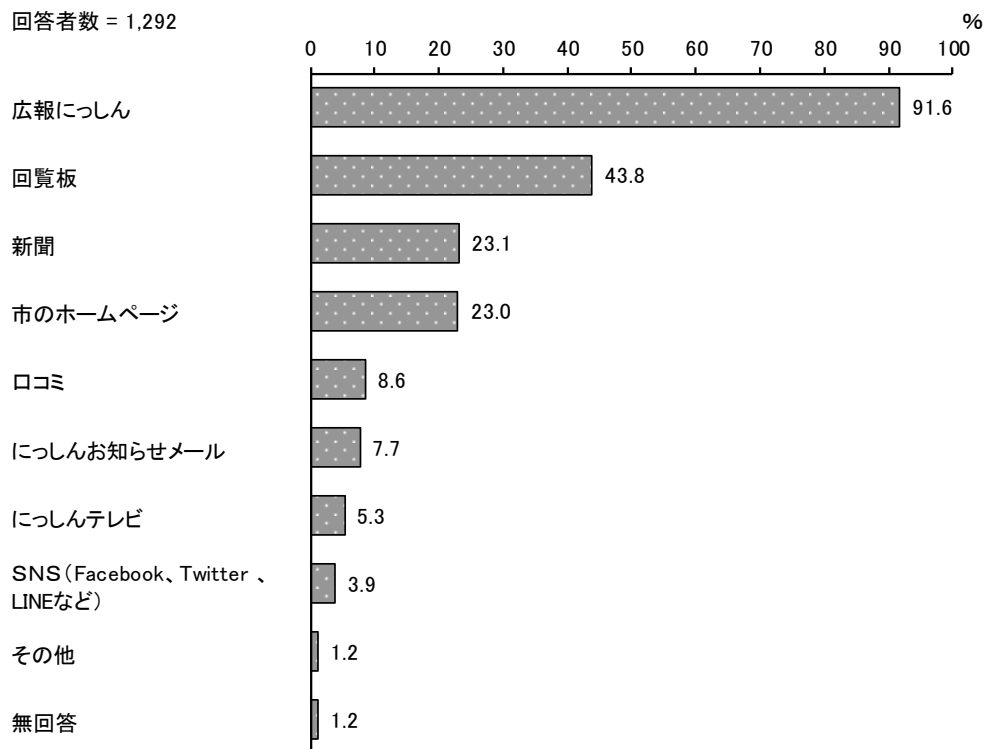
区分	回答者数 (件)	行政機関への申込み・手続きの オンライン化(電子化)に関すること	行政データの公開(オープンデータ)に 関すること	マイナンバーカードの普及・活用に 関すること	スマートフォンなどによる公共料金決済に 関すること	各種証明書類に係るコンビニ等での 交付サービスの導入に関すること	市内における無料公衆無線 LAN の整備に 関すること	学習環境づくりの推進に関すること	業務のデジタル化、ペーパレス化に 関すること	その他	無回答
全 体	1292	56.3	26.2	24.5	27.9	52.1	35.4	19.7	34.2	6.0	6.7
18～24 歳	62	58.1	24.2	9.7	32.3	35.5	41.9	30.6	41.9	3.2	4.8
25～29 歳	59	67.8	28.8	28.8	44.1	42.4	28.8	20.3	39.0	3.4	1.7
30～34 歳	83	72.3	24.1	25.3	43.4	51.8	31.3	22.9	47.0	6.0	2.4
35～39 歳	108	73.1	17.6	24.1	45.4	57.4	42.6	32.4	46.3	2.8	3.7
40～44 歳	115	69.6	18.3	25.2	35.7	53.0	45.2	30.4	47.8	6.1	3.5
45～49 歳	116	68.1	20.7	19.0	34.5	62.1	40.5	21.6	34.5	2.6	1.7
50～54 歳	129	60.5	14.7	20.9	22.5	58.9	43.4	21.7	38.0	2.3	1.6
55～59 歳	97	56.7	22.7	19.6	24.7	56.7	45.4	14.4	36.1	8.2	1.0
60～64 歳	73	67.1	35.6	28.8	31.5	54.8	41.1	19.2	34.2	4.1	5.5
65～69 歳	100	55.0	37.0	21.0	18.0	50.0	26.0	13.0	29.0	10.0	9.0
70～74 歳	129	31.8	35.7	26.4	15.5	52.7	32.6	13.2	17.8	9.3	10.9
75 歳以上	220	34.1	32.3	33.6	15.0	45.0	20.0	10.5	21.8	8.6	18.2

【広報にっしんについて】

（２）市政情報の入手によく利用する情報媒体

問 61 あなたは、日進市の「行政情報」について、どのように入手していますか。あてはまるもの全てを選んでください。

「広報にっしん」の割合が 91.6%と最も高く、次いで「回覧板」の割合が 43.8%、「新聞」の割合が 23.1%となっています。



【年齢別にみた「日進市の「行政情報」の入手方法」の傾向】

「広報にっしん」と回答した人は、55～59 歳で 96.9%と最も高く、次いで 60～64 歳以上で 95.9%、50～54 歳で 95.3%となっています。

「回覧板」と回答した人は、75 歳以上で 67.3%と最も高く、次いで 70～74 歳で 60.5%、65～69 歳で 56.0%となっています。

「新聞」と回答した人は、70～74 歳で 41.9%と最も高く、次いで 75 歳以上で 39.1%、65～69 歳で 36.0%となっています。

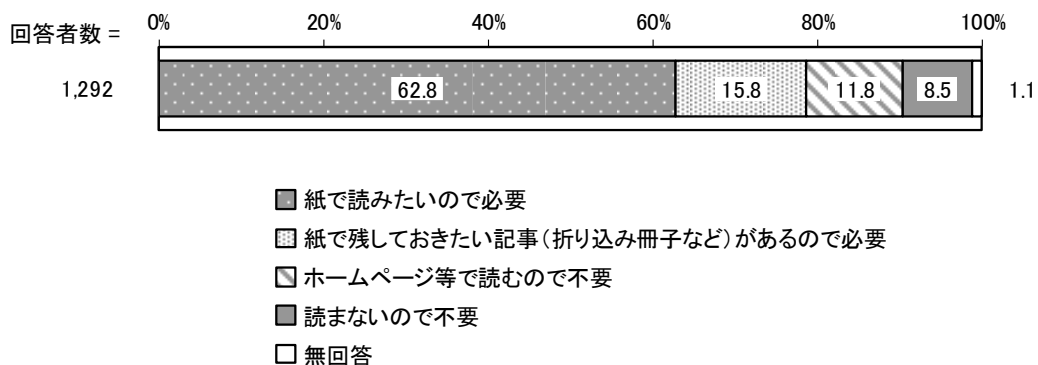
単位：％

区分	回答者数 (件)	広報にっしん	市のホームページ	SNS (Facebook、 Twitter、LINE など)	にっしんテレビ	新聞	回覧板	ロコミ	メール にっしんお知らせ	その他	無回答
全 体	1292	91.6	23.0	3.9	5.3	23.1	43.8	8.6	7.7	1.2	1.2
18～24 歳	62	61.3	21.0	11.3	4.8	22.6	27.4	4.8	3.2	3.2	1.6
25～29 歳	59	83.1	18.6	5.1	1.7	1.7	10.2	1.7	—	3.4	5.1
30～34 歳	83	88.0	22.9	2.4	1.2	8.4	24.1	9.6	6.0	1.2	—
35～39 歳	108	93.5	19.4	7.4	3.7	5.6	30.6	3.7	13.0	0.9	—
40～44 歳	115	91.3	30.4	5.2	2.6	16.5	34.8	5.2	17.4	0.9	0.9
45～49 歳	116	93.1	32.8	5.2	2.6	12.9	32.8	6.9	15.5	0.9	1.7
50～54 歳	129	95.3	24.8	3.9	2.3	15.5	35.7	6.2	11.6	—	—
55～59 歳	97	96.9	24.7	2.1	1.0	21.6	52.6	3.1	7.2	—	2.1
60～64 歳	73	95.9	28.8	2.7	5.5	27.4	45.2	4.1	—	1.4	—
65～69 歳	100	95.0	26.0	3.0	7.0	36.0	56.0	11.0	2.0	2.0	—
70～74 歳	129	94.6	16.3	3.1	10.9	41.9	60.5	15.5	0.8	1.6	1.6
75 歳以上	220	93.6	15.9	1.4	11.4	39.1	67.3	16.4	6.8	0.9	1.8

(3)「広報にっしん」の配達について

問 62 (★) あなたは、「広報にっしん」が毎月配達されることについてどのように感じていますか。

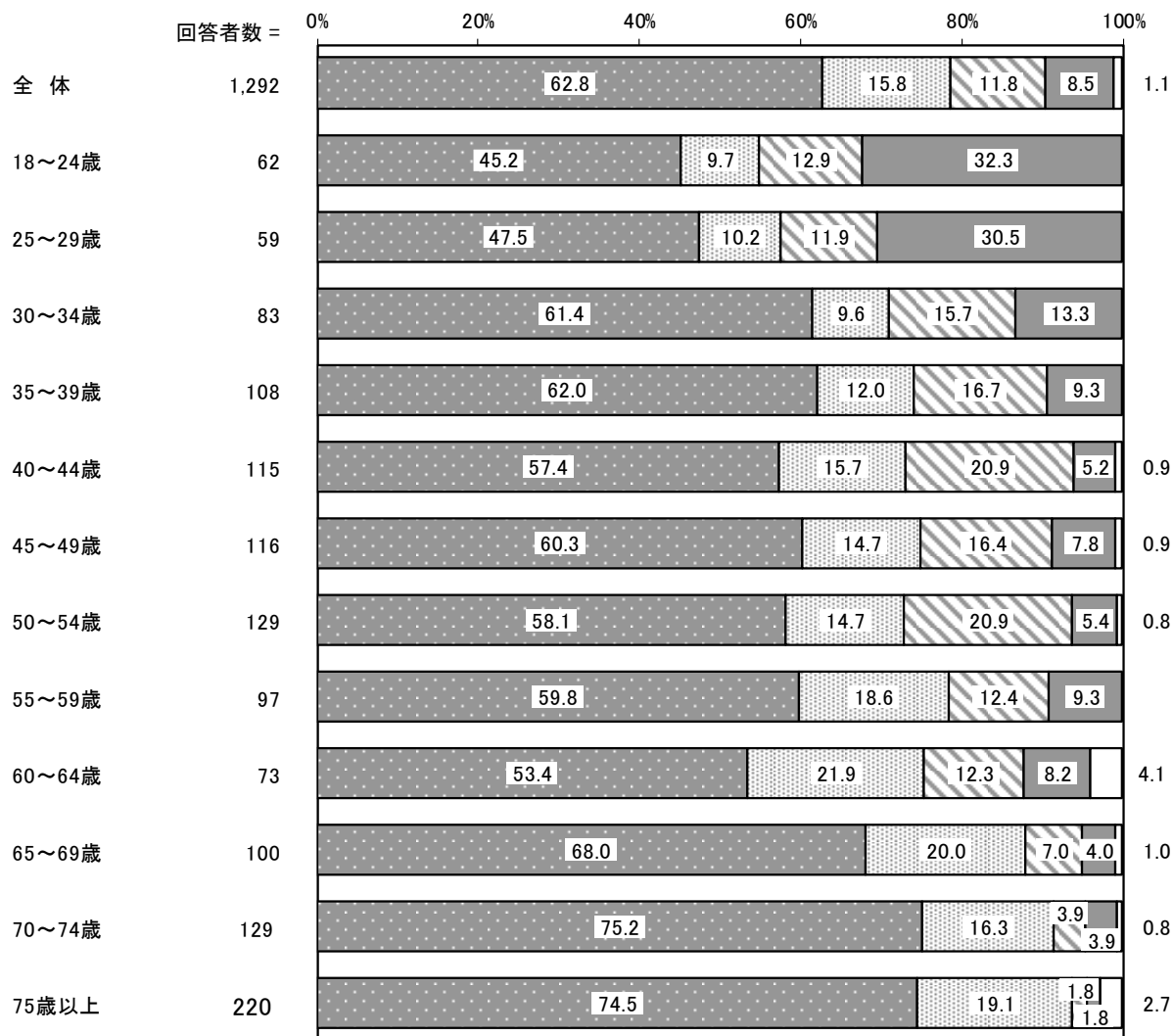
「紙で読みたいので必要」の割合が 62.8%と最も高く、次いで「紙で残しておきたい記事（折り込み冊子など）があるので必要」の割合が 15.8%、「ホームページ等で読むので不要」の割合が 11.8%となっています。



【年齢別にみた「市民サービスの向上の必要性」の傾向】

「紙で読みたいので必要」と回答した人は、70～74歳で75.2%と最も高く、次いで75歳以上で74.5%、65～69歳で68.0%となっています。

「ホームページ等で読むので不要」と回答した人は、40～44歳、50～54歳で20.9%と最も高く、次いで35～39歳で16.7%、45～49歳で16.4%となっています。



- 紙で読みたいので必要
- 紙で残しておきたい記事(折り込み冊子など)があるので必要
- ホームページ等で読むので不要
- 読まないので不要
- 無回答

【シティプロモーションについて】

(4) 日進市を推奨する気持ち

問 63 (★) あなたが日進市を知人友人に推奨する気持ちはどの程度ですか。最も強い気持ちを10、まったくない場合を0で回答してください。
※住環境、子育て、便利さ、行政サービス、伝統、将来性等、どの指標でも構いません。

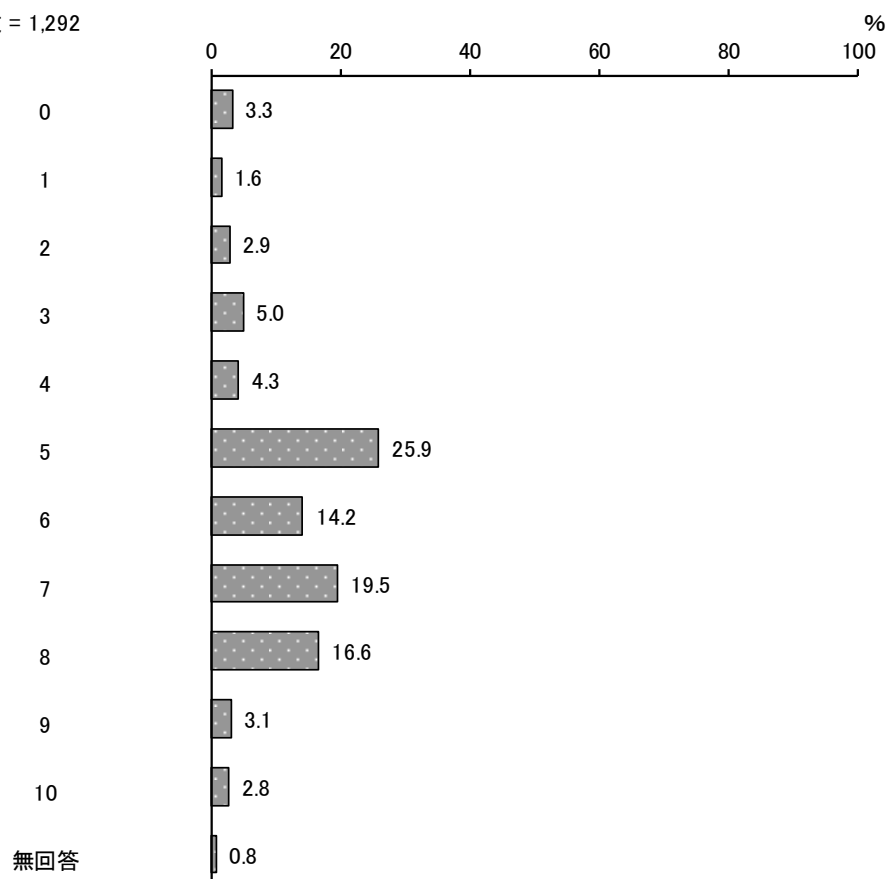
全体の平均点は5.84点となっています。

年代	18～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳
平均点(点)	6.11	5.92	6.43	6.54	6.18	5.85	5.81

年代	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳以上	全体
平均点(点)	5.72	5.86	5.46	5.28	5.55	5.84

点数別割合

回答者数 = 1,292



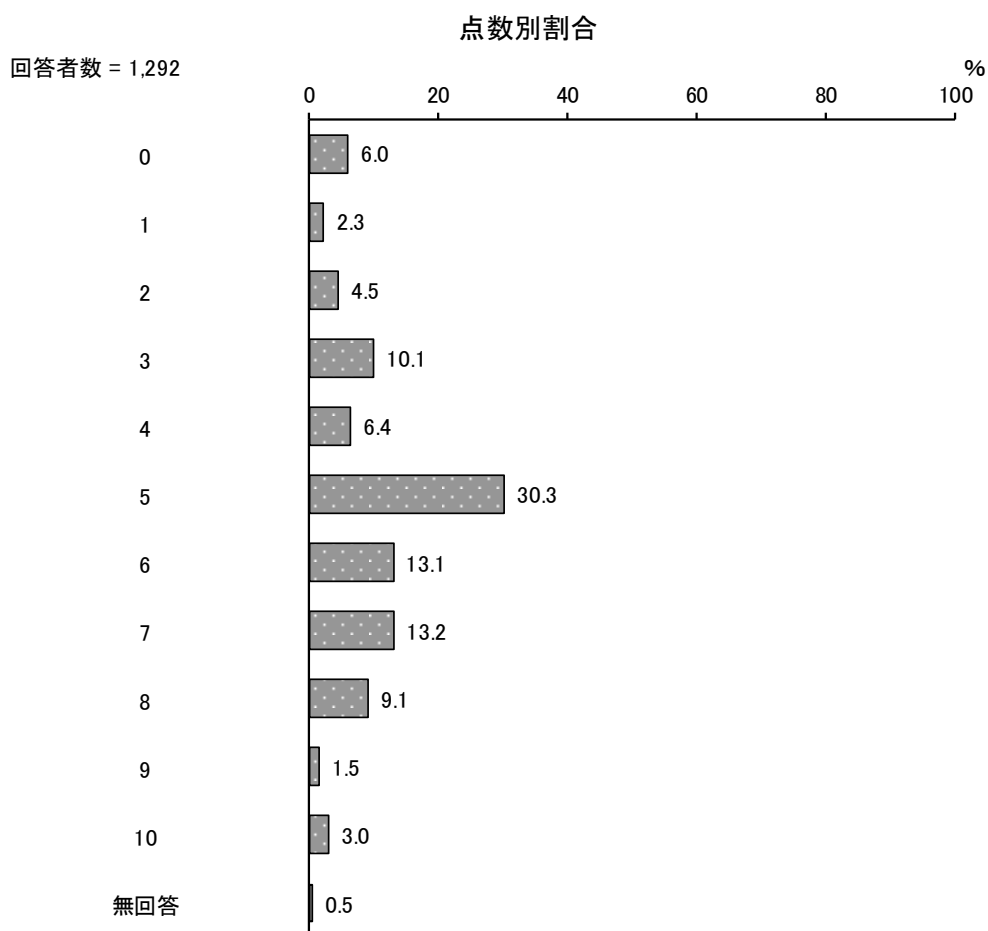
（５）日進市をよりよくするための気持ち

問 64（★） あなたが日進市をよりよくするために参加や行動しようとする気持ちはどの程度ですか。最も強い気持ちを 10、まったくない場合を 0 で回答してください。

全体の平均点は 5.09 点となっています。

年代	18～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳
平均点(点)	5.03	4.69	4.82	5.76	5.16	4.87	5.18

年代	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳以上	全体
平均点(点)	4.85	5.29	5.22	5.23	4.92	5.09



（６）日進市をよりよくしようと活動している人への感謝の気持ち

問 65（★） 日進市をよりよくしようと活動している人へのあなたの感謝の気持ちを表すと、どの程度ですか。最も強い気持ちを 10、まったくない場合を 0 で回答してください。

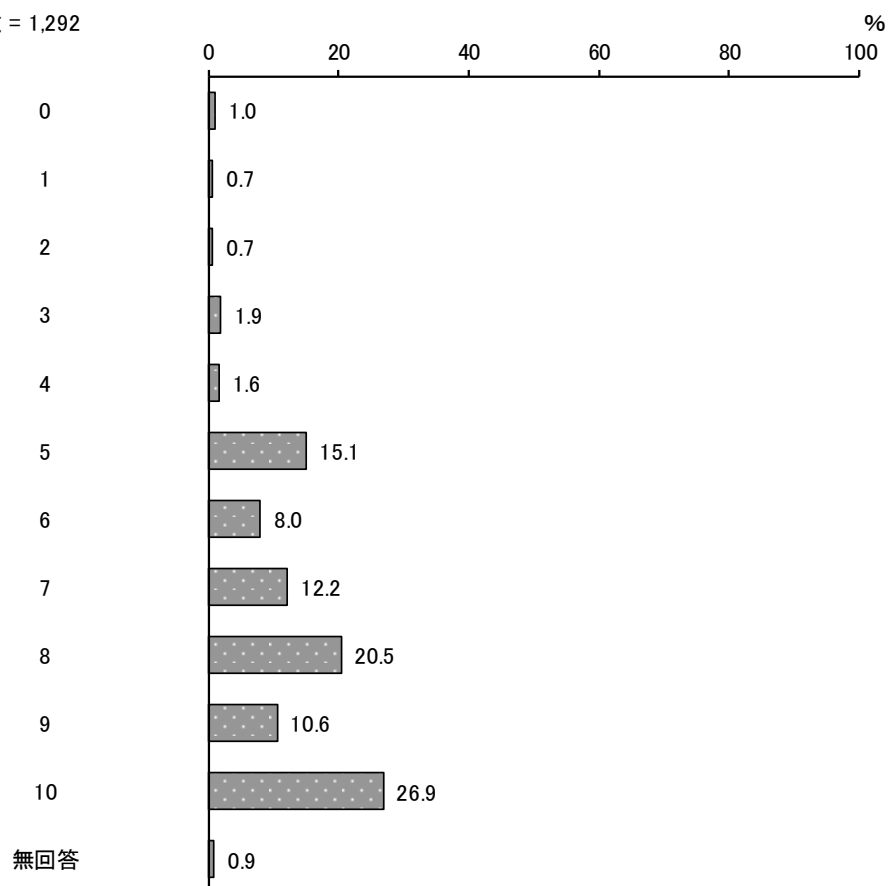
全体の平均点は 7.58 点となっています。

年代	18～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳
平均点(点)	7.84	7.27	7.87	8.36	7.59	7.76	7.53

年代	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳以上	全体
平均点(点)	7.59	7.64	7.55	7.37	7.14	7.58

点数別割合

回答者数 = 1,292



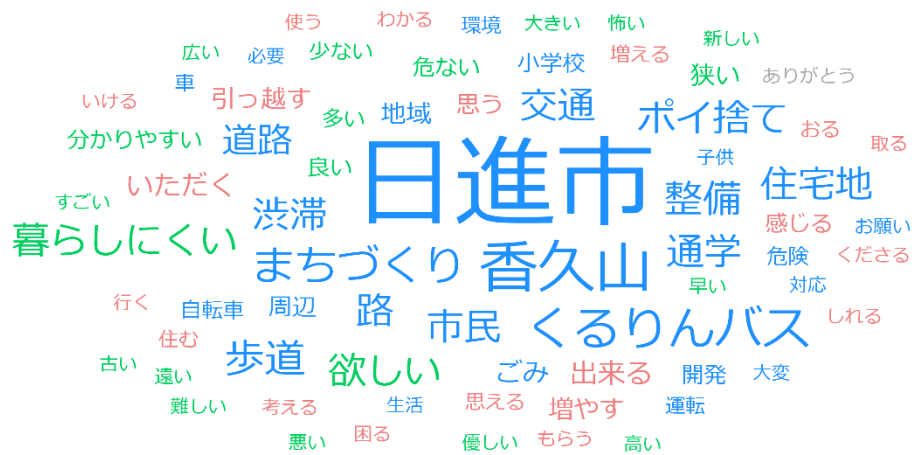
Ⅲ 参考資料

自由意見

※ユーザーローカル テキストマイニングツールにより分析

①ワードクラウド

スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示しています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています。



377 人の方から 400 件の回答をいただきました。

1. 福祉・健康・医療について

主な内容	件数
医療機関の充実	6
こども医療費無償化拡大などの福祉の充実	3
高齢者にやさしいまちづくりを	2
高齢者支援・福祉の充実	2
子育て支援の充実	2
働いている人でも参加出来る子育てコミュニティがほしい	1
予防接種助成の充実	1
その他福祉・健康・医療に関する意見	4
計	21

2. 安全・安心について

主な内容	件数
街路灯・防犯灯の整備・充実	4
通学路の安全確保	2
防犯対策の充実と強化	2
防災対策の充実	1
子どもの交通安全対策	1
運転者の交通マナーの向上	1
高齢者の交通の便利性の向上	1
その他安心・安全に関するご意見	5
計	17

3. 道路・歩道等について

主な内容	件数
歩道の新設・整備	20
車道の拡大・整備	11
横断歩道の整備と通学路の安全確保	11

主な内容	件数
計画的な道路整備	8
車道の新設	6
道路沿線等の雑草や植栽の管理	6
自転車道の整備	6
渋滞の緩和・公共交通機関の利便性向上	4
信号機の整備・充実	3
生活道路の整備	2
計	77

4. くるりんばすについて

主な内容	件数
くるりんばすの利便性向上	18
くるりんばすの路線の見直し・充実	7
くるりんばすの運賃の見直し	2
くるりんばすのバス停の増設	1
くるりんばすの運行時間の延長	1
計	29

5. 公共交通・駅前について

主な内容	件数
公共交通の利便性の向上	15
バス料金の見直し	4
バス路線の充実・本数の増便	4
高齢者が暮らしやすい公共交通機関の充実	4
敬老パスの実施	3
駅前の開発・駅ビルの新設	2
駅の改装	2
地下鉄の延伸	2
駅付近の街路灯の整備	1
駅の新設	1
その他公共交通・駅前に関するご意見	1
計	39

6. 都市基盤整備（住宅・市街地整備・公園・緑地・上下水道）について

主な内容	件数
子どもたちや市民のための公園や施設の新設	9
開発により緑が急速に少なくなっている	9
草刈り・清掃など公園の管理	8
街路樹・草木の管理	5
下水道の整備を進めてほしい	4
古い公園の遊具を新しくしてほしい	4
公共施設の整備	3
計画的な都市開発をしてほしい	3
もう少し緑や自然を残してほしい	3
条例で緑を残すように規制してほしい	2
道路渋滞の緩和	1
その他都市基盤整備に関するご意見	5
計	56

7. ごみ・資源、自然など環境について

主な内容	件数
ごみ収集場所の管理について	3
河川の整備・環境保全	3
その他のごみ・資源、自然など環境に関するご意見	2
ごみを戸別収集にしてほしい	2
カラスに荒らされないように対策してほしい	2
ごみ袋のサイズが小さい	1
ペットボトルの回収をしてほしい	1
ポイ捨てを減らしてほしい	1
その他のごみ・資源、自然など環境に関するご意見	2
計	17

8. 産業・観光について

主な内容	件数
道の駅に必要性を感じない	6
夢まつりなどイベントについて	5
駅周辺に商業施設をつくってほしい	3
道の駅より他のものに予算を回してほしい	3
道の駅に期待している	3
キャラクターで地域を盛り上げてほしい	2
道の駅の開発はやめてほしい	2
商業等の生活利便性を高めてほしい	1
城の周りを整備してほしい	1
あいち牧場の活用・観光資源化	1
その他産業・観光に関するご意見	2
計	29

9. 教育・生涯学習・文化・スポーツについて

主な内容	件数
保育施設・学校の新設	6
子どもの教育支援の充実	4
少人数学級の実現や学校規模の適性化	4
義務教育の質の向上	3
サークル活動や講座・イベントの充実	2
学校が遠い	2
図書館の充実	2
学区の見直し	2
学校の新設	1
支援センターの新設	1
子どもの教育や居場所の確保	1
子どもたちが楽しめるイベントがほしい	1
その他教育・生涯学習・文化・スポーツに関するご意見	8
計	38

10. 広報・広聴について

主な内容	件数
広報にっしんのペーパーレス化反対	3
広報にっしんを見やすく色々な情報を盛り込んでほしい	2
市政や議会についての情報を広報に載せてほしい	2
ホームページに NP0 の情報なども載せてほしい	1
市の行政について報道を丁寧に行ってほしい	1
日進市で便利に過ごせるような情報発信のアプリが欲しい	1
その他広報・広聴に関するご意見	2
計	12

11. 市民参加・自治活動について

主な内容	件数
回覧板をペーパーレス化していくと良い	1
市民も参加出来るプロジェクトがあると良い	1
お年寄りと地域社会とのかかわりの促進	1
地区の草刈や側溝の掃除は老夫婦世帯は免除してほしい	1
区費をなくしてほしい	1
色々な世代の方がコミュニケーションをとれる場所がほしい	1
計	6

12. 行政運営・財政運営について

主な内容	件数
役所の対応が悪い	2
日進市役所の対応、サービスはいつも丁寧で良い	2
水道料金を安くしてほしい	1
企業誘致してほしい	1
市議会議員の定員数の削減	1
選挙で投票所に出向くのが困難な者への支援	1
役所での手続きや公共施設でのサービスが不便	1
マンションの固定資産税をもっと安くして欲しい	1
10 年、20 年後を考えた税金の使い方をしてほしい	1
社会的弱者救済は年齢にとらわれない政策で臨んでほしい	1
その他行政運営や財政運営に関するご意見	8
計	20

13. 市政全般やまちについて

主な内容	件数
他市に負けない街づくりをしてほしい	7
住民の満足度を上げて行くことが重要	3
高齢者の方々へ温かい市であってほしい	3
パートナーシップ制度の導入	2
インフラに地域格差がある	1
市独自の支援があるとありがたい	1
地球温暖化防止にもっと力を入れてほしい	1
世の中の移り変わりに対応して行ってほしい	1
若い人が各地域で仕切れるような町にしてほしい	1
各種手続きのオンライン化、デジタル化を進めてほしい	1
豊かな環境を守るためのモデルとなるようなチャレンジを是非やってほしい	1
その他市政全般やまちに関するご意見	5
計	27

14. このアンケートについて

主な内容	件数
質問の量が多い	5
このアンケートを是非活かして頂きますようお願い致します	2
福祉に関してこのようなアンケートで見直してほしい	1
このアンケートの趣旨がよくわからなかった	1
このアンケート回答用紙は書きにくい	1
無作為ではなく意欲的な人の意見を聞くべき	1
こういうアンケートは大事だと思うので続けてほしい	1
計	12

調査票・回答用紙



アンケート調査へのご協力をお願い

質問用紙

日進市市民意識調査

本調査は、市民の皆さまのまちづくりへの多様なニーズを把握し、市政へ反映するものです。市内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に3,000人の方を選び、調査票を送らせていただきました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、市民の皆様の声を市政に活かしていくため、ぜひご協力いただきますようお願い申し上げます。

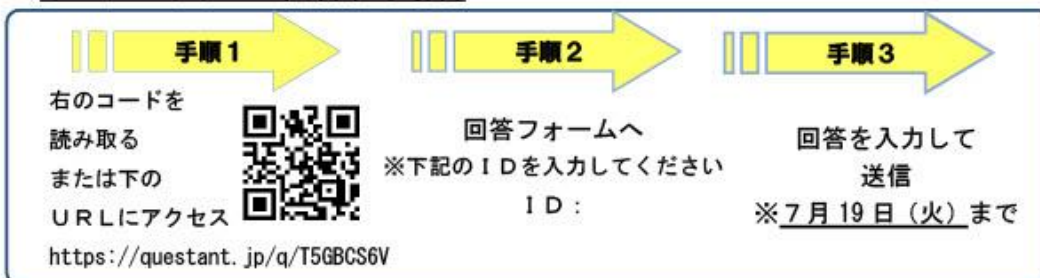
令和4年6月

日進市長 近藤 裕貴

▼ 郵送で回答する場合



▼ インターネットで回答する場合



◇回答に掛かる時間の目安は20分～30分程度です。

◇郵送とインターネット等の回答の重複があった場合は、到達日の早い回答を優先します。

◇該当する選択肢を1つ（または、指定の数だけ）選んで、その番号を所定の欄に記入してください。（問14と問57については選択肢の番号に○をつけていただく方法になりますのでご注意ください。）

◇また、「その他」を選択された場合は、具体的にその内容を所定の欄にご記入ください。

※ご回答の内容は、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

【お問い合わせ先】

日進市総合政策部企画政策課

TEL 0561-73-3176

FAX 0561-73-6845

E-mail seisaku@city.nisshin.lg.jp

1 あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 女性 | 2 男性 | 3 回答しない |
|------|------|---------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | |
|----------|----------|-----------|
| 1 18～24歳 | 5 40～44歳 | 9 60～64歳 |
| 2 25～29歳 | 6 45～49歳 | 10 65～69歳 |
| 3 30～34歳 | 7 50～54歳 | 11 70～74歳 |
| 4 35～39歳 | 8 55～59歳 | 12 75歳以上 |

問3 あなたの職業を教えてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 会社員（常勤） | ⇒ 問3-2へお進みください |
| 2 公務員・教職員（常勤） | |
| 3 パートタイマー・アルバイト・内職 | |
| 4 自営業・自由業 | |
| 5 農林業 | |
| 6 学生 | ⇒ 問4へお進みください |
| 7 専業主婦・主夫 | |
| 8 無職 | |
| 9 その他 | |

〈問3-2〉 問3で「1」～「6」と回答された方にお聞きします。あなたの通勤（就業）先、通学先はどちらですか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 自宅（在宅勤務含む） | 6 長久手市 |
| 2 自宅以外の日進市内 | 7 豊田市 |
| 3 名古屋市 | 8 1～7以外の愛知県内 |
| 4 東郷町 | 9 愛知県外 |
| 5 みよし市 | （ ）都・道・府・県 |

問4 あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 一戸建持ち家 | 4 賃貸マンション・アパート |
| 2 一戸建借家 | 5 社宅・寮 |
| 3 分譲マンション | 6 その他 |

問5 あなたのお宅に同居されている方を教えてください。あてはまるもの全てを選んでください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 乳児（1歳未満） | 7 75歳以上の方 |
| 2 乳児を除く小学校入学前の幼児 | 8 1～7以外の同居人がいる |
| 3 小学生 | 9 一人世帯（同居人はいない） |
| 4 中学生 | |
| 5 高校生 | |
| 6 65～74歳の方 | |

問6 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。小学校区がわからない方は、ご住所（町・丁目・字名まで）をご記入ください。

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| 1 西小学校区 | 6 香久山小学校区 |
| 2 東小学校区 | 7 梨の木小学校区 |
| 3 北小学校区 | 8 赤池小学校区 |
| 4 南小学校区 | 9 竹の山小学校区 |
| 5 相野山小学校区 | 10 わからない（町・丁目：_____）
（字名：_____） |

問7 あなたは、日進市に何年住んでいますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 3年未満 | 4 10年以上20年未満 |
| 2 3年以上5年未満 | 5 20年以上30年未満 |
| 3 5年以上10年未満 | 6 30年以上 |

問8 あなたは、生まれたときから日進市に住んでいますか。

- | |
|---|
| 1 生まれたときから日進市に住んでいる ⇒ 問9へお進みください |
| 2 他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた） ⇒ 問8-2へ
お進みください |

〈問8-2〉 問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きします。あなたが日進市に引っ越してきたきっかけは何ですか。あてはまるものを1つ選んでください。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 就職・就学・転勤・転職のため | 4 親または子どもと近居・隣居するため |
| 2 結婚のため | 5 住み替えがしたかったため |
| 3 親または子どもと同居するため | 6 その他 |

＜問 8－3＞ 問 8 で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた（戻ってきた）」と回答された方にお聞きます。あなたがお住まいとして日進市を選んだ理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

- 1 手頃な価格の土地または住宅があったため
- 2 手頃な家賃の住宅があったため
- 3 もともと土地または住宅を所有していたため
- 4 公共交通が通学・通勤に便利だったため
- 5 道路網が通学・通勤に便利だったため
- 6 高齢者・障害のある方への福祉が充実していたため
- 7 子育て環境が充実していたため
- 8 教育環境が充実していたため
- 9 緑が豊かで自然環境に恵まれていたため
- 10 その他
- 11 特に理由はない

問9 あなたの幸福度についてお聞きます。「とても幸せ」を10、「とても不幸」を0とすると、いくつになりますか。該当する番号を1つ選んでください。

「とても幸せ」 ←————→ 「とても不幸」									
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1 0

2 日進のまちについておたずねします。

問10 あなたは、日進市に愛着がありますか。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 愛着がある | 4 あまり愛着はない |
| 2 まあまあ愛着がある | 5 愛着はない |
| 3 どちらともいえない | |

問11 あなたは、日進市に対し、どのような良い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

- 1 大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい
- 2 名古屋市に近くて生活に便利である
- 3 開発が進み、人口も増えており、まちに活気がある
- 4 文化的施設が多く、文化が感じられる
- 5 生活環境がよく整備されており、暮らしやすい
- 6 交通の便が良く、生活に便利である
- 7 近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる
- 8 その他
- 9 特に良い印象はない

問12 あなたは、日進市に対し、どのような悪い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

- 1 田畑や山林が多く田舎くさい
- 2 名古屋市に依存しすぎており、まちの独自性に欠ける
- 3 開発が進み、自然環境が破壊されている
- 4 文化的施設が乏しく、文化が感じられない
- 5 生活環境の整備が遅れており、暮らしづらい
- 6 交通の便が悪く、暮らしづらい
- 7 近所づきあいなどが少なく、人情味に欠ける
- 8 その他
- 9 特に悪い印象はない

問13 あなたは、これからも日進市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 永住したい | ⇒ 問 13-2 へお進みください |
| 2 当分住み続けたい | |
| 3 いずれは転出したい | ⇒ 問 13-3 へお進みください |
| 4 すぐに転出したい | |

〈問 13-2〉 問 13 で「永住したい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 自然環境がよい | 11 職場が近くにあるなど通勤や仕事に便利である |
| 2 交通の便がよい | |
| 3 人間関係がよい | 12 住宅事情がよい |
| 4 住み慣れていて愛着がある | 13 行政サービスがよい |
| 5 公共施設が整っている | 14 福祉サービスが整っている |
| 6 都市基盤（道路・公園など）が整っている | 15 まちに将来性がある |
| 7 教育環境がよい | 16 その他 |
| 8 買い物に便利である | 17 特に理由はない |
| 9 親類が近くにいる | |
| 10 学校が近くにあるなど通学に便利である | |

⇒ 問 14 へお進みください

＜問 13－3＞ 問 13 で「いずれは転出したい」、「すぐに転出したい」と回答された方にお聞きします。あなたが転出をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1 自然環境がよくない | 11 職場が近くにないなど通勤や仕事に不便である |
| 2 交通が不便である | |
| 3 人間関係がうまくいかない | 12 住宅事情がよくない |
| 4 まちに愛着がもてない | 13 行政サービスがよくない |
| 5 公共施設が整っていない | 14 福祉サービスが整っていない |
| 6 都市基盤（道路・公園など）が整っていない | 15 まちに将来性がない |
| 7 教育環境がよくない | 16 その他 |
| 8 買い物に不便である | 17 特に理由はない |
| 9 親類が近くにいない | |
| 10 学校が近くにないなど通学に不便である | |

3 暮らしやすさの評価についておたずねします。

問14 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(37)の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。各項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選んでください。

★選択肢は、別紙「回答用紙」にあります。

問15 市政全般について、あなたはどの程度満足していますか。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 満足している | 4 やや不満である |
| 2 まあまあ満足している | 5 不満である |
| 3 どちらともいえない | |

問16 総合的にみて、あなたは日進市が住み心地のよいところだと思いますか。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 4 どちらかといえば住みにくい |
| 2 どちらかといえば住みやすい | 5 住みにくい |
| 3 どちらともいえない | |

4 福祉・健康に関連することについておたずねします

【子育て・子育て支援について】

問 17 あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 おおむねそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | |

【高齢者福祉・介護保険について】

問 18 あなたは今、生きがい（運動、趣味、社会参加など）を持って暮らしていると感じていますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 そう感じている | 4 あまり感じていない |
| 2 おおむね感じている | 5 まったく感じていない |
| 3 どちらともいえない | |

問 19 （この設問は40歳以上の方にお聞きします。）

あなたやあなたの家族が市内で介護が必要となったとき、必要な介護サービスを受けることができると感じていますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 そう感じている | 4 あまり感じていない |
| 2 おおむね感じている | 5 まったく感じていない |
| 3 どちらともいえない | |

【地域での助け合いについて】

問 20 あなたにとって、お住まいの地域は支えあって暮らしている地域だと思いますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 おおむねそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | |

問 21 あなたは、となり近所の人の困りごと（買い物やごみ出し、子どもの預かりなど）をお手伝いした経験がありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 22 あなたは、日進市は障害のある人が社会参加できるまちだと思いますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 おおむねそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | |

【健康について】

問 23 あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 非常に健康である | 3 あまり健康ではない |
| 2 おおむね健康である | 4 健康ではない |

問 24 あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 日常的に取り組んでいる | 3 あまりしていない |
| 2 時々取り組んでいる | 4 まったくしていない |

問 25 あなたは、健康診断*を受けていますか。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 毎年受けている | 3 4～5年に1回程度受けている |
| 2 2～3年に1回程度受けている | 4 5年以上受けていない |

※健康診断：人間ドック、特定健診、職場等での健診、後期高齢者医療健診、30代健診、がん検診等

問 26 あなたは、ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 27 あなたには、かかりつけ医*がいますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

問 28 あなたは、「救急医療情報センター*」またはホームページ「あいち救急ガイド」で休日や夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存知ですか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

5 安全・安心に関連することについておたずねします。

【防災について】

問 29 あなたのご家庭では、災害対策をしていますか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 対策をしている | 2 対策をしていない |
|-----------|------------|

6 環境共生に関連することについておたずねします。

【環境に配慮した取組について】

問 30 あなたは、ESD*をご存知ですか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※ESD：持続可能な社会を実現していくことを目指す学習や活動

問 31 あなたは、環境問題に関心を持ち、自ら学習活動に取り組んでいますか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 取り組んでいる | 2 取り組んでいない |
|-----------|------------|

問 32 あなたは、環境を意識した行動に取り組んでいますか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 取り組んでいる | 2 取り組んでいない |
|-----------|------------|

問 33 あなたは、温室効果ガスの削減（COOL CHOICE*など）を意識していますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 かなり意識している | 3 あまり意識していない |
| 2 おおむね意識している | 4 まったく意識していない |

※COOL CHOICE:2030 年度に温室効果ガスの排出量を 2013 年度比で 26%削減するという目標達成のため、脱炭素社会づくりに貢献する製品への買換え・サービスの利用・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしようという取組のことです。

問 34 あなたは、ごみの削減に向けた取組（4R*）を実施していますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 全てを実施している | 3 あまり実施していない |
| 2 おおむね実施している | 4 まったく実施していない |

※4R：リフューズ（ごみになるものを買わない）・リデュース（ごみ減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の 4 つのこと。

【自然環境について】

問 35 あなたの身近なところに緑にふれあえる場所がありますか。

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 ある | 2 ない | 3 わからない |
|------|------|---------|

問 36 あなたの身近なところに水に親しめる場所がありますか。

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 ある | 2 ない | 3 わからない |
|------|------|---------|

問 37 あなたは、自然とふれあう機会などを通じて生物多様性*の大切さを意識していますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 かなり意識している | 3 あまり意識していない |
| 2 おおむね意識している | 4 まったく意識していない |

※生物多様性：生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。

7 都市基盤に関連することについておたずねします。

【住環境について】

問 38 あなたは、お住まいの周辺の居住環境に魅力を感じますか。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 とても魅力を感じる | 4 あまり魅力は感じない |
| 2 それなりに魅力を感じる | 5 まったく魅力は感じない |
| 3 どちらともいえない | |

問 39 あなたのお住まいの周辺の公園は、施設・遊具などが利用しやすいですか。また、よく利用しますか。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 利用しやすいと思い、利用している | 4 利用しにくいと思うし、利用していない |
| 2 利用しにくいと思うが、利用している | 5 利用していないのでわからない |
| 3 利用しやすいと思うが、利用していない | |

【河川・排水路について】

問 40 大雨の気象情報が入った時、あなたは、ご自宅の浸水を心配されますか。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 とても心配になる | 3 あまり心配にはならない |
| 2 それなりに心配になる | 4 まったく心配にはならない |

8 産業振興に関連することについておたずねします。

【農業振興について】

問 41 あなたは、これまで日進市内で農業体験をしたことがありますか。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 日進市内で農業体験をしたことがある |
| 2 日進市内で農業体験をしたことはないが、日進市外で体験をしたことがある |
| 3 農業体験をしたことはないが、機会があれば体験をしたい |
| 4 農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない |

【観光振興について】

問 42 あなたは、市内に人に紹介したいと思う観光資源がありますか。

- | | | |
|------|------|---------|
| 1 ある | 2 ない | 3 わからない |
|------|------|---------|

〈問 42-2〉 問 42 で「ある」と回答された方にお聞きします。その観光資源とは、具体的に何ですか。

【食育について】

問 43 あなたは、食育※に関心がありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

※食育：一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識等を楽しく身に付けるための学習等の取組。

9 生涯学習に関連することについておたずねします。

【芸術文化について】

問 44 あなたは、市内での生活で芸術文化を身近に感じていますか。また、市内での芸術文化活動※に参加していますか。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 身近に感じているし、活動に参加している | 3 身近に感じているが、活動に参加はしていない |
| 2 身近に感じていないが、活動に参加したい | 4 身近に感じていないし、活動に参加したくない |
| 5 わからない | |

※芸術文化（音楽を含む）活動：創作・発表・鑑賞・学習・交流・音楽などの活動

【文化財について】

問 45 あなたは、市内の指定文化財※及び国登録有形文化財（建造物）※を、一つでもご存知ですか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※市内の指定文化財：臥龍の松、白山第1号墳、天地社「旧本殿」、天地社「狛犬」、妙仙寺「山門」、香久山古窯（岩崎45号窯）、岩藤天王祭山車（チョウチングルマ）、鳥鈕蓋、陶印（2種）、聖人塚

※市内の国登録有形文化財（建造物）：旧市川家住宅

【スポーツについて】

問 46 あなたは、過去1年間に何日くらいスポーツ※をしましたか。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 週に3日以上（年151日以上） | ⇒ 問47へお進みください |
| 2 週に1～2日（年51～150日） | |
| 3 月に1～3日（年12～50日） | |
| 4 3ヶ月に1～2日（年4～11日） | |
| 5 年に1～3日 | |
| 6 日数まではわからないがスポーツをした | ⇒ 問46-2へお進みください |
| 7 スポーツをしなかった | |

※この調査での「スポーツ」には、記録や成績を競う競技スポーツ以外にも、楽しむ事や体を動かす事を目的としたレクリエーションスポーツ、ウォーキング等を含めています。

＜問 46-2＞ 問 46 で「スポーツをしなかった」と回答された方にお聞きします。あなたが、過去 1 年間、スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。あてはまるものを 2 つまで選んでください。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 忙しくて時間がないから | 8 必要な情報（場所、内容等）が入手できないから |
| 2 子どもや親等をみてくれる人がいないから | 9 費用がかかるから |
| 3 体が弱いから | 10 スポーツが好きではないから |
| 4 年をとったから | 11 機会がなかったから |
| 5 場所や施設がないから | 12 面倒だから・特に理由はない |
| 6 仲間がいないから | 13 その他 |
| 7 指導者がいないから | 14 わからない |

10 行政運営・市民協働に関連することについておたずねします。

【自治基本条例について】

問 47 あなたは、「日進市自治基本条例※」をご存知ですか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成 19 年 10 月に施行された。

【総合計画について】

問 48 あなたは、第 6 次日進市総合計画をご存知ですか。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

【SDGs について】

問 49 あなたは、SDGs という言葉について知っていますか。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 言葉も意味も知っている | ⇒ 問 49-2 へお進みください |
| 2 言葉も意味も大体知っている | |
| 3 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない | ⇒ 問 50 へお進みください |
| 4 知らない | |

＜問 49-2＞ 問 49 で「言葉も意味も知っている」、「言葉も意味も大体知っている」と回答された方にお聞きします。あなたは、普段の生活の中で SDGs を意識して行動していますか。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 している | 4 していない |
| 2 どちらかといえばしている | 5 わからない |
| 3 どちらかといえばしていない | |

【市民参加について】

問 50 あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 おおむねそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

【市民自治活動について】

問 51 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 参加したことがある | 3 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2 参加したことはないが、今後してみたい | 4 その他 |

問 52 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 参加したことがある | 3 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2 参加したことはないが、今後してみたい | 4 その他 |

問 53 あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 おおむねそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | |

問 54 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 参加したことがある | 3 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2 参加したことはないが、今後してみたい | 4 その他 |

問 55 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1 参加したことがある | 3 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2 参加したことはないが、今後してみたい | 4 その他 |

【人権尊重について】

問 56 あなたは、ご自身の人権が尊重されていると思いますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 そう思う | 4 あまりそう思わない |
| 2 おおむねそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

【男女平等について】

問 57 あなたは、(1)～(5)の各分野について、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、○印をつけて下さい。

★選択肢は、別紙「回答用紙」にあります。

問 58 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方について、どう思いますか。

- | | |
|--------------|---------|
| 1 賛成 | 4 反対 |
| 2 どちらかといえば賛成 | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば反対 | |

【国際交流について】

問 59 あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 日常的に機会がある | 3 あまり機会がない |
| 2 時々機会がある | 4 まったく機会がない |

11 情報及び広報に関連することについておたずねします。

【情報サービスの要望等について】

問 60 あなたは、今後、日進市が情報化を進めていく上で、どのような市民サービスをさらに向上させていく必要があると思いますか。あてはまるもの全てを選んでください。

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1 行政機関への申込み・手続きのオンライン化（電子化）に関すること | 6 市内における無料公衆無線LANの整備に関すること |
| 2 行政データの公開（オープンデータ）に関すること | 7 IoT [※] に関する地域における学習環境づくりの推進に関すること |
| 3 マイナンバーカードの普及・活用に関すること | 8 業務のデジタル化、ペーパーレス化に関すること |
| 4 スマートフォンなどによる公共料金決済に関すること | 9 その他 |
| 5 各種証明書類に係るコンビニ等での交付サービスの導入に関すること | |

※IoT：インターネットとセンサーなどの機器を組み合わせで課題解決に役立つ機能を発現させる仕組み。

問 61 あなたは、日進市の「行政情報」について、どのように入手していますか。あてはまるものを全てを選んでください。

- 問 62 あなたは、「広報にっしん」が毎月配達されることについてどのように感じていますか。

- 問 63 あなたが日進市を知人友人に推奨する気持ちはどの程度ですか。最も強い気持ちを10、まったくない場合を0で回答してください。

問 64 あなたが日進市をよりよくするために参加や行動しようとする気持ちはどの程度ですか。最も強い気持ちを10、まったくない場合を0で回答してください。

問 65 日進市をよりよくしようと活動している人へのあなたの感謝の気持ちを表すと、どの程度ですか。最も強い気持ちを10、まったくない場合を0で回答してください。

165

以上でアンケートは終わりです。

数多くの設問へのご回答にご協力いただき、ありがとうございました。
ご記入済の回答用紙は、7月19日（火）までに同封の返信用封筒に入れて、
ポストに投函してください。



ニッシー

日進市市民意識調査 回答用紙

ID: ●●●●●

- 回答は、このシートにご記入ください。□の中にあなたが選んだ選択肢の番号を記入いただく方法がほとんどですが、問14と問57については選択肢の番号に○をつけていただく方法になりますので、ご注意ください。
- また、「その他」を回答した場合には、その具体的な内容を記入していただく質問もあります。
- 別冊の質問用紙の問番号と回答用紙の問番号がずれることがないように、確認していただきながらご記入ください。

問1 問2 問3 問3-2 「9 愛知県外」を ()
回答した場合 ⇒ 都・道・府・県

問4 「6 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問5

問6 「10 わからない」 (町・丁目:) (字名:)
回答した場合 ⇒

問7 問8 問8-2 「6 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問8-3 「10 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問9 問10 問11 「8 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問12 「8 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問13 問13-2 「16 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問13-3 「16 その他」を 具体的に
回答した場合 ⇒

問14 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(37)の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。また、どの程度重要と思いますか。

	満足度					重要度				
	満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	まあ重要	いささか重要でない	あまり重要でない	重要でない
回答例) ○○○○○	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
自然・環境や安全・安心な暮らしなどについて										
(1) 池、川、山林など自然があること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 田畑や森林などの景観	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 川や池などの水質	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) ごみ処理・再資源化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 環境にやさしいまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	満足度					重要度				
	満 足	まあ 満足	どちら かとも いえない	やや 不満	不 満	重 要	まあ 重要	どちら かとも いえない	重要 でない あまり	重要 でない
(7) 近隣の側溝などの水はけ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 公害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 防犯や治安	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 交通安全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) 消防体制・救急体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) 地震や風水害などの災害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市計画や交通計画、その整備などについて										
(14) 街並みや道路景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) 公園・緑地の管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) 道路の維持管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) 区画整理などの宅地の供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 空家対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19) 大型店舗の立地	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20) 公共交通の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) くるりんばすの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 自動車による道路（車道）の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 自転車や徒歩による道路（歩道）の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
福祉サービスや教育などについて										
(24) 健康診断などの保健予防体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25) 医療機関（医科・歯科）の数、診療科目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) 夜間・休日の医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27) 障害者（児）に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(28) 高齢者に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(29) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
余暇活動や生涯学習などについて										
(30) 働く場や機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(31) 市政への市民参加の機会や場	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(32) 学習の場と機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33) コミュニティなど地域の活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
その他										
(34) まつりなどのイベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35) 消費生活トラブルに関する周知啓発や相談の機会の確保（安全な消費生活の確保）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(36) 市職員の市民への対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37) 市政情報の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 15		問 16		問 17		問 18		問 19		問 20		問 21	
問 22		問 23		問 24		問 25		問 26		問 27		問 28	
問 29		問 30		問 31		問 32		問 33		問 34		問 35	

問 36 問 37 問 38 問 39 問 40 問 41

問 42 「1 ある」を
回答した場合 ⇒ 具体的に 問 43 問 44

問 45 問 46 問 46-2 「13 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 47 問 48 問 49 問 49-2 問 50

問 51 「4 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 52 「4 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 53 問 54 「4 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 55 「4 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 56

問 57 (1)～(5)の各分野について、男女の地位は平等になっていると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	男性の方が非常に 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇さ れている	平 等	どちらかといえば 女性の方が優遇さ れている	女性の方が非常に 優遇されている	わからない
(1) 社会全体	1	2	3	4	5	6
(2) 家庭生活	1	2	3	4	5	6
(3) 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
(4) 職場	1	2	3	4	5	6
(5) 地域活動の場	1	2	3	4	5	6

問 58 問 59 問 60

「9 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 61

「9 その他」を
回答した場合 ⇒ 具体的に

問 62 問 63 問 64 問 65

日進市のまちづくりに関して、ご意見などがございましたらご自由にお書きください。

令和 5 年 2 月 発行

令和 4 年度日進市市民意識調査報告書

〒470-0192 日進市蟹甲町池下 268 番地

日進市 総合政策部 企画政策課

電話 (0561) 73-3176

F A X (0561) 73-6845

HP <https://www.city.nisshin.lg.jp>